

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

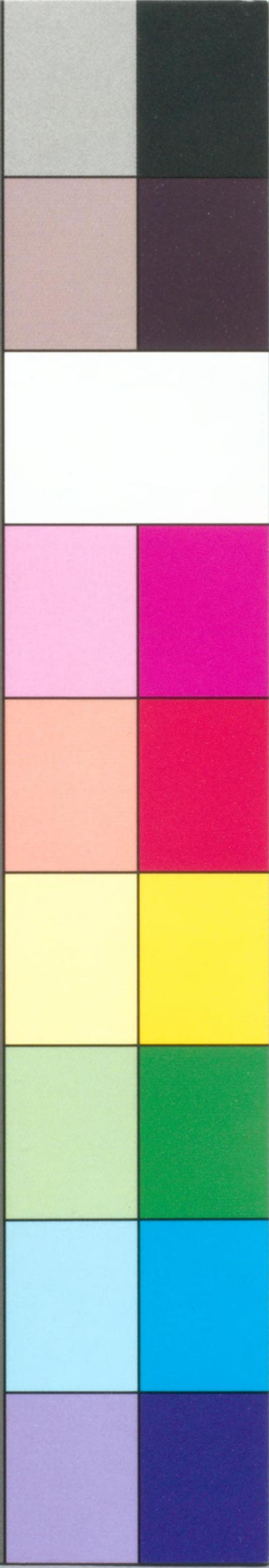
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

書誌第1號B

本洲沿岸水路誌

第 2 卷

總記 航路記

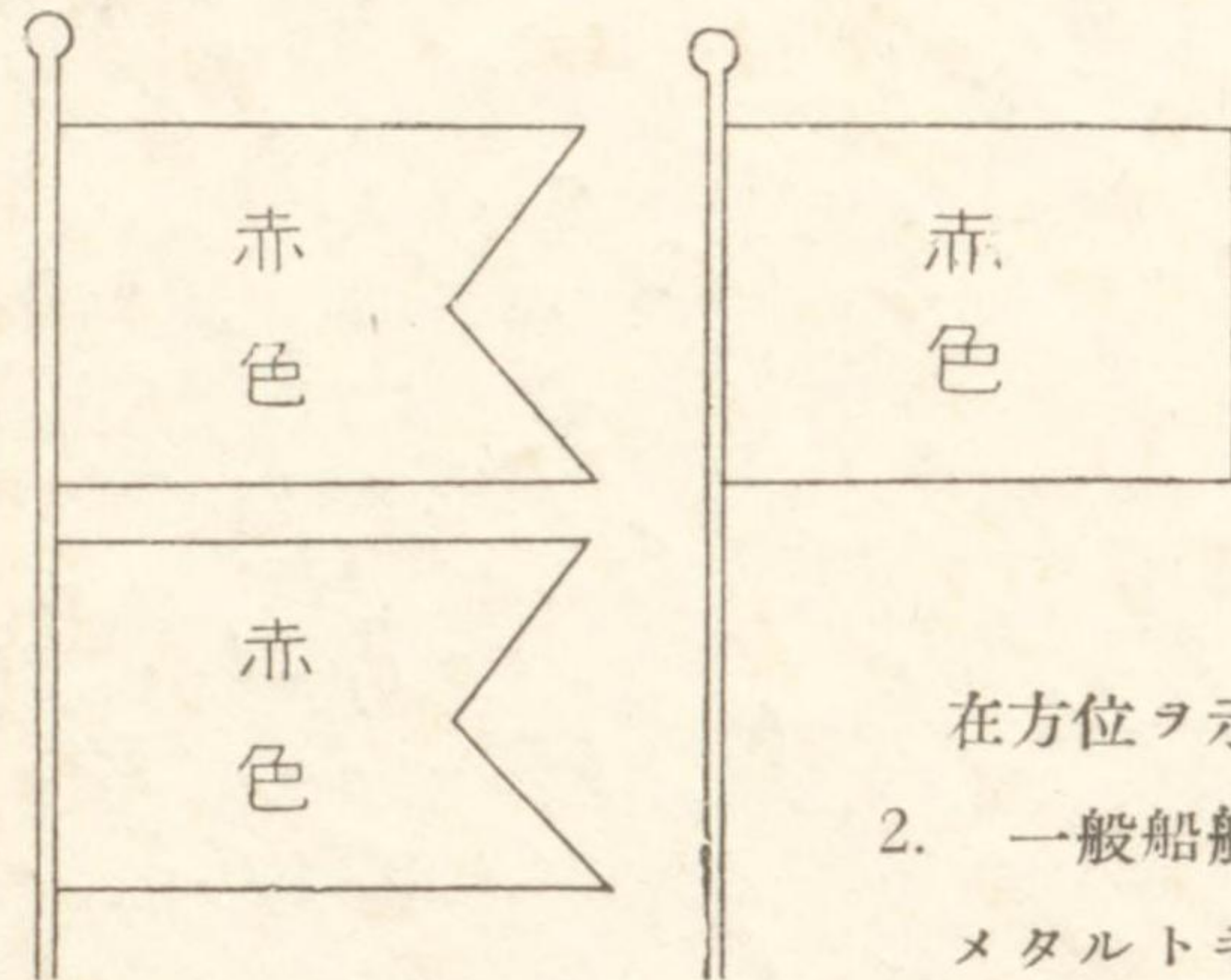
本洲北西岸及北岸

昭和6年11月刊行

水 路 部

帝國領海内及其附近ニ於テ潜水艦作業中認識困難ヨリ生ズル衝突等ノ危害ヲ豫防スル爲潜水艦所在ノ海面ヲ通航シ若クハ同海面附近ニ作業スル船舶ハ左ノ諸號ニ注意スヘシ

1. 潜水艦潜航行中ハ一般水上船舶ニ對シ自艦ノ所在ヲ表示スル爲潜望鏡頂又ハ假製橋頂ニ適



宜帆布又ハ金屬製ノ赤色方形標識ヲ掲ク
潜水艦作業中之ヲ隨伴スル艦船アルトキハ該艦船ニ於テB旗(赤旗)2箇ヲ連綴橋頭又ハ桁端ニ掲揚シ以テ附近5哩以内ニ潜水艦作業中ナルヲ示シ又必要アルトキハ萬國船舶信號ニ依リ自船ヲ基點トシテ潜水艦ノ所在方位ヲ示ス

2. 一般船舶前號ノ標識又ハ前號ノ信號ヲ掲揚スル艦船ヲ認メタルトキハ該標識又ハ該艦船ノ動靜及信號ニ注意シ且水面ノ見張ヲ最嚴ニシテ行動スヘシ

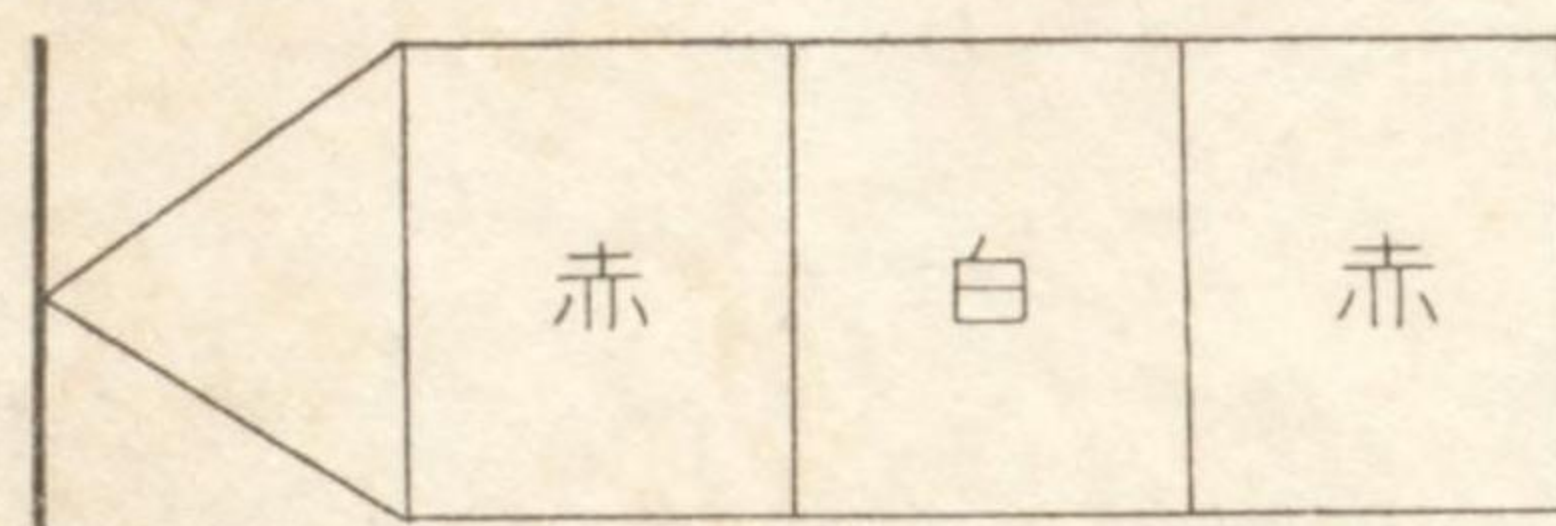
3. 潜水艦ハ已ムヲ得サル場合ヲ除クノ外一般船舶ノ常用航路ヲ避ケ行動スヘキニ依リ一般船舶ハ可成常用航路以外ニ逸セサル様努ムヘシ

海軍省令第20號

(大正15年12月7日官報)

帝國海軍艦船、航空機作業、掃海作業、曳船作業及測量作業ニ從事中ハ衝突等ノ危險ヲ豫防スル爲左記ノ信號ヲ爲シ該艦船ノ運動自由ナラサルカ針路ノ變換困難ナルカヲ表示スルヲ以テ其ノ附近海面ヲ通航シ又ハ同海面ニ於テ作業スル船舶ハ之ニ注意スヘシ

1. 航空機發著作業ニ從事中ノ艦船ハ晝間最見ニ易キ所ニ左圖ノ如キ吹流1箇ヲ掲揚ス



前項ノ信號ヲ爲セル艦船航進中ナルトキハ航空機發著作業中ナルヲ以テ其ノ前路ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船停止セルトキハ航空機發著又ハ出入作業中ナルヲ以テ其ノ1,000米以内ニ接近スルハ危險ナリ

2. 掃海作業中ノ艦船ハ最見ニ易キ所ニ晝間ニ在リテハ直徑2尺ノ黒球1箇ヲ掲揚シ夜間2隻以上ノ場合ニ在リテハ周圍少クトモ2海里ノ距離ヨリ見得ヘキ(白)(紅)3箇ノ燈ヲ上下ニ少クトモ4尺宛ヲ隔テテ連掲ス

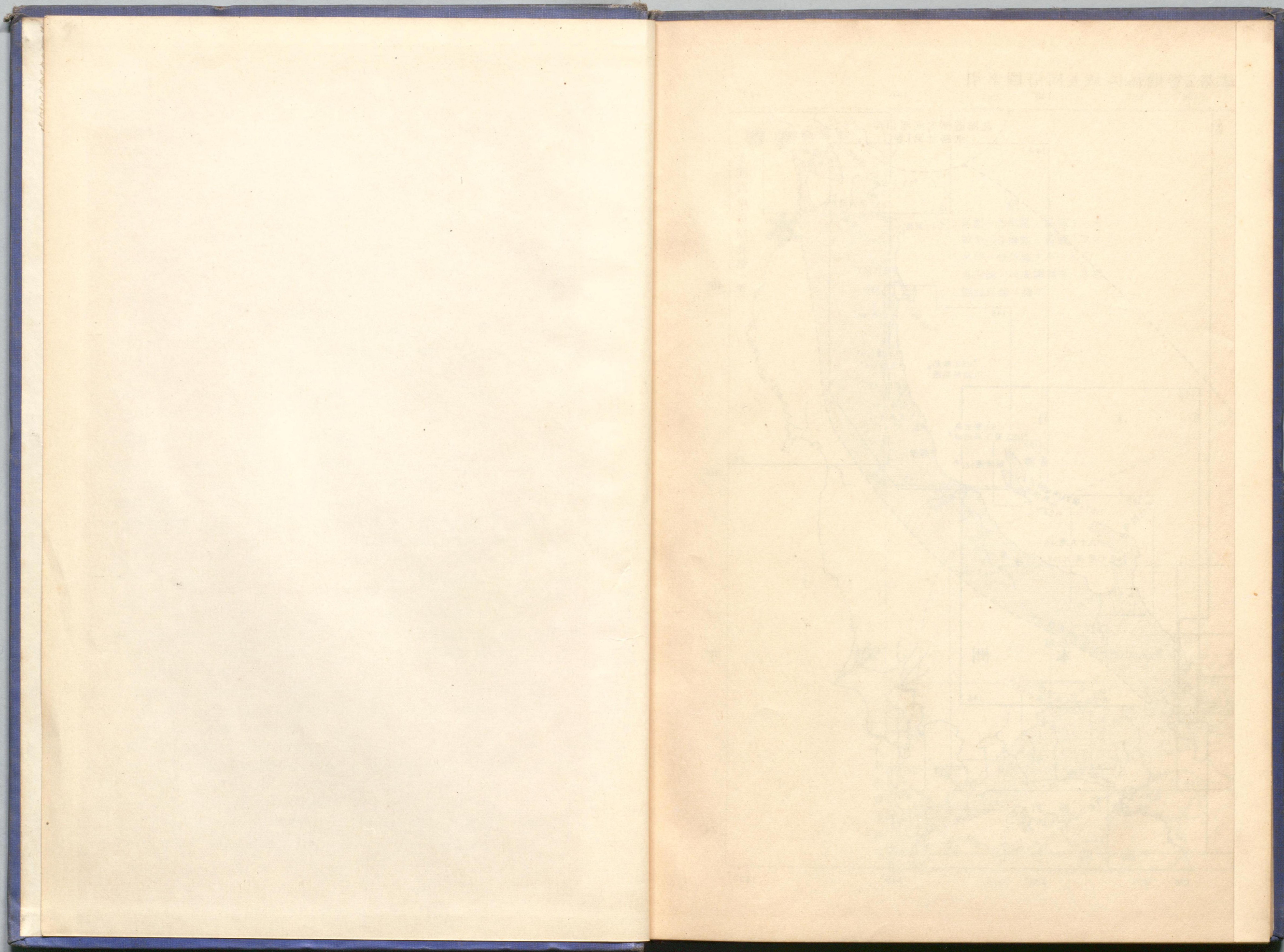
前項ノ信號ヲ爲セル艦船單艦(艇)ノ場合ニハ掃海索ヲ其ノ左右斜後ニ曳航スルヲ以テ其ノ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船對艦(艇)又ハ群艦(艇)ノ場合ニハ翼端及後尾ノモノヨリ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ

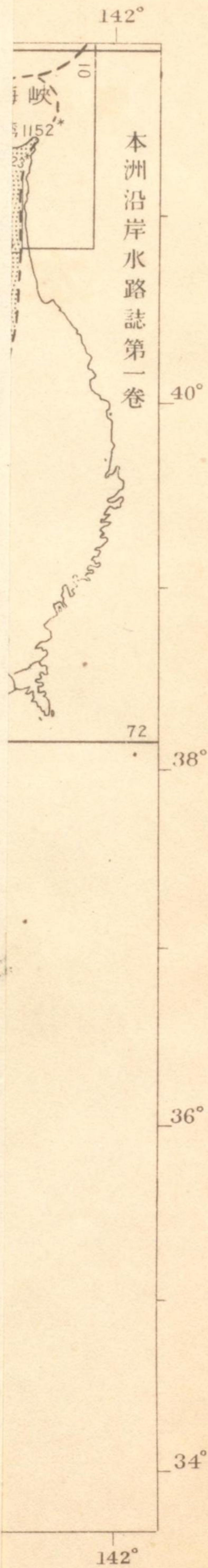
對艦(艇)ノ間ヲ航過セサル様特ニ注意スルヲ要ス

3. 艦船他ノ艦船又ハ艦砲射擊用標的等ヲ曳航中又ハ其ノ曳索ヲ揚收中ハ晝間最見ニ易キ所ニ直徑2尺ノ黒球3箇ヲ上下ニ少クトモ6尺宛ヲ隔テテ連掲ス

前項ノ場合ニ於テ曳索上ヲ航過スルハ最危險ナリ

4. 測量ノ爲停止中又ハ一定針路ヲ航行中ノ艦船ハ晝間最見ニ易キ所ニ直徑2尺ノ黒球ノ下ニ少クトモ6尺ヲ隔テH旗(白紅)1流ヲ連掲ス





書誌第1號B

本洲沿岸水路誌

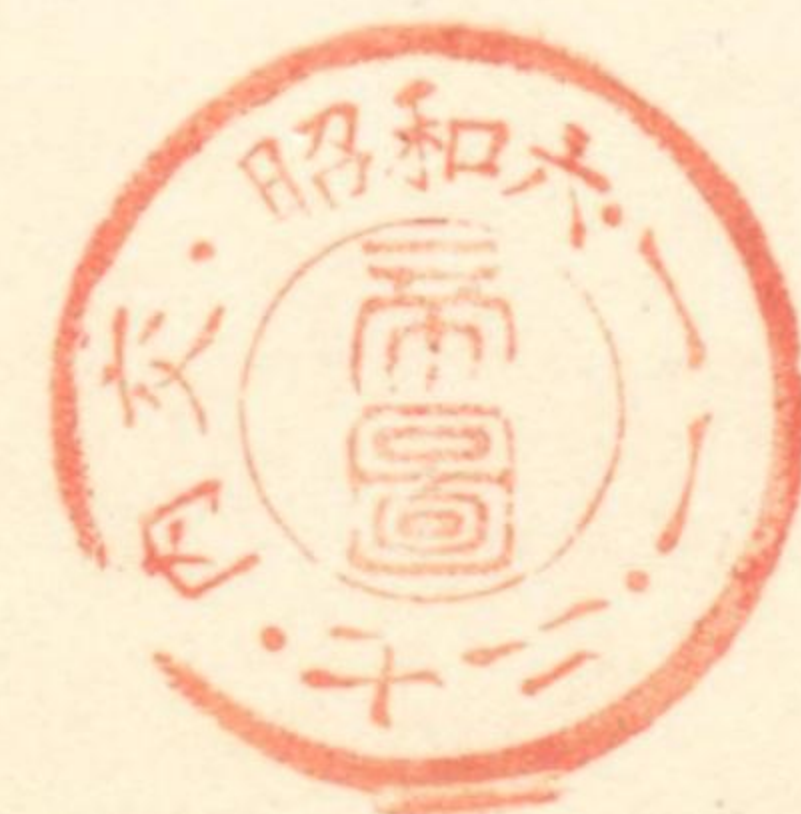
第2卷

總記 航路記

本洲北西岸及北岸

昭和6年11月刊行

水路部



水-47

日本水路誌改訂序

日本水路誌ハ明治 18 年以降水路測量ノ進捗ニ伴ヒ漸次編纂 増補シ來リタルモノニシテ現在其ノ數合計 11 卷 14 冊ノ多キニ達セリ、然ルニ今ヤ本邦沿岸モ一通リ全部ノ水路測量モ終リ更ニ精測ヲ實施シ大尺度ノ海圖改版ニ着手セントス、故ニ此ノ際水路誌モ亦總括的ニ之ヲ改良スルコトノ緊要ナルヲ認メ、茲ニ關係區域ノ廣狹航路記事連絡ノ良否及取扱上ノ便否ヲ考慮シ以テ下記ノ區分ニ依リ名稱ヲ地方別ニ改メ、且其ノ内容記事モ亦新時代ノ要求ニ鑑ミ水路誌本來ノ使命ヲ全フセンコトヲ期スルト共ニ、特ニ從來比較的閑却セラレタル航路記事ノ充實ヲ圖ランガ爲之ヲ總記、航路記、沿岸記ノ 3 大項目ニ大別記述スルノ方針ヲ樹テ逐次改版刊行スルコトトセリ。

本洲沿岸水路誌 第 1 卷 (日本總記、本洲及四國ノ太平洋沿岸)	書誌 第 1 號A
同 上 第 2 卷 (日本海沿岸)	同 第 1 號B
内海水路誌 (内海沿岸、豊後水道、紀伊水道)	同 第 2 號
北海道、樺太南部沿岸水路誌 第 1 卷 (總記、航路記、北海道本島)	同 第 3 號A
同 上 第 2 卷 (千島列島、樺太南部)	同 第 3 號B
九州沿岸水路誌 (内海沿岸以外ノ九州全岸及附近諸島)	同 第 4 號
臺灣南西諸島沿岸水路誌	同 第 5 號
朝鮮沿岸水路誌 第 1 卷 (總記、東岸、南岸)	同 第 6 號A
同 上 第 2 卷 (西 岸)	同 第 6 號B

日本水路誌名稱ノ改訂ト同時ニ水路部刊行ノ水路圖誌ニハ目錄及索引トシテ番號ヲ附ス、海圖番號ハ現行ノ儘ヲ使用シ、書誌番號ハ之ト區別スル爲「書誌」ノ 2 字ヲ冠ス。

昭和 3 年 7 月

水路部長 米村末喜

本洲沿岸水路誌 第2卷

序

本誌ハ昭和3年制定ノ日本水路誌改訂方針ニ基キ刊行セルモノニシテ本洲北西岸、
本洲北岸及附近島嶼ノ水路記事ヲ掲載ス。

本誌ハ大正5年刊行、大正8年再版日本水路誌第4卷（本洲沿岸水路誌第2卷）
ニ最新ノ諸資料及昭和6年水路告示第30號迄ヲ加ヘテ改訂増補シタルモノナリ。
本誌記事中誤謬又ハ改補ニ必要ナル事項發見ノ向ハ速ニ當部ニ通報アランコトヲ
希望ス。

昭和6年11月

水路部長 植村茂夫

關係水路誌ノ沿革

1. 本邦沿岸ニ關スル我が國最初ノ水路誌ハ寰瀛水路誌第1卷上下ノ2冊ニシテ明治18年ノ刊行ニ係ル。
2. 明治25年寰瀛水路誌第1卷上下ヲ日本水路誌ト改稱シ、之ヲ6卷ニ分チ其ノ第4卷ニ九州北岸、西岸、南岸、本洲北西岸及北岸ノ記事ヲ記載スルノ方針ヲ樹ツ。
3. 明治30年3月日本水路誌第4卷刊行。
4. 明治40年6月日本水路誌第4卷第1改版刊行。
5. 大正5年12月日本水路誌第4卷第1改版ヲ改訂シ、本洲北西岸及北岸ノミヲ新ニ第4卷ニ編入刊行ス。
6. 大正8年8月日本水路誌第4卷再版。
7. 昭和5年12月日本水路誌第4卷ヲ本洲沿岸水路誌第2卷ト改稱ス。
8. 昭和6年11月本洲沿岸水路誌第2卷ヲ改版刊行ス。

凡 例

1. 方位ハ主トシテ眞方位ヲ用ヒ、眞北ヲ0度トシ右廻リニ360度ニ至ル、又磁針方位ヲ用フル場合ニハ點若ハ度ニ依ル。
2. 風及濤ハ其ノ進ミ來ル方位ヲ示シ、海流及潮流ハ其ノ流レ去ル方位ヲ示ス。
3. 燈光ノ方位ハ海方ヨリ燈光ニ向ヒテ取ル。
4. 方位ニ「偏」ノ字ヲ冠スルモノハ其ノ方位ノ左右各2點内外ニ方ルモノヲ汎稱ス。
5. 繁文ヲ省ク爲ニ、何方位ヨリ何方位ニ至ルヲ何方位至何方位ト記シ、又磁針方位中微ト書スベキヲイト記セリ。
6. 河岸ノ左右ハ水源ヨリ河口ニ向ヒテ稱シ、河川ノ右舷側及左舷側ト稱スルハ河口ヨリ上流ニ派航スル船舶ヨリ見タル稱呼トス。
7. 海面ニ於ケル長サノ單位ハ主トシテ海里（浬）ヲ用フ。
緯度1度ヲ60海里トシ、1海里ヲ10鏈トス。
節ハ速サノ單位ニシテ1節ハ1時間ニ付1浬ノ速サナリ。
8. 水深ハ基本水準面下ノモノヲ「メートル」（米）ニテ示ス。
9. 高サハ通例平均水面上ノモノヲ「メートル」（米）ニテ示ス。
10. 氣壓及降水量ハ耗、積雪量ハ糶、溫度ハ攝氏ノ度ニテ示ス。
11. 風力ハ0ヨリ12ニ至ル「ビューフォート」式ニ依リ、風速ハ每秒米ニテ示ス。
12. 地名ニ（ ）ヲ附セルハ讀ミ難キモノ若ハ舊稱ヲ示シ、〔 〕ハ別名ヲ示ス。

本洲沿岸水路誌第2卷目次

第1編 總記

主要ナル港灣	頁
氣象 氣壓配置 卜風 暴風日數 低氣壓 颶風 颶風 副低氣壓 氣溫 濕度 雲量 霧 降水 雨天日數 雪 氣象通報規程	1
潮汐 本洲北西岸 本洲北岸	7
潮流	7
海流	8
航路標識 航路標識ノ様式、規程 燈光及霧信號ニ關スル注意	9
無線電信所 無線電信局 無線羅針局及無線標識局 水路告示放送 氣象放送	10
水難救濟 帝國水難救濟會 海難救助會社	10
標準時及報時信號	11
檢疫	11
磁氣 地方磁氣	11

第2編 航路記

下關海峽ヨリ	
1. 若狹灣	14
2. 美保灣	14
3. 七尾、伏木、直江津、新潟、酒田	14
4. 津輕海峽西口	15
若狹灣ヨリ	
5. 北航	15
6. 西航	16
7. 浦鹽斯德	16

津輕海峽西口ヨリ

8. 酒田、新潟、直江津	頁 17
9. 七尾、伏木	17
10. 若狭灣	17
11. 美保灣	17
12. 下關海峽	17

陸奥海灣ヨリ

13. 津輕海峽西口ヲ經テ北方へ	18
14. 津輕海峽西口ヲ經テ南方へ	18
15. 津輕海峽東口ヲ經テ南方へ	19
16. 津輕海峽東口ヲ經テ東方若ハ北方へ	19
17. 青森至函館	19

第3編 本洲北西岸

小瀬戸西口至角島	蓋井島 特牛浦 角島	21
角島至高山岬	油谷灣 見島 深川灣 青海島 仙崎港 萩港 須佐港	25
高山岬至日ノ岬	江崎港 濱田港 温泉津浦 大社港	35
日ノ岬至美保灣	宇龍浦 鷺浦 江角浦 加賀浦 笠浦 七類浦 美保關 境港 米子市 松江市	41
隱岐列島及竹島	島前 知夫島 西ノ島 浦郷灣 別府灣 中ノ島 諏訪灣 菱浦 知々井浦 島後 西郷港 加茂港 都萬灣 福浦灣 竹島	49
御來屋崎至經ヶ岬	赤碕港 泊港 加露港 網代港 諸寄港 濱坂泊地 香住灣 柴山港 津居山港 久美濱浦 間人角	54
若狭灣	沖ノ島 冠島 伊根港 宮津港 栗田灣 舞鶴港 高濱灣 小濱港 敦賀港 浦底灣	69

越前岬至七尾灣	三國港 橋立港 金石町 瀧港 富來港 輪島泊地 舳倉島 飯田灣 九十九灣 小木港 宇出津 七尾灣 七尾港 和倉泊地	頁 90
富山灣至新潟港	氷見港 伏木港 東岩瀬港 魚津港 直江津港 柏崎町 出雲崎町 寺泊港 新潟港	110
佐渡島	兩津港 小木港 眞野灣 二見錨地 相川灣	123
新潟港至龍飛埼	瀬波泊地 粟生島 鼠ヶ關港 大波渡灣 加茂港 酒田港 象潟港 金浦 飛島 平澤灣 古雪港 土崎港 船川港 戸賀灣 能代港 深浦港 鯨ヶ澤港 小泊灣	127

第4編 本洲北岸

龍飛埼至尻矢埼	三厩灣 青森港 茂浦港 小湊灣 野邊地灣 大湊港 川内灣 佐井港 大間港	149
---------	-----------------------------------------	-----

附 錄

氣象表

濱田	頁 1
境	1
宮津	2
敦賀	2
福井	3
金澤	3

皆月	頁 4
伏木	4
新潟	5
相川	5
秋田	6
青森	6

地名索引

尋米、米尋、呎米換算表

本洲沿岸水路誌第2卷對景圖目次

1. 高山及犬鳴山(犬吠山)(須佐港沖ヨリ望ム).....	} 34
2. 濱田港附近(北西方ヨリ望ム).....	
3. 大江高山及鳥星山(西方ヨリ望ム).....	35
4. 大山(ダイセン)附近(北方ヨリ望ム).....	} 55
5. 扇ノ山、三川山及久斗山(北西方ヨリ望ム).....	
6. 來日岳及「モリアゲ」山(津居山港附近)(北西方ヨリ望ム).....	} 63
7. 經ヶ岬附近(北西方ヨリ望ム).....	
8. 越前岬附近(「ゲンタツ」瀨附近ヨリ南東方ヲ望ム).....	} 90
9. 能登半島(北方ヨリ望ム).....	
10. 七ツ島(能登半島北方).....	} 98
11. 舩倉島.....	
12. 祿剛崎附近(北西方ヨリ望ム).....	} 99
13. 同上(南東方ヨリ望ム).....	
14. 小口瀬戸(七尾南灣灣口)(東方ヨリ望ム).....	} 104
15. 伏木港附近.....	
16. 佐渡島(西方ヨリ遠望).....	123
17. 月山附近(沖合ヨリ遙ニ南東方ヲ望ム).....	} 128
18. 鳥海山(西方ヨリ望ム).....	

本洲沿岸水路誌

第2卷

第1編 總記

本誌ハ本洲北西岸、本洲北岸、隱岐列島、竹島、佐渡島及附近ノ諸島嶼ヲ記述ス。本洲北西岸トハ下關海峽小瀬戸ノ西口ヨリ陸奥國龍飛崎ニ至ル間ヲ謂フ、其ノ全長ハ殆ド900哩、此ノ海岸ハ本洲ノ南東岸ニ比スレバ屈折甚ダ少ク、唯其ノ略中間ニ當リ一般岸線ヨリ約50哩斗出セル能登ノ大半島アルノミ。

本洲北岸トハ龍飛崎ヨリ尻矢崎ニ至ル津輕海峽ノ南側ヲ謂フ。本誌ニ於テハ專ラ其ノ海岸ノミヲ記述ス、津輕海峽ニ關シテハ北海道樺太南部沿岸水路誌第1卷ニ詳記シアリ。

主要ナル港灣

本誌記載ノ区域内ニ於ケル開港、内務省ニ於テ選定シタル第1種重要港灣及第2種重要港灣ハ下ノ如シ。

開港 萩(31頁)、濱田(37頁)、境(45頁)、宮津(76頁)、敦賀(87頁)、七尾(107頁)、伏木(111頁)、新潟(119頁)、兩津(夷)(124頁)、船川(140頁)、青森(154頁)。

第1種重要港灣 敦賀。

第2種重要港灣 境、舞鶴(79頁)、七尾、伏木、新潟、船川(土崎ヲ含ム)、青森。

開港港則、其ノ他ノ諸規則ハ水路誌附録第1卷ニ記載ス。

氣象(本洲沿岸水路誌第1卷5至17頁參照)

氣壓配置ト風 日本海ニ於ケル氣壓配置ハ主トシテ亞細亞大陸ノ高低氣壓ト北太平洋ノ高氣壓ノ消長移動ニ左右セラル、即チ亞細亞大陸ニハ冬季高氣壓

發達シ、夏季ハ低壓部ヲ形成ス、又北太平洋ノ高壓部ハ冬季ハ遠ク東方ニ避退シ、夏季ハ本洲ニ近ク其ノ勢力ヲ延バスタ以テ日本海ニ於テハ冬ハ西ニ高く、東ニ低シ、夏ハ全ク之ニ反スルヲ常トス、春秋ハ上記夏冬ノ氣壓配置ノ交替期ニシテ稍複雑ナリ。

氣壓配置斯クノ如クナルヲ以テ日本海ニ於ケル風ハ冬季ハ一般ニ強キ北乃至北西ノ風定吹シ海上荒シ、殊ニ低氣壓通過後亞細亞大陸ノ高氣壓著シク發達シテ日本海、本洲沿岸ニ迫リ、氣壓傾度著シク急トナリ、連日強キ偏北風吹クヲ特徴トス、加フルニ裏日本沿岸ニハ降雪ヲ伴フヲ常トスルヲ以テ猛烈ナル風雪ノ爲視界著シク狭小トナリ、沿岸航行ノ船舶ハ之ニ惱マサルルコト多シ、3月ニ至レバ偏北風次第ニ衰へ、4月ニ至レバ南寄りノ風漸次増加シ、5月、6月、7月、8月ハ偏南風卓越ス、9月ニ入レバ漸次北寄りノ風増加シ、11月ニ至リ再ビ北乃至西ノ風卓越スルニ至ル○日本海ニ於テハ11月、12月及1月ハ風力最モ大(平均5乃至8)ニシテ6月ハ最モ平穩(平均3乃至4)ナリ。

暴風日數 沿岸各地ノ全年平均暴風日數ノ最モ多キハ相川ノ76.5日ニシテ秋田ノ68.0日之ニ次ギ、新潟ハ47.4日、濱田ハ44.9日、金澤ハ39.6日ニシテ境、宮津、伏木等ハ至ツテ少シ。

各地ノ暴風日數(風速10米秒以上ノ日數)ヲ表示スレバ下記ノ如シ(大正12年至昭和2年5箇年統計ニ據ル)。

地名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
濱田	6.5	4.3	5.4	4.2	3.2	1.2	1.6	1.6	2.5	2.0	4.2	8.2	44.9
境	0.2	0.5	1.4	1.6	0	0	0	0	0	0.2	0.2	1.8	5.9
宮津	1.0	0	1.0	0.8	0.4	0.2	0	0.2	0.7	1.0	0.4	0.6	6.3
敦賀	6.5	5.0	3.4	2.3	0.4	0	0.2	0.2	0.5	1.0	1.8	4.2	25.5
金澤	7.0	5.5	4.0	4.4	2.2	1.0	0.2	0.2	0.5	1.6	3.0	10.0	39.6
皆月	2.0	1.8	1.8	3.8	2.0	1.4	2.4	1.0	0.5	1.8	1.6	3.8	23.9
伏木	0.5	0.5	0.6	1.4	0.4	0.2	0	0	0.5	0.2	0.6	0.8	5.7
相川	15.0	16.3	10.0	3.0	1.6	1.2	0.2	1.2	2.0	3.4	9.0	13.6	76.5
新潟	8.6	7.0	7.2	2.4	0.6	0.2	0.4	0.2	0.4	2.8	7.0	10.6	47.4
秋田	12.7	13.0	8.4	4.4	2.4	1.4	0.2	1.2	1.5	2.6	8.0	12.2	68.0
青森	3.5	3.2	2.4	3.8	2.6	1.8	0	0	1.0	1.2	2.2	6.0	27.7

低氣壓 日本海ニ襲來スル低氣壓ハ亞細亞大陸ヨリ來ル颶風ヲ主トシ、屢副低氣壓之ニ伴フ、颶風ノ來襲スルコトアルモ其ノ數少シ。

颶風 颶風ハ亞細亞大陸ニ發生シ東進シテ日本海、千島列島、Aleutian 群島附近ニ猛威ヲ振フ溫帶低氣壓ニシテ年中之ヲ見ルモ、狂暴ヲ極ムルモノハ11月至3月間ニ多シ。

明治45年至昭和5年間ニ日本海ヲ襲ヒタル顯著ナル颶風ハ次ノ如シ〔()内ノ數字ハ出現總回數ヲ示ス〕。

月別 發生地	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
西伯利亞	4 (8)	4 (10)	2 (6)	3 (7)	1 (3)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (9)	5 (13)	11 (19)	33 (80)
支那北部及 滿洲地方	7 (7)	6 (8)	12 (12)	7 (8)	2 (3)	1 (1)	1 (3)	0 (1)	1 (2)	5 (6)	15 (15)	13 (15)	70 (81)
黃河流域	2 (2)	1 (1)	8 (10)	4 (4)	3 (4)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	4 (4)	3 (3)	1 (1)	28 (32)
長江流域 及支那南部	9 (15)	8 (19)	13 (26)	13 (21)	19 (27)	13 (24)	3 (6)	1 (2)	5 (8)	8 (11)	7 (10)	11 (19)	110 (188)
黃 海	2 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	4 (4)	10 (10)
支那東海	1 (5)	0 (2)	2 (5)	1 (8)	0 (2)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	4 (4)	3 (6)	12 (36)
計	25 (39)	19 (40)	37 (59)	29 (49)	25 (39)	15 (32)	4 (9)	2 (5)	8 (12)	22 (34)	34 (45)	43 (64)	262 (427)

颶風ハ時ニ異常ナル進路ヲ探ルモノアルモ大體トシテ南北線ニ軸ヲ有スル扁平ナル拋物線ヲ畫クヲ普通トス、即チ西伯利亞中部ニ發生スルモノハ初メ東南東ニ進ミ、滿洲及朝鮮北部ヲ越エテ日本海ニ入り、東北東ニ轉向シ、北海道、千島又ハ樺太方面へ去ル、揚子江流域ニ發生スルモノハ江ニ沿ヒテ東進シ、支那東海ニ於テ略東北東ニ轉向シ、或ハ本洲ノ太平洋岸ニ沿ヒ北上シ、或ハ對馬海峽ヲ通過シテ日本海ニ入り、裏日本沿岸ニ沿ヒテ北東方ニ去ル、支那北部及黃河流域ニ發生スルモノハ黃海ニ入りテ勢力ヲ増シ、朝鮮ヲ横斷シテ日本海ニ入り東北東ニ進ム、支那南部ヨリ來ルモノハ日本海ニ入ルモノ少シ。

颶風ノ進行速度ハ一般ニ15至25哩時ナリ、概シテ冬季ニ大(平均25哩時以上)ニ、夏季ニ小(平均20哩時以下)ニシテ海上ニ出ヅレバ急ニ發達シ進行速度モ大

トナルヲ普通トス。

颶風ハ颶風ニ比シ其ノ區域廣ク、時ニ其ノ直徑 1,000 哩ニ及ブモノアリ、而シテ其ノ形ハ中心ニ對シテ對稱ナラズシテ不規則ナル橢圓形ヲ成スヲ普通トス。

颶風内ノ風速ハ一般ニ外縁ヨリ中心ニ近ヅクニ從ヒ増大スルモ最大風速ノ區域ハ必ズシモ中心ニ對シテ對稱ナラズシテ中心ノ西側ニ在ルコト多シ、又冬季低氣壓通過後氣壓上昇スルニ從ヒ風力益強烈トナルヲ以テ注意ヲ要ス。

10 颶風 日本海ニ直接颶風ノ襲來スルハ7月至10月間ナルモ、8月ノ外ハ多カラズ、日本海ニ襲來スル颶風ハ概ネ本洲南方海面、支那東海、黄海等ヨリ夫々本洲、九州、對馬海峽、朝鮮ヲ横斷シテ略北東ニ進ミテ日本海ニ入り、北海道方面ニ去ルモノ多シ、日本海ニ於テハ颶風ハ多クハ既ニ轉向後ナルヲ以テ進行速度大ニシテ九州南部ヨリニ、三日ニシテ北海道ヲ通過スルヲ常トス。

明治45年至昭和5年間ニ日本海ニ襲來セル顯著ナル颶風ハ次ノ如シ。

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
日本海ニ襲來セル回数	0	0	0	1	0	0	12	24	15	1	0	0	53
出現總回数	3	7	2	5	6	8	38	62	60	37	11	2	241

副低氣壓 日本海ニ發生スル副低氣壓中最モ顯著ナルハ低氣壓ガ土佐沖附近ニ進行シ來ル時、若狹灣附近ニ生ズルモノト、黄海ニ低氣壓來襲スル時、朝鮮東岸ノ北部ニ發生スルモノトナリ、是等ノ副低氣壓ハ次第ニ發達シテ主低氣壓ト並行シテ進ムカ又ハ漸次接近シテ一體トナリ、東乃至北東ニ進ムヲ常トス、此ノ外颶風ノ來襲スル時夫ヨリ略南又ハ南西方ニ延ビタル不連續線上ニ副低氣壓ヲ伴フコトアリ。

20 氣溫 氣溫ハ南ニ高ク、北方ニ行クニ從ツテ次第ニ低シ、即チ全年平均氣溫ハ濱田ニ於テ 14.6 度ヲ示シ、青森ニ於テ 9.3 度ヲ示ス。月別平均氣溫ノ最低ハ1月若ハ2月ニシテ最高ハ8月ナリ、即チ濱田ニ於テハ2月最低ニシテ 5.1 度ヲ示シ、8月最高ニシテ 25.6 度ヲ示ス、青森ニ於テハ1月最低ニシテ (-) 2.2 度ヲ示シ、8月最高ニシテ 22.8 度ヲ示ス (卷末各地氣象表參照)。

濕度 沿岸各地ノ全年平均濕度ノ最大ナルハ福井ノ 82.2 %ニシテ境 (81.1 %) 及秋田 (80.8 %) 之ニ次ギ、最モ小ナルハ濱田ノ 73.1 %ナリ。月別平均濕度ハ地方ニ依リ著シク變化ノ状態ヲ異ニス、即チ濱田ニ於テハ冬季ハ小ニシテ夏季ハ大ナルモ、境、金澤、秋田、青森等ニ於テハ3月若ハ4月頃最モ小ニシテ7月頃最モ大ニ、冬季ハ左程ニ減少セズシテ3月頃ニ至リテ急ニ減少ス、而シテ福井ニ於テハ4月ニ最小 76.0 %ヲ示シ、次第ニ増加シテ12月ニ最大 86.5 %ヲ示シ、3月ニ至リ急ニ減少シテ4月ニ最小ヲ示ス、又伏木、新潟ニ於テハ4月ニ最モ小ニ、10月、11月頃第2ノ最小ヲ示ス、而シテ12月、1月頃最モ大ニ、7月ニ第2ノ最大ヲ示ス (卷末各地氣象表參照)。

10 雲量 全年平均雲量ハ一般ニ本洲沿岸ニ近ヅクニ從ヒテ多ク、沿岸地方ニテハ濱田以西ノ6ヲ除キ、殆ド7程度ニシテ最モ多キハ秋田ノ7.9、最モ少キハ濱田ノ6.9トス、月別平均雲量ハ各地共冬季ニ大ニシテ雲低ク、毎日曇天續キ太陽ヲ見ザルコト多シ。

霧 日本海ニ於ケル霧ノ發生ハ4月至8月ノ間ニシテ發生回数ハ北西部ニ於テ多ク、南東部ニ至ルニ從ヒ次第ニ減少ス (日本近海氣象海流圖海圖 6042 參照)。

大正13年中央氣象臺發行本邦氣候表ニ據レバ沿岸各地ノ全年平均霧日數ハ下表ノ如シ (卷末各地氣象表參照)。

月別 地名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
濱田	0	0	0.2	0.6	0.6	0.8	0.6	0.5	0.1	0.1	0	0.1	3.6
境	0.2	0.3	0.4	0.7	0.6	0.5	0.3	0.1	0.6	1.7	0.8	0.4	6.4
宮津	0	0.1	0.2	0.4	0.1	0.6	0.2	0.1	0	0	0.1	0.1	2.1
敦賀	0.2	1.0	0.6	1.6	1.5	1.1	0.6	0.7	1.0	1.0	0.8	0.6	10.7
福井	1.0	0.6	0.7	0.8	1.4	1.3	1.3	2.4	3.1	2.9	1.6	0.9	18.1
金澤	0	0	0	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0	0	0	0	0.4
伏木	0.4	0.8	0.5	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.6	0.5	0.4	0.7	8.7
相川	0	0.1	0.3	0.5	0.7	1.9	1.8	0.2	0	0	0.1	0	5.6
新潟	0.1	0.2	0.2	0.8	0.7	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.1	0.1	4.3
秋田	0.5	0.7	0.2	0.6	0.7	0.5	0.7	1.1	1.0	1.2	0.5	0.5	8.3
青森	0.1	0.1	0.5	1.3	1.7	2.3	2.9	2.9	1.0	0.3	0.2	0.1	13.7

降水

北陸地方ハ冬季ノ降雪量最モ多キヲ以テ全年平均降水量モ亦北陸沿岸地方ニ於テ最モ多シ、其ノ内ニテ最モ多キハ金澤ニシテ 2,586.1 耗ヲ示シ、福井之ニ次ギ 2,421.0 耗ヲ示ス、最モ少キハ青森ノ 1,429.1 耗ニシテ濱田之ニ次ギ 1,645.2 耗ヲ示ス (卷末各地氣象表參照)。

雨天日數

全年平均雨天日數モ亦裏日本沿岸全體ニ互リ、太平洋岸ニ比シ著シク多シ、其ノ最モ多キハ秋田ノ 236.0 日ニシテ最モ少キハ濱田ノ 191.2 日ナリ
○月別平均雨天日數ハ各地トモ 11 月至 2 月ノ間ニ多ク、12 月若ハ 1 月ニ最多 (21.0 乃至 27.6 日) ナリシ、6 月、7 月ノ梅雨季之ニ次グ (卷末各地氣象表參照)。

雪

降雪ノ初日ノ最モ早キハ青森ノ 11 月 6 日ニシテ最モ遅キハ濱田ノ 12 月 11 日ナリ、終日ノ最モ早キハ濱田ノ 3 月 18 日ニシテ最モ遅キハ青森ノ 4 月 10 日ナリ、即チ初終間日數ノ最モ多キハ青森ノ 156 日ニシテ南方ニ至ルニ從ヒ減少シ最モ少キハ濱田ノ 98 日ナリ、又降雪總日數ノ最モ多キハ青森ノ 109 日ニシテ最モ少キハ濱田ノ 30 日ナリ (卷末各地氣象表參照)。

雪ノ季節及降雪總日數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

地 名	初 日	終 日	總 日 數	統 計 年 次
濱 田	12—11	3—18	30	明治30年—大正15年
	12—10	3—21	38	〃
宮 津	12— 3	3—26	45	明治34年—大正15年
	12— 8	3—26	42	明治31年—大正15年
福 井	12— 6	3—27	51	〃
	12— 2	3—29	57	明治30年—大正15年
皆 月	11—27	4— 9	76	大正11年—大正15年
	12— 2	3—30	58	明治30年—大正15年
新 湯	11—28	3—31	71	〃
	11—30	4— 4	71	明治44年—大正15年
秋 田	11—10	4— 6	94	明治30年—大正15年
	11— 6	4—10	109	〃

日本海ニ於ケル冬季ノ風雪ハ山陰、北陸、津輕海峽方面ニ多ク、概ネ颶風ノ通過シタル後強吹スル北西風ニ伴フ、而シテ海峽、岬角附近航行中ハ特ニ之ニ惱マサルルコト多キヲ以テ注意ヲ要ス。

氣象通報規程

氣象通報ニ關スル諸規程ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載シアリ。

潮 汐

日本海ハ對馬海峽、津輕海峽、宗谷海峽及間宮海峽ノ 4 海峽ニ依リテ他ノ海灣ニ通ズ而シテ對馬海峽ハ他ノ海峽ニ比スレバ最モ大ナルヲ以テ日本海ノ潮汐ハ主トシテ此ノ海峽ヨリ進入スル潮浪ニ支配セラレ他ノ 3 海峽ハ極メテ小局部ノ潮汐ニ影響ヲ及ボスニ過ギズ。

本洲北西岸

平均高潮間隙ハ油谷灣ニ於テ 10 時 13 分、濱田ニ於テ 12 時 12 分、境ニ於テ 2 時 17 分、夫ヨリ以北ハ概ネ 2 乃至 3 時ニシテ船川ニ於テハ 3 時 18 分ナリ。

大潮升ハ油谷灣ニ於テ 1.0 米、濱田ニ於テ 0.4 米、夫ヨリ以北ハ 0.2 乃至 0.3 米ナリ。

日潮不等ハ甚ダ著シク、1 日 1 回潮トナルコトアリ、潮時ノ不等ハ低潮ニ於ケルヨリモ高潮ニ著シク、潮高ノ不等ハ之ニ反ス、又高キ高潮ノ次ニ低キ低潮起ル
○夏季大潮期ニ於テハ午前ノ高潮時ハ甚シク遅レ、午後ノ高潮ハ早く起リ、又午後ノ高潮ハ最高ニシテ之ニ次グ夜ノ低潮ハ最低ナリ、冬季大潮期ニハ之ニ反ス、又此ノ高キ高潮ハ春季ニハ夜間ニ、秋季ニハ晝間ニ起ルヲ常トス
○平均水面ハ 3 月ニ最低、8 月ニ最高ニシテ其ノ差約 0.3 米ナリ、平均水面ノ升降ハ潮汐ノ升降ト匹敵スルヲ以テ夏季ノ最低潮面ハ春季ノ最高潮面ト略同一ノ高サトナル所アリ。

本洲北岸

平均高潮間隙ハ約 3.5 乃至 4 時ニシテ大潮升ハ 0.5 乃至 1.1 米ナ

リ
○日潮不等ハ稍小ナレドモ稀ニ 1 日 1 回潮トナルコトアリ、潮時ノ不等ハ高潮ニ著シクシテ低潮ニ微小ナレドモ、潮高ノ不等ハ高潮ニ甚ダ小ニシテ低潮ニ大ナリ、而シテ高キ高潮ノ次ニ低キ低潮起ル、夏季大潮期ニハ午前ノ高潮ハ早く起リテ午後ノ高潮時ハ遅レ、又晝ノ低潮最モ低シ、冬季ニハ之ニ反ス、又此ノ高キ高潮ハ春季ニハ午前ニ、秋季ニハ午後ニ起ルヲ常トス。

平均水面ハ 1 月ニ最低、8 月ニ最高ニシテ其ノ差約 0.2 米ナリ。

潮 流

本洲北西岸ニ於テハ潮流ハ一般ニ微弱ニシテ風向等ニ支配セラレ不規則ナリ○角島ノ北西約4哩ノ沖ニ於テハ漲潮流ハ南南西ニ、落潮流ハ北北東ニ向ヒ、低潮及高潮ノ後約2時ニ流速最強ニシテ大潮ニ於ケル流速ハ約1.5節ナルガ如シ、然レドモ此ノ附近ニハ北東方ニ向ツテ流ルル海流アリ、北北東流ハ11時間流レ、南南西流ハ1時間ニ過ギザルコトヲ驗シタルコトアリ。

隱岐列島ノ附近ニ於テハ一般ニ漲潮流ハ北東ニ、落潮流ハ南西ニ流レ、略高低潮時ニ轉流スレドモ流速小ニシテ不規則ナリ○島前島後間ノ水道ニ於テ夏季ニ終日南流スルヲ驗シタルコトアリ。

津輕海峽ノ潮流ニ關シテハ北海道樺太南部沿岸水路誌第1卷ヲ参照スベシ。

- 10 陸奥海灣ニ於テハ漲潮流ハ灣内ニ、落潮流ハ灣外ニ向ヒ、高低潮後間モナク轉流シ流速微弱ナリ。

海 流

本洲北西岸ニハ北東方ニ流ルル對馬海流アリ、流速ハ一般ニ微弱ニシテ1日十數哩ヲ越ユルコト稀ナルモ島嶼岬角ノ附近ニ於テハ時ニ1節ヲ越ユルコトアリ、殊ニ冬季北西風ノ強吹後ハ岬角附近ニ於テ強流ニ會スルコトアルベシ。

角島附近ニ於テハ海流ハ陸岸ニ近ク北方ニ流レ、汐卷礁及川尻岬附近ニ於テ激湍ヲ生ズ殊ニ夏季ニ於テ最モ強烈ナリ而シテ天候險惡ノ際ハ波浪極メテ荒シ○角島ヨリ以東、高山岬ニ至ル間ノ海流ハ高山岬ニ向ヒ北東方ニ流レ、距濱2哩ノ處ニ於テ之ヲ感ズベシ。

- 20 高山岬ヨリ日ノ岬ニ至ル間ハ海流ハ尙偏北東ノ方向ヲ保チ、距濱若干距離ノ處ヲ流ル而シテ海岸附近ノ潮流ハ微弱ナリ○日ノ岬ヨリ隱岐列島迄ハ海流ハ東方ニ向ヒ南西風ノ際ハ大ニ速度ヲ増加ス而シテ殆ド舢倉島（ヘクラ）ニ至ル迄偏東ノ方向ヲ保ツヲ以テ舢倉島方面ヨリ南西方ニ航海スル船舶ハ常ニ海岸ノ方ニ壓流セラレ○祿剛埼（ロクガウ）附近ハ海流諸離島及離岩ノ内側ヲ強流ス、然レドモ陸岸至近ニ於テハ反對方向ニ流ルル海流アルヲ以テ此ノ地方ヲ航海スルモノハ注意ヲ要ス。

佐渡ト本陸トノ間及夫ヨリ北方粟生島（アワ）ニ至ル迄ハ海流ハ概シテ北方ニ向フ然レドモ北東風強吹スル時ハ其ノ方向ヲ變ズ○粟生島ト飛島トヲ連ヌル一線以

内ハ海流ヲ感ゼザルモ此ノ線ノ外側ニ於テハ北北東ニ流レ久六島ニ近ヅクニ從ヒ其ノ速度ヲ加フ、夫ヨリ北東ニ向ヒ大速度ヲ以テ津輕海峽ニ流入ス。

津輕海峽ノ海流ニ關シテハ北海道樺太南部沿岸水路誌第1卷ヲ参照スベシ。

航路標識

航路標識ノ様式、規程 航路標識ノ様式、規程等ニ關シテハ東洋燈臺表上卷ヲ参照スベシ。

燈光及霧信號ニ關スル注意 1. 光力弱キ燈光ハ光達距離不規則ナルコトアリ即チ時ニヨリ光達圈内ニ入ルモ燈光ヲ視認シ得ザルコトアリ又光達距離外數哩ヨリ之ヲ望見シ得ルコトアリ。

2. 天氣密濛ノ時ニ當リ燈光ヲ發見セント欲セバ先ヅ燈光ノ強度如何ヲ顧慮セザルベカラズ光力微弱ナル燈光ハ煙霧ノ爲ニ隱サレ易キコトアリ。

3. 空氣ノ模様ニヨリテハ白光ニシテ紅色ヲ呈スルコトアリ又白光ト紅光トノ間或ハ白光ト綠光トノ間ナル限界線ノ兩側ニハ必ズ光色判然セザル部分存スルモノナリ故ニ2箇以上ノ分弧ヲ有スル燈臺ニ於テハ單ニ光色ノミニ頼ラズシテ必ズ其ノ燈光ノ方位ヲ取り以テ其ノ位置ヲ確メザルベカラズ。

4. 燈臺ノ明弧ト暗弧トハ明瞭ナル限界アルモノニ非ズ、近距離ヨリ望ムトキハ殊ニ然リ、故ニ暗弧ノ限界線近傍ニハ多少餘光アルコトニ注意スベシ。

5. 近傍ノ陸角等ニ依リ燈光ヲ遮蔽セラルル燈臺ニ在リテハ便宜上其ノ遮蔽限界ヲ記入シアルモ此ノ限界ハ燈臺ヨリノ距離ニ依リ變ズルコトアリ即チ距離遠ケレバ地形ニ依リ遮蔽物ヲ越エテ明視シ得ルコトアルガ如シ。

6. 霧信號ノ音達ハ大氣ノ狀況及地勢等ニ依リテ變ズルコトアルヲ以テ必ズシモ音響ノ方向及強弱ニ依リテ霧信號ノ位置及距離ヲ判知スル能ハザルノミナラズ其ノ所在附近ニ於テモ時トシテハ音響ヲ聽キ得ザル區域アルコトアリ、又高音低音ノ兩調ヲ有スル聯成霧笛モ時ニハ其ノ2音ノ1ヲ聽取シ得ザルコトアリ、尙甲板上ニテ聽キ得ザル音響モ橋上ニテハ能ク之ヲ聽取シ得ルコトアリ。

7. 海上ニ於テハ既ニ霧ノ發生セルモ霧信號所ヨリ之ヲ認識シ能ハザル場合アリ爲ニ信號ヲ開始セザルコトアリ、又霧ヲ認ムルモ發動機ヲシテ其ノ作動ヲ始メシムル用意整フ迄ニ多少ノ時間ヲ要スルコトアリト知ルベシ。

無線電信所

無線電信所、水路告示放送及氣象電報ニ關シテハ水路誌附録第 1 卷ニ、無線方位測定通信ニ關シテハ東洋燈臺表上卷ニ詳記シアリ、參照ヲ要ス。

無線電信局 本卷区域内ニ於ケル無線電信海岸局及同固定局ハ次ノ如シ。

海岸局 角島無線電信局、若狹無線電信局、新潟無線電信取扱所。

固定局 金澤郵便局、新潟郵便局、粟島郵便局。

無線羅針局及無線標識局 本卷区域内ニ於ケル無線羅針局及無線標識局トシテ使用シ得ベキ無線電信海岸局ハ次ノ如シ。

無線羅針局 尻矢崎燈臺敷地内無線羅針局(但シ試験中ニ屬ス)。

10 無線標識局トシテ使用シ得ベキ海岸局 角島無線電信局、若狹無線電信局、新潟無線電信取扱所。

水路告示放送 緊急ヲ要スル水路告示ハ午後 9 時 5 分ヨリ同 15 分迄ノ間ニ於テ東京無線電信局ヨリ放送ス、又必要ニ應ジ東京無線電信局以外ノ遞信省所管無線電信海岸局ヨリ放送スルコトアルベシ。

氣象放送 本卷区域内ニ於テ氣象放送ヲ爲ス無線電信局ハ角島無線電信局、若狹無線電信局、新潟無線電信取扱所ナリ。

水難救濟

帝國水難救濟會 帝國水難救濟會ハ日本帝國沿海ニ於ケル人命財産ノ遭難ヲ救助スル爲ニ設ケラレタル社團法人ニシテ明治 22 年ノ創立ニ係リ本部ヲ東京市(深川區永代河岸)ニ置キ、本邦沿岸各地ニ救難所及救難支所ヲ置ク、詳細ハ水路誌附録第 1 卷ニ就テ見ルベシ。

此ノ方面ニ於ケル救難所及同支所ハ下表ノ如シ。

府縣名	救難所(括弧内ハ支所トス●印ヲ附スルハ救命銃備付箇所ナリ)
山口縣	(蓋井島、吉見、永田)、川尻、
島根縣	●濱田、(津田、溫泉津)、江津、日御崎、(大社)、西郷、(浦郷)、
福井縣	●四箇浦、
新潟縣	直江津、出雲崎、新潟、

山形縣 ●加茂、(●鼠ヶ關、湯野濱)、●酒田、(飛島、袖浦)、
青森縣 深浦、十三、龍飛、(柎榔、宇鐵)、大間、下風呂、(桑畑、赤川、木野部、二枚橋、湊)。

海難救助ニ従事スル會社 海難救助ニ従事スル會社ハ東京「サルヴェージ」株式會社及帝國「サルヴェージ」株式會社等ナリ、何レモ救助船其ノ他必要ナル船舟要具ヲ準備シ救難作業ニ従事ス。

東京「サルヴェージ」會社ハ東京ニ本社ヲ有シ、門司ニ出張所アリテ函館、小樽ニ代理店ヲ有ス、同社救助船那須丸(總噸數 693 噸、實馬力 1,200)及吾妻丸(總噸數 431 噸、實馬力 1,330)ハ共ニ無線電信裝置ヲ有シ、前者ハ門司ヲ、後者ハ小樽又ハ函館ヲ定繫港トス。

帝國「サルヴェージ」會社ハ大阪ニ本社ヲ有シ、門司、函館、小樽等ニ出張所、新潟ニ代理店アリ、同社救助船祐捷丸(總噸數 807 噸、實馬力 2,200)、海元丸(總噸數 314 噸、實馬力 750)及工作船魁丸(總噸數 185 噸)ハ門司ヲ、救助船大浦丸(總噸數 672 噸、實馬力 1,000)及來島丸(總噸數 668 噸、實馬力 1,000)ハ函館又ハ小樽ヲ定繫港トシ、救助船ニハ無線電信ノ設備ヲ有ス。

標準時及報時信號

標準時ハ中央標準時(東經 135 度ノ子午線ニ於ケル平時即チ綠威平時ヨリ早キコト 9 時 0 分 0 秒)ヲ使用ス。

新潟ニ於テハ汽笛ニ依リ、金澤放送局ニ於テハ放送無線電話ニ依リ報時信號ヲ爲ス、詳細ハ東洋燈臺表上卷ヲ參照スベシ。

檢疫

本区域内ニ於テ檢疫ヲ施行スル海港ハ敦賀港トス、其ノ他ノ海港ニ於テ臨時ニ檢疫ヲ施行スルトキハ内務省告示ヲ以テ之ヲ指定ス。

海外諸港及臺灣、朝鮮、樺太ヨリ來ル船舶ニ對シテハ常時檢疫ヲ施行ス、尙詳細ニ關シテハ水路誌附録第 1 卷記載ノ海港檢疫法、同施行規則及船舶檢疫規則其ノ他ヲ參照スベシ。

磁氣

大正 12 年ノ算定ニ係ル本邦磁氣測量ノ結果ニ依レバ當地方ノ偏差ハ總テ西偏ニシテ其ノ量ハ大體緯度ノ増加ト共ニ増加シ下關至能登半島ノ間ハ 5° 乃至 6° ニシテ能登半島至津輕海峽ノ間ハ 6° 乃至 7° ナリ○偏差ノ年差ハ大體緯度ノ増加ト共ニ増加シ當地方ニ於テハ 2.1' 乃至 2.8' 増ナリ。

地方磁氣 隱岐列島ニ於テハ地方磁氣ノ爲磁針偏差局部的ニ攪亂セララル所アリ、西郷ニ於テハ約 1° ノ増加ヲ、海士村菱浦ニ於テハ約 1° ノ減少ヲ感ズルヲ以テ注意ヲ要ス。

第 2 編

航 路 記

本洲北西岸諸港間ノ航路ハ一般ニ西(南)航ニハ航海安全ノ許ス範圍ニ於テ最短航路ヲ採リ、東(北)航ニハ適度ニ陸岸ヲ保チ、之ニ沿ヘル對馬海流ヲ利用スルヲ可トスルモ過度ニ迂回セザルヲ要ス。

潮流ハ津輕海峽及其ノ附近ヲ除ケバ極メテ微弱ニシテ、海流モ亦強烈ナルモノナク、且略陸岸ニ沿フヲ以テ船位ノ左右偏ヲ生ズルコト少シ。

夏季ハ風弱ク海狀一般ニ靜穩ニシテ北部ノ外ハ霧ノ發生比較的少キヲ以テ此ノ沿岸ニ於ケル航海ハ安易ナリ、之ニ反シ冬季ハ日本海全般ニ亘リ偏北西風強吹シテ海上荒レ、此ノ強風ニ因ル皮流ノ爲不測ノ偏位ヲ來スコトアルニ加フルニ、風雪 10
ノ爲甚シク展望ヲ阻害サルルヲ以テ航海不安ニシテ深甚ノ警戒ヲ必要トス。

冬季日本海ノ海狀ヲ左右スルモノハ、主トシテ亞細亞大陸ノ高氣壓ト北太平洋ノ低壓部トノ爲ニ生ズル偏北西風ニシテ、低氣壓大陸方面ニ發現シ東進シ來ル時ハ、日本海ニ於テハ氣壓傾度小トナルヲ以テ風力衰ヘ海狀平穩ヲ呈スルモ、一度低氣壓通過シ大陸ノ高氣壓發達スル時ハ氣壓傾度愈大トナリ、偏北西風猛吹シテ波浪ヲ高メ、且低氣壓ノ後面ニ伴フヲ例トスル風雪ヲ來スヲ以テ、益此ノ海面ノ航海ヲ脅威スルニ至ル、即チ氣壓ノ降下中ハ平穩ニシテ、氣壓降り切り上昇ヲ始ムルヤ荒天トナルモノナリ、故ニ冬季日本海ニ於テハ此ノ間ノ消息ヲ考慮シテ船ヲ行ル時ハ比較的安易ナル航海ヲ爲シ得ベシ。

此ノ海面ノ航路ニ近キ險礁ハ、角島夢埼附近ノ暗礁、能登半島北方ノ嫁礁(ヨメ 20
グリ)、陸奥西方ニ在ル久六島等トシ、又沿岸所々漁網ヲ張り航海ノ障碍トナルコトアリ。

目標トシテハ各航路標識及島嶼岬角ノ外、長門ノ高山(カウ)、石見ノ三瓶山(サンベ)、隱岐ノ大満寺山、伯耆ノ大山(ダイセン)、若狹ノ久須夜ク嶽〔大山〕、加賀ノ白山(ハクサン)、能登ノ高爪山及寶立山、越後ノ角田山(カクタ)、及彌彦山、羽後ノ鳥海山、男鹿半島ノ本山(ホンヤマ)、陸奥ノ岩木山等ヲ顯著ナリトス。

茲ニ掲ゲル各航路ハ單ニ其ノ一般標準ニ過ギザルヲ以テ、航海者ハ宜シク之ヲ參考トシ、季節天候晝夜船舶ノ特性等ニ應ジ各適切ナル航路ヲ選定スベク、氣象及海流等ニ就テハ第 1 編總記ノ部ヲ、各港出入針路法ニ關シテハ當該地ノ項下ヲ見ルベシ。

各航路ニ附記セル海圖番號ハ記事通讀ニ要スル程度ノモノニシテ、實際航海ニ必要ナル全部ニハ非ズ。

下 關 海 峽 ヨ リ

1. 若 狹 灣 (海圖 201. 136. 149. 159. 139. 117. 160)

蓋井島ノ一側ヲ通過シ角島燈臺ノ北西方約 3 哩ヲ經テ日ノ岬燈臺ノ北西 5 哩ニ至
10 リ、之ヨリ出雲海岸ニ沿ヒテ航シ多古鼻北方ヨリ經ケ岬燈臺ノ北方約 2 哩ニ達シ夫ヨリ各目的地ニ向フ、

航 程 (門司ヨリ)	宮 津	304 哩
	舞 鶴	307 哩
	敦 賀	328 哩。

水島水道附近ニハ漁網アルコトアリ同水道ノ通過ハ展望良好ナル時ニ限ルベシ。角島以後經ケ岬ニ至ル間平均約 $\frac{1}{2}$ 乃至 1 節ノ順流ヲ得ルヲ例トシ、出雲沿岸ニ於テハ向岸流ヲ受クルコトアルヲ以テ過度ニ接岸セザルヲ可トス、伯耆沖ニ於テハ南偏スル傾向ヲ有シ、因幡但馬ニハ顯著ナル陸標ヲ缺クヲ以テ、多古鼻ヨリ經ケ岬ノ北約 5 哩ニ向針シ、同岬ヲ認メタル後之ヲ約 2 哩ニテ繞航スル如ク針路ヲ定

20 ムルヲ可トス、殆ド航程ヲ延長スルコトナシ。

2. 美 保 灣 (海圖 201. 136. 149. 116)

上記ニ於テ多古鼻ヲ躲レバ地藏崎ニ接近シ之ヲ繞航ス、航程門司至境 195 哩。展望不良ナル時ハ沖ノ御前島ノ外側ヲ航スベシ、初夏ノ頃東風ニ伴ヒ霧ヲ見ルコトアルモ永續セザルヲ常トス。

3. 七尾、伏木、直江津、新潟、酒田 (海圖 201. 136. 149. 159. 2A. 146. 120 158. 145. 147)

第 1 航路ニ於テ日ノ岬燈臺ノ北西方 5 哩ノ點ヨリ猿山岬燈臺ノ北西 5 哩ニ至リ、

能登北岸 3 乃至 5 哩ノ處ヲ保航シテ祿剛崎ノ北 4 哩ニ達シ、夫ヨリ直江津ヘハ直航スベク、酒田ヘハ彈崎 {佐渡} ノ北方ヲ、新潟ヘハ澤崎 {佐渡} ノ南方ヲ經由シ、伏木、七尾ヘハ適宜珠洲岬ヲ繞航シテ各目的地ニ向フ、

航 程 (門司ヨリ)	七 尾	454 哩
	伏 木	464 哩
	直江津	461 哩
	新 潟	497 哩
	酒 田	554 哩。

能登北方通過ニ際シテハ猿山岬附近ニ於テ位置ヲ確メ、而シテ過度ニ接岸セザルヲ可トス向岸流アルコトアリ。

10

4. 津 輕 海 峽 西 口 (海圖 201. 136. 149. 159. 2A. 146. 144)

角島燈臺ノ北西方 3 哩ヨリ隱岐白崎 (西郷岬) 燈臺ノ南東方約 5 哩ニ至リ、之ヨリ津輕海峽西口中央ニ向ヒ直航ス、航程門司ヨリ龍飛崎燈臺ノ北西 5 哩迄 652 哩。本航路ハ久六島ヲ距ルコト約 8 哩ニシテ、北西風強吹スル時ハ之ニ接近スル虞アリ、同島ニハ航路標識ノ設備ナク其ノ認識困難ナルヲ以テ、附近通航夜間トナルカ或ハ展望不良ナル時ハ充分ノ距離ヲ開キ避航スルヲ要ス。

本航路上ニ於ケル海流ハ風ノ影響ヲ受クルモ、北東風アル時ノ外ハ概ネ $\frac{1}{2}$ 節内外ノ順流ヲ驗スルヲ例トシ、久六島附近ヨリハ漸次流速ヲ増加スルガ如シ。

低速ナルモノハ天候ノ狀況ニ依リテハ日ノ岬ヨリ猿山岬ニ向ヒ、祿剛崎及入道崎ヲ經由スル沿岸航路ヲ採ルヲ可トスルコトアリ、航程約 20 哩ヲ増加ス。

20

若 狹 灣 ヨ リ

5. 北 航 (海圖 139. 146. 120. 158. 146. 144. 147)

敦賀ヨリハ越前岬ヲ 2 乃至 3 哩ニテ過ギ、舞鶴及宮津ヨリハ冠島ノ東方ヲ航シテ猿山岬燈臺ノ北西 5 哩ニ至リ第 3 ノ航路ニ合ス。

輕津海峽ヘハ祿剛崎ヨリ入道崎沖ニ向ヒ、之ヲ認メテ久六島ヲ避ケ、艦作崎約 2 哩ニテ航過ス、

航 程	七 尾	189 哩
-----	-----	-------

伏 木	199 湮	
直江津	197 湮	(敦賀ヨリノモノナリ、舞鶴、)
新 潟	233 湮	(宮津ヨリハ各約 20 湮ヲ加フ)
酒 田	290 湮	

龍飛崎燈臺ノ北西 5 湮 411 湮。

猿山岬ニ至ル間稍東偏スル傾向アリ、夜間ハ金澤市街ノ燈火空ニ映ジ遠望スルヲ得、艦作崎沖ニ於テハ北流約 1 節ナルヲ例トスルモ時ニハ 2 節ニ達シ、又荒天ノ前ニハ反對ニ流ルルコトアリ。

6. 西 航

10 經ケ岬ノ北方ニ出デ第 2 航路ニ準ジ之ヲ逆航ス。

7. 浦鹽斯德 (海圖 139. 2A. 277. 263. 281)

Askolid Island 燈臺ノ西方約 10 湮ニ向ヒ直航シ、爰ニ船位ヲ確メ Skruipleva Island ノ一側ヲ通過シテ Bosfor Vostochnui Strait ニ入ル、航程敦賀ヨリ約 490 湮。参考トシテ敦賀浦鹽斯德間定期船ノ經驗セル所ヲ記述センニ、夏季ハ一般ニ平穩ナルモ敦賀近海ニテ偏南ノ強風アルコトアリ、11 月下旬ヨリ 4 月上旬迄ノ間北緯 42 度以北ニ於テ偏北風強ク、2 月ニ於テ最強ナリ。

霧ハ 4 月至 9 月間航路ノ中部以北ニ於テ之ヲ見、就中 5 月至 7 月間 Peter the Great Bay ニ於テ最多トス、該地ノ霧ハ夜間ヨリ翌午前ニ及ビ、午後ニハ晴間ヲ見ルコト多シ、Askolid Island 及 Skruipleva Island ノ霧信號ハ普通約四、五 20 湮ノ距離ヨリ聴取シ得。

氷ハ 12 月至 3 月間 Askolid Island 附近以北ニ於テ之ヲ見、烏蘇里灣ニ於テハ二、三吋程度ナルモ Bosfor Vostochnui Strait ニ於テハ厚ク、碎氷船ハ同海峽以內港内ノ碎氷ニ從事ス、3 月解氷期ニハ其ノ流出ニ依リ灣内及灣外遠ク迄流氷ノ危険アリ、是等ニ關スル詳細ニ就テハ西伯利亞東岸水路誌第 1 卷ヲ見ルベシ。

海流ニハ顯著ナルモノナキモ一般ニ本邦近海ニ於テハ對馬海流ノ爲船位東偏シ、日本海中央部ニ於テハ海流ヲ認メズ、而シテ浦鹽斯德ニ近ヅクニ及ビテハ南西方ニ向フ韃靼海灣海流ノ影響ヲ受ケ、結局夏季ニ於テハ 5 湮内外ノ東偏ヲ見ルヲ例トシ、往航ニハ立石崎ヲ過ギ 336 度ニテ Askolid Island 燈臺並航約 12 湮ニ、復

航ニハ Skruipleva Island 正横ヨリ 157 度ニテ越前岬約 5 湮ニ向フニ孰レモ數湮近接スルコト多シ、冬季ニ於テモ稍上記ノ傾向ヲ認ムルモ夏季ニ比シ確實ナラズ且風ノ影響大ナリ。

津 輕 海 峽 西 口 ヨ リ

航程ハ龍飛崎燈臺ノ西 3 湮ノ點ヨリ起算ス、函館ヨリハ海峽北濱ヲ保航シテ白神岬ニ至ルベシ。

8. 酒田、新潟、直江津 (海圖 144. 146. 147)

航海安全ノ許ス範圍ニ於テ最短航路ヲ採ル、

航 程	酒 田	147 湮
	新 潟	207 湮
	直江津	262 湮。

10

9. 七尾、伏木 (海圖 144. 146. 120. 158)

艦作崎ノ西方 5 湮ヲ經テ祿剛崎ノ東方約 10 湮ニ至リ、之ヨリ各目的地ニ向フ、

航 程	七 尾	297 湮
	伏 木	307 湮。

冬季北西風強吹スル時ハ狀況ニ依リテハ佐渡東側ヲ經由スルヲ可トスルコトアリ、此ノ場合佐渡ノ風下側ニ於テハ海狀比較的靜穩ナルモ、風雪アル時ハ東側ノ方烈シト謂フ。

10. 若 狹 灣 (海圖 2A. 144. 146. 139. 117. 160)

久六島ヲ避ケテ舩倉島ニ向ヒ、七ツ島ノ西方ヲ航シ猿山岬燈臺ノ北西 5 湮ニ至リ、 20 夫ヨリ第 5 航路ヲ逆航シテ各目的地ニ向フ、

航 程	敦 賀	401 湮
	舞 鶴	422 湮
	宮 津	422 湮。

11. 美 保 灣 (海圖 2A. 144. 159. 116)

久六島ヲ避ケ而シテ直航ス、航程 477 湮。

12. 下 關 海 峽 (海圖 2A. 144. 159. 149. 136. 201)

隠岐列島島後ノ北方 10 哩迄直航シ、夫ヨリ列島北西側ヲ航シ見島ノ東側ヲ經テ角島燈臺ノ北西方 3 哩ニ至ル、航程門司迄 649 哩。

見島附近ハ海流常ニ東方ニ流レ、北岸附近ニ於テ強ク其ノ速度時トシテ 2½ 節ニ達スルコトアリ。

陸 奥 海 灣 ヨ リ (海圖 10)

津輕海峽及其ノ附近ニ於テハ海潮流複雑ナルノミナラズ、夏季ニハ濃霧冬季ニハ風雪ノ障碍アルヲ以テ、此ノ附近ノ航海ニ際シテハ豫メ周密ナル計畫準備ニ努メ、海峽ニ入ルニ先チ東口或ハ西口ニ於テ必ズ起點トナルベキ船位ヲ確得シ、以後深甚ノ警戒ヲ怠ラザルヲ要ス、其ノ海流及潮流等ニ關シテハ北海道樺太南部沿岸水路誌第 1 卷ヲ参照スベク、爲シ得ル限り東航ニハ本流域ヲ、西航ニハ反流流域ヲ航行スルヲ可トス、然レドモ岬角附近ニ於テハ流向概シテ不定ナルノミナラズ、流速モ亦豫想外ニ強キコトアルヲ以テ充分ナル警戒ヲナスベシ。

此ノ附近ノ海底ハ頗ル變化ニ富ムヲ以テ、密濛ノ天氣ニ於テハ等深線ノ形狀ニ注意シ測深ニ努ムル時ハ、無線航路標識ノ設備ト相俟テ船位ノ推定上利得スル所大ナルベシ、此ノ沿岸ハ本邦近海中海難事故最多ノ地方ニシテ、其ノ原因ノ大部ハ濃霧又ハ風雪ニ際シ、航海者ガ測深ニ手ヲ盡サザリシニ因ルト謂フ、以テ大ニ戒メザルベカラズ。

13. 津輕海峽西口ヲ經テ北方へ

往 航 平館海峽ヲ出デ平館燈臺ノ零度 5 哩ヨリ白神岬ノ南約 2 哩ニ至リ、之ヨリ西航シテ辨天島ト小島トノ中央ヨリ北上ス、小樽及宗谷海峽方面ニ至ル航路ニ就テハ北海道樺太南部沿岸水路誌第 1 卷第 2 編ヲ見ルベシ。

復 航 松前西岸約 3 哩ヲ保チ、福山燈臺ノ南西 3 哩ヨリ平館燈臺ノ零度 5 哩ニ至リ平館海峽ニ入ル。

14. 津輕海峽西口ヲ經テ南方へ

往 航 平館海峽ヲ出デ平館燈臺ノ零度 5 哩ヨリ龍飛崎燈臺ノ北 3 哩ヲ經テ西 3 哩ニ至リ、本編記載第 8 乃至第 12 ノ航路ニ連絡ス。

復 航 略往航航路ヲ逆航ス。

第 14 航路ハ 100 米等深線ト 200 米等深線トノ間ニ介在シ、而シテ 100 米等深線ハ陸岸ヲ距ル最小 1.5 哩ナリ、展望不良ノ際ハ測深ニ努メ常ニ水深 100 米以上ヲ保ツベシ。

15. 津輕海峽東口ヲ經テ南方へ

往 航 平館海峽中央部ヲ北航、平館燈臺ヨリ 20 度ノ線上約 8 哩ノ點ヨリ此ノ線上ヲ航シ、大間崎燈臺約 3 哩ヲ隔テテ之ヲ繞リ、夫ヨリ尻矢崎ノ北方 5 哩ニ向フ、東京海灣方面ニ至ル航路ニ就テハ本洲沿岸水路誌第 1 卷航路記ヲ見ルベシ。

復 航 尻矢崎ノ北東方ニ於テ大間崎燈臺ヲ 278 度ニ正向シ、燒山崎北方ヨリハ距岸約 3 哩ヲ保チツツ大間崎ヲ繞リ、其ノ西方ニ於テ平館燈臺ヲ 200 度ニテ 10 正向スル線上ニ入り往航路ヲ逆航ス。

本航路ハ大間崎北方以東海峽内ニ於テハ 200 米等深線外ニ、大間崎西方以西ハ水深 100 米等深線ト 200 米等深線トノ中間ニ在リ、絶エズ測深ヲ行フトキハ密濛ノ天氣ノ場合ト雖モ概略ノ船位ヲ得ベシ。

16. 津輕海峽東口ヲ經テ東方若ハ北方へ

往 航 第 15 往航路ニ據リ、大間崎燈臺ノ北 3 哩ノ點ヨリ東航ス、根室及千島列島方面ニ至ル航路ニ就テハ北海道樺太南部沿岸水路誌第 1 卷第 2 編ヲ見ヨ。

復 航 惠山岬ニ取付キ、夫ヨリ汐首岬ニ至ル間ハ距岸 2 乃至 3 哩ノ處ヲ航シテ成ルベク本流ヲ避ケ反流ニ乗ジ、汐首岬南方ヨリ大間崎ノ西方ニ向ヒ本流約 20 3 節ノ流壓ヲ見積リテ之ヲ横斷シ、平館燈臺 200 度ノ線上ニ入ル。

17. 青森至函館

海峽内ニ於ケル海潮流複雑ナルヲ以テ、當時ノ風候潮時天候等ヲ考慮シ適當ナル航路ヲ選定スルヲ要ス、次ニ參考ノ爲鐵道省青函連絡船(約 3,500 噸、15 節)ノ常用航路及其ノ實驗セル處ヲ記スベシ。

往 航 平館燈臺ヲ約 1 哩ニ通過シタル後、葛登支燈臺ニ至ル線上ヲ航スル如ク流壓ヲ考慮シテ針路ヲ定メ、青森港口ヨリ 45 哩ノ點ニ於テ 1 點右方ニ變針シテ函館ニ向フ。

濃霧ノ際水深 40 米附近ニ達スルモ尙地物ヲ認メ得ザル場合ニハ投錨假泊シテ霧ノ消散ヲ待ツヲ例トス。

復航 函館港防波堤燈臺ヲ約 400 米離シテ之ヲ繞航シ、218 度 (S. 45 W.) ニ定針矢越岬ヲ正首目標トス、穴澗岬ニ竝航スル點ヨリ當時ノ風壓及流程ヲ考慮シ、平館燈臺ノ東方約 2 哩ノ處ヲ通過スル如ク針路ヲ定ム。

通例船速 15 節ノ場合此ノ間ニ於ケル東壓ヲ 1.5 哩ト見積レバ大過ナキガ如シ、而シテ龍飛崎ト大間崎トノ一線以南及白神岬ト矢越岬トノ一線以北ニ於テハ偏位ナカルベク、前記二線間ナル海峽中央部ニ於ケル 10 乃至 15 哩間ニ於テ偏東ノ流壓ヲ受クルヲ常トス。

- 10 葛登支岬燈臺以南約 5 乃至 10 哩間ニ於テ時々偏西流ヲ驗スルコトアリ、此ノ偏西流ハ北航ノ際葛登支岬ノ南方ニ於テ濃霧又ハ降雪中減速停止シテ測深ヲ行フ時屢實驗スル所ニシテ流速相當ニ強キモノノ如シ、然レドモ南航ノ場合ハ函館半島ニ接近スルヲ以テ殆ド之ヲ見ルコトナシ。

平館燈臺ヲ 1 哩内外ニテ通過セバ、同燈臺以北約 5 乃至 10 哩間ニ於テ相當強キ偏西流ヲ驗シタルコトアリ、然レドモ同燈臺ヲ 2 哩以上ノ距離ヲ以テ通過スルトキハ其ノ北方ニ於テ偏南流ヲ見ルコトアルモ、前記ノ如キ強キ偏西流ヲ感ズルコトナキモノノ如シ、又同燈臺ヨリ北方 5 哩以内ニ於テハ潮流ヲ感ズル場合アリ。

平館海峽ヨリ青森港ニ向フ場合無風又ハ偏西風時ニハ常ニ多少ノ偏東流ヲ見ルヲ例トスルモ、年數回北西風時ニ於テ偏西流ニ會スルコトアリ、視界狹小ノ際之ガ

- 20 爲油川附近ニ坐洲セルモノアリ。

第 3 編

本 洲 北 西 岸

小瀨戸西口至角島

海岸 下關海峽小瀨戸ノ西口ヨリ角島ニ至ル約 24 哩ノ海岸ハ一般ニ北方ニ走ル○小瀨戸西口ヨリ觀音崎ニ至ル 10 哩ノ間ハ概ネ卑低ニシテ小丘起伏シ耕地其ノ間ニ交ハリ海岸ハ多ク沙濱ナレドモ其ヨリ以北ハ數行ノ險峻ナル高山脈アリテ概ネ岩岸ナリ。

黑崎 (海圖 201) 小瀨戸西口ノ北方約 2.6 哩ニ在ル平頂ノ險崖角ニシテ高サ 68 米、其ノ北側ハ平坦ナル耕地深ク内陸ニ互ルヲ以テ顯著ナリ○崎ノ南角ノ 197 度 2 鏈ニ高サ 1.9 米岩アリ、廣瀨ト稱ス、之ト東方陸岸トノ間ハ岩礁梗塞ス。10 黑崎ノ南方約 1 哩、距濱約 4 鏈以内ニハ水深 0.9 米ノ點礁及其ノ他ノ險礁散在ス○其ヨリ以南小瀨戸ニ至ル海岸ハ距濱 1 鏈餘ノ間海底險惡ナリ。

沖ノ瀨 約南西ヨリ北東ニ向ツテ横タハレル長サ約 3.5 鏈、水深 1.3 乃至 5.4 米ノ淺堆ニシテ其ノ最淺部ハ黑崎南角ノ 226 度 5 鏈弱ニ在リ。此ノ淺堆ノ西側ニ於テ約 1 乃至 2 鏈ヲ隔テテ平行ニ竝列セル水深 4.5 乃至 5.4 米ノ數點礁アリ。

沖ノ瀨ノ南方ニ於テ其ノ最淺部ノ 202 度 8 鏈ニ水深 7.3 乃至 8.6 米ノ淺礁アリ、南北ノ長サ約 1 鏈ナリ。

村崎鼻 黑崎ノ北方 1.5 哩ニ在ル平低角ニシテ南西方ヘ斗出シ松樹密生ス、此ノ鼻ノ東側ニ安岡町アリ、和船ハ其ノ前面ニ在ル小防波堤内ニ泊シ得ベシ○安岡町ニ地方暴風標アリ。20

灣内ニ「ツブ」瀨ト稱スル水深 0.2 米ノ點礁アリ、村崎鼻ノ約 129 度 4 鏈ニ當ル。

來留見瀨 村崎鼻ノ約 331 度 1 哩ニ在ル弦月形ヲ成セル礫堆ニシテ廣サ 1 鏈、高サ 1 米アリ○此ノ瀨ト村崎鼻トノ間ニ最小水深 0.9 米ノ中藻礁アリ。

海岸 村崎鼻ト其ノ北方 2.5 哩ニ在ル網代崎トノ間ハ淺入灣ヲ成ス、和船ハ

其ノ北側ニ在ル吉見浦ニ寄泊スルヲ得○吉見浦ノ前面ニ在ル鴨島（高サ 21 米）ハ多少風浪ヲ障屏ス○吉見及其ノ北西方永田ニ救難支所アリ。

吉見浦ノ東方ニ吉見龍王山（高サ樹頂 463 米）及鋤崎山（高サ 614 米）アリ又北東方 2.5 哩ニ鬼ヶ城（高サ 619 米）アリ、共ニ尖峯ニシテ遠望頗ル顯著ナリ。

水底電線 吉見ヨリ朝鮮南岸ノ釜山ニ至ル水底電線 5 條アリ。

吉母浦 吉見浦ノ北西方約 2 哩ニ在リ、南西ニ面スル小灣ニシテ灣口ノ北角ハ黒島ト稱シ、松樹茂生ス、此ノ角ノ南西至近ニ高サ 9.2 米ノ黒色岩アリ、伊勢岩ト稱ス、黒島トノ間ハ暗岩梗塞ス。

観音埼 蓋井島ト東西相對シ長門西岸ノ殆ド中央ニ位セル險峻不毛ノ高角ナリ。
10 崎ノ 211 度 4.5 鏈ニ水深 6.4 米ノ柱礁アリ、又 355 度 3 鏈ニ六連出シト稱スル暗岩アリ、岩上水深 2.7 米。

蓋井島（フタオキ） 観音埼ノ西方約 3 哩ニ在リ、北方ヨリ望メバ崎嶇亂形ニシテ西方ヨリ望ムトキハ兩端高ク尖峯ヲ成シ中央ハ平低ニシテ顯著ナリ○島周峻壁險崖多ク西岸最モ險峻ナリ又北岸ニ鱈井灣アリ○蓋井島ニ救難支所アリ。此ノ島ノ北西部ニ 3 峯アリ、中央峯最モ高ク高サ 251 米アリ○島ノ南西角鐘ヶ埼上ニ金刀比羅山アリ、高サ 164 米（樹頂）ノ圓錐形峯ニシテ矮樹全山ヲ覆ヒ頂ニ松樹アリ○金刀比羅山ノ東側海岸ニ村落アリ蓋井ト稱ス○島ノ南東岸ヨリ約 1 鏈ノ間險惡地擴延ス。

蓋井島燈臺 島ノ南西端鐘ヶ埼上ニ設ク、白塗、八角形、混凝土造○群閃白光、毎 40 秒ニ 3 閃、24 秒ヲ隔テ 16 秒間ニ 3 閃、明弧 296° 至 140° 及 246° 至 286°、燈高平均水面上 99.7 米、光達 25.5 哩。

水島 蓋井島ノ南東角源藏鼻ノ 108 度約 9.8 鏈ニ在ル黒色ノ小岩ニシテ高サ 3.8 米アリ○此ノ岩ヨリ北方及南東方約 2 鏈ノ間ハ海底險惡ナリ。

水島水道 観音埼ト蓋井島トノ間ノ水道ニシテ水島ノ東方ハ危險ナク潮流モ亦極メテ微弱ナリ。

室津埼 観音埼ノ北方約 1.5 哩ニ在リ○埼ノ東方約 0.5 哩ニ甲山（高サ 117 米）アリ、樹木繁茂シ顯著ナリ。

此ノ埼ヨリ北方神田岬ニ至ル 9 哩ノ間ノ海岸ハ東方ニ彎入シ、沿岸ニ室津、小串等ノ數町村アリ○室津港ハ和船ノ好泊地ナリ。

観音埼ヨリ室津埼ノ東方甲山附近ニ至ル間ハ沿岸 2 鏈以内海底概シテ險惡ナリ。

水底電線 室津ヨリ朝鮮南岸ノ水營灣ニ至ル水底電線 1 條アリ。

地方暴風標 室津、涌田、松谷、小串、湯玉、二見、矢玉ニ地方暴風標アリ。

厚島 男島、女島ノ 2 嶋ヨリ成リ、室津埼ノ北東方約 2.5 哩ニ在リ、2 嶋共ニ樹木繁茂ス○男島ハ較大ニシテ南方ニ在リ、高サ 84 米○女島ヨリ北方 0.5 哩以内ニ龍宮島（高サ 39 米）、壁島（高サ 10 米）等數箇ノ岩嶋竝列ス。男島ト其ノ南方陸岸トノ間ハ幅約 2 鏈ノ水路ヲ存スル外暗石陂充塞ス。

大埼 室津埼ト神田岬トノ約中間ニ在ル 1 角ニシテ埼上ノ鯖釣山ハ高サ 190 10 米ニシテ小松林アリ、埼周岩礁沿布ス○此ノ埼ノ北西方 5 鏈ニ龍宮岩（高サ 19 米）アリ。

神田岬 大埼ノ北方 5 哩ニ在ル低角ニシテ樹木茂生ス○埼周多クノ干出岩アリ。

鼠島 神田岬ノ北方 1 哩ニ在ル小嶋ニシテ頂ニ松樹疎立ス○此ノ島ノ周圍ハ多岩ニシテ其ノ西側ハ 1.5 鏈迄ノ間ニ散布ス。

海岸 神田岬ヨリ油谷灣ノ南角折紙鼻ニ至ル海岸ハ幾多ノ彎入ヲ成シ其ノ前面所々ニ淺瀬横タハル○此ノ海岸ノ約中央ニ 3 小浦アリ、何レモ西方ニ開ク、其ノ北方ノモノハ肥中浦（ヒヂユウウラ）ト謂ヒ北東ニ深入スルモ僅ニ和船ノ繫泊ニ適スルノミ。

特牛浦（コットイウラ）（海圖 115） 前記 3 浦ノ内ノ中央浦ニシテ浦口ニ平瀬ト稱スル岩嶋アリ、又浦口ノ北西方ニ女石（メイシ）及要岩（カナメイハ）等ノ險礁アリテ入進ニ危険ナリ、然レドモ浦内水深 6 米、泥底ニシテ錨搔キ善ク且浦口ノ平瀬ハ能ク濤勢ヲ殺グテ以テ水路ニ熟セル小型船舶ハ安泊シ得ベク冬季帆船ノ避難港トシテ利用スルモノ多シ。

此ノ浦ニ地方暴風標アリ。

浦首ニ村落アリ○米及魚類ヲ得ベク、淡水ハ其ノ量少シ○特牛ニ停車場アリ。

特牛燈臺 浦口ノ北角上ニ設ク、白塗、八角形、混凝土造○不動白光、明弧

ハ 35° 至 170° ニシテ 35° 至 95° ハ紅光ヲ以テ鼠島、壁岩及港口附近ノ危險礁ヲ示シ 104° 至 170° ハ紅光ヲ以テ二子島及港口附近ノ危險礁ヲ示ス。○燈高平均水面上 26.4 米、光達白光 15 浬、紅光 9 浬。

壁岩 特牛浦口附近ニ於テ鼠島東端ノ 54 度約 9 鏈ニ在ル白色岩ニシテ高サ 17 米、特牛ニ入港スル時ノ好目標ナリ。○此ノ岩ト陸岸トノ間ハ岩礁ニ依リ相連リ僅ニ小舟ヲ通ズルノミ。

二子島 (海圖 115) 鼠島ノ北北東方約 2 浬ニ在ル大小ノ 2 嶼ニシテ島頂ハ松樹鬱黒タリ、北嶼ハ高サ 42 米 (樹頂)、陸地ヲ背景トセザル場合ハ顯著ナリ。○此ノ島ト陸岸トノ間ハ淺水ノ石壁ニ依リ連続ス。

- 10 **角島** (海圖 115) 長門海岸ノ東方ニ屈折スル所ニ在リテ油谷灣口ノ南側ヲ成ス、北方ヨリ望メバ殆ド相等シキ 2 箇ノ楔ヲ其ノ尖端ヲ西方ニ、頭部ヲ東方ニシテ連置セルガ如シ。○此ノ島ノ西端ニ燈臺及無線電信所アリ。○此ノ島ハ淺水ノ礫堆ニ依リテ本陸ト連リ其ノ約中間ニ鳩島ト稱スル小嶼アリ、此ノ嶼ト角島トノ間ハ極メテ淺ク短舟ノ外通ゼズ、而シテ該礫堆ノ附近ハ潮流強ク競潮ヲ生ズ、其ノ兩側ニ在ル灣内ニハ數箇ノ隱險アリ。

錨地 島ノ南東側ニ在ル村落ヲ尾山ト謂フ、其ノ前面水深約 9 米ノ處ニ南風及西風ノ外能ク諸風ヲ障屏スル錨地アリ。

島内人口 1,533 (昭和 5 年調)、筵ヲ産ス又牧牛盛ニシテ遠ク海上ヨリ放牛ノ群遊スルヲ見ル。

- 20 **水底電線** 島ノ中央狹部附近田無手ト對岸ノ附野トノ間ニ 2 條、田無手ト沖島トノ間ニ 1 條、又後田無ト見島トノ間ニ 1 條ノ水底電線アリ。

諸岩 島ノ北角牧ヶ鼻ハ平低ニシテ其ノ 78 度約 5 鏈ニ一ツ礁 (ヒトツグリ) ト稱スル半潮岩アリ、又此ノ岩ノ 130 度約 2 鏈ニ干出礁脈アリ、**三ヶ瀬** (サンガセ) ト稱ス。○此ノ附近ハ偏北強風時波浪高シ。

島ノ西部北角ヲ夢埼ト謂フ、沙丘ニシテ是ヨリ北西方約 5 鏈ノ間礁脈斗出ス、其ノ最外岩ヲ「クヅ」瀬ト稱ス、干出 0.5 米ニシテ甚ダ認メ難シ而シテ此ノ近傍一帯ニ破浪ス。○島ノ南角ヲ通瀬埼ト謂フ、埼端至近ニ 1 岩アリ、埼周礁脈圍繞ス又埼ノ東方約 4 鏈ニ洗岩アリ、**時化會根**ト謂フ。

「クヅ」瀬、三ヶ瀬、時化會根ノ 3 岩ハ角島ノ周圍ニ於ケル 3 危險ニシテ之ガ爲難破スルモノ頗ル多シト謂フ。

角島燈臺 夢埼ニ設ク、白塗圓形石造。○閃白光、毎 10 秒ニ 1 閃、明弧 352° 至 232°、燈高平均水面上 43.3 米、光達 18.5 浬。

汐巻礁 角島燈臺ノ 332 度 4.5 浬ニ在リ、礁上最小水深 11 米、北西強風時ニハ礁上浪高シ。

角島至高山岬

油谷灣 (ユヤ) (海圖 115) 下關海峽ノ北方約 26 浬ニ在リ、折紙鼻ヲ南角トシ油谷半島ノ南西端ヲ北角トシ、灣口幅約 2 浬、灣入約 6 浬、大浦ノ外偏西風ニ暴露スレドモ大小船舶ノ錨泊ニ適ス。 10

灣ノ北側ハ一般ニ急深ニシテ深水ナリ、南側ノ東半ハ沙濱ニ沿ウテ暗岩淺水擴延シ、西半ハ險崖ニシテ多岩ナリ。○灣内ニ數浦アリ、大浦ヲ最好ノ錨地トス。

灣口ノ北角ハ油谷半島ノ南西端ニシテ險崖ナリ、其ノ前面ニ依島ト稱スル小嶼アリ頂ニ松林ヲ有シ遠距離ヨリ容易ニ認メ得ベク玄武岩ヲ以テ有名ナリ。

依島ノ東方 2 鏈ノ海岸ニ海藻ノ化石シタル「リソサムニーム」ト稱スル白色ノ石灰岩ヲ産ス。

霧 油谷灣ノ灣外附近ニ於テハ霧ハ四、五月頃數回來襲スルコトアルモ數時間ニ亘ルコト稀ナリ。

船瀬 依島ノ南方 5.5 鏈ニ在ル高サ 1.6 米ノ平岩ニシテ其ヨリ東方約 1 鏈ノ處迄礁脈擴延ス。 20

諸險礁 依島ヨリ川尻岬ニ至ル油谷半島ノ北西岸ニ沿ウテ數多ノ露岩及暗礁アリ。○其ノ内最モ危險ナルハ依島ノ西方約 4 鏈ニ在ル**徳右衛門瀬**及**三石鼻**ノ西方約 6.5 鏈ニ在ル「**ムナカタ**」瀬トス。

大浦錨地 油谷灣ノ北側ニ在リ、水深 15 乃至 25 米、泥底ニシテ錨搔キ善ク諸風ヲ障屏ス。○大浦ノ東岸突堤附近ハ水深 2 米内外ニシテ著舟ニ便ナリ。○大浦ニ地方暴風標アリ。

浦首ヨリ距濱約 2 鏈ニ大仲間ト稱スル水深 6.9 米岩アリ、江島 (エシマ) ノ北端

ト手長島ノ北端トノ一線上ニ在リ。

大浦ノ東方灣岸ニ久津(クヅ)アリ其ノ前面ノ江島ハ雜草ヲ以テ蔽ハル○江島ノ西端ヨリ西南西方ヘ約1鏈ノ間「淺ミ」(アサミ)一名西礁(ニシグリ)、ト稱スル礁脈斗出ス。

大浦錨地ノ西角泊リ埼ハ平低ニシテ松樹繁茂ス。

阿川浦(アガハ) 油谷灣ノ南側折紙鼻ノ南東方ニ在リテ北ニ面ス、北風ニハ濤侵入シ錨泊スベカラズ、冬季ニ於テ斯克ノ如キ場合殊ニ多シ。

浦ノ西角丘上ニ地方暴風標アリ○該丘ノ南側突堤端ニ電燈ヲ點ズ○上陸所ハ浦ノ西濱ニ於テ殊ニ上記突堤ノ南側ニ在ル小灣内ヲ可トス。

- 10 鐵道 下關ヨリ正明市ニ開通シ厚狹ニ通ズ、安岡、福江、吉見、小串、湯玉、二見、特牛、阿川、伊上、黃波戸等ニ停車場アリ。

河原浦(カハラ) 油谷灣ノ灣首ニ在リテ竹島ト手長島ト相對シ浦口ヲ成ス、浦内ハ水深10乃至15米ナレドモ西方ニ暴露スルヲ以テ偏西風ニハ安全ナラズ○隅田川浦首ニ注グ。

竹島 雜草ヲ以テ蔽ハルル險崖島ニシテ灣外ヨリ望ムモ甚ダ顯著ナリ○此ノ島ノ286度約2.5鏈ニ淺礁(アサグリ)ト稱スル險礁アリ、礁上水深2米ヨリ淺シ○此ノ近傍ニハ此ノ地方人ノ間ニ大敷ト稱スル大漁網ヲ張ルコトアリ、河原浦ニ入港スルモノハ注意ヲ要ス。

- 小田浦(オダ) 油谷灣ノ北東隅ニ在リ、水深8乃至13米ニシテ泥底ナリ○此ノ浦ノ西角ノ附近ハ距濱約2鏈ノ間淺瀬沿布シ所々ニ暗岩アリ、此ノ淺瀬上ニ於テ上記西角ノ至近ニ女郎島ト稱スル1岩アリ○此ノ浦ノ南側ヲ成ス手長島ハ高サ9米ニシテ松樹疎生シ低潮ニ露出スル黑色岩ニ圍繞セラレ赤屋ケ鼻トノ間ハ淺水ノ石岐ヲ以テ相連ル。

物資 灣内ノ大浦、阿川、掛淵ニテ米、魚類、野菜ヲ得ベシ○淡水ハ其ノ量多キモ船舶ニ供給スル設備ナシ。

針路法 油谷灣ニ入港スル航路ハ廣クシテ危險ナシ、然レドモ灣口ノ西側ニ於テ角島ヨリ擴延スル淺瀬ハ遠ク之ヲ避クルヲ要ス○灣口東側ノ船瀬ハ約3鏈ノ距離ニテ航過シ得ベク其ヨリ便宜錨地ニ向ヒ入進スベシ。

海潮流 角島ノ北西約4哩ノ沖ニ於テハ北北東流ハ約11時間流續スルモ南南西流ハ低潮ノ頃約1時間流續スルニ過ギズ、又北北東流ノ流速ハ約2.3節ニ達スルモ南南西流ハ0.8節ニ過ギズ○川尻岬ノ北方約2哩ニ於テハ略低潮時ヨリ約4時間南西方ニ流レ流速1節ニ達シ、又高潮前2時頃ヨリ約8時間北東方ニ流レ流速約2節ニ達ス○高山岬ノ北方ニ於テハ海岸ニ沿ヒ殆ド常ニ東方ニ流ル、然レドモ時トシテ反流アリ、此ノ反流ハ天候ノ變ズル前兆トス。

漁網 油谷灣附近ヨリ日ノ岬ニ至ル沿岸ニハ距濱約1哩以内ニ於テ常ニ各所ニ漁網ヲ張り番船ヲ附セズ、但シ網ノ外端ニハ大竿ヲ立テ且網ニ附着セル浮標ハ甚ダ大ナルヲ以テ遠距離ヨリ認識シ易シ。

川尻岬 油谷半島ノ北端ナル險崖角ニシテ高サ62米、圓頂ニシテ松樹密生ス○埼ノ南東方2哩ニ川尻ト稱スル村落アリ、其ノ北方丘上ニ救難所ノ見張所アリ○救難所及地方暴風標アリ。

此ノ岬以東深川灣(フカハ)口ノ西角今岬ニ至ル約8哩ノ間ノ海岸ハ東方ニ走リ其ノ間ニハ1ノ港灣モナシ。

川尻岬燈竿 川尻岬62米頂ノ南東方約330米ニ設ク、三角形柱、鐵造○不動白光、明弧49°至133°及172°至287°、燈高平均水面上58米、光達15哩、無看守。

見島 川尻岬ノ北北東方21哩ニ在ル孤島ニシテ周回8哩、北西方ヨリ望メバ甚ダ長クシテ波狀ヲ成ス、島頂ハ西岸ノ約中央ニ在リ、高サ176米○海岸附近ニ散在スル岩礁ノ外側ハ危險ナシ○村落ハ島ノ北東側ト南側トニ在リ人口2,281(昭和5年調)○見島浦ニ地方暴風標アリ。

島ノ東角ヲ日埼、北角ヲ二股ト謂ヒ、此等2角ノ中間ニ在ルヲ觀音埼ト謂フ○西岸及南岸ハ多岩ナレドモ其ノ他ハ概ネ礫濱ナリ。

日埼ト觀音埼トノ間ニ1灣アリ、水深12.8乃至23米、底質岩若ハ礫ヨリ成リ海波荒キトキハ走錨ノ虞アルヲ以テ和船モ錨泊スルコト稀ナリ○灣濱ノ宇津ニ防波堤ヲ築設シ港内ヲ最小水深1.8米ニ浚渫セリ。

此ノ島ノ附近ハ海流強ク常ニ東方ニ走ル殊ニ北岸附近ヲ然リトス、其ノ速度ハ時トシテ2.5節ニ達スルコトアリ。

宇津港北防波堤燈臺 北防波堤ノ頭部ニ設ク、十二角形混凝土造○不動紅光、明弧全度、燈高平均水面上 6.8 米、光達 4 哩、無看守。

水底電線 見島ノ北東岸宇津附近ノ砂見田ト角島後田無トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

今岬 (イマ) 川尻岬ノ東方 8 哩ニ在リ、深川灣ノ西角ヲ成ス、角ノ 40 度 1.5 鏈ニ高サ 3.1 米ノ 1 岩アリ、其ノ南方 1.5 鏈ニ干出 1 米岩アリ、此ノ 2 岩ノ間ハ水深小ナリ。

深川灣 (フカハ) (海圖 134) 今岬ト青海島ノ西岸トノ間ニ在リテ北方ニ開ク、灣入約 3 哩、幅約 2 哩、灣口水深約 40 米、礫濱ノ灣首ニ向ヒテ水深漸減ス、沙底ナリ○深川川ハ灣首ニ注グ河口水淺ク僅ニ小舟ヲ通ズルノミ、其ノ東側ニ舟溜アリ○河口ノ西側ニ在ル妙見山ハ松樹疎生シ顯著ナリ。

灣ノ西濱黃波戸 (キワド) ニ燈竿及地方暴風標アリ、又停車場アリ正明市ヲ經テ厚狹ニ通ズ。

暗岩 妙見山ノ 285 度 9.5 鏈ニ 1 暗岩アリ、其ノ北方ハ約 2 鏈、南方ハ陸岸迄淺水擴延ス。

錨地 偏北風時ノ外灣内所要ノ水深ニ錨泊シ得ベシ、然レドモ東方仙崎港ノ安穩ナルニ若カズ。

正明市 (ショウミョウイチ) 妙見山ノ南方深川川ノ東側ニ在リ、郵便局、警察署、稅務署、中學校、高等女學校等アリ○停車場アリ、厚狹ニ通ズ○深川川ノ上流約 3 哩ニ湯本溫泉アリ。

青海島 (オウミ) 仙崎港ノ前面ヲ擁スル大島ニシテ長サ 4.5 哩、其ノ中央附近ニ於テ幅約 230 米ノ地峽ヲ成ス○其ノ西端ニ近ク高山ト稱スル圓錐形峯アリ、高サ 320 米ニシテ最好ノ目標ナリ。

島ノ南側ニ大日比 (オホヒビ) 及通浦 (カヨイウラ) ノ 2 村落アリ、後者ハ島ノ南東端ニ位シ地方暴風標アリ○島ノ中央部ナル紫津浦及大泊ハ此ノ附近ニ於ケル小船避泊地トシテ最良ノ港ニシテ四方ノ風浪ヲ遮蔽ス。

諸岩 青海島ノ北岸及東岸附近ニハ距濱 1 乃至 2 鏈ノ間露岩及暗礁擴延ス○島ノ北西端附近深川灣口ノ東側ニ竹ノ子岩アリ高サ 33 米○青海島ノ東側ニ在ル

松島ノ東方約 1 鏈ニ洗岩アリ、「オロ」瀨ト稱ス、又松島ノ南方約 3.8 鏈、距濱約 2 鏈ニ大礁 (オホグリ) ト稱スル干出 0.7 米岩アリ○通浦ノ村落ノ南西方ニ在ル 1 角ノ南西方約 1.4 鏈ニ水深 1 米ヨリ淺キ點礁アリ、橘礁 (タチバナグリ) ト稱ス。

仙崎港附近 (海圖 134) 一 大島 青海島南東端附近ニ在リ高サ 115 米○青海島トノ間ノ水道ハ可航部ノ幅約 2 鏈ニシテ北口ノ西側ニ女瀨 (メンゼ) ト稱スル高サ 6.3 米ノ露岩アリ。

大島ノ北東方距濱約 2 鏈ニ水深 3.9 米ノ暗岩アリ繩掛礁 (ナワカケグリ) ト稱ス。

笹島 大島ノ南東方 1.5 鏈ニ在リ、仙崎灣口ノ北側ニ位シ大島トノ間ハ淺水ノ礁脈ニ依リ梗塞ス、此ノ礁脈上ニ數露岩アリ○島ノ東方約 2.7 鏈ニ澤尾會 (サオソ) ト稱スル干出 0.8 米岩アリ○島ノ南方約 0.8 鏈ニ高サ 1.3 米ノ 1 岩アリ、鳥ヶ瀨ト謂フ、其ノ南西側少距離ノ間礁脈擴延ス○島ノ西方 4.5 鏈ニ鹿ノ島 (カノ) ト稱スル小嶼アリ、其ノ周圍ハ深水ナリ。

幸島 (コウ) 仙崎灣ノ南濱附近ニ在リ、暗石陂ニ依リ南濱ト連續ス○島ノ北方約 2 鏈ニ三ツ子岩 (ミツゴ) ト稱スル露岩アリ、數岩ヨリ成リ高サ 7.4 米ニシテ周圍急深ナリ。

幸島ノ東方約 2.2 哩、距濱約 4 鏈ニ黒島ト稱スル露岩アリ、3 岩ヨリ成リ、其ノ最外岩ハ高サ 2.4 米ニシテ此ノ岩ト陸岸トノ間ハ海底險惡ナリ。

壁岩 青海島ノ東方約 1.8 哩、仙崎港ニ出入スル航路ノ東側ニ在リ、高サ 33 米。

「**ショウジングリ**」 壁岩ト其ノ東方鯖島トノ間ニ在ル水深 5.1 米ノ暗岩ニシテ壁岩ノ東北東方約 6 鏈ノ處ニ在リ。

鯖島 南北ノ長サ約 0.4 哩、高サ 142 米ニシテ海方ヨリ望ムトキハ島上ニ 1 尖峯見ユ○島ノ南方約 3 鏈ノ間淺水擴延シ距濱約 2.3 鏈ノ處ニ水深 4.2 米ノ淺所アリ。

本ノ瀨 (モトノセ) 鯖島 142 米頂ノ 194 度約 3 鏈ニ在リ、干出 0.5 米。

西礁 (ニシグリ) 鯖島ノ南方約 7.5 鏈ニ在ル礁脈ニシテ 0.5 米干出シ、其ノ最西端ノ暗岩ヲ梶掛ト稱ス。

西礁、本ノ瀬、澤尾曾及大礁ハ仙崎灣口附近ニ於ケル4危險礁ニシテ之ガ爲遭難スルモノ頗ル多シト謂フ。

「ツバ」瀬 鯖島142米頂ノ75度1.7湮ニ在ル雙頭岩ニシテ干出0.3米。

黒埼 鯖島ノ南東方約1湮、仙崎港ニ至ル航路ノ南東側ニ在ル1角ナリ。

仙崎灣 (海圖134) 青海島ト陸岸トノ間ニ在ル長サ3.5湮、幅約2湮ヲ有ス、灣内ハ水深20乃至35米、底質泥若ハ沙泥ニシテ風向ニ從ヒ其ノ兩側ニ安全ナル錨地ヲ得ベシ。

仙崎港 仙崎灣ノ南西隅ニ在リ、灣入1.5湮、幅1湮、水深概ネ10乃至15米、底質泥若ハ沙泥ニシテ港首ヨリ約4鏈ノ處迄8乃至9米ノ水深アリ、能ク諸風ヲ遮蔽ス。港ノ約中央ヨリ以西仙崎市街ノ東側ハ水深10米ヨリ淺シ而シテ市街ノ北端ヨリハ水深5米ヨリ淺キ淺瀬約4鏈ノ間南東方ヘ斗出ス、該淺瀬ノ約中央ニ辨天島ト稱スル小嶼アリ。該淺瀬ト市街トノ間ハ水深6乃至7米、沙泥底ニシテ小船ノ碇泊ニ適ス。

市街ト青海島南端トノ間ニ深川灣ニ通ズル狹水道アリ、仙崎瀬戸ト稱ス、此ノ水道ニ沿ヘル市街ノ北端ハ水深2米内外ニシテ小艇ノ發着ニ可ナリ。此ノ水道ハ沿岸航行ノ小定期船(吃水1.8乃至3米)ノ常航路ニシテ水道内ハ何等ノ障碍ナシト雖モ西口ノ外側ニ淺瀬擴延スルヲ以テ波浪高キ時ハ吃水3米ノ船ハ通航ヲ企ツベカラズ。仙崎、通浦間ニ定期船アリ毎日3回往復ス。

仙崎町ノ市街ハ港ノ西角上ニ布置シ人口6,782(昭和5年調)、小島ノ村落ハ港ノ南東隅ニ在リ。三隅川ハ灣首ニ注ギ河口ノ水深ハ約0.5米、此ノ川ノ南方ハ平野ニシテ能ク耕作セラルレドモ北方ハ高サ196米ニ隆起ス。

地方暴風標 仙崎及其ノ東方野波瀬ニ地方暴風標アリ。

海上架空線 仙崎瀬戸上、本陸ノ尖端ヨリ青海島ノ南岸ニ至ル海上架空線2線(電信線及山陽電氣會社電力線)アリ、最低線ノ高サハ高潮面上18.1米アリ。

物資 魚類ハ豊富ナルモ肉類野菜ニ乏シ。淡水ハ水質中等ニシテ清水場、惣津浦、小島等ノ海岸ニ近キ井、又ハ溪流ヨリ採取シ得ベシ。

潮流 仙崎瀬戸ニ於テハ青海島大泊ノ高潮前約4時ヨリ高潮後約2時迄東流シ、最強流速2節ニシテ西流ハ低潮前約5時ヨリ約30分間流續シ、最強流速1

節ナルヲ驗シタルコトアリ。潮流ノ轉換時ニ於テハ1乃至2時間ノ間流向不定ナルカ或ハ約15分間憩流ス。

針路法 仙崎港ニ入港スル船舶ハ青海島ノ東側ト壁岩トノ間ヨリ進航スベシ。此ノ水道ハ幅約1.3湮ニシテ青海島ノ東岸ハ2.5鏈ヲ距レバ危險ナシ、其ヨリ笹島ノ東方ニ在ル澤尾曾ヲ避クル爲該島ノ東方約7鏈ノ處ヲ航シ、漸次右轉シテ鹿ノ島ト三ツ子岩トノ間ヨリ進航スベシ。通浦ノ前面ニ碇泊セント欲セバ該浦口南角ノ南西方約1.5鏈ニ在ル橘礁ニ對シテ注意スルヲ要ス。

相島(アイ) 青海島ノ北東角潮場ノ鼻ノ北北東方約4湮ニ在リ、仙崎灣及萩灣附近ニ於テ最モ外方ニ在ル島ニシテ長サ幅共ニ約1湮、島頂ハ平圓ニシテ高サ157米アリ。

島岸ハ險崖ニシテ周圍約0.3湮ノ間ハ數多ノ小嶼、露岩及暗礁擴延ス、其ノ内南角ノ附近ニ在ル男柱(オバシラ)ハ石柱狀ヲ成シ、高サ41米ニシテ顯著ナリ。村落ハ島ノ南部ニ在リ。

尾島 相島ノ東方約2.5湮ニ在ル圓形嶼ニシテ高サ75米、數棟ノ人家アリ。

肥島(ヒ) 尾島ノ東南東方約2湮ニ在リ、平坦ニシテ高サ65米、島上ニ松樹疎生シ數棟ノ人家アリ。

羽島礁(ハジマグリ) 尾島ト肥島トノ中間ニ在ル礁脈ニシテ礁上ノ水深4.1米、周圍ハ急深ナリ。

櫃島(ヒツ) 尾島ノ東北東方約2湮ニ在リ、高サ86米、島岸ハ險崖ニシテ島上ニ數多ノ人家アリ。

大島 櫃島ト陸岸トノ間ニ在リ、高サ107米、島ノ南側ニ村落アリ。島ノ南東端ノ南東方約2鏈ノ處ニ水深8.6米ノ1點礁アリ。

羽島 肥島ト陸岸トノ間ニ在ル小嶼ニシテ高サ61米、鯖島ト相對シテ萩灣ノ灣口ヲ成シ島上ニハ松樹茂生ス。

大瀬鼻〔城山鼻〕 黒埼ノ東方2湮ニ在リ、其ノ北西端ニ接シテ高サ15米ノ1岩アリ、鼻頂ハ指月山(城山)ト稱シ高サ132米ニシテ樹木繁茂ス。

萩港 (海圖136分圖) 開港ニシテ港界ハ大瀬鼻ヨリ笠山ノ山頂ニ引キタル一線以内トス。

大瀬鼻ト越ケ濱半島トヲ以テ港門トシ西方ニ開ク、港口ノ幅約 1.3 湮ニシテ北西風時ノ外良好ノ錨地ナリ○大船ハ鶴江ノ臺ト越ケ濱半島トノ間ノ約中央ニ投錨スルヲ可トス、然レドモ北西強風時ニハ錨泊ニ堪ヘズ、次記ノ各浦内モ亦然リ。港ノ南東隅ナル中小畑浦（ナカオバタ）及小畑浦ハ和船ノ好避泊地ナリ、又偏北風時ニハ越ケ濱半島ノ風下側ニ於テ風浪ヲ避クルヲ得ベシ。

越ケ濱半島 陸岸ヨリ西方ヘ約 1.5 湮斗出セル半島ニシテ其ノ地頸上ニ越ケ濱ノ村落アリ、其ノ南北兩側ニ在ル浦ハ風向ニ從ヒ小船ノ碇泊ニ便ナリ、但シ北浦ハ和船ノ泊地タルニ過ギザレドモ南浦ハ水深 12 米内外ニシテ稍大ナル船舶ノ錨地トシテ使用スルヲ得○此ノ半島ノ頂ハ笠山ト稱シ高サ 122 米ニシテ芝ヲ以テ蔽ハレ、其ノ傾斜面ニ在ル孤松ハ好目標ナリ。

九島（ク） 越ケ濱半島ノ南西角ヨリ西南西方約 4.5 鏈ノ間擴延セル礁脈上ノ小嶼ニシテ距濱 1.5 鏈ニ在リ○該礁脈ノ外端ハ九島ノ 243 度約 2.8 鏈ニ位シ水深 1.8 米アリ○九島ノ南方 2.3 鏈以内ハ海底險惡ナリ。

萩町 人口 32,106（昭和 5 年調）、長門沿岸ニ於テ下關ニ次グ大市街ニシテ警察署、郵便局、税關支署等アリ、停車場ハ東萩驛、萩驛及玉江驛ノ 3 驛アリ、厚狹ニ通ズ、海上ノ交通ハ島谷汽船會社ノ大連小樽航路ノ汽船定期寄港ス。

物資 食料品及淡水ヲ得ベシ、淡水ハ井水及松本川ノ水ヲ用フ、松本川ハ水量豊富ニシテ海岸ヨリ約 3 湮溯レバ水質非常ニ良好ナリ。

鶴江ノ臺南側運河ノ河岸ニ島本石油店ノ石油貯藏所アリ、漁船ニ供給ス。

20 上陸所 中小畑浦ヨリ鶴江ノ臺ノ東側ヲ廻リテ運河内ニ入り松本川口ノ東方陸岸ヨリ上陸スベシ、運河内ニハ帆船、漁船等輻湊スルヲ常トス○鶴江ノ臺西側ノ松本川口ハ夏季ハ小舟ヲ通ズルコトヲ得ルモ冬季ハ閉塞セラル。

目標 城山ハ萩入港ノ際ニ於ケル好目標ナリ○中小畑浦ノ北濱、中ノ臺ノ南側ニ在ル突堤端ニ夜間光力大ナル電燈ヲ點ズ、又小畑浦南濱ノ道路上ニ電燈 3 箇ヲ點ズ。

地方暴風標 市街ノ北方鶴江ノ臺ニ地方暴風標アリ。

針路法 西方ヨリ萩港ニ入港スル船舶ハ鯖島ニ竝ブ迄各離島ニ約 1 湮ノ間隔ヲ與フベシ、其ヨリ相島頂ヲ 312 度ニ望ム迄鯖島北端ヲ 254 度以下ニ保チ進航ス

ベシ、然ルトキハ「ツバ」瀬ノ北方及東方ニ導ク、其ヨリ越ケ濱半島ヨリ斗出スル礁脈ヲ避クル爲、該半島ノ西方約 1 湮ノ處ヲ過ギ灣ノ中央ニ向フベシ。

北方或ハ東方ヨリ入港スル時ハ尾島ト肥島トノ中間ニ在ル水深 4.1 米ナル羽島礁ノ外危險ナシ。

錨地 大船ハ笠山ヲ 352 度ニ、城山ヲ 229 度ニ望ム水深 18 米、泥底ノ處ヲ可トス○小船ハ中小畑浦及小畑浦ニ投錨スベシ。

海岸 越ケ濱半島ヨリ「モドロ」岬ニ至ル海岸ハ北東方ニ走り其ノ間ニ數箇ノ小灣アリ○越ケ濱半島ノ北角虎ノ崎ノ北東方約 2 湮ニ在ル大井ノ西角ヨリ北方約 0.4 湮ノ間ハ海底險惡ナリ○奈古ノ沿岸ハ岩礁沿布シ、其ノ北角ノ附近ハ距濱約 0.3 湮迄海底險惡ナリ○大井及奈古ニ停車場アリ、萩ニ通ズ。

「モドロ」岬ノ南西方約 1.7 湮ニ在ル「ビシャゴ」瀬（沖ノ猿）ノ西方約 0.3 湮ニ「ツトウグリ」ト稱スル水深 4.1 米岩アリ○「ビシャゴ」瀬ヨリ「モドロ」岬ニ至ル間ノ沿岸ハ處々ニ岩礁沿布ス。

地方暴風標 大井及奈古ニ地方暴風標アリ。

「モドロ」岬 大島ノ北角ノ 63 度 3.2 湮ニ在ル圓崖ノ高角ニシテ内方ノ遠嶽山（「モドロ」山）ハ高サ 419 米ニシテ其ノ海方ノ傾斜面ニハ樹木密生ス○岬端ニ近ク數箇ノ高岩アリ。

「モドロ」岬ヨリ高山岬ニ至ル約 10 湮ノ海岸ハ北東方ニ走り、概ネ礫濱ニシテ距濱 1 湮以外ハ水深 36 米ヨリ深シ。

宇多島（ウダ） 「モドロ」岬ノ北方約 2.2 湮ニ在ル平頂島ニシテ高サ 34 米、松樹密生シ島岸ハ主ニ險崖ヨリ成ル。

野島 「モドロ」岬ノ東方約 1.3 湮、距濱約 6 鏈ニ在ル險崖島ニシテ高サ 39 米、松樹密生ス○此ノ島ノ 18 度約 2 鏈ニ水深 5.4 米ノ淺瀬アリ又此ノ島ト陸岸トノ間ニモ數箇ノ淺瀬アリ。

姫島 野島ノ北東方約 1.5 湮ニ在ル密樹島ニシテ高サ 105 米、南東方陸岸トノ間ハ礁脈ヲ以テ相連ル。

須佐港（海圖 136 分圖） 「モドロ」岬ノ北東方 8 湮、高山岬ノ南西方ニ在リ、北西方ニ開キ港口ノ幅約 3 鏈、彎入約 1 湮○港内ニ 4 浦アリ、北側ノ大櫛浦、

福浦ハ能ク風浪ヲ障屏ス、浦内水深 9.1 乃至 12.8 米、南側ノ須佐及煙瀨内（マテガタウチ）ハ浅水ニシテ風浪ニ暴露ス。

須佐町ハ港ノ南東隅ニ位シ、人口 5,009（昭和 5 年調）、郵便局アリ○地方暴風標アリ。

須佐町ニ停車場アリ、益田ヲ經テ山口、松江ニ通ズ。

物資 魚類ヲ得ベク淡水ハ多量ナルモ船舶ニ供給スル設備ナシ。

金刀比羅ヶ鼻 港口ノ南角ニシテ數多ノ岩嶼ニ圍繞セラシ、其ノ最モ外方ニ在ル危險ハ鼻端ノ 304 度距離約 1.7 鏈ニ在ル水深 4.1 米ノ點礁及 6 度距離約 1.3 鏈ニ在ル水深 1.8 米ヨリ浅キ越通（コシドウシ）トス。

10 天神島 港口ノ略中央ニ在リ、高サ 60 米ニシテ松樹疎生ス、其ノ北西、南東ノ兩側ハ約 1 鏈ノ間數大岩相列ル○其ノ南東ノ高岩ヨリ南方約 1 鏈ノ處迄淺瀬擴延ス。

黒島 天神島ノ北北東方約 4 鏈、其ノ東方陸岸ヨリ約 3 鏈ニ位シ高サ 27 米、島上松樹疎生ス○島ノ周圍ニハ數多ノ巨岩アリ。

龜ヶ頸 港口ノ北角ナル險崖角ニシテ角ノ外方ニ數岩アリ○角ノ南南東方 3 鏈ニ黒岩アリ、黒岩ノ南方約 0.3 鏈ニ水深 3.2 米岩アリ。

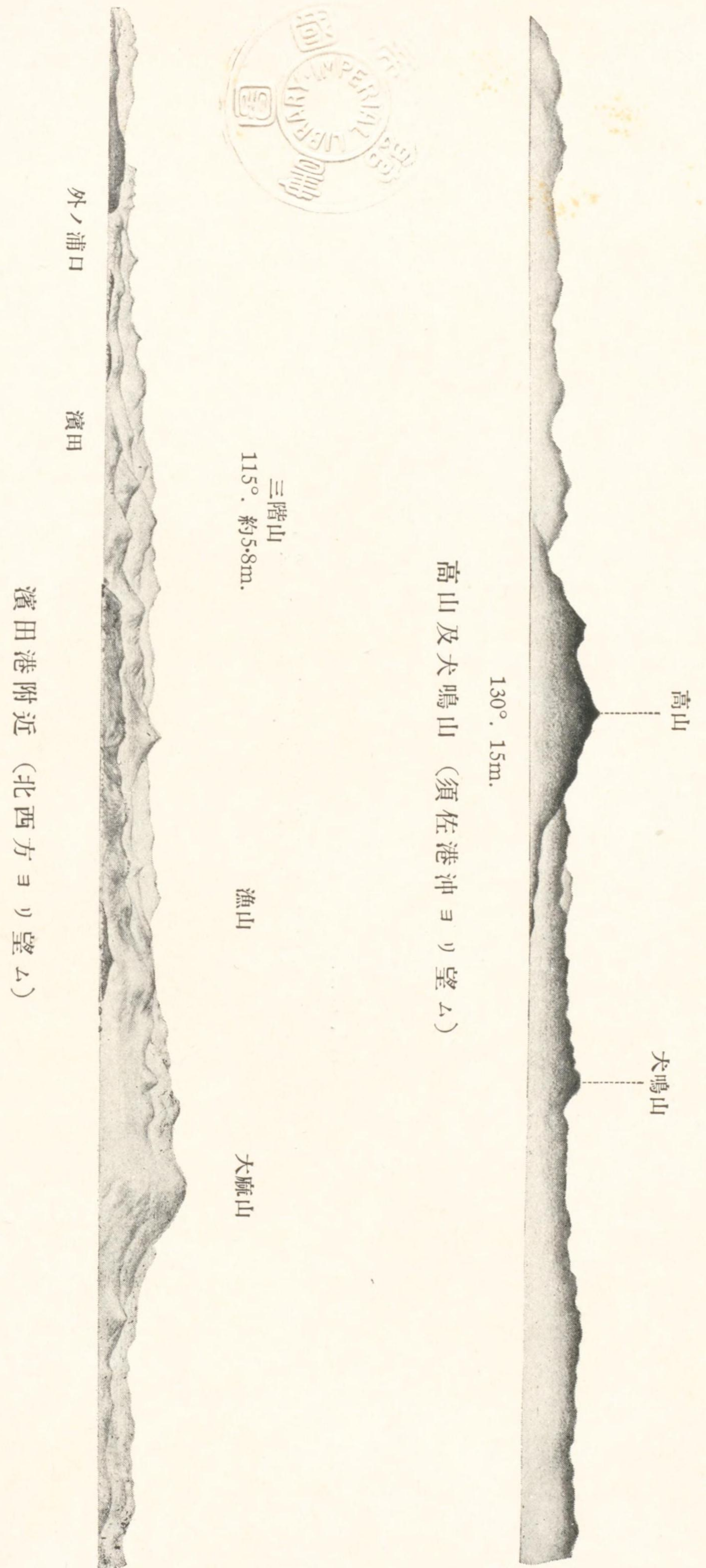
針路法 須佐港ヲ認ムルニハ其ノ北東方ニ在ル高山（カウ）ヲ以テ最好目標トス、既ニ港口ヲ認ムレバ天神島ト黒島トノ中間ヲ過ギ、其ヨリ黒岩ヲ繞リテ後、辨天島（中島）ヲ北方約 1 鏈ニ望ミ水深 14.6 米、泥底ノ處ニ投錨スベシ。

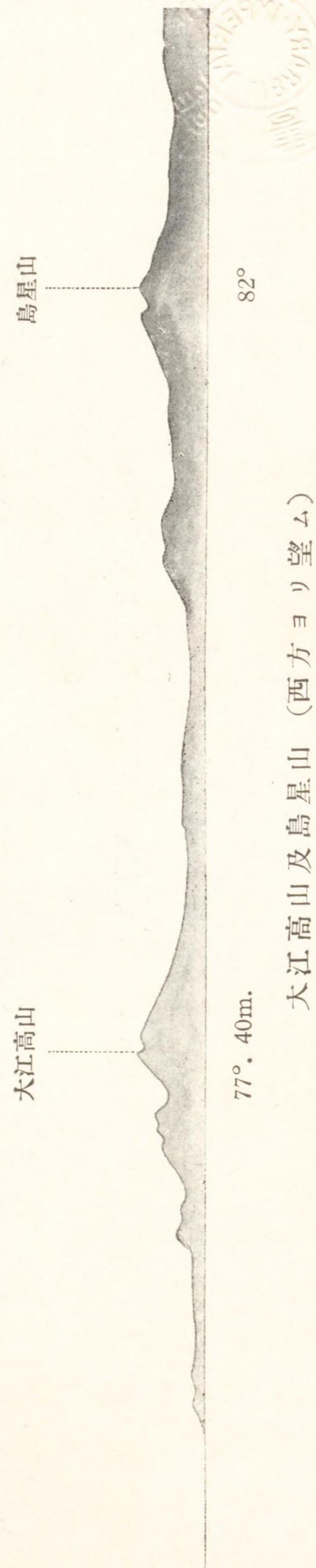
20 天神島南側ノ水道ハ深水ナレドモ該島ノ東端ヨリ南方へ擴延スル礁脈ト港口ノ南角附近ニ在ル險惡地トニ依リ大ニ其ノ幅ヲ縮小セラシテ以テ之ヲ探ラザルヲ可トス。

高山岬（カウヤマ） 顯著ナル 1 角ナリ、角頂ハ高サ 528 米ノ高山（カウ）ニシテ近隣ノ地低キガ故ニ容易ニ識別シ得ベシ（34 頁對景圖參照）○高山ノ北東至近ニ高サ 461 米山アリ西方ヨリ望ム時ハ此等ノ 2 山ハ全ク 1 圓峯ノ如ク見ユ。此ノ岬ノ北西端ヨリ約 4 鏈ノ處迄露岩及暗岩ノ 1 列斗出ス、白瀬ト稱ス、其ノ最高岩ハ高サ 21 米。

七ツ島 高山岬ノ北西方ニ在ル數多ノ岩嶼ノ總稱ナリ○山島ハ此ノ岬ノ北端

對景圖第 1





ナル御崎ノ北西方約6鏈ニ位シ、此等岩嶼中最大最高ニシテ高サ56米、嶼頂ハ樹木密生ス○山島ノ北東方ニ**四ツ瀨**ト稱スル岩嶼アリ、數岩ヨリ成リ、高サ37米○山島ノ西方1湊以內ノ處ニ**地島**(地ノ瀨)(高サ22米)及**沖島**(大礁)(オホグリ)(高サ30米)ト稱スル2岩アリ。

七ツ島ト陸岸トノ間ハ幅5鏈、深水ニシテ沿岸航路ノ汽船ハ此ノ處ヲ通航ス。

高山岬至日ノ岬

海岸 高山岬ヨリ日ノ岬ニ至ル約68湊ノ海岸ハ北東方ニ走り概ネ急深ナリ、此ノ海岸ニ沿ヘル海面ハ此ノ地方ニ於テハ石見瀉ト稱ス○此ノ沿岸ニ於ケル顯著ナル山峯ハ**大麻山**(タイマ)(高サ610米)(34頁對景圖參照)、**大江高山**(オホエタカ)(高サ805米)及**三瓶山**(サンベ)(高サ1,129米)等ナリ。

10

大江高山ハ其ノ頂恰モ駱駝ノ背ノ如キ觀ヲ呈ス(35頁對景圖參照)。

江崎港(海圖159分圖) 高山岬ノ東側ニ在リ、北方ニ開キ港口ノ幅約1.5鏈、西角ヲ口ノ線、東角ヲ龍神崎ト謂フ、彎入約1湊アリ○港ノ西側ニ**鵜ノ瀨**、**赤島**ノ2岩アリ、此等2岩ト港ノ東濱トノ間ハ幅僅ニ1鏈ニ過ギズ○此ノ港ハ狹隘ニシテ僅ニ小船ノ避泊ニ適スルニ過ギザレドモ能ク諸風ヲ遮蔽シ、水深5.4乃至7.3米、泥底ニシテ錨搔キ善シ。

港首江崎ニ停車場アリ。

名島及「ホグロダニ」岩 「ホグロダニ」岩ハ港外ノ北西濱附近ニ在リ、高サ20米○此ノ岩ノ130度約3鏈ニ名島ト稱スル群嶼アリ、嶼上ニハ松樹アリ○名島ト陸岸トノ間ハ淺瀨ヲ以テ梗塞セラル。

20

中線 江崎港口ノ東側ニ在ル礁脈ニシテ北東、南西ノ長サ約1.7鏈、其ノ北東端ハ龍神崎ノ40度3鏈ニ在リ、其ノ中央部及北東端ハ低潮ニ洗フ。

物資 家禽、魚類等ハ多少辨ズルコトヲ得、野菜ニハ乏シ○村落内ニ在ル舊酒釀造所ノ井ハ湧出多量ニシテ優ニ30乃至40噸ヲ給水シ得ベキモ飲料ニハ適セズ。

夜標及地方暴風標 港首ニ在ル西堂寺ノ寺域ノ北端ニ1港燈ヲ設ク、高サ平均水面上約5米ニシテ紅綠互光ヲ發ス(風力ニ依リ回轉シテ轉換ス)又此ノ寺域



内ノ東側ニ地方暴風標アリ。

針路法 此ノ港ハ上記ノ高山ニ依リテ容易ニ認識シ得ベク既ニ港口附近ニ達セバ港口兩角ノ約中央ヨリ港内尾浦ノ前面ニ在ル線鼻ノ赤色岩ニ向ヒ入港スレバ一ノ障碍ナシ。

錨地 港首ニ在ル西堂寺ト稱スル佛閣(六角形)ヲ169度ニ、線鼻ヲ279度ニ望ム水深約6.8米ノ處ハ錨地トスルニ適ス。

宇生ケ埼(ウブガ) 江崎港ノ外灣ノ東角ニシテ埼頂ハ高サ108米。

鑪埼(タタラ) 宇生ケ埼ノ東方1哩ニ在ル險崖角ニシテ附近ニ數箇ノ巨岩アリ○此ノ埼ノ北東方約7鏈ニ**三生島**(見島)アリ、圓形ノ險崖嶼ニシテ高サ10 43米アリ。

高津川(コウヅ) 鑪埼ノ東方約6.5哩ニ在リ、河幅1鏈、上流約15哩迄輕舟ヲ通ズト謂フ。

海岸 鑪埼ヨリ魚待ノ鼻ニ至ル間ノ海岸ハ距濱約0.5哩ノ間處々海底險惡ナリ。

魚待ノ鼻 鑪埼ノ東方約10哩ニ在ル1角ナリ○此ノ鼻ノ南方鎌手村ニ停車場アリ、其ノ海岸ニ小突堤アリ、短舟ノ達着ニハ差支ナキモ海底岩石ナルヲ以テ注意ヲ要ス。

此ノ鼻ノ40度1.4哩ニ「**イセ**」島ト稱スル小嶼アリ、其ノ北端ヨリ北方へ礁脈擴延シ、平常ハ露出スレドモ荒天ノ際ハ破浪ス○此ノ嶼ト其ノ南方陸岸トノ間ハ20 礁脈ヲ以テ殆ド連続ス。

高島 魚待ノ鼻ノ北方約5哩ニ在リ、高サ121米、東西ノ長サ約0.5哩ニシテ周圍ハ深水ナリ○此ノ島ニハ住民アリ、沿岸ヲ航行スル船舶ノ好目標ナリ。

觀音埼 魚待ノ鼻ノ約63度2哩ニ在リ、險崖ニシテ其ノ内方ニ**源田山**(ゲンダ)ト稱スル秃山アリ、高サ272米○此ノ鼻ヨリ北方黒埼ニ至ル間ノ海岸ハ距濱1乃至3鏈ノ間岩礁擴延ス。

觀音埼ノ40度約3哩、距濱8鏈ニ**鹿島**(カ)ト稱スル小嶼アリ、高サ23米ニシテ頂上ハ草生ナリ。

馬ノ鞍 觀音埼ノ北東方約7.7哩ニ在ル1角ニシテ西方ヨリ望メバ巨岩ノ如

ク顯著ナリ。

黒埼 馬ノ鞍ノ北東方約0.8哩ニ在ル岩角ニシテ濱田港口ノ南西角ヲ成ス。

濱田港(海圖164) 黒埼ヲ南角トシ、距濱約1哩ノ間ニ散點スル馬島其ノ他ノ島嶼ニ依リテ北面ヲ擁セラレ、南隅ニ長濱泊地ヲ有ス又北東隅ニ外ノ浦アリ(34頁對景圖參照)。

港口ノ幅約1哩ニシテ其ノ略中央ニ在ル險岩「**シャックリ**」ノ兩側ニ於ケル水深ハ23乃至29米アリ。

濱田港ハ西風ノ外能ク諸風ヲ障屏ス、西風ノ時ハ長濱泊地ニ避泊スベシ○此ノ港ハ開港ニシテ港界ハ黒埼ヨリ馬島ノ西端ニ引キタル一線ト馬島北端千疊敷鼻ヨリ入道鼻ニ引キタル一線以内トス。

瀬戸ケ島ノ東側錨地ハ小船ノ泊地トシテ良好ナリ、定期船ハ此所ニ寄港ス○此ノ錨地ノ海岸ハ護岸工事ヲ施シ上陸所ヲ設ク、其ノ東側海岸ニ税關支署、水上警察署及救難所等アリ。

築港 此ノ港ハ西部日本海ノ沿岸ニ於ケル有數ノ漁業地ニシテ近時漁業ノ發達ニ伴ヒ此ノ地方ニ於ケル機力漁船ハ逐年其ノ數ヲ増加シ、本港ニ出入スル漁船噸ニ増加セシノミナラズ水産物罐詰工業モ亦盛大ヲ來シ朝鮮方面ヨリ漁貨ノ輸入逐年多キヲ加フルニ至リシヲ以テ築港計畫樹立セラレ目下工事進行中ニ屬ス、計畫ノ大要ハ下記ノ如シ。

惠比壽埼ノ西方ニ在ル鶴島ヨリ南南西方ニ向ヒ延長170米及其ノ南方海岸ヨリ北北西方ニ向ヒ延長195米ノ2防波堤ヲ築設シ、惠比壽埼ノ南側、濱田浦ノ前面ヲ20 埋立テ埋立地ノ前面ヲ水深2米ニ浚渫スルモノトス○北防波堤ハ既ニ基礎工事ヲ終リ目下工事中ニ屬ス。

濱田町 石見ノ1都會ニシテ人口14,818(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)、測候所等アリ○食糧品ヲ辨ズベク淡水ハ甚ダ少シ。

測候所ノ屋上觀測臺ハ白塗ニシテ暴風雨標ト共ニ入港船舶ノ好目標ナリ○測候所構内ニ經緯度測標(北緯 $34^{\circ}53'53''$ 東經 $132^{\circ}4'4''$)アリ○測候所ニ於テ時辰整合ヲ爲スコトヲ得。

濱田川ハ町ノ北側ヲ流レテ外ノ浦ニ注グ、水淺クシテ僅ニ短舟ヲ通ズルノミ。

暴風雨標及地方暴風雨標 測候所構内ニ暴風雨標アリ又其ノ北西方約 3 鏈ノ處ニ地方暴風標アリ。

諸嶼及危險 馬島、矢筈島(矢野島)及瀬戸ヶ島ノ 3 嶼ハ距濱約 1 哩ノ間ニ散在シ濱田灣ノ外側ヲ擁ス、其ノ外側ニ數箇ノ露岩及暗岩アリ。

馬島 上記諸嶼ノ内最モ外方ニ在リ、高サ 62 米、其ノ海方側ヲ除クノ外島岸ニ露岩及暗礁沿布ス。

馬島燈臺 島ノ西端ニ設ク、白塗圓形煉瓦造○群閃白光、毎 15 秒ニ 2 閃、明弧 357° 至 229° 但シ 19° 至 22° 間ハ紅光ヲ以テ「シャックリ」ヲ示ス、燈高平均水面上 33.3 米、光達 16.5 哩。

10 **伊勢島** 馬島南西端ノ南西方約 3 鏈ニ在ル巨岩ニシテ高サ 70 米、此ノ島ノ西側約 0.8 鏈ノ間淺瀬擴延ス○伊勢島ノ 288 度約 1.7 鏈ニ**小伊勢島**ト稱スル露岩アリ、最モ外方ニ在ル險礁ナリ。

伊勢島ノ 79 度 1.3 鏈ニ**中ノ線**(ナカノグリ)ト稱スル暗礁アリ、礁上ノ水深ハ 1.8 米ヨリ淺シ○伊勢島ト中ノ線トノ間ニハ數暗岩アリ。

「シャックリ」 濱田港口ノ約中央即チ黑埼ト伊勢島トノ間ニ於テ黑埼ノ 196 度 4.5 鏈ニ在ル闊サ約 0.5 鏈ノ礁脈ニシテ礁上ノ水深 2.2 米、周圍ハ水深 10.5 米以上アリ。

矢筈島(ヤナ)(矢野島) 馬島ノ南方ニ在リ、高サ 41 米ノ平頂島ニシテ礁脈ニ圍繞セララル○馬島ト矢筈島トノ間ノ水道ハ幅約 2 鏈アレドモ兩側ヨリ擴延スル

20 礁脈ノ爲ニ縮小セラレ可航水域ノ幅ハ僅ニ 1 鏈ニシテ中央ノ水深ハ 12.8 乃至 14.6 米アリ。

瀬戸ヶ島 南北ノ長サ 4 鏈、陸岸ニ近ク横タハリ其ノ間ニ淺水ノ狹水道ヲ通ズ○島岸ハ東側ノ外岩礁沿布ス、而シテ島ノ中央部ハ極メテ低クシテ島ノ東西兩側ニ在ル船舶ハ互ニ望見シ得ベシ○島ノ東側ニ村落アリ。

瀬戸ヶ島西側水道 瀬戸ヶ島ノ西岸ト馬島及矢筈島ノ東岸トノ間ノ水道ハ幅約 2.2 鏈、可航水域ノ最狹部ハ幅 1.3 鏈ニシテ水深ハ 10 米ヨリ淺カラズ○此ノ水道ノ南部ニ「**鶴島グリ**」アリ、水深 5 米ノ孤立岩ニシテ之ヨリ瀬戸ヶ島ノ南端ハ 71 度約 1.7 鏈ニ當ル○又此ノ水道ノ北部ニ「**串ノグリ**」アリ、水深 5.9 米ノ孤

立岩ニシテ之ヨリ馬島ノ北端ハ 285 度ニ、瀬戸ヶ島ノ西端ハ 166 度 3 鏈ニ當ル。

鶴島 濱田町ノ北角惠比壽埼附近ニ在ル小嶼ニシテ其ノ外側ハ約 0.5 鏈ノ處迄海底險惡ナリ。

針路法 濱田港ニ入港スルニハ灣口ノ中央ニ在ル「シャックリ」ノ外危險ナシ而シテ此ノ險岩ハ南側ノ黑埼、若ハ北側ノ伊勢島ニ接近シテ航行スレバ容易ニ之ヲ避ケ得ベシ又馬島燈臺ノ紅光分弧ハ該岩上ヲ照ス。

錨地 船舶ハ濱田港内ニ於テ鶴島ヲ 74 度ニ、瀬戸ヶ島ノ西角ヲ 339 度ニ望ム水深 11.8 米、沙底ノ處ニ投錨スベシ。

偏西ノ強風時ニハ長濱泊地ニ於テ天神島頂ノ 125 度 2.5 鏈、水深約 11.8 米、沙底ノ處ニ好避泊地アリ、但シ此ノ場合ニ於テハ此ノ泊地ノ東角附近ニ在ル**黒島** 10 (高サ 2.7 米)ノ南西方約 1.5 鏈ニ在ル水深 6.4 米ノ淺瀬ニ注意スルヲ要ス。

濱田町ト長濱トノ間ノ海岸ハ岩礁沿布スルヲ以テ船舶ハ 1 乃至 3 鏈以内ニ接近スベカラズ。

和船ハ概ネ瀬戸ヶ島ト陸岸トノ間ニ投錨ス、然レドモ其ノ北東方ナル外ノ浦ヲ以テ最モ安全ナル和船錨地トス。

風候 北東ノ風最モ多ク、南西ノ風之ニ次ギ、南東ノ風ハ至ツテ稀ナリ○冬季ハ西寄りノ風最モ多ク、北東ノ風之ニ次ギ、3 月至 11 月間ハ北東ノ風卓越ス○平均風速ハ 12 月、1 月最モ大ニシテ 4.6 米秒ヲ示シ、6 月ハ最モ小ニシテ 2.7 米秒ヲ示ス。

外ノ浦(トノウラ)(海圖 164) 濱田港ノ北東隅ニ在リ、浦口ノ幅 1 鏈、北西 20 方ニ開ク、内方ハ北ニ折レ、次デ東ニ屈曲シ、彎入約 0.5 哩ニシテ浦内ノ水深 2.7 乃至 4.5 米、泥底ノ處ハ極メテ安全ナル小船錨地ナリ。

和船ハ常ニ輻湊ス○浦首ノ濱田川口ノ東側ニ松原(マツハラ)ノ村落アリ。

暗岩 外ノ浦口ノ北角入道鼻ノ 248 度約 1.8 鏈ニ水深 5.9 米ノ暗岩アリ○又入道鼻ノ 266 度 2.8 鏈ニ水深 8.6 米ノ暗岩アリ、**口ノ瀬**ト稱ス。

此ノ附近ノ海底ハ不規則ナルヲ以テ入港スル小型船ハ南濱ニ沿ヒ接航スルヲ可トス。

海岸 外ノ浦口ノ北東方約 2 哩ノ海岸ハ所々ニ高キ水上岩及暗礁沿布ス。

江川 濱田ノ北東方約 11 哩ニ在ル大川ニシテ川口常ニ浪高ク且水深屢變化シ小舟モ尙出入困難ナリト謂フ。

沈船 江川口ノ西南西方約 2.5 哩ニ 1 沈船アリ、沈船上ノ水深 45 米(明治 38 年)。

温泉津港(ユノツ)(海圖 159 分圖) 濱田港ノ北東方約 18 哩ニ在リ、北西方ニ開キ、彎入 7 鏈幅約 1.5 鏈◎港口ノ東側ニ在ル櫛島ノ西方約 1.1 鏈ニ數箇ノ洗岩アリ、**中ノ間**ト謂フ、又港口ノ西角大崎ノ 332 度約 0.5 鏈ニ**立鳥**(タチドリ)ト稱スル洗岩アリ。

港首ノ北側ニ温泉津、港首ニ小濱(コバマ)アリ、温泉津町ニハ救難支所、郵便局
10 (電信及電話取扱)及地方暴風標アリ又温泉湧出ス。

大岬(大崎) 温泉津港ノ北東方約 7 哩ニ在リ、岬頂ニハ松樹密生ス◎此ノ岬ノ北東側ニハ數箇ノ巨岩沿布ス。

此ノ岬ハ西方若ハ北方ヨリ望ムトキハ認識シ易シ。

大岬(大崎)燈臺 大岬ノ頂ニ設ク、混凝土及石造、基礎石造◎不動白光、燈高平均水面上 83.4 米、無看守。

本燈臺ハ五十猛村大浦青年會ノ設置ニ係リ光達約 20 哩ナリト謂フ。

海岸 大岬ヨリ日ノ岬ニ至ル約 22 哩ノ海岸ハ北東方ニ走り、日ノ岬ノ南方ニ於テ 1 灣ヲ成ス而シテ此ノ灣ノ低濱ヲ距ル 1 哩ノ處ハ水深 18 米ヨリ深シ◎日ノ岬附近高地ノ南方ハ平原ニシテ其ノ北端ニ大社町アリ。

20 大岬ノ北東方約 5 哩ニ在ル久手ニハ郵便局(電信及電話取扱)及停車場アリ、小防波堤ヲ有ス。

彌山(ミセン) 大社町北側ノ山脈中ニ在ル尖峯ニシテ高サ 503 米、西方若ハ南西方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ◎此ノ山ノ麓ニ出雲ノ大社アリ。

大社港 小船ハ大社町ノ前面、距濱約 5 鏈、水深 7.3 乃至 9.1 米、沙底ノ處ニ偏北風ヲ避ケ得ベシ◎水深ハ海方ヨリ岸ニ向ヒ漸減シ、距濱約 1 鏈ノ處ハ水深 3.6 米アリ、而シテ濱岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ着舟最モ不便ナリ。

大社町(杵築町)ハ人口 9,180(昭和 5 年調)、郵便局(電信及電話取扱)、救難支所及地方暴風標アリ◎淡水ハ多量ナレドモ其ノ質中等ニシテ給水ノ設備ナク僅ニ

罐水ノ補充ヲ爲シ得ルニ過ギズ◎停車場アリ、今市ニ於テ山陰本線ニ連絡ス。大社町ノ海岸至近ニ在ル**辨天島**ハ高サ約 18 米ニシテ入港ノ際ノ好目標ナリ。

日ノ岬 出雲海岸ノ北西端ナル高角ニシテ險崖ナリ◎岬頂ハ**高平山**ト稱シ、高サ 171 米、之ヲ西方若ハ北方ヨリ望メバ圓錐形ヲ成シ顯著ナリ。

此ノ岬ノ西方約 7 鏈ニ**鱸島**(トモ)(友島)ト稱スル高サ 10 米ノ小嶼アリ、此ノ嶼ト岬トノ間ハ數暗岩アリテ僅ニ 1 條ノ深水道ヲ通ズルノミ。

日ノ岬東方ノ山脈中ニハ高サ 300 米以上ノ數峯アリ、其ノ最高峯ハ**鼻高山**(ハナタカセン)ト稱シ、高サ 541 米◎此ノ山脈ハ地藏崎ニ至ル迄東西約 36 哩ノ間ニ連互シ、其ノ南側ニハ大社町ヨリ宍道湖(シンジ)ニ至ル一帯ノ低地ヲ控フルガ故ニ西方遠距離ヨリ望ム時ハ離島ノ如シ。

日ノ岬燈臺 日ノ岬ノ北端ニ設ク、白塗圓形石造◎群閃紅白互光、毎 20 秒ニ 2 白閃ト 1 紅閃トヲ發ス、明弧 24° 至 245°、燈高平均水面上 63.3 米、光達 21.5 哩。

氣象 此ノ地方ニ於テ行ハルル局地的天氣豫知法ハ下ノ如シ。

三瓶山及其ノ裾山ガ靄氣ニ籠メラレテ其ノ輪廓明瞭ナラザル時又ハ三瓶山ニ雲ノ西ヨリ東ニ流ルル時(山ノ西側ニ雲堆積ス)ハ雨近シ、之ニ反シ山姿明ナル時ハ天氣良シ◎總ジテ西風ノ時ハ天氣惡變シ、東風ニ變ズレバ天氣恢復ス。

日ノ岬至美保灣

海岸 日ノ岬ヨリ地藏崎ニ至ル約 36 哩ノ海岸ハ東方ニ走り、其ノ約中間ニ**手結崎**(タイ)アリ、手結崎以西ニハ 2 開灣アル外彎入少ク、其ノ以東ハ之ニ反ス◎此ノ海岸ハ概シテ多岩ナレドモ各岬角ヲ距ル 0.5 哩以外ハ水深 36 米ヨリ深シ 20 而シテ此ノ海岸ニ於テ最モ斗出スルハ多古鼻(タコ)トス。

漁網 日ノ岬ノ北方海面ニハ鱒大敷網ヲ展張ス、其ノ期間ハ毎年 11 月ヨリ 2 月ニ至ル 4 箇月間ニシテ其ノ北端及西端ヲ表示スル爲水面上 1.2 米以上ノ高サニ各 1 箇ノ紅燈ヲ掲ゲト謂フ。

濱田港以東ニハ春季ヨリ秋季ニ互リ距濱 10 乃至 50 哩ニ竹又ハ丸太製ノ巨大ナル漁業用浮標ヲ碇置セルモノ所々ニ存在スルコトアルヲ以テ沖合ヲ航海スル者ハ注意ヲ要ス。

宇龍浦(ウリュウ) 日ノ岬ノ東隣ニ在ル小浦ニシテ北西ニ暴露シ、長サ、幅共ニ僅ニ5鏈、且岩石及小嶼散在シテ浦内狹隘ナルヲ以テ和船ノ錨地タルニ過ギズ。浦口ノ東西兩角ノ附近ニハ共ニ險礁存在スルヲ以テ此等兩角ヨリ0.5哩以内ニハ接近スベカラズ。

鷺浦(海圖 133 分圖) 宇龍浦ノ東方2哩餘ニ在リ、浦口ノ幅3鏈、南東方ニ彎入スルコト約5鏈、水深ハ浦口ノ21米ヨリ浦首ニ向ヒ漸減ス。浦口ノ東角ニ近ク鶴島ト稱スル大嶼アリ、高サ57米、頂上ニ松樹ヲ戴キ、黄色ヲ呈スルヲ以テ5乃至6哩外ヨリ識別シ得ベシ。

暗岩 灣口ノ東角「イワツ」鼻ノ西方約0.4鏈ニ水深2米ヨリ淺キ暗岩アリ、
10 周圍ハ急深ナリ。掛り場鼻ノ北西方ニ當リ柏島頂ノ197度1.3鏈ニ水深5.4米ノ孤立岩アリ、其ノ南西方ノ陸岸ヨリハ礁脈擴延シ此ノ岩トノ間ハ僅ニ相隔タルニ過ギズ。

柏島 浦口ノ内側ニ在リ、高サ50米ノ險崖嶼ニシテ浦ノ東濱トノ間ハ礁脈ヲ以テ相連ル。

錨地 小船ハ柏島ノ南西側ニ投錨シ得ベシ。掛り場鼻ノ東側ハ能ク風浪ヲ遮屏スルヲ以テ多數ノ大型和船ハ概ネ此ノ處ニ碇泊ス。

物資 季節ニ依リテ魚類ヲ得ベク淡水ハ多量ナルモ船舶ニ供給スル設備ナシ。

十六島灣(ウップルイ) 鷺浦ノ東隣ニ在リテ西方ニ開ク、彎入2哩幅1.5哩、灣内水深8.6乃至32米、底質沙若ハ岩ナリ。此ノ灣ハ偏東風時ニ於テモ灣内平穩ナラザルヲ以テ好錨地ト謂ヒ難シ。
20

瓢箪礁 十六島灣口ノ北角十六島鼻ノ44度1哩ニ在ル孤立岩ニシテ岩上ノ水深ハ9.6米、周圍ハ急深ニシテ深水ナリ。

江角浦(エズミ)(海圖 133 分圖) 十六島鼻ノ東方約12哩ニ在ル1開灣ニシテ北西方ニ暴露ス。江角部落ノ北側ヨリ南西方ニ向ヒ約2鏈ノ間干出岩陂擴延ス。浦内ハ水深20米ヨリ漸減シ沙底ナリ、向岸風時ノ外、浦ノ中央ニ投錨假泊シ得ベシ。

近時漁業ノ發達ニ連レ發動機漁船ノ數激増シタルヲ以テ修築計畫樹立セラレ昭和8年竣功ノ豫定ヲ以テ目下工事進行中ニ屬ス、計畫ノ概要ハ次ノ如シ。

上記江角部落ノ北側及佐陀川口ノ南方ヨリ南北兩防波堤ヲ築出シ其ノ内方村落ノ前面ヲ埋立テ埋立地ノ外側ニ船入場ヲ設ケ、佐陀川口ヨリ船入場ニ至ル淺水部ヲ水深1.8米ニ浚渫スルモノトス。

北防波堤ハ略完成シ、南防波堤モ已ニ捨石ヲ終リ工事進行中ニ屬ス。

浦口大島ト男島トヲ連ル一線以内ニハ毎年4月ヨリ11日ニ至ル間大敷ト稱スル漁網數多展張セラレ居ルヲ以テ小船ト雖モ出入ニ至大ノ注意ヲ要ス。

佐陀川ハ源ヲ松江市ノ西側、宍道湖ノ東隅ニ發シ山間ヲ通ジテ此ノ浦ニ注グ、吃水1.5米以下ノ小舟ハ航行シ得ベシ、流速ハ大潮時ニ約2節アリ。

江角ニハ村役場及郵便局(電信及電話取扱)アリ。1日3回松江市ニ至ル發動機船ノ便アリ。魚類ハ豊富ナレドモ淡水及野菜等ハ其ノ量少シ。
10

加賀浦(ガカ)(海圖 133 分圖) 江角浦ノ東角手結埼(タイ)ノ東方約4哩ニ在リ北西方ニ開ク。浦ノ中央ニ馬島(マ)、黒島、桂島、栗島等ノ小嶼散在ス。

浦ノ東濱ニ在ル濱村落ノ北方ノ錨地ハ上記ノ諸嶼ニ依リテ能ク偏西風ヲ遮屏スルモ面積狹隘ナルヲ以テ唯小船ノ泊地ニ適スルノミ。此ノ灣内ニハ「ハナグリ」、「クラチノグリ」、「メビラグリ」等ノ淺瀬アリ。

濱ニ村役場及郵便局アリ、少量ノ魚類ヲ求メ得ベシ。

多古鼻(タコ) 加賀浦ノ北東ニ當リ出雲海岸ニ於テ最モ北方ニ斗出セル赭色ノ秃角ニシテ周圍ハ礁脈圍繞シ、六ツ島(高サ25米)ト稱スル小嶼其ノ西方ニ在リ。

多古鼻燈竿 多古鼻ノ東方約6鏈ニ在ル埼端ニ設ケ、不動白光、光達約15
20 哩ニシテ夜間ニ於ケル船舶ノ好目標ナリ。

目標 多古鼻ノ南東1哩ニ在ル平田山ハ高サ178米、頂ニ松樹アリテ遠望顯著ナリ。

「サザグリ」 多古鼻ノ北方約7鏈ニ在ル孤立礁ニシテ礁上ノ水深9.2米、周圍ハ深水ナリ。

笠浦(海圖 133 分圖) 多古鼻ノ南東方約3哩ニ在リ浦ノ北方ニハ長サ約5鏈ノ幅狹キ半島斗出スルヲ以テ偏東風ノ外能ク諸風ヲ遮屏シ、小船ノ假泊ニ適ス、冬季北西風強吹スル際時ニ小船ノ避泊スルモノアリト謂フ。浦ノ北側ニハ毎年4

月ヨリ 11 月迄ノ間大敷ト稱スル漁網ヲ展張ス。

笠浦ハ人口約 500 ノ僻邑ニシテ村役場ハ其ノ南東約 1 哩ノ千酌ニ在リ。

上記半島ノ東端津ノ和崎ノ北東ニ**黒島**ト稱スル小岩嶼アリ、此ノ岩ノ北東 2 鏈ニ水深 11 米礁アリ、丸山出シト稱ス○**黒島**ノ 274 度 4 鏈ニ水深 4.5 米礁アリ又其ノ北東 1 鏈ニ水深 9 米礁アリ。

津ノ和崎ノ北西方 1 哩ニ在ル**築島**ノ北側ニハ**船島**(高サ 2.1 米) 及「**シャゲリ**」(高サ 0.5 米) ノ低キ 2 水上岩アリ。

浦ノ東角ヲ**卷ヶ鼻**ト稱ス、此ノ角ヨリ北方 3.5 鏈ノ間ハ淺水ノ礁脈擴延シ其ノ北端ハ水深 10 米アリ○此ノ鼻ノ南方ニ在ル**麻仁祖山**(マニソ)ハ高サ 172 米、圓錐形ヲ成シ遠望甚ダ顯著ナリ。

水底電線 笠浦ノ南西隅千酌ヨリ隱岐列島ノ島前中ノ島、島後及鬱陵島ニ至ル水底電線 3 條アリ。

沖ノ瀨 卷ヶ鼻ノ北方 1.2 哩ニ在リ、礁上ノ水深 17 米ニシテ周圍ハ深水ナリ。

七類浦(海圖 116) 多古鼻ノ東方 8 哩ニ在ル小灣ニシテ東方ニ開ク、灣口ノ北角ニ接シテ船島、七ツ礁(ナナツグリ)ノ 2 水上岩アリ○灣口ノ南角至近ニ在ル青木島、源兵衛島、松島等ノ小嶼ハ何レモ險崖ニシテ赭色ヲ呈ス○浦内ハ濱岸ニ沿ヒ數多ノ水上岩及暗岩擴延ス。

浦ノ南方ニ在ル**高尾山**ハ高サ 332 米ニシテ此ノ浦ヲ發見スル好箇ノ目標ナリ。

20 浦内ノ水深ハ浦口ノ 32 米ヨリ浦首ニ向ツテ漸減シ概ネ沙底ナリ而シテ小船ハ浦ノ南側ニ在ル俵島ノ北方約 1.3 鏈、水深 8 乃至 9 米ノ處ニ投錨スレバ偏東風ノ外諸風ヲ避ケ得ベシ○北西風強吹時ニハ小汽船屢此ノ處ニ避泊ス。

七類ニ於テハ淡水ハ少量ニシテ其ノ質甚ダ不良ナリ又食糧品及日用品ハ辨ジ難ク時ニ依リ少量ノ魚類ヲ得ベキノミ○上陸所ハ村落ノ北端花崎ヲ便トス○灣ノ北濱ニ暴風標アリ。

和久王島(ワクオウ) 七類浦口ノ東方 0.5 哩ニ在リ、高サ 24 米、赭色ノ險崖嶼ニシテ顯著ナリ○此ノ島ノ南東方ニ中瀨ト稱スル水深 5.1 米礁アリ。

黒島 和久王島ノ東方 1.5 哩ニ在ル離嶼ニシテ高サ 18 米、褐色ヲ呈ス○此

ノ島ノ西方 3 鏈ニ「**サクリ**」ト稱スル險礁アリ、礁上常ニ破浪ス。

地藏崎 多古鼻ノ東方約 12 哩ニ在リ、美保灣(ミホ)ノ北西角ヲ成ス、此ノ角ノ東方 1 鏈ノ處ニ 4 水上岩アリ、地ノ御前島ト稱シ、高サ 6.1 米アリ。

沖ノ御前島 地藏崎ノ北東方 1.7 哩ニ在ル高サ 6.5 米ノ小岩ニシテ暗夜此ノ附近ヲ航行スル時ハ認メ難キヲ以テ危險ナリ○此ノ岩ノ北東方約 0.8 鏈ニ「**ジウラグリ**」ト稱スル暗礁アリ、水深 1 米、平常多クハ破浪ス。

地藏崎燈臺 地藏崎上ニ設ク、白塗圓形石造○閃白光、毎 30 秒ニ 1 閃、明弧 115° 至 52°、燈高平均水面上 82.7 米、光達 23.5 哩。

美保灣(海圖 116) 地藏崎ト御來屋崎トノ間ニ在ル大灣ニシテ北東方ニ開ク○灣首ハ南東ヨリ北西ニ延出セル弓形ノ低キ陸舌ニシテ弓ヶ濱ト稱シ、一帯ノ白沙ニシテ青松之ヲ蔽フ○弓ヶ濱ノ内方ニ中海(ナカミ)アリ、上記陸舌ノ北側ニ於テ美保灣ニ通ズ、此ノ海峽ヲ中江ノ瀬戸ト稱ス。

灣内ニハ**和田礁**(ワダグリ)、「**シゲグリ**」等數箇ノ岩礁アレドモ是等ノ岩礁以外ハ全部泥底若ハ沙底ニシテ好泊地ナリ。

此ノ灣ヲ發見スル最好ノ目標ハ灣ノ南東方ニ在ル**大山**(ダイセン)(高サ 1,713 米)ナリ、但シ 9 月以後ハ山頂多クハ雲ニ蔽ハル○又灣ノ南濱ニ近キ**孝靈山**(瓦山)ハ圓錐形ニシテ高サ 751 米、遠望甚ダ顯著ナリ○沖合ノ隱岐列島モ亦好目標ナリ。

美保關 地藏崎ノ内方 1 哩ニ在リ、美保神社ノ所在地トシテ知ラル、村役場、郵便局(電信及電話取扱)及救難所等アリ○此ノ地ト境及松江トノ間ニハ 1 日十數回ノ便船アリ○地方暴風標アリ。

氣象 此ノ地方ニ於テハ冬季ハ北西風強吹シ雨雪モ亦多シ、4 月ニ入レバ北西風漸ク和ラギ、夏季ハ偏南風流行スレドモ其ノ力強カラズ、8 月下旬頃ヨリ偏東風多ク漸次北ニ轉ジ 10 月ニ入レバ天氣次第ニ不良トナル、霧ハ初夏ノ頃東風ニ伴フテ來ルコトアルモ 2 乃至 3 時間ニシテ霽ルルヲ常トス○此ノ地方ハ概シテ一定シタル風向連續スルコト多ク、同一方向ノ風約 20 日間モ連吹スルコトアリ。

海流 地藏崎ノ外方附近ニ於テハ海岸ニ沿ウテ東方ニ流ルル微弱ナル海流アルヲ常トス、最強流速 0.8 節。

境港(海圖 116 分圖) 美保灣ノ北西隅ニ在ル開港ニシテ港界ハ燈臺ヲ中心

トシテ 2.5 哩ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ 1 弧内及外ノ江ノ西端ヨリ正北ニ引キタル一線以東トス。

本港ハ日本海沿岸交通ノ衝ニ當ルヲ以テ古來船舶ノ出入盛ナリシガ鐵道ノ開通ト共ニ益海陸運輸ノ要津トナレリ、然レドモ美保灣ノ南濱ニ在ル日野川ノ流沙ハ常ニ本港ノ東方ニ堆積シテ港口ヲ閉塞スルヲ以テ明治 39 年御臺場鼻ノ東方 4 鏈ノ所ヨリ延長 8 鏈ノ防沙堤ヲ築造シ其ノ北方陸岸ニ沿ウテ浚渫工事ヲ施シ水深 5.5 米ノ水道ヲ造リシモ爾來年ト共ニ再ビ埋没シテ吃水 3.7 米以上ノ船舶ノ出入不可能トナリシヲ以テ更ニ大正 11 年其ノ修築工事ニ着手シ、防波堤及繫船岸壁ヲ築設シ、主要航路ヲ水深 6.2 乃至 7.1 米ニ浚渫セリ。

10 防波堤 御臺場鼻ノ南方二百餘米ノ海岸ヨリ東方ニ向ヒ延長 836 米ニ至リ、北折シテ延長 382 米ニシテ更ニ約 77 度ノ方向ニ向ヒ延長約 1,700 米ニシテ水深 7.1 米ノ處ニ達ス。堤端ニハ燈臺ヲ設ク。

境港燈臺 御臺場鼻ニ設ク、白塗六角形、木造。不動白光、明弧 95° 至 340° 燈高平均水面上 16 米、光達 12.5 哩。

境港防波堤燈臺 防波堤ノ外端ニ設ク、白塗圓形、混凝土造。明暗白光、明 2 秒暗 2 秒、明弧全度、燈高平均水面上 13.6 米、光達 12 哩、無看守。

境港挂燈浮標 港口浚渫水道ノ南側ニ設ク、黒塗、圓筒形、上部格子製櫓形、鐵造。閃綠光、每 3 秒ニ 1 閃、燈高水面上 3.2 米、光達 5 哩。

境港導燈 前燈ハ境港燈臺ノ西方約 2 鏈海岸ニ設ク、白塗、四角形櫓形。不動綠光、明弧全度、燈高平均水面上 13.2 米、光達 12 哩、無看守。

後燈ハ前燈ノ約 255 度 589 米ノ處ニ設ク、白塗、四角形櫓形。不動綠光、明弧全度、燈高平均水面上 24.1 米、光達 15 哩、無看守。

目標 御臺場鼻ノ至近ニ在ル忠魂碑及其ノ南方約 3 哩ニ在ル中濱村ノ黒色煙突ハ出入港ノ好目標ナリ、又福浦ノ北東方ニ在ル尖頂峯、稻荷山(高サ 251 米)ハ樹木密生シ、遠望顯著ナリ。防波堤ノ外端附近、港口ノ北濱ニ紅、綠ノ 2 燈ヲ點ズ。

繫船岸壁 停車場地先ニ延長 273 米、水深 6.2 米ノ繫船岸壁及之ニ接続シテ其ノ東方ニ延長 91 米、水深 5.3 米ノ繫船岸壁ヲ築設シ、1,000 乃至 2,000 噸級

ノ船舶 4 隻ノ同時接岸荷役ノ用ニ供ス。

境町 中江ノ瀬戸ノ南側ニ在リ、人口 7,116 (昭和 5 年調)、米子區裁判所境出張所、警察署、郵便局(電信及電話取扱)、停車場、測候所、稅關支署、遞信局海事部出張所等アリ。

交通 鐵道ハ境線ニ依リ米子ニ於テ山陰本線ニ連絡ス。海上交通ハ島谷汽船會社ノ大連小樽線(毎月約 6 回寄港)、隱岐汽船會社ノ境隱岐線(毎日 1 回發)、岡田汽船會社ノ境江角線(毎偶數日發)、合同汽船會社ノ松江美保關線(毎日十數回寄港)等ノ汽船定期寄港ス、又北鮮、營口、若松、西九州、大阪、浦鹽、樺太等ニ至ル汽船準定期若ハ臨時ニ寄港ス。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
12,260	1,222,181	12,754	1,301,853	12,730	1,306,903

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 229,342 噸、其ノ價額ハ 16,251,178 圓ナリ、而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ米、和酒及洋酒、毛織物、鹽魚及乾魚等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ米、石炭、豆糟、魚糟、鹽魚及乾魚、豆類、毛織物等ナリ(帝國港灣統計)。

物資 魚類、野菜等ヲ得ベシ。飲料水ハ井水ヲ用ヒ、發動機附給水船 3 隻アリ、1 隻ハ 20 噸積ニシテ 2 隻ハ 13 噸積ナリ、揚水唧筒ヲ裝備シ、1 時間揚水量 20 噸ナリ、價格 1 噸 45 錢(大正 14 年調)。

暴風雨標及地方暴風標 御臺場鼻ニ暴風雨標アリ、又測候所構内ニ地方暴風標アリ。

潮流 低潮後約 3 時ヨリ高潮後約 3 時迄ハ西ニ、高潮後約 3 時ヨリ低潮後約 3 時迄ハ東ニ流レ、流速 2 節ニ達スルコトアリ。

「北國倒シ」及入道礁(ニユウドウグリ) 「北國倒シ」ハ境町西端ノ西方、中江ノ瀬戸ノ中央ニ在ル危險岩ニシテ高サ 0.3 米。入道礁ハ「北國倒シ」ノ南西方約 4 鏈、森山村落ノ前面ニ在リ、3 箇ノ岩ヨリ成リ、高サ 0.5 米、其ノ東頂ニ石燈

籠ヲ建ツ。

中海(ナカミ) 弓ヶ濱半島西側ノ鹹湖ニシテ北西隅ハ中江ノ瀬戸ニ依リテ美保灣ニ通ジ、西方ハ大橋川ニ依リテ宍道湖(シンヂ)ニ通ズ、湖ノ北部ニ大根島及江島(エジマ)ノ2島アリ、大根島ハ高サ42米、頂ニハ松樹粗生ス。

湖ノ北角「サキノ」鼻ハ高サ102米、褐色ノ崩崖ヲ成シ、遠望顯著ニシテ遠ク美保灣ヨリ識別シ得ベシ。

潮汐 大根島ニ於テハ平均高潮間隙5時14分、大潮升0.2米、小潮升0.2米、平均水面0.2米。

米子市 中海ノ南東隅ニ在リ、人口33,632(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)、警察署、區裁判所等アリ○境ニ通ズル鐵道ハ此ノ處ニテ分岐ス○總噸數約800噸迄ノ汽船ハ入港スルコトヲ得。

米子市ノ西方約3哩ノ處ニ安來町アリ、人口6,290(昭和5年調)、繁榮米子市ニ次グ。

米子市、安來町及松江市ノ間ニハ1日數回發動機船ノ便アリ。

大橋川 中海ト宍道湖トヲ通ズ、馬瀉ノ前面、河ノ中央ニ在ル小島(中央ニ松樹アリ)ノ南側ヲ經テ**天神島**(樹木アリ)ノ北側ヲ通過スレバ深水ナリ、總噸數約400噸迄ノ汽船ハ松江市迄入港スルコトアリ。

宍道湖(シンヂ) 大橋川ニ依リ中海ニ通ズル大湖ニシテ東端ニ松江市アリ○佐陀川ハ湖ノ北東隅ヨリ江角浦ニ通ズ。

松江市 人口44,502(昭和5年調)、島根縣廳ノ所在地ニシテ大橋川其ノ市街ヲ貫流ス、地方裁判所、區裁判所、警察署、松江高等學校等アリ○松江市ヨリ江角及宍道湖ノ北西岸小境ニ至ル發動機船ノ便アリ。

松江港修築計畫 大橋川ノ右岸新大橋ノ上流和田見町ノ地先ヨリ下流伊勢宮町御手船場川口ニ至ル間ニ延長405米ノ繫船岸壁ヲ築造シ、其ノ直前ノ水深ヲ1.8米、大橋川ノ航路筋ヲ水深4.5米ニ浚渫スルモノニシテ昭和7年竣工ノ豫定ヲ以テ目下工事進行中ニ屬ス。

隱岐列島及竹島

隱岐列島 出雲海岸ノ北方約25哩ニ在リ、島前ト島後トノ2群ニ分レ、前者ハ南西ニ在ル3箇ノ小島及之ニ附隨スル小嶼ヲ總稱シ、後者ハ北東ニ在ル1大島ヲ謂フ。

交通 隱岐汽船會社ノ汽船ハ境ト西郷トノ間ヲ毎日定期航海ヲ爲シ、美保關、知夫、浦郷、別府、菱、津戸、都萬、知々井、崎ニ寄港ス。

地方磁氣 隱岐列島ニ於テハ地方磁氣ノ存在スル所アリ、總記磁氣ノ部ヲ參照スベシ。

島前(ドウゼン) 知夫島、西ノ島及中ノ島ノ3主島アリテ内側ニ數多ノ錨地ヲ形成ス○各島樹木少ク、山腹迄開墾セラレ頂ニハ牛馬ノ牧畜ヲ爲ス○各島到ル所ニ村落アレドモ皆貧弱ナル漁村ニシテ魚類ノ外供給品ナシ、物産ハ魚類、海藻ノ外牛馬ヲ産ス。

知夫島(チブリ) 島前ノ南方島ニシテ東西ニ長ク、西側ハ險崖ヲ成ス、最高頂ハ島ノ西端ニ在リ、高サ325米、**赤禿山**ト稱ス。

島ノ南側ニ知夫灣アリ、灣口ニ島津島、淺島、鶺ノ島等ノ小嶼アリテ安全ナル小船ノ避泊地ナリ○灣ノ中央東側ニ高サ0.7米ノ低水上岩アリ、其ノ對濱ニ在ル赤島トノ間ノ幅ハ2鏈弱ナリ○灣首ニ郡、大江ノ2部落アリ、戸數合セテ約150、郡ニ村役場及郵便局(電信及電話取扱)アリ、又大江ノ南方ニ暴風標アリ。

島ノ北西角帶ケ埼ト西ノ島ノ南西角漕廻鼻(コギマイ)トノ間ノ海峽ヲ**赤灘口**ト稱ス、幅3.5鏈。

此ノ島ト中ノ島ノ南角木櫓ケ埼トノ間ノ海峽ヲ**木櫓口**[大口]ト稱ス、幅1.3哩。島ノ北側ノ中央部ニ在ル來居(クルキ)ノ前面距濱約6鏈ニ最淺部ノ水深34米ノ**地藏礁**(ヂゾウグリ)アリ。

西ノ島 低キ地峽ニ依リテ相連續スル2島ヨリ成リ、其ノ西側及北側ハ全部險崖ヲ成ス○島ノ最高頂**燒火山**(タクヒサン)ハ高サ452米、島前ノ略中央ニ在リテ附近ハ樹木密生ス、山頂ニ近ク燒火神社アリ○島ノ北頂**高崎山**ハ高サ435米ノ尖頂峯ニシテ高崎鼻ト稱スル高角上ニ屹立ス○島ノ北東端ニ在ル**冠島**ハ東側ハ絶

壁ヲ成シ西方ニ向ヒ緩傾斜ヲ成シ顯著ナリ、高サ 96 米○冠島ノ南南東方約 5 鏈ニ水深 18 米礁アリ。

此ノ島ノ北東部ト中ノ島ノ北西岸トノ間ノ海峽ヲ**中井口**〔宇賀口(ウカ)〕ト稱ス。上記ノ地峽ハ大正 3 年開鑿シテ水深 1 米餘、幅 5.4 米ノ運河ヲ通ジ、短舟ノ出入ヲ自由ナラシメタリ。

島ノ南西角漕廻鼻ノ内側ニ近ク大柱、小柱ノ 2 小嶼アリ、小柱島ノ北方約 4 鏈ニ水深 14 米ノ「**スレスノ**」瀬アリ。

浦郷灣(ウラゴウ) 西ノ島ノ内側ノ西部ニ在リ、南東風ノ外能ク諸風ヲ遮蔽シ、其ノ西側ニ隣接スル由良灣ト共ニ小船ノ好錨地ニシテ亦大型汽船ノ避舶ニ適ス、水深 20 乃至 37 米、底質ハ泥沙ニシテ錨搔キ極メテ良好ナリ。

浦郷ハ戸數約 240、村役場、郵便局(電信及電話取扱)、警察署及救難支所等アリ、魚類ヲ辨ジ得ベシ○地方暴風標アリ。

此ノ灣ノ北東ニ狹長ナル灣入部アリ、其ノ灣首ハ運河ニ通ズ。

目標 竹島、木櫓ヶ崎、俵島、赤禿山、大柱島、漕廻鼻、燒火山、浦郷北方ノ 206 米山及南西方ノ 86 米山ハ好目標ナリ。

針路法 針路 283 度ニテ漕廻鼻ト俵島トヲ船首一線ニ見テ木櫓口ノ略中央ニ向ツテ航進シ、木櫓ヶ崎ヲ通過スレバ 307 度ニ變針、赤江ノ西方ニ在ル 258 米山ニ向ヒ、大柱島ヲ左舷正横約 7 鏈ニ通過シ、漸次右轉シテ浦郷南西ノ 86 米山ニ向ヒ、適宜ノ位置ニ投錨スベシ。

20 別府灣 西ノ島ノ内側ノ東部ニ在リ、見付島ノ東方ニ於テ錨地ヲ得ベシ、別府ハ戸數約 100、村役場、郵便局(電信及電話取扱)アリ。

中ノ島 海岸ハ屈曲多ク北側ニ諏訪灣、菱浦、南東側ニ保々見、知々井、布施等ノ小灣入アリ、何レモ小船ノ避泊ニ適ス○島ノ東側ノ中央部ヨリ狹長ナル半島東方ニ延出シ、其ノ先端ヲ知々井崎ト稱ス。

諏訪灣 中ノ島ノ北側ノ中央部ニ在ル狹長ナル灣入ニシテ灣内狹隘ナルヲ以テ小船ノ泊地タルニ過ギズ○灣口ニ葛島(カツラ)、沖ノ鴨島等ノ島嶼アリ○沖ノ鴨島ノ東方約 3 鏈ニ在ル三郎岩ハ褐色柱狀ノ 3 岩併立シ甚ダ顯著ナリ、其ノ最北岩ハ高サ 38 米○灣ノ東側海岸ヨリ約 4 鏈ノ所ニ後鳥羽上皇御遺跡アリ。

菱浦 諏訪灣ノ西側ニ在ル小灣ニシテ灣首ニ菱アリ、戸數約 200、村役場、郵便局(電信及電話取扱)アリ○浦ノ西角ニ近ク暴風標アリ○菱ノ南西方約 4 鏈ニ在ル家督山(アトドサン)ハ高サ 246 米、頂ニ顯著ナル松園アリ。

知々井浦 中ノ島ノ南東岸ニ在リ、灣口ノ東側ニ韮島(フイゴ)アリテ偏南風時ノ外小船ノ好錨地ナリ○灣口ニ「サコ」礁アリ、水深 11 米○灣首ニ知々井アリ、戸數約 160、郵便局(電信及電話取扱)、地方暴風標アリ○浦ノ南角「ウブヤ」鼻ノ南方約 6 鏈ニ水深 16 米ノ**那須ノ瀬**アリ。

潮流 赤灘口ニ於テハ漲潮流ハ東方ニ、落潮流ハ西方ニ流ル、然レドモ西方ヨリ灣内ニ流入スル海流ノ影響ニ依リテ一般ニ漲潮流ハ流速大ニ、且流續時間長シ、荒天ノ際ハ此ノ影響殊ニ著シク終日西流ヲ見ザルコト屢アリ、漲落兩流共ニ 10 最強流速 1 節ヲ超ユルコトナシ。

木櫓口ニ於テハ常ニ東流ノミニシテ西流ヲ見ルコト殆ドナシ、最強流速ハ約 1 節ナリ。

中井口ニ於テハ漲潮流ハ南西ニ、落潮流ハ北東ニ流ル、而シテ一般ニ北東流ハ流速大ニ、流續時間長シ、最強流速ハ北東流約 1.5 節、南西流約 0.8 節。

水底電線 中ノ島ノ南西端木櫓ヶ崎ノ北方箱ノ浦ヨリ對岸知夫島ノ來居ニ至ル水底電線 1 條、中ノ島ノ南東岸「ウブヤ」鼻ヨリ出雲國千酌及島後西郷港口附近ニ至ル水底電線各 1 條及西ノ島ノ東岸黒崎ノ南方ヨリ對岸ノ中ノ島ニ至ル水底電線 1 條アリ。

松島 中ノ島ノ東端知々井崎ノ北北東方約 1.5 湊ニ在リ、高サ 126 米、周圍 20 ハ險崖ヲ繞ラシ松樹茂生ス。

島ノ西方、對岸中ノ島ノ龜高鼻トノ間ニ龜礁アリ水深 7.1 米ニシテ周圍ハ急深ナリ。

大森島 松島ノ北方 1 湊餘ニ位シ、險峻ナル草島ニシテ島頂ハ北東端ニ在リ高サ 154 米、尖頂ニシテ顯著ナリ。

舟島 大森島ノ南東方 6 鏈ニ在ル低岩ニシテ高サ 2.5 米、周圍ハ急深ナリ。

塚礁(サカイグリ) 舟島ノ西方 3 鏈ニ在ル 4 箇ノ低岩ニシテ高サ 0.8 米、其ノ礁脈ハ北西ニ擴延シ、2 鏈ヲ隔テ水深 0.4 米ノ暗岩アリ。

大礁(オホグリ) 大森島ノ西方約1哩ニ在ル暗岩ニシテ東西ノ2頂アリ、西頂ハ最モ淺ク、水深4.8米、東頂ハ水深10米ヲ有シ兩頂ノ間ハ水深18米アリ、東西ノ長サ7鏈、南北兩側ハ水深大ナリ。

小森島 大森島ノ西方2.5哩ニ在ル小嶼ニシテ東岸ハ絶壁ヲ成シ西方ニ向ツテ緩傾斜ヲ成ス、高サ56米、無數ノ水上岩及暗岩島ヲ圍繞ス。

二股島(フタマタ) 小森島ノ北方約1哩ニ在ル岩嶼ニシテ高サ73米。

星ノ神島 二股島ノ西方2.3哩、西ノ島ノ北端ヲ距ル6.5鏈ニ在ル岩嶼ニシテ高サ75米。

島後(ドウゴ) 島前ノ北東方約6哩ニ在ル直徑約10哩ノ圓形島ナリ、島岸ハ概ネ險崖ニシテ無數ノ小嶼及水上岩距濱約0.5哩ノ間ニ散在ス○島ノ南東岸ニ西郷港アリ、北西岸ニ福浦灣アリ、又南岸ニ加茂港、糠谷灣(ヌカダニ)、津戸灣、都萬灣(ツマ)等アレドモ西郷及福浦ノ外船舶ノ錨泊ニ適セズ。

島岸ニ沿ヒ山岳連瓦シ、又其ノ内方ニモ山峯起伏シテ樹木之ヲ蔽ヒ平地少シ、最高峯ハ大満寺山ト稱シ、島ノ東部ニ峙チ高サ608米ニシテ好目標ナリ。

西郷港(海圖1171分圖) 島後ノ南東角白埼(シラ)ノ北方約1.5哩ニ位シ、港口ノ幅ハ僅ニ1.5鏈、四面陸地ニ圍繞セラレ、安全ナル錨泊地ナリ○港口ノ西側ニ愛宕山、東側ニ金峰山(キンブセン)アリ、前者ハ高サ197米、尖頂ヲ成シ樹木密生ス、後者ハ高サ199米、山肩ニ顯著ナル松樹アリ、共ニ港口ヲ認ムルノ好目標ナリ。

20 港口ノ東角ニ接シ**姫島**(フネ)(船島)ト稱スル高サ1米岩アリ○港口ヲ入レバ直ニ2支ニ分レ、一ハ西方ニ、他ハ北方ニ彎入シ、北支較廣ク水深大ナリ。

北灣 彎入約1.5哩、幅3.5鏈、其ノ南半ニ於ケル水深ハ12乃至34米ニシテ灣首ニ向ツテ漸減ス○港口ノ西角鉈ヶ埼ノ北方1.5鏈、港口ト市街トノ約中央ニ在ル水深16米礁及東町ノ東方1.5鏈、灣ノ中央ニ在ル水深18米礁ノ外灣内悉ク泥底ナリ。

西灣 水深9乃至13米アレドモ八尾川口ノ西側ナル北濱ヨリ擴延セル沙堆ノ爲口幅僅ニ0.5鏈以下ニ縮小セラルルヲ以テ入港船舶ハ皆北灣ニ錨泊ス○西灣ノ北方ニ**城山**ト稱スル圓錐形山アリ、高サ124米ニシテ樹木密生シ較顯著ナリ。

八尾川(ヤビ)ハ西郷町ノ西側ヲ流レ河口ノ水深ハ1.1米ナレドモ河内ニ入レバ水深1.5米以上アリ。

西郷町 港ノ北西濱、港口ト相對スル所ニ西郷町アリ、隱岐全島ノ主都ニシテ人口5,040(昭和5年調)、隱岐支廳、郵便局(電信及電話取扱)、救難所、稅務署、警察署、區裁判所等アリ、支廳ノ前方、海岸ニ地方暴風標アリ。

物資 魚類ヲ得ベク野菜ハ甚ダ乏シ○淡水ハ量少ク、水質ハ良好ナラズ。

交通 毎日境ニ至ル定期船アリ又東岸布施ニ至ル發動機船ノ便アリ○釜屋及北方ニ至ル自動車便アリ。

水底電線 西郷港ノ外側ニ在ル鹽濱ヨリ島前ノ中ノ島及出雲國千酌ニ至ル水底電線各1條アリ。

白埼 島後ノ南東角ニシテ白崖ヨリ成リ其ノ前面ニハ黒島ト稱スル高サ6.8米ノ黑色岩アリ。

白埼燈臺 白埼上ニ設ク、白塗四角形混凝土造○群閃白光、毎30秒ニ2閃、22秒ヲ隔テ8秒間ニ2閃、明弧182°至82°、燈高平均水面上110米、光達27哩。

加茂港(海圖1171分圖) 島後ノ南岸ニ於テ西郷港ノ西方約3哩ニ在リ、狹長ナル彎入ニシテ小船ノ泊地タルニ過ギズ。

此ノ港ノ西方ニ糠谷灣(ヌカダニ)及津戸灣(ツド)アレドモ共ニ狹隘ナル小彎入ニ過ギズ○津戸灣ノ灣口附近ニハ數多ノ小嶼及暗岩散在シテ入港ニ困難ナリ。

津戸ハ戶數約100、郵便局(電信及電話取扱)及地方暴風標アリ、境西郷間ヲ航スル定期船寄港ス。

上記兩灣ノ前面ニ在ル**神島**(カン)、**松島**、**四敷島**(シジキ)ハ平頂ノ低嶼ニシテ松樹茂生ス。

都萬灣(ツマ) 津戸灣ノ北西ニ隣接スル開灣ニシテ灣口ノ南側ニ津戸礁(ツドグリ)ト稱スル水深4.9米礁アリ○灣ノ南端ニ在ル**鵜圖島**(ウヅ)ハ高サ91米ニシテ島ノ西岸ハ白色ノ斷崖ヲ成シ較顯著ナリ○鵜圖島ノ南西方1.5鏈ニ**柱礁**(ハシラグリ)アリ、水深8.3米。

音部島(オンベ) 都萬灣ノ西方約2哩ニ在リ、4箇ノ列岩ヨリ成リ、最高岩ハ高サ23米アリ。

福浦灣(海圖1171) 島後ノ北西岸ニ在ル小灣ニシテ灣口ノ幅僅ニ 1.5 鏈、灣内狹隘ニシテ且淺ク、小船ノ避泊地タルニ過ギズ。灣ノ周圍ノ陸岸ハ急峻ニシテ風甚ダ強烈ナリ。

白島埼 島後ノ北端ニシテ前面ニ**白島**(高サ 68 米)、**沖ノ島**(高サ 74 米)等ノ數嶼アリ、附近ノ岩嶼ハ何レモ灰色ヲ呈ス。

飯美礁(イビグリ) 白島埼ノ南東方 4 湮ニ在ル飯美埼ノ前面距濱 1 湮ニ在リ水深 8.7 米ニシテ周圍ハ急深ナリ。

潮流 隱岐列島附近ニ於テハ一般ニ漲潮流ハ北東ニ、落潮流ハ南西ニ流レ、略高低潮時ニ轉流スレドモ、流速小ニシテ不規則ナリ。島前島後間ノ水道ニ於テハ夏季ニ終日南流スルヲ驗シタルコトアリ。

氣象 隱岐附近ニ於ケル天候ハ對岸ノ出雲沿岸ト全ク相同ジキモ夏季ハ出雲沿岸ニ比シ氣溫較低ク冬季ハ少シク溫暖ナリ。

竹島(海圖 162) 隱岐列島ノ北西方約 80 湮、鬱陵島ノ南東方約 40 湮ニ在ル群嶼ニシテ東西ノ 2 嶼及數岩ヨリ成ル、東嶼(女島)ハ北緯 37 度 14 分 18 秒、東經 131 度 52 分 22 秒ニ當ル。上記ノ 2 嶼ハ殆ド不毛ノ禿岩ニシテ四周懸崖ヲ成シ鳥糞ニ蔽ハレテ白色ヲ呈ス、其ノ間ニ 1 條ノ狹水道アリ、幅約 110 乃至 160 米、長サ 330 米、水深 9.1 米ヨリ淺ク數箇ノ岩嶼及暗岩横タハル。是等 2 嶼ノ周圍ニ碁列スル岩嶼ハ概ネ扁平ニシテ僅ニ水面ニ露出ス。

西嶼ハ高サ 157 米ニシテ尖峯ヲ成シ、東嶼ハ較低クシテ平頂ナリ。群嶼ノ周圍ハ急深ナルガ如シ。

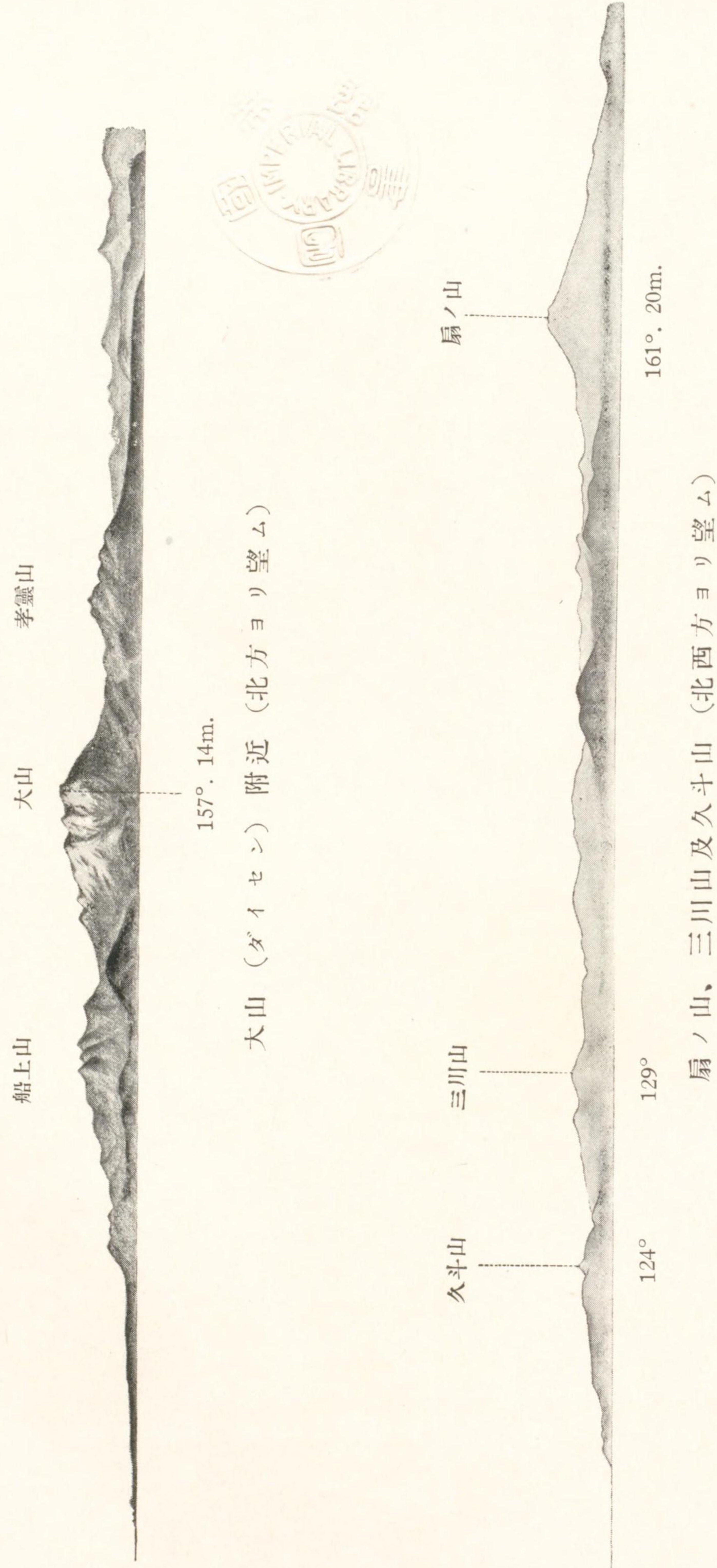
此ノ島ニハ毎年 6、7 月頃海豹獵ノ爲漁夫渡來ス。明治 38 年島根縣ノ所轄ニ編入セラレタリ。

此ノ群嶼ハ其ノ位置、對馬海峽方面ヨリ北海道又ハ浦鹽斯德ニ向フ船舶ノ航路ニ近キヲ以テ夜間ハ時ニ注意スルヲ要スルコトアリ。

御來屋埼至經ヶ岬

海岸 美保灣ノ東角、御來屋埼ヨリ丹後ノ經ヶ岬ニ至ル約 90 湮ノ海岸ハ輕微ナル彎曲ヲ成シテ東方ニ走ル、而シテ駟馳山埼(シチャマ)ニ至ル西半約 38 湮





ノ海岸ハ概ネ沙濱ナレドモ其ヨリ以東ハ多クハ險峻ニシテ山脈急起ス。

御來屋崎(ミクリヤ) 美保灣ノ東角ニシテ礫濱ヲ有シ卑低ナリ、角上ニ在ル御來屋ニ郵便局(電信及電話取扱)アリ、小防波堤ヲ有ス。

山岳 御來屋崎ノ内方9哩ニ聳ユル**大山**(ダイセン)ハ山陰道ニ於ケル最高峯ニシテ高サ1,713米、夏季ノ日中ハ概ネ雲ニ蔽ハル、山頂ハ東西ノ長サ約0.5哩アレドモ南北ノ幅ハ頗ル小ニシテ直ニ急下シ、北方ヨリ望ムトキハ扁平ナル截頭圓錐形ヲ呈スレドモ北東及北西ヨリ望ムトキハ稍尖銳ナル圓錐形ヲ成ス、全山矮樹ニ蔽ハルルモ所々剝落シテ赭色ヲ呈ス(55頁對景圖參照)。

大山ヨリ支脈3方ニ走り、北走スル脈中ニハ**豪圓山**(高サ892米)及**鏑拔山**(高サ705米)ノ2圓錐形峯アリ、北東ニ走ルモノハ**矢筈山**(高サ1,359米)、及**甲ヶ山**(カブトガセン)ノ2圓錐形峯ヲ經テ**船上山**(センジョウサン)(高サ616米)ニ達ス而シテ東走スルモノハ10哩餘ニシテ**佛ヶ仙**(ホトケガセン)(高サ744米)〔半甲山〕ニ達シ其ノ中間ニ**上蒜山**(カミニラセン)(高サ1,200米)アリ。

御崎 御來屋崎ノ東方4.5哩ニ位シ、礫濱ヲ有スル鈍頂角ニシテ角上ニハ1團ノ松樹アリ。

赤碕港 御崎ノ東方3哩ニ赤碕町アリ、町ノ中央及東端ニ2箇ノ波止場アリ、中央ノモノハ狹隘ニシテ淺水ナルモ東端ノモノハ築港完成シテ鳥取縣下有數ノ漁港トナレリ、南北2箇ノ防波堤ニ包圍セラレ、港内ノ水深2乃至5米、平時ハ發動機船約100隻ヲ碇泊セシメ得レドモ偏北風ノ時ハ大濤滾入シ、僅ニ港ノ北隅ニ於テ20乃至30隻ヲ收容シ得ルニ過ギズ○北防波堤端ニ近ク50燭光ノ電燈アリ、又港ノ南側ノ丘上ニ50燭光ノ電燈2箇アリ、此等2燈ノ一線ハ港口ニ導ケドモ光力弱シ。

赤碕町ハ人口3,914(昭和5年調)、此ノ附近ノ大邑ニシテ郵便局(電信及電話取扱)アリ。

地方暴風標 赤碕港西波止場ノ東防波堤端ニ近ク地方暴風標アリ。

海岸 御崎ヨリ東方橋津ニ至ル14哩ノ海岸ハ卑低ノ礫濱及沙濱ニシテ所々ニ松樹アリ、而シテ天神川ノ西方ニ在ル高サ94米ノ圓形山、茶白山ノ外高地ナシ。

天神川(海圖 159 分圖) 御埼ノ東方、約 13 哩ニ在リ、河幅約 1 鏈、水深 1 米内外ニシテ海上平穩ノ際ハ小舟ヲ入ルルコトヲ得ルモ河口ハ時々閉塞スルコトアリ◎此ノ川ノ南東方約 2 哩ニ東郷池アリ、周回 5 哩、水深 1 乃至 2 米、池中温泉湧出ス◎此ノ池ハ橋津川ニ依リテ海ニ通ズ。

橋津川ハ 2 米内外ノ水深ヲ有スレドモ河口ハ時々閉塞ス、河口附近ノ橋津ニハ郵便局(電信及電話取扱)アリ。

天神礁(テンジングリ) 天神川口ノ正北距岸約 0.8 哩ニ在ル暗礁ニシテ水深 18 米、周圍ハ直ニ 25 米以上ノ水深ヲ有ス。

海岸 橋津ノ馬ノ山(高サ 107 米)ヨリ長尾鼻ニ至ル約 7 哩ノ海岸ハ高地ニシテ險崖、沙濱相交錯シ、其ノ中央ニ泊ト稱スル小邑アリ。

泊港 橋津川口ノ東方約 3 哩ニ在ル漁港ニシテ 3 箇ノ防波堤ヲ有ス、港内水深 1 乃至 2 米、小型發動機船數十隻ヲ收容シ得レドモ偏西風強吹スルトキハ大濤滾入シテ碇泊困難ナリ◎北防波堤端ニ記念碑アリ、其ノ至近ニ夜間ハ 300 燭光ノ電燈ヲ點ズ、又其ノ東方ノ丘上ニ 300 燭光ノ電燈 1 箇アリ◎泊ニハ郵便局(電信及電話取扱)アリ。

長尾鼻 泊ノ東方 3.5 哩ニ在ル高サ 81 米ノ樹角ニシテ東方ヨリ望メバ其ノ狀恰モ鳥ノ尾ノ如シ◎此ノ鼻ノ南方約 7 哩ニ鷲峯山(ジユウボウサン)アリ、高サ 921 米ニシテ樹木茂生シ、山頂ハ截頭圓錐形ヲ成シ顯著ナリ。

海岸 長尾鼻ヨリ駟馳山崎(シチャマ)ニ至ル約 13 哩ノ間ノ海岸ハ長尾鼻ノ東方約 4 哩ニ在ル酒津附近ヲ除クノ外一帯ノ沙濱ニシテ 60 米ヨリ高カラザル沙丘アリ◎酒津ニハ小防波堤アリ。

長尾鼻ノ東方約 6 哩ノ海岸ニ近ク赤島ト稱スル小嶼アリ、高サ 35 米ニシテ島上所々草ニ蔽ハル。

漁網 御來屋崎至網代崎間ノ沿岸ニ於テハ定置漁網ハ極メテ稀ニシテ地曳及底曳漁業盛ナリ、然レドモ距濱數哩以上ノ沖合ニハ春季ヨリ秋季迄各所ニ巨大ナル漁業用筏ヲ定置スルヲ以テ注意ヲ要ス、又此ノ沿岸ニ於テハ夏季、距濱約 10 乃至 15 哩ニ鱈漬(シイラヅケ)多數散在ス。

千代川(センダイ) 源ヲ八頭郡山郷村ニ發シ北流シテ赤島ノ東方約 2.5 哩ノ

處ニテ海ニ注グ、川口ハ幅約 0.5 鏈ナルモ其ヨリ上流 2 乃至 3 哩ノ間ハ河幅 1 乃至 2 鏈ニシテ鳥取迄約 3 哩ノ間ハ小舟ハ溯航シ得ベシ、然レドモ川口ヨリ約 0.5 哩川ノ中央ニ水深 0.5 米内外ノ淺瀬アルヲ以テ注意ヲ要ス、小型定期船ハ賀露ヨリ此ノ淺瀬ノ北側ヲ經テ支流袋川ニ入り鳥取迄航行ス、袋川ハ狹隘ナレドモ本流ヨリモ稍深シ。

千代川口ハ其ノ附近ニ鳥ヶ島(高サ 26 米)アルヲ以テ識別シ易シ、此ノ島ハ防波堤ニ依リテ川口ノ西岸ト殆ド相連続ス、此ノ防波堤ト相對シテ川口ノ東岸ヨリ鳥ヶ島ノ方向ニ延長約 1.5 鏈ノ防波堤ヲ築設シ其ノ頭部ニ燈竿ヲ設置ス◎是等兩防波堤ノ間ハ即チ賀露港ノ港口ニシテ常時水深 2 米以上アリ。

賀露港(海圖 159 分圖) 上記兩防波堤ノ内方賀露村落ノ前面ニシテ水深 2 乃至 5 米、多數ノ發動機船ノ碇泊ニ適ス、然レドモ偏北風ノ際ハ大濤滾入シテ港口ノ出入甚ダ危険ナリ、又千代川増水ノ際ハ航泊共ニ頗ル注意ヲ要ス。

千代川口ノ前面ハ北方ヨリノ諸風ニ暴露ス。

賀露ハ河口ノ内側西岸ニ在ル漁村ニシテ郵便局(電信及電話取扱)アリ、賀露神社ノ井ヨリ少量ノ清水ヲ得ベク、供給品ナシ。

賀露ノ村落ハ沙濱上ニ點在スルヲ以テ海上遠クヨリ認識スルコトヲ得。

賀露港防波堤燈竿 港口東防波堤ノ頭部ニ設ク、白塗、四角形檜形、鐵造◎不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 10.6 米、光達 11.5 哩、無看守◎此ノ燈竿ニハ豫備燈ヲ平均水面上 5.6 米ノ位置ニ常置ス。

賀露導燈 千代川口ノ西岸ニ設ク、低燈ハ白塗木造竿ニ掲グ、不動白光、明弧ハ 169° 至 214°、燈高平均水面上 10.6 米、光達 11.5 哩◎此ノ低燈ハ毎年 7 月及 8 月ハ休燈ス。

高燈ハ白塗木造竿ニ掲グ、不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 24.2 米、光達 13 哩、無看守。

是等 2 燈ヲ一線(185° 30')ニ航進セバ千代川口ニ導ク。

地方暴風標 導燈タル上記 2 電燈ノ中間ニ地方暴風標アリ。

鳥取市 千代川ノ上流約 3 哩ニ在リ、鳥取縣廳ノ所在地ニシテ人口 37,189 (昭 5 和年調)、米、麥、牛肉、魚鳥、野菜等ヲ辨ジ得ベシ。

湖山池(コヤマ) 千代川口ノ南西方約2哩ニ在リ、周回6哩、水深2乃至6米ニシテ湖内ニ青島(高サ62米)、津生島(ツブ)(高サ43米)、團子島(高サ25米)ノ3嶼アリ○此ノ池ノ東側ヨリ賀露ノ南方ヲ經テ千代川ニ通ズル狹水道アリ、湖山川ト稱シ、水深1乃至1.5米ニシテ小舟ヲ通ズ。

駟馳山崎(シチャマ) 千代川口ノ東方、沙濱ノ東端ニ在ル草生角ニシテ樹木ナク、水際ヨリ急起シ、角頂ヲ駟馳山ト稱ス、高サ314米アリ○此ノ崎ノ南東方11哩ニ双頭山アリ、**扇ノ山(オウギノセン)**ト稱ス、高サ1,310米、遠望扇形ヲ呈ス(55頁對景圖參照)。

海士島(アモウ) 駟馳山崎ノ西方約2哩、距濱約0.8哩ニ海士島ト稱スル10嶼アリ、高サ21米。

田中瀨 海士島ト駟馳山崎トノ約中間ニ水深6.6米ノ田中瀨アリ、周圍ノ水深ハ10米以上ナリ。

大谷灣 駟馳山崎ト其ノ北東方ニ在ル網代崎トノ間ニ在リ、稍北東風ヲ障屏ス、灣内水深約10米、沙底ノ所ハ一時ノ假泊ニ適ス○軍艦橋立ハ嘗テ此ノ灣内ニ投錨セシコトアリ○灣ノ北濱ニ在ル網代ニ上陸所アリ、陸路1里餘ニシテ岩美驛ニ至リ鐵道ニ依リテ鳥取ニ至ルヲ得ベシ。

荒山瀨 網代崎ノ西方0.5哩ニ在リ、水深8.5米ニシテ周圍ハ直ニ20米以上ノ水深アリ。

網代港 網代崎ノ南側ニ在リ、南北2箇ノ防波堤ニ依リ包圍セララル漁港ニシテ港内水深3乃至5米、發動機船數十隻ノ碇泊ニ適ス○偏西風ノ時ハ大濤滾入スルヲ以テ吃水2米以下ノ船ハ港内ノ蒲生川(カモウ)ニ避泊ス。

網代ハ港ニ面スル漁村ニシテ其ノ北側ノ丘上ニ500燭光ノ電燈ヲ點ズ。

地方暴風標 網代村落南側ノ丘上ニ地方暴風標アリ。

網代崎 大谷灣ノ北東角ニシテ秃兀赭色ヲ呈ス、崎頂ハ高サ97米ニシテ其ヨリ東方ニ向ツテ漸次隆起シテ城山ニ達ス○城山ハ高サ203米ニシテ樹木茂生ス、其ノ西方ニ在ル山頂ハ疎松竝列シ赭色ヲ帯ビ顯著ナリ。

網代崎ノ東方約1哩ニ在ル田後ニハ其ノ前面ニ竝列スル3岩嶼ヲ連結スル小防波堤アリ。

大高瀨 網代崎ノ北東約1.3哩、距濱7鏈ニ大高瀨アリ、礁上ノ水深ハ16米ニシテ周圍ハ直ニ水深25米以上アリ。

海岸 網代崎ヨリ餘部崎ニ至ル約13哩ノ海岸ハ概ネ高サ100米以上ノ高地ニシテ其ノ間ニ沙濱ヲ有スル彎入數箇アリ、沿岸ハ急深ニシテ濱岸ニ近ク所々ニ水上岩アリ。

此ノ海岸ノ約中央ニ矢城ノ鼻アリ、高サ185米ニシテ其ノ頂ニ1列ノ松樹アルヲ以テ顯著ナリ、其ノ西側ニ諸寄港アリ。

諸寄港(モロヨセ) 鳥取縣下唯一ノ天然ノ漁港ニシテ中央ニ於テ6乃至8米ノ水深ヲ有シ、海岸ニ向ツテ漸減ス、概ネ沙底ニシテ北風以外ノ諸風ヲ障屏ス、吃水3米以下ノ小船ハ諸寄村落ノ前面ニ於テ能ク諸風ヲ凌ギ得ベシ○矢城ノ鼻頂ノ南西方0.5哩ニ干出0.2米ノ1岩アリ、諸寄港ニ出入スル船舟ハ注意ヲ要ス○諸寄村落ノ北西ニ當ル丘上ニ500燭光ノ電燈ヲ點ズ。

地方暴風標 諸寄村落中央ノ背後ニ在ル村役場構内ニ地方暴風標アリ、白塗竿ニシテ暴風警報ノ外毎日ノ天氣豫報ヲ掲グ。

濱坂泊地(海圖159分圖) 矢城ノ鼻ノ東側ニ在リ、水深10米内外ニシテ沙底ナリ○泊地ノ南方海濱ニ近ク濱坂町アリ、附近ニ於ケル大邑ニシテ人口6,010(昭和5年調)、郵便局(電信取扱)、警察署等アリ○町ノ北東方ヲ經テ海ニ注グ岸田川ノ川口ニ近ク良質ノ井水アリ。

大島 矢城ノ鼻ノ東方3.5哩、海岸ニ近ク大島アリ、高サ72米ニシテ島上樹木茂生シ頂ニハ辨財天ヲ祀ル小祠アリ○柱狀節理ヲ成セル曹達粗面岩全島ニ互リ露出ス。

海岸 餘部崎ヨリ經ヶ岬ニ至ル約35哩ノ岸線ハ概ネ東方ニ走り曲折彎入少ク、香住、竹野、久美濱浦ノ外側、網野、琴引濱、竹野川及宇川ノ兩川口附近ニ沙濱アルノミニシテ其ノ他ハ概ネ險崖ナリ、沿岸ハ距濱0.5乃至1哩以内ニハ淺瀨、岩礁多ク且距濱0.5乃至0.8哩以内ニハ所々ニ漁網ヲ展張シアリ、接岸航行ノ際ハ多大ノ注意ヲ要ス。

此ノ沿岸ニハ香住、柴山、竹野、津居山、濱詰、網野、間人(タイザ)等ノ小港灣アリト雖モ冬季偏北西風強吹スルトキハ波浪高ク、長濤滾入シテ錨泊ニ堪ヘ難ク

夏季偏南風ノ時ノミ碇泊シ得ルニ過ギズ。

海流 餘部埼至經ヶ岬間ノ沿岸ニ於テハ海流ハ概ネ海岸ニ並行シ、0.3乃至2節ノ流速ヲ以テ東方ニ流ル、然レドモ風ノ影響ヲ蒙ルコト多ク、流速小ナルトキハ其ノ影響殊ニ大ニシテ流速、流向共ニ一定セズ。

餘部埼(アマルベ) 網代埼ノ東方約13哩ニ在ル顯著ナル高角ニシテ高サ270米、樹木鬱蒼タリ、埼端ハ險崖ヲ成シ、至近水深シ。

餘部埼ノ南東方1.5哩ニ在ル餘部ニ村役場及郵便局アリ、有名ナル餘部鐵橋ハ海邊ノ村落上ヲ通ズ、東方鑑ニ停車場アリ。

「ミル」瀬 餘部埼ノ270度8鏈、距濱2.5鏈ニ在ル水上岩ニシテ高サ0.6米、
10 周圍ハ水深27乃至40米アリ。

「サワリ」 餘部埼ノ南東方1.5哩ニ在ル大埼ノ340度1.8鏈ニ在ル暗礁ニシテ礁上ノ水深ハ7米、周圍ハ水深18乃至24米アリ。

「石グリ」及「沖ノクリ」 餘部埼ノ東南東方約2哩ニ在ル松ヶ埼ノ71度4鏈ニ「石グリ」ト稱スル水上岩アリ、高サ4.2米、松ヶ埼東方ノ海岸ヨリ擴延セル礁脈中ノ尖部ニシテ玄武岩ヨリ成ル。

「石グリ」ノ北方約1.5鏈ニ「沖ノクリ」ト稱スル水深13米ノ暗岩アリ、周圍ハ水深29乃至36米アリ。

松ヶ埼東方ノ白色崖ハ三角形ヲ成ス險崖ニシテ北東方ヨリ望メバ顯著ナリ。

山岳 餘部埼ノ南西方1.5哩ニ砥石場アリ、高サ551米、圓形ノ禿山ニシテ
20 遠望顯著ナリ、北方ヨリ望ムトキハ肩部ト共ニ2峯ノ如ク見ユ○砥石場ノ南東方2.3哩ニ久斗山(九斗山)アリ、高サ671米、東西ニ連ル2峯ニシテ臺形ヲ成シ、大樹密生シテ顯著ナリ(55頁對景圖參照)○「カサギ」山ハ久斗山ノ東北東方0.9哩ニ在リ、高サ509米(樹頂)、圓錐形ノ尖峯ニシテ北東方ヨリ、望ムトキハ顯著ナリ○久斗山ノ南南東方6哩ニ三川山アリ、高サ888米、臺形山ニシテ大樹繁茂シ、其ノ東方ニ高サ857米ノ2連峯アリ、遠望殊ニ顯著ナリ(55頁對景圖參照)。

香住灣 餘部埼ノ東方約4哩ニ在リ、灣ノ中央距濱3.5鏈ノ處ハ水深9乃至10米ニシテ沙底ナリ○灣ノ南西隅ニ矢田川口アリ、高潮平波ノ時僅ニ小舟ヲ入ルルコトヲ得。

此ノ灣ノ東角城山ハ雜樹密茂シ埼端險崖ヲ成ス、山上ニ地方暴風標アリ、又標識用白燈ヲ點ズ。

香住町ハ灣ノ南濱ニ在リ、人口5,991(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)、警察署、停車場等アリ○食糧品ハ多量ニ辨ズルコトヲ得ベク井水亦良質ニシテ量多シ○海濱ハ沙濱ニシテ遠淺ナリ、長濤アルトキハ短舟ノ着發困難ナリ○小防波堤アリ○此ノ地ハ比較的氣候溫和ニシテ霜雪ノ害少シ。

白石島 城山ノ北北東方0.7哩ニ在リ、高サ72米(樹頂)、圓形島ニシテ樹木密生シ周圍ハ險崖ヲ成ス、北岸ニハ奇岩多ク好目標ナリ。

黒島 白石島ノ東方ニ在リ、高サ81米(樹頂)、尖頂島ニシテ樹木密生シ暗黒色ヲ呈ス、附近奇岩多シ。
10

高帽子山 城山ノ南東方1哩ニ在ル禿山ニシテ高サ232米、頂上ニ傘狀ノ松樹アリ、遠望顯著ナリ。

險礁 城山ト白石島トノ中間ニ「中グリ」ト稱スル水深1.1米ノ暗礁アリ、周圍ノ水深ハ10乃至17米ナリ○又白石島頂ノ262度1哩ニ「沖ノワタリグリ」ト稱スル水深4.5米ノ暗礁アリ、周圍ノ水深ハ21乃至25米○「沖ノワタリグリ」ノ南方2.7鏈ニ水深6.7米ノ暗礁アリ、「灘ノワタリグリ」ト稱シ周圍ハ水深16乃至18米アリ。

柴山港(海圖160分圖) 餘部埼ノ東方約7哩ニ在リ、港口ハ北方ニ開キ彎入1哩、幅2鏈餘、港内ノ北半部ハ水深11乃至31米、南半部ハ水深3乃至9米ニシテ概ネ沙底ナリ、然レドモ東側ニ「徳次郎グリ」、西側ニ「明グリ」(ミヨウグリ)等ノ暗岩アリ。
20

此ノ港ハ甚ダ狹隘ニシテ唯小船ノ泊地タルニ過ギズ、而シテ長濤滾入スルトキハ小船ト雖モ錨泊ニ堪ヘズ○港ノ西側ニ在ル沖浦ハ能ク風浪ヲ遮蔽スルモ水深僅ニ2米内外ナルヲ以テ和船ノ好泊地タルニ過ギズ○港内ニ沖浦、上計(アゲ)、浦上(ウラアゲ)ノ3村落アリ○魚類及少量ノ野菜ヲ辨ジ得ベク又少量ノ清水ヲ得ベシ○沖浦ニ金山アリ、久原鑛業會社ノ經營ニ屬ス○沖浦ノ北濱ニ在ル油槽ハ港内ノ好目標ナリ。

港ノ東側ニ隣接スル灣ノ南東濱ニ在ル無南垣(ムナガイ)ニ村役場及佐津停車場

アリ、又其ノ東方訓谷(クンタニ)ニ郵便局(電信取扱)アリ。

大山 柴山港西角ノ頂ニシテ高サ179米(燈竿頂)、山頂ハ險崖ヲ成シ松樹アリ、頂上ニ柴山港燈竿ヲ設ク○其ノ外側ノ海岸ハ急深ニシテ北端ニ接シテ大島アリ、高サ23米、黑色岩ニシテ好目標ナリ。

神ノ浦山(カンノウラ)(觀音倉山) 大山ノ南南東方1.4哩ニ在リ、高サ365米、峻峯ニシテ松樹密生シ遠望顯著ナリ。

柴山 神ノ浦山ノ北東方海岸ニ近キ圓形ノ孤立山ニシテ高サ223米、北岸ハ險崖ヲ成シ、西側ニハ崩崖アリテ顯著ナリ。

臼ヶ浦島 大山ノ東方柴山港東角ノ至近ニ在リ、高サ123米(樹頂)、大小ノ頂ヲ有スル險崖ノ尖頂島ニシテ全島樹木密生ス○此ノ島ト上記東角トノ間ハ礁脈ヲ以テ殆ド相連リ、高潮時ニ於テ僅ニ短舟ヲ通ズルノミ。

10 **「多田ノ宮グリ」** 大山ノ頂ニ在ル柴山港燈竿ノ6度6.8鏈ニ在ル暗岩ニシテ大山ノ海岸ヨリ擴延セル岩脈ノ北端ナリ、礁上ノ水深ハ32米、周圍ハ水深41乃至63米アリ。

「徳次郎グリ」 港ノ東濱ニ在ル斷崖角、不風ノ鼻(ナガズノ)ノ228度ニ在ル暗礁ニシテ礁上ノ水深0.8米、周圍ハ南側ノ外急深ナリ。

牛ヶ瀬 不風ノ鼻ノ219度約2鏈ニ在ル南北ニ長キ礁脈ニシテ礁上ニ2箇ノ小岩突起ス、北岩ハ高サ1.3米、南岩ハ高サ1.4米。

20 **「明グリ」(ミヨウ)** 港ノ西濱ニ在ル魚見埼ノ南方0.5鏈ニ在ル水深0.3米ノ暗礁ニシテ低潮ニ洗フ、沖浦ニ至ル航路ニ近キヲ以テ危險ナリ。

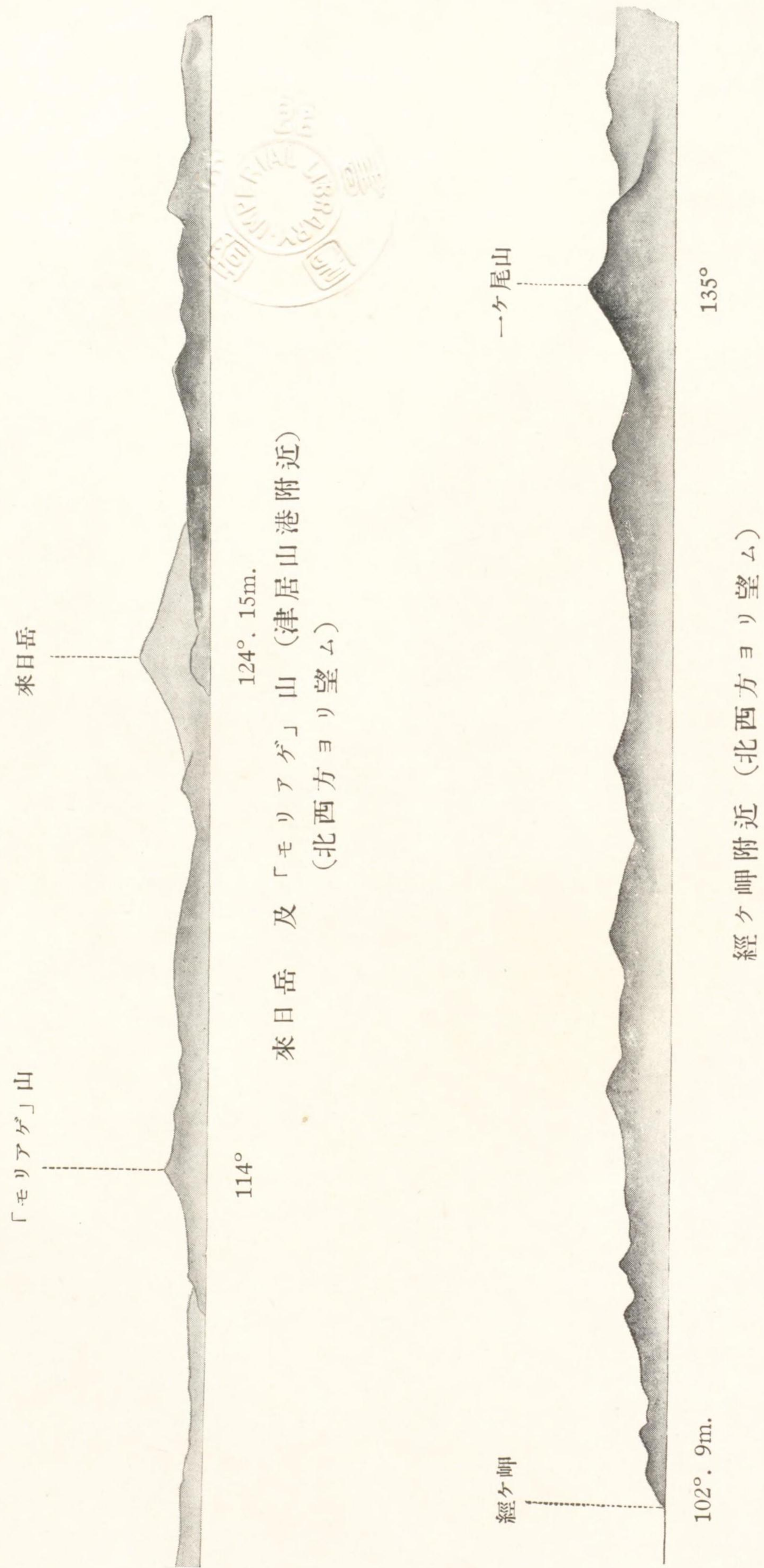
柴山港燈竿 大山ノ頂ニ設ク、木造竿柱○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上178.5米、光達15哩、無看守。

白埼 柴山ノ東方2.6哩ニ在リ、埼頂ハ高サ102米、顯著ナル險崖ニシテ洞穴アリ、北西方ヨリ望ムトキハ著シキ尖形ヲ呈ス。

白埼ノ西北西方約7鏈、距濱約2.5鏈**「イブリ」**岩ト稱スル2箇ノ水上岩アリ、北岩ハ高サ10米、南岩ハ高サ11米、附近ニ於ケル好目標ナリ。

白埼頂ノ327度1.6哩ニ**「坊主グリ」**ト稱スル孤立ノ暗岩アリ、水深40米、三角形ノ岩磐ニシテ周圍ハ水深52乃至59米アリ。





猫崎 柴山ノ東方 3.7 湮ニ在リ、沙頸地ニ依リテ陸岸ト連続スル狭長半島ニシテ樹木密生ス、其ノ中央ノ最高頂ハ鹿島山ト稱シ高サ 141 米、東西ヨリ望メバ離島ノ如ク遠望顯著ナリ。

猫崎ノ南方海濱ニ在ル竹野ニ村役場、郵便局(電信及電話取扱)、停車場アリ、少量ノ食糧品ヲ得ベク、清水ハ其ノ量少キモ良質ナリ。

竹野ノ東側丘上ニ在ル大松ハ附近ニ於ケル好目標ナリ。

竹野ノ西側ヲ通過シ、猫崎ノ西側ニ於テ海ニ注グ竹野川ハ川口淺クシテ満潮時ニ辛ウジテ小舟ヲ入ルルヲ得ベシ。

猫崎ノ東側ニ在ル灣ハ偏北東風ノ場合ノ外船舶ノ假泊ニ適ス。

城山 (ジョウ) 猫崎ノ南南西方 2 湮ニ在ル禿山ニシテ高サ 312 米、尖頂峯 10 ヲ成ス。

籠島 猫崎ノ南東方 8 鏈ニ在ル岩嶼ニシテ松樹ヲ生ジ附近ニ於ケル好目標ナリ。

「モリアゲ」山 猫崎ノ南東方 2.4 湮ニ在リ、高サ 427 米、海岸ニ近ク峙チ平低ナル三角形ノ頂ヲ成シ、樹木密生シ遠望顯著ナリ(63 頁對景圖参照)。

來日岳 (クルイ) 猫崎ノ南方 3.9 湮ニ在リ、高サ 567 米、北東方ヨリ望メバ三角形ノ頂ヲ成シ、北西方ヨリ望メバ圓頂ヲ呈ス、遠望特ニ顯著ナリ(63 頁對景圖参照)。

「オヤマゲリ」 鹿島山ノ 351 度 6.7 鏈ニ在ル水深 12.3 米ノ暗岩ニシテ周圍ハ水深 52 乃至 63 米アリ。 20

平井ノ鼻 猫崎ノ東南東方 1.8 湮ニ在ル岩角ニシテ角頂ハ高サ 84 米、頂ニハ樹木密生ス。

平井ノ鼻ノ 4 度 2.5 鏈ニ水深 7.5 米岩アリ、桃瀬ト稱ス、又此ノ鼻ノ東方 4.5 鏈ニ「シャク」ト稱スル洗岩アリ。

津居山港 (海圖 160 分圖) 平井ノ鼻ノ東方約 2.5 湮、圓山川ノ川口ニシテ灣入約 8 鏈、幅約 4 鏈、港内ノ水深ハ北半部ニ於テ 6 乃至 16 米、南半部ニ於テ 3 乃至 6 米アリ◎港口ハ北方ニ開クヲ以テ西至北東ノ諸風ニハ大濤滾入シ錨泊ニ堪ヘズ、然レドモ港ノ西隅津居山島ノ南側ニ在ル圓山川口ハ水深約 2 米、其ヨリ

内方小距離ノ間、同一水深ヲ有シ且沙底ニシテ四方陸地ニ圍繞セラレ小汽船及和船ノ避泊ニ適ス。

圓山川ノ西岸ニ在ル瀬戸ニ村役場、郵便局アリ又鐵工所及小造船所アリテ小船ノ修理可能ナリ○津居山島ノ南岸津居山及瀬戸ノ沿岸ハ護岸工事ヲ施シ、小舟ノ繫留ニ適ス。

津居山島 港ノ西角ヲ成セル1島ニシテ島頂ハ大成山ト稱シ高サ160米、全島松樹多ク頂部ハ耕作セラル○島ノ西岸ト其ノ西側陸岸トノ間ニ狹隘ナル水道アレドモ小舟モ通航スルヲ得ズ○島ノ北東端猿ヶ城ノ西方約1鏈ニ1箇ノ不動白光燈(電燈)アリ夜間ノ好目標ナリ。

10 南岸津居山ニ於テハ魚類ヲ辨ジ得ベク又少量ノ淡水ヲ求メ得ベシ。

後ヶ島(ノチガ) 津居山島ノ北方約2.5鏈ニ在ル水上岩ニシテ高サ8.5米附近ノ好目標ナリ。

白山 津居山島大成山ノ南方1.4哩ニ在リ、高サ215米(樹頂)、頂ニ社及松園アリ、尖頂ニシテ顯著ナリ。

白山ノ北方0.5哩ニ羽子山ト稱スル小丘アリ、白山ノ1連峯ニシテ高サ77米、三角形ヲ呈ス。

鉢ヶ成 大成山ノ東方1.2哩ニ在リ、高サ227米、全山耕作セラレ山上ニハ松樹多シ。

20 **乙礁(オトグリ)** 津居山島北東端猿ヶ城(サルガジヨウ)ノ12度5.7鏈ニ在ル水深4.7米ノ暗礁ニシテ西北西ニ向ヒ約1鏈ノ間擴延スル岩磐ノ南側ニ最淺部アリ、周圍ハ水深31米アリ。

乙礁ノ西北西方2.9鏈ニ「後グリ」ト稱スル水深27米ノ暗岩アリ。

石金岩 猿ヶ城ヨリ東北東ニ向ヒ斗出セル石陂ノ外端ニ在ル高サ2.2米ノ水上岩ニシテ角端ヨリ約1鏈ノ處ニ在リ、其ノ外側ハ急深ナリ。

龍場ノ瀬(リュウバノ) 津居山港口ノ東角捨ヶ鼻ノ北北西方約1.3鏈ニ在ル水深4.9米ノ暗礁ニシテ之ト陸岸トノ間ハ岩礁沿布ス○此ノ瀬ノ北北西方約1.6鏈ニ出島ト稱スル暗岩アリ、礁上ノ最小水深ハ14.8米アリ。

津居山港ノ東岸ハ距濱約1鏈ノ處迄多岩ニシテ所々ニ高岩アリ又港内ノ南東隅ヨ

リハ1.5鏈ノ間、暗岩擴延ス。

大立石及小立石 津居山港ノ東濱ニ在ル神水鼻(カンズキ)ノ206度1.4鏈ニ高サ19米ノ大立石アリ、赤色ヲ呈ス○其ノ東側ニハ平島ト稱スル高サ11米岩アリ○大立石ノ206度1.2鏈ニ小立石ト稱スル高サ4.8米ノ尖頂岩アリ。神水鼻ノ208度7.8鏈、祇園鼻ノ前面、距濱1.2鏈ニ洗岩アリ又此ノ洗岩ノ235度1.1鏈、距濱0.8鏈ニ「シャク」ト稱スル干出0.3米岩アリ、其ノ北側ノ水深ハ2.6米アリ。

鳥ヶ鼻 圓山川ノ川口ノ西岸ニ在リ、鼻上ニ在ル村役場ハ白堊壁ニシテ港内ノ好目標ナリ○村役場ノ屋上ニ地方暴風標アリ、又夜間ハ白燈ヲ點ズ。

圓山川(マルヤマ) 津居山港ノ西隅ニ注グ、長サ約30哩、川口ヨリ上流約6哩ニ在ル豊岡町マデハ發動艇ヲ上下シ得ベク1乃至2米ノ水深ヲ有ス、下流ハ川幅廣ク、流速緩ニシテ錨搔キ良ク、舟艇ノ好泊地ナリ、川口ヨリ上流約3哩ニ在ル玄武洞附近ハ最モ淺ク水深1米内外ニシテ之ヨリ上流ハ水深稍大ナリ。川口ヨリ上流1哩餘ノ處ニ城崎町(キノサキ)アリ、人口3,732(昭和5年調)、舞鶴トノ間ニ定期船便アリ(間人ニ於テ中繼ス)、其ノ湯島ニハ城崎温泉アリ○城崎町ノ上流約5哩ノ處ニ豊岡町アリ、人口11,917(昭和5年調)、附近ニ於ケル繁盛ノ都會ナリ。

海岸 津居山港ト久美濱浦トノ間ハ距濱約1哩ノ間水上岩及暗岩沿布ス。

浮島、出島、沖ノ島及角島(カノ) 浮島ハ鉢ヶ成ノ東北東方約1哩ニ在リ、高サ9.3米○浮島ノ東方1乃至2哩ノ間ニ3箇ノ岩嶼アリ、西方ノモノハ出島ト稱シ、高サ10米、中央ノモノハ沖ノ島ト稱シ、高サ11米、東方ノモノハ角島ト稱シ、高サ5米アリ。

險礁 浮島ノ285度4.3鏈、距濱3鏈ニ「カジカキ」ト稱スル水深1.2米ノ暗礁アリ、其ノ南西方約2鏈ニ水深4.5米岩アリ○竹礁(タケグリ)ハ最モ外方ニ在ル險礁ニシテ礁上ノ水深3.2米、旭ノ東角ノ6度1.2哩ニ當リ、猫崎ト餘部崎トノ一線上ニ在リ○旭ノ東角ノ北東方2鏈、角端ヨリ斗出スルハツ頭ノ礁脈端ニ1洗岩アリ、其ノ北東方約2.5鏈、角端ヨリ約4.5鏈ニ水深5米ノ暗礁アリ○「シャクリ」ハ出島ノ49度4.3鏈ニ在ル暗礁ニシテ礁上ノ水深ハ1.3米、周圍ハ

水深 25 乃至 28 米アリ。出島ト沖ノ島トノ中間ニ「中グリ」ト稱スル暗礁アリ、礁上ノ水深ハ 1.1 米、又角島ノ南南西方 1.3 鏈ニ水深 1.6 米ノ「アラグリ」ト稱スル暗礁アリ。角島ノ 72 度 5.1 鏈ニ「ワタナベグリ」ト稱スル水深 10.6 米ノ暗礁アリ、周圍ハ水深 21 乃至 24 米、更ニ「ワタナベグリ」ノ南方 3 鏈ニハ「シメグリ」ト稱スル水深 11.8 米ノ暗礁アリ。

久美濱浦 津居山港ノ東方約 3 湊ニ在ル鹹湖ニシテ南北ノ長サ約 2 湊、幅ハ北部ニ於テ 2 湊、南部ニ於テ殆ド 1 湊、全ク陸地ニ圍マレ、僅ニ狹水道ニ依リテ海ニ通ズ、此ノ水道ハ長サ約 2 鏈、幅約 20 米ノ堀割ニシテ水深 2.8 乃至 3.8 米、流速ハ最強 3 節ナリ、浦口附近ニハ岩礁多キヲ以テ注意ヲ要ス、吃水 1.5 米迄ノ定期船ハ常ニ航行ス。

水道上ニ架空線アリ、高サ高潮面上 24.2 米。

浦首ニ久美濱町アリ、人口 2,226 (昭和 5 年調)、警察署及郵便局 (電信及電話取扱) アリ、少量ノ食糧品ヲ辨ジ得ベキモ清水ニハ乏シ。停車場アリ、豊岡ニ通ズ。浦口ノ東濱ニ在ル湊宮ニハ湊村役場及郵便局アリ、少量ノ食糧品ヲ得ベク清水ハ多量ニシテ其ノ質ハ稍可ナルモ船舶ニ供給スル設備ナシ。東方ノ箱石濱ノ砂丘ハ史蹟保存地ナリ。

浦口ノ東濱ニ在ル小丘上ニ地方暴風標アリ、入港ノ好目標ナリ。沖ノ島ノ約 175 度 1.3 湊、浦内ノ略中央ニ在ル大明神岬ハ高サ 51 米 (樹頂) ノ小丘ニシテ松園ヲ有シ好目標ナリ。

山岳 **山内岳** (サンチ) ハ久美濱町ノ北西方約 2 湊ニ在リ、高サ 335 米、東側ハ笹ヲ以テ蔽ハレ西側ニハ松樹密生ス、北東方ヨリ望ムトキハ好目標ナリ、此ノ山ノ東北東方約 1 湊ニ在ル高サ 204 米ノ四神嶽ハ全山松樹密生シ圓形ヲ呈ス。○**法澤山**ハ 5.5 湊ニ在リ、高サ 644 米、尖頂ヲ有シ遠望顯著ナリ。○**高龍寺山**ハ法澤山ノ東方約 2 湊ニ在リ、高サ 697 米、3 連峯ヲ成シ、東側ノ最高峯ハ尖頂ヲ成シ顯著ナリ。

穴崎 久美濱浦口ノ東北東方約 5 湊ノ處ニ在ル險崖角ニシテ高サ 84 米、西側ニ在ル崩崖ハ遠望顯著ナリ。○**崎**ノ南南東方約 1 湊ニ在ル草峯ヲ**蟲ケ尾山**ト稱ス、高サ 305 米ノ臺形山ナリ。又崎ノ東方約 1 湊、海岸ニ近ク高サ 177 米ノ尖峯ア

リ、禿山ニシテ好目標ナリ。

穴崎ノ附近ニハ濱詰、夕日、鹽江、磯等ノ諸邑アリ、濱詰ニハ村役場アリ、少量ノ食糧品ヲ辨ジ得ベク、清水ハ量多キモ船舶ニ供給スル設備ナシ。

穴崎ト久美濱浦口トノ間及穴崎ヨリ東方琴引濱迄ノ間ノ海岸ハ所々ニ暗礁沿布シ距濱約 0.3 湊ノ間ハ海底險惡ナリ。

穴崎ノ西南西方約 2 湊ノ處ニ「エサキグリ」アリ、礁上ノ水深ハ 12.8 米ニシテ周圍ハ水深 23 乃至 26 米アリ。○**崎**ヨリ略同方向約 2.5 湊ノ處ニ「濱中グリ」アリ、礁上ノ水深ハ 20 米ニシテ周圍ハ水深 28 乃至 30 米アリ。○又崎ノ 320 度 1.9 湊ニ「タカグリ」アリ、礁上ノ水深ハ 50 米ニシテ周圍ハ水深 55 乃至 71 米アリ。

ヒデリ岩 穴崎ノ北東方ニ在ル 4 箇ノ岩石ノ内最モ外方ニ在ルモノヲ「ヒデリ」岩ト稱ス、高サ 1.1 米。

足占山 (アシウラ) (磯砂山) 穴崎ノ南方 9 湊ニ在リ、高サ 661 米、臺形ノ禿山ニシテ遠望顯著ナリ。

網野町 穴崎ノ東方約 1.5 湊ニ在リ、人口 6,803 (昭和 5 年調)、住民ハ主トシテ機業ニ従事シ、農漁之ニ次グ、警察署、郵便局、停車場アリ。

町ノ西方ニ在ル淺茂湖ハ淡水湖ニシテ福田川之ニ注グ、淺茂川ニ依ツテ海ト相通ズルモ淺水ニシテ小舟モ入ルルコトヲ得ズ。

福島 穴崎ノ東方 1.3 湊ニ在ル岩嶼ニシテ、松樹ヲ生ジ、網野港ニ於ケル入港目標ナリ。

トノメグリ 福島ノ 326 度約 3 鏈ニ在ル暗礁ニシテ礁上ノ水深ハ 4.8 米アリ。○「トノメグリ」ノ東方、福島ノ 56 度 3 鏈ニハ水深 0.9 米ノ暗礁アリ、網野港ノ東側ヨリ斗出スル岩脈端ナリ。

愛宕山 網野町ノ南東方約 1 湊ニ在リ、高サ 198 米 (樹頂)、頂ニ松園アリ、海岸ヨリ望ムトキハ好目標ナリ。

間人角 (タイザ) 穴崎ノ東北東方 5.5 湊ニ在ル岩角ニシテ斷崖ヲ成シ、西端ニ城島アリ、角上間人町ノ人家アルヲ以テ識別シ易シ。○角端ヨリ約 0.3 湊ノ處迄險惡地擴延ス。

間人町ハ人口 3,374 (昭和 5 年調)、住民ハ主トシテ機業ニ従事シ、年産額 400 萬

圓ニ達ス、漁業之ニ次グ、郵便局(電信及電話取扱)アリ○北岸ニ地方暴風標アリ。魚類ハ其ノ量多ク、一般食糧品モ亦相當ニ得ラルベク清水ハ其ノ量少シ。

間人港ハ港内狹小ニシテ岩礁多ク水深大ナラズ、海岸ハ險崖ニシテ碇泊ニ便ナラズ、北部ヲ大澗、西部ヲ小澗ト稱ス○毎日宮津、舞鶴及城崎ニ至ル定期發動機船便アリ。

間人角ノ南南西方約 1.5 哩ニ 2 峯竝立ス、西方ノモノハ**萬王山**ト稱シ、高サ 157 米(樹頂)、尖峯ニシテ頂ニ松園アリ、好目標ナリ○東方ノモノハ**戸倉山**ト稱シ、高サ 232 米、圓錐形ノ尖峯ヲ成シ顯著ニシテ好目標ナリ。

間人角ノ西南西方約 8 鏈ニ「**コガネグリ**」ト稱スル水深 20 米ノ暗岩アリ○又此ノ角ノ東方竹野川口ノ東方 5 鏈、距濱 2 鏈ニ水深 1.5 米ノ孤立岩アリ、周圍ハ水深 13 乃至 17 米。

竹野川ハ間人角ノ東方 1 哩ノ處ニテ海ニ注グ、大川ナレドモ淺水ニシテ舟艇ヲ入レ難シ○川口ノ東方 3 鏈ニ在ル竹野ニ村役場及郵便局アリ、少量ノ食糧品及清水ヲ求メ得ベシ。

間人港燈竿 間人港口ノ辨天岩上ニ設ク、四角柱、混凝土造○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 21.4 米、光達 10 哩、無看守。

犬崎 間人角ノ東北東方 2.7 哩ニ在ル圓頂角ニシテ角頂ハ高サ 260 米、北岸ハ險崖ヲ成シ、崎端ニ 1 尖岩アリ、遠望顯著ナリ。

犬崎ノ南方 1.4 哩ニ在ル**一ヶ尾山**ハ高サ 540 米、尖頂峯ニシテ遠望極メテ顯著ナリ(63 頁對景圖參照)○一ヶ尾山ノ南方 4.5 哩ニ在ル**金剛童子山**ハ頂ニ松樹園アリ、沖合ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

犬崎ノ西方約 7 鏈ニ「**メバチグリ**」アリ、礁上ノ水深 26 米○又此ノ崎ノ北東方 1.6 哩ニ「**アラクリワラ**」アリ、礁上ノ水深ハ 28 米、周圍ハ水深 35 乃至 48 米○又此ノ礁ノ南方約 2.8 鏈ニ「**灘グリ**」アリ、礁上ノ水深ハ 27 米、周圍ハ水深 32 乃至 36 米アリ。

犬崎ノ東方約 1.8 哩ニ在ル西崎ノ西側ニ久僧(キユウソウ)、東側ニ中濱ト稱スル小村落アリ、久僧ニ村役場、中濱ニ郵便局(電信及電話取扱)アリ○中濱ハ小漁港ナレドモ岩礁多ク、淺水岩底ニシテ危險ナリ、平穩ノ際辛ウジテ小舟ヲ入ルル

ヲ得ルニ過ギズ○西崎上ニハ白燈ヲ點ズ。

經ヶ岬 犬崎ノ東方 4.3 哩ニ在リ、若狹灣ノ西端ヲ成ス顯著ナル岬角ニシテ岬頂ハ圓形ヲ成シ、其ノ斜坡ニ燈臺及松林アリ○岬端附近短距離ノ間ハ岩礁沿布シ其ノ外側ハ深水ナリ。

經ヶ岬燈臺 經ヶ岬上ニ設ク、白塗圓形石造○群閃白光、毎 20 秒ニ 3 閃、12 秒ヲ隔テ 8 秒間ニ 3 閃、明弧ハ 76° 至 314°、燈高平均水面上 143.6 米、光達 30 哩。

白石礁(シロイシグリ) 經ヶ岬燈臺ノ約 49 度 2.5 哩ニ白石礁アリ、礁上ノ水深ハ 29 米ニシテ周圍ハ水深 46 乃至 86 米アリ。

大鼓山 經ヶ岬ノ南南西方約 5 哩ニ在ル臺形ノ禿山ナリ、附近ニ於ケル最高峯ニシテ遠望顯著ナリ。

若 狹 灣

經ヶ岬ト越前岬トノ間ニ在ル 1 大灣ニシテ灣口ノ幅 38 哩、灣入約 25 哩、灣濱ハ甚シク屈曲シ、概ネ急深ニシテ本洲北西岸中最好ノ港灣ニ富ム○水深ハ經ヶ岬ヨリ敦賀灣口ニ引キタル一線上ニ於テ約 50 乃至 140 米、其ヨリ灣首ニ向ツテ漸減シ、灣濱ニ近ヅクニ從ヒ 20 乃至 50 米トナル、過半ハ泥底若ハ沙底ナリ○灣内ハ沖ノ島、冠島ノ附近及小濱港外ノ淺礁、高手礁ノ外危險ナシ○此ノ灣内ニ於ケル最好目標ハ内浦灣南方ノ青葉山ニシテ双峯ヲ成シ、其ノ東峯ハ高サ 714 米アリ。

海潮流 若狹灣内ニ於ケル海流ハ風ノ影響ヲ受クルコト大ナレドモ夏秋兩期ニ於ケル實測ニ據レバ灣口ニ於ケル表面流ハ主トシテ平均 0.8 節ノ流速ヲ以テ東方ニ流ル、而シテ 1 支流ハ經ヶ岬附近ヨリ南東ニ進入シ舞鶴灣外(距岸約 3 哩)ニ於テ北東方又ハ北方ニ向ヒ小濱ノ北方ニ於テ東流ト相合ス、又 1 支流ハ越前岬ノ西方 4 哩附近ニ於テ南方ニ向ヒ更ニ敦賀灣口附近ニ於テ西方ニ向ヒ常神崎附近ニ於テ北西ニ變ジ、次第ニ轉向シテ 1 大環流ヲ成シテ東流ト相合ス、越前岬以北ニ於テハ殆ド海岸ニ沿ウテ流レ、安島崎ヲ過ギテ北東ニ流ル。

潮流ハ海岸附近ニ存在シ、高低潮時ニ流速最強トナリ、3 時間後ニ憩流ス、流向ハ天候ニ依リ左右セラレテ一定セズ、一般ニ漲潮流ハ東ニ、落潮流ハ西ニ流レ、

流速ハ何レモ微弱ナリ、由良川附近ニ於テハ雨天ノ連続シタル後ニハ地方人ノ間ニ由良潮ト稱スル稍強キ東流ヲ生ズ、由良川ノ排水ニ起因スルモノナリ。

漁場 經ケ岬燈臺ノ北東方20哩ノ附近、若狭灣口ノ中央部ノ外側ニハ毎年7月ヨリ10月迄ノ間漁業用竹束浮標ヲ碇置ス。

沖ノ島〔杓島(クツ)〕 若狭灣ノ西部ニ當リ、經ケ岬ノ東南東方11哩ニ在ル南北2箇ノ岩嶼ニシテ1狭水道ヲ隔テテ相對ス、北嶼ハ無樹ノ裸岩ニシテ南嶼ハ樹木疎生ス、此等ノ兩嶼ニノミ鷗群棲シ、南方ノ冠島ニハ俗ニ「サバ」鳥ト稱スル鳥類ノミ棲息ス○北嶼ハ東側ニ向ヒ稍傾斜スレドモ殆ド圓筒狀ニ屹立シ、四周險崖ニシテ其ノ頂ハ尖銳ナラズ、高サ91米○南嶼ハ北端ニ高サ70米ノ尖頂ヲ有シ、西側ニ向ヒ少シク傾斜スレドモ東側ハ殆ド險崖ヲ成シ南方ヨリ望メバ尖端ヲ西方ニ向ケタル楔ノ如シ○南北2嶼ノ間ナル水道ノ兩側ニハ各1小岩アリテ殆ド水道ヲ梗塞ス○北嶼ノ北方6鏈ニハ水深6.4米ノ1點礁アリ、周圍ハ急深ニシテ40米ヨリ深シ。

沖ノ島ト冠島トノ間ハ沖ノ島ノ南端ヨリ礁脈斗出スルノミナラズ、其ノ中間ニ水深5.9米礁及「中津神グリ」(高サ1.1米ノ平岩ニシテ少シク波アレバ破浪シ遠望洗岩ノ如シ、周圍ハ小距離ニシテ急深ナリ)アリ、又冠島ノ北西方約4鏈ニハ「立神グリ」ト稱スル水深2.1米ノ暗礁(大浪アルトキハ破浪ス)アルヲ以テ船舶ノ通航ハ推薦シ難シ。

冠島(カンムリ) 沖ノ島ノ南南西方約1.5哩ニ位シ、南北ノ長サ約0.8哩、島周ハ概ネ險崖ニシテ南端ニハ樹木ニ蔽ハレタル平地アリ、島頂ハ高サ170米ニシテ樹木密生ス○島ノ東側ノ略中央、距濱約0.5鏈ノ處ニ2箇ノ干出岩アリ、「天秤グリ」ト稱ス、其ノ外側ノ水深ハ13米以上アリ、少シク浪アレバ破浪ス、又島ノ南端ヨリ南南東方ニ向ヒ約0.8鏈ノ間斗出セル淺水ノ大石堆アリ、瀬先ト稱シ、堆頂ノ水深0.3米、少シク浪アレバ破浪ス、其ノ外端ハ尙0.5鏈ノ間ハ水深4米ヨリ淺ク其ヨリ約0.3鏈ヲ隔ツレバ30米ヨリ深シ○漁民ハ冠島ヲ大島、沖ノ島ヲ小島ト通稱ス。

海岸 經ケ岬ヨリ波見埼ニ至ル約13哩ノ海岸線ノ内、經ケ岬ヨリ鷺埼ニ至ル8哩ノ間ニ蒲入(カマニユウ)、本庄濱、泊等ノ小灣入アリト雖モ山脈海岸ニ迫

リ、險崖ニシテ岩角多ク、概ネ急深ナリ○經ケ岬ヨリ其ノ南東方約6.5哩ニ在ル新井埼ニ至ル間ニ於テハ距濱1哩以内ニ「オホブグリ」、「ミセングリ」、「前ノグリ」、「井室グリ」、「新左衛門グリ」等水深13.5乃至39米ノ諸礁アリ。

鷺埼ヨリ波見埼ニ至ル間ハ伊根港及日出ノ小灣入アルノ外概ネ沙濱ニシテ距濱1乃至2鏈以内ハ淺水ニシテ所々ニ岩礁散在シ且距濱3乃至8鏈以内ニハ漁網ヲ展張シアリ、接岸航行上夜間ハ特ニ注意ヲ要ス。

艦船速力試験距離標 經ケ岬ノ南東方約2哩ニ在ル甲埼ト鯛埼トノ約中間、鯛埼ノ南東方鯛釣島ニ面スル海岸、新井埼ノ北西方及冠島ノ南端ニ各3箇ノ立標アリ○此ノ海面附近ニ於テ標信旗ノ下ニA旗ヲ連綴シ檣頭又ハ桁端ニ掲揚シテ航行スル艦船ハ現ニ速力試験施行中ナルヲ以テ船舶ハ總テ之ニ近寄ラザル様注意スベシ。

甲埼(カブト) 經ケ岬ノ南東方約2哩ニ在ル險崖角ニシテ埼頂ニハ樹木繁茂ス○埼ノ南側ニ在ル小灣入ハ北西風ノ際舟艇ノ泊地ニ適ス、其ノ灣首ニ在ル蒲入(カマニユウ)ニ於テハ清水ハ多量ニシテ良質ナリ、少量ノ食糧品ヲ辨ジ得ベシ。

甲埼ノ南東方約1.3哩ニ在ル鯛埼ノ南方ニ本庄濱ト稱スル小灣アリ、南西風ノ際ニ於ケル小船ノ泊地ニ適ス、筒川口ハ狭小ニシテ淺ク小舟ノ外入ルコトヲ得ズ○本庄濱ハ清水ニ乏シ。

鯛釣島 本庄濱ノ東方7鏈ニ在ル尖岩ニシテ高サ18米、好目標ナリ○此ノ島ト其ノ南西方ニ在ル埼端トノ間ハ淺水ナリ。

新井埼(ニキ) 經ケ岬ノ南東方6.6哩ニ在ル平低ノ岩角ニシテ松林アリ、附近ノ海岸ハ黑色ノ磊石ヨリ成ル○埼ノ内方ニ蝙蝠岳アリ、山上ニハ黑色ノ巨岩散在シ遠望顯著ナリ。

新井埼ノ北西方約1哩ニ泊ト稱スル小灣アリ、小艇ノ好泊地ナルモ灣口附近ニハ岩礁多シ。

新井埼附近ニ於テハ冬季北西風強吹スル時ハ怒濤岸ヲ衝キ、夏季偏南ノ強風時ニハ嵐猛烈ナルヲ以テ接岸航行ノ際ハ餘ニ海岸ニ接近セザル様注意ヲ要ス。

鷺埼 新井埼ノ南方約2哩ニ在ル險崖角ニシテ伊根港ノ東側ヲ成セル龜島半

島ノ東端ナリ、埼端ヨリ南方へ小距離ノ間礁脈擴延ス、其ノ最外端ハ高サ2米ノ水上岩ニシテ距濱約0.3鏈ニ在リ、其ノ外側ハ急深ナリ○鷺埼ト其ノ西方2鏈ノ處ニ在ル險崖角赤埼トノ間ニ小灣アリ、水深8乃至11米、錨搔キ良好ナラザルモ小帆船ハ風待ノ爲此ノ處ニ假泊スルコトアリ。

新井埼及鷺埼附近ニ於テハ常ニ漁網ヲ張り距濱8鏈ニ及ブモノアリ、接岸航行中ノ船舶ハ注意ヲ要ス。

「程グリ」 鷺埼ノ西方約4鏈ニ在ル勦埼ノ南方1鏈ニ在リ、埼端ヨリ擴延スル礁脈ノ外端ニシテ水深6.1米アリ○「程グリ」ノ西方約5鏈ニ水深21米ノ「島グリ」アリ。

10 **伊根港** 龜島半島ノ西角ト城山鼻トノ間ニ在リ、灣入約7鏈、幅4鏈、港口ハ青島ニ依リテ東西ノ2口ニ分ル、東口ハ幅約0.5鏈ニシテ中央ハ水深16米アレドモ兩側ヨリ岩脈延出シテ安全ナラズ、西口ハ幅2鏈、中央部ノ水深ハ21米ニシテ通航安全ナリ。

港内ハ水深12乃至23米、概ネ泥底ニシテ能ク諸風ヲ遮蔽シ安全ナル泊地ナリ○此ノ泊地ニ於テハ偏西風ハ港首平田ノ溪谷ヨリ吹き出シ、偏北風ノ如ク感ゼラルコトアリ。

伊根港口ノ西側ニ小灣アリ、**日出港**（ヒデ）ト稱ス、灣入約3鏈、水深6乃至13米、泥底ナレドモ狹隘ニシテ唯和船ノ泊地タルニ過ギス。

伊根港ノ周圍ニ龜島、大浦、平田、日出、小坪等ノ諸村落アリ、住民ハ主トシテ漁業ニ従事ス、魚類ハ購入シ得ベキモ野菜及清水ニハ乏シ、龜島ニ郵便局（電信及電話取扱）アリ○宮津トノ間ニ毎日數回ノ定期船便アリ。

暴風標 伊根港ノ東口ニ在ル龜岩上ニ地方暴風標アリ○龜岩ハ黑色ノ圓形岩ニシテ好目標ナリ。

目標 伊根港ノ北濱ニ在ル小丘上ニ記念碑アリ、白色ノ小尖塔ナリ、丘上ニハ松樹多シ○港ノ東濱ニ在ル龜島ノ南端ニ高サ71米（樹頂）ノ1小丘アリ、丘上松樹團及社アリ、附近ニ於ケル好目標ナリ。

青島 伊根港口ニ在リ、狹長ナル平頂島ニシテ樹木密生ス、島頂ハ島ノ東部ニ在リ、高サ60米（樹頂）、又西端ニ近ク高サ55米ノ1小丘アリ。

城山鼻 伊根港口ノ西角ニシテ赤色ノ險崖ヲ成ス○鼻頂ハ城山ト稱シ高サ143米（樹頂）、樹木密生ス、其ノ南側海岸ニ在ル赤色崖ハ遠望顯著ナリ。

城山鼻ノ南西方約6鏈ニ**二見岩**ト稱スル大小4箇ノ岩嶼アリ、高サ8.7米、嶼上ニハ松樹ヲ生ズ○二見岩ノ134度1鏈ニ「沖ノクリ」ト稱スル高サ0.9米ノ平低岩アリ、二見岩ヨリ擴延スル礁脈ノ先端ナリ。

海岸 城山鼻ヨリ宮津灣内ノ天橋立ニ至ル7乃至8湮ノ海岸ハ波見埼ノ外一帯ノ沙濱ニシテ背後ニハ山脈連互ス、而シテ距濱約2鏈以内ハ概ネ淺水ナリ。

城山鼻ノ南西方約8鏈ニ岩ヶ鼻ノ村落アリ、村役場及郵便局（電信及電話取扱）アリ○海岸ニ木造棧橋アリ、定期船發着ス○村役場ハ上記二見岩（高サ8.7米岩）ノ南西方約1.5鏈ニ在リ、方形ノ混凝土造家屋ニシテ沖合ヨリ望メバ好目標ナリ。 10

仙石山 城山鼻ノ南西方約1.5湮ニ在リ、海岸ニ近ク峙チ松樹密生ス、頂ハ臺形ヲ成シ遠望顯著ナリ。

波見埼（ハミ） 城山鼻ノ南南西方約3湮ニ在リ、埼端小距離ノ間ハ岩礁沿布スレドモ1鏈ヲ離ルレバ約7米ノ水深アリ○埼端ノ岸邊ニ松樹團アリ、南北ヨリ之ヲ望メバ顯著ナリ。

漁網 鷺埼ヨリ波見埼ニ至ル沿岸ニハ處々ニ定置漁網存在スルヲ以テ航行上警戒ヲ要ス。

宮津灣（海圖 118） 波見埼ト黒埼ト斜ニ相對シテ其ノ灣門ヲ成シ、西濱ハ天橋立ニ依リテ與佐ノ内海ニ界ス、灣入5湮幅0.8乃至1.3湮ニシテ北東方ニ開ク○宮津灣ハ高山脈ニ圍繞セラレ能ク諸風ヲ障屏シ、「獅子グリ」、「伊目グリ」ノ外險礁ナク、大小船舶ノ入泊ニ適スル良灣ナリ、水深ハ灣内ヲ通ジテ11乃至27米アリ。 20

灣ノ西濱ハ概ネ沙濱ニシテ距濱1乃至3鏈ノ間ハ淺水ナリ、東濱ハ屈曲多ク、岬角何レモ高險ナリ、灣首ハ平低ニシテ宮津ノ市街此ノ處ニ布置ス。

大手川ハ宮津市街ノ東側ヲ流レテ灣首ニ注グ。

海潮流 宮津灣内ノ潮流ハ微弱ニシテ風ノ影響ヲ受クルコト大ナリ、概ネ沿岸ニ竝行シ、漲潮流ハ南西ニ、落潮流ハ北東ニ流ル。

宮津灣附近ニ於ケル海水ノ流レハ微弱ナリ、然レドモ伊根港外鷺埼ノ南方約3鏈

ノ處ニ於テ流速約 0.8 節ノ東流ヲ驗シ又低氣壓ノ通過後片島鼻ノ西側ニ於テ約 0.3 節ノ北流ヲ驗セリ○伊根港外ニ於テハ海水ノ流レハ不規則ニシテ多クハ偏東ノ方向ニ流レ、風雨ノ後ニハ其ノ流速ヲ増加ス、是宮津灣ハ狹長ナル袋狀ヲ成スガ故ニ大雨ノ時灣奥ノ諸川ヨリ流出セル水量ノ漸次灣内ニ蓄積シテ伊根港外トノ間ニ若干ノ水面差ヲ生ズルニ至リ此ノ水面傾斜ガ潮流ヲ助勢スルニ因ルモノノ如シ。

日置埼 (ヒオキ) [妙見埼] 波見埼ノ南西方 1.5 哩ニ在リ、沙濱ヨリ斗出スルヲ以テ顯著ナリ、埼頂ハ樹木密生セル顯著ナル小丘ニシテ**妙見山**ト稱シ、高サ 41 米○埼端ヨリ東方へ約 1 鏈ノ間、水深 2 米ヨリ淺キ點礁散在シ、附近ハ岩底ナルヲ以テ接近シテ航行スベカラズ。

日置埼ノ南西ニ日置濱ノ村落アリ、村役場及郵便局(電信及電話取扱)アリ○海岸ニ木造棧橋アリ、宮津伊根間航行ノ定期船寄港ス。

日置濱ノ南西方約 1.5 哩ニ江尻ノ村落アリ、住民ハ主トシテ漁業ニ従事ス、海岸ニ 2 箇ノ木造棧橋アリ、北方ノモノニハ宮津伊根間航行ノ定期船發着ス。

艦船速力試験距離標 波見埼ノ南方海岸ト日置埼及江尻ノ各北側海岸トニ各 3 箇ノ立標アリ、此ノ附近ニ於テ標信旗ノ下ニ A 旗ヲ連綴シ、橋頭又ハ桁端ニ掲揚シテ航走スル艦船ハ現ニ速力試験施行中ナルヲ以テ船舶ハ總テ之ニ近寄ラザル様注意スベシ。

天橋立 江尻ヨリ南西方へ約 1.5 哩ノ間延出セル狹長ノ沙嘴ニシテ與佐ノ内海ノ東側ヲ成ス、嘴上一帯ニ蒼松蒼蔚トシテ畫ノ如ク松島及巖島ト共ニ日本三景ト稱セラル○沙嘴ノ南端ハ小天橋ト稱シ吉津村ノ文珠ト相對シ、其ノ間ニ狹水道ヲ存シ、與佐ノ内海ニ通ズ。

與佐ノ内海 [與謝海] 天橋立西側ノ内灣ニシテ北東、南西ノ長サ約 3 哩、幅 4 乃至 9 鏈、水深 5 乃至 12 米ニシテ概ネ泥底ナリ○其ノ南東隅ヨリ宮津市街北西端ノ北方約 2 鏈ノ處ニ至ル狹水道ニ依リ外海ニ通ズ、水道ハ幅員約 30 米、水深 2 乃至 3 米ニシテ流速ハ最強約 2 節ナリ○文珠ノ北端、間潮鼻(ケンチヨウ)附近ハ淺水ニシテ海中ニ電柱ヲ建テ標識用トシテ紅燈ヲ點ズ、舟艇ハ之ニ接近シテ航行スルヲ要ス。

内海ノ潮汐ハ宮津灣ニ比シ概シテ潮升ハ小ニ、潮時ハ約 1 時 30 分遅ル。

與佐ノ内海ノ沿岸ニハ大垣、溝尻、岩瀧、須津、文珠等ノ諸邑アリ、大垣ニハ國幣中社籠神社(コモリ)アリ、海岸ニ在ル小棧橋ニ宮津ニ至ル定期船發着ス○大垣笠松間ニ鋼索鐵道アリ、顯著ナリ又大垣ノ北西方ニ在ル成相山上ニハ古刹成相寺アリ○岩瀧ニハ町役場及郵便局、(電信及電話取扱)アリ、海岸ニ在ル小棧橋ニ宮津ニ至ル定期船發着ス○須津ニハ村役場及岩瀧口驛、文珠ニハ天橋立驛及智恩寺アリ。

獅子埼 天橋立南端ノ對岸ニ在ル 1 角ニシテ宮津港ノ錨地ヲ遮蔽ス、此ノ角ヨリ南方へ約 1 鏈ノ間淺水擴延ス○埼ノ南東側ニ同名ノ 1 村落アリ。

埼ノ南南西方 0.7 鏈ニ「**ホシグリ**」ト稱スル高サ 0.2 米岩アリ。

片島鼻 宮津灣ノ東側ニシテ黑埼半島ノ北西端ナリ、埼ノ兩側ハ沙濱ナレド鼻端ハ險峻ナル岩崖ニシテ鼻頂ハ小丘ヲ成シ樹木密茂シ遠望離島ノ如シ○鼻ノ東方約 0.5 鏈ニ 1 小嶼アリ、**梶島**ト稱ス、高サ 13 米、此ノ島ト片島鼻トノ間ハ淺水ニシテ小舟ト雖モ通航スルヲ得ズ。

黑埼 宮津灣口ノ東角ニシテ埼上ノ尖峯ハ**黑崎山**ト稱シ高サ 205 米、樹木密生シ暗黒色ヲ呈ス、遠望顯著ナリ○黑埼ノ周圍ハ概ネ急深ナレドモ距濱 0.5 鏈以内ハ淺礁存在スルヲ以テ小船舶ト雖モ其ノ北端至近ノ處ヲ航スベカラズ○埼ノ東側ニ在ル 5 立標ハ好目標ナリ。

黑埼北端ノ南西方約 2 鏈ノ處ニ 1 小流アリ淡水ヲ得ベシ、此ノ小流ハ俗ニ水走(ミズバシリ)ト稱シ四時潤ルルコトナシト謂フ。

暗礁 黑崎山ノ 285 度 3.8 鏈ニ「**伊目グリ**」ト稱スル 1 暗礁アリ、水深 7.8 米、其ノ南方陸岸附近ニハ岩礁多シ○獅子埼ノ北方約 5 鏈ニ在ル**蓬萊岩**(高サ 5.7 米)ノ 38 度 5.5 鏈、距濱 2.4 鏈ニ「**獅子グリ**」アリ、礁上ノ水深 4.7 米、周圍ハ水深 10 乃至 18 米アリ○「獅子グリ」ノ 64 度 1.3 鏈ニ水深 11 米ノ「**笠松グリ**」アリ、一連ノ岩磐ニシテ「獅子グリ」ニ接続ス○片島鼻北端ノ 262 度 5 鏈ニ水深 19 米ノ「**西ノグリ**」アリ、孤立ノ平頂岩ニシテ此ノ礁ト片島鼻トノ略中央ニ水深 13.8 米ノ「**ノマチグリ**」アリ○又獅子埼ノ 210 度 1.8 鏈ニ水深 14 米ノ「**沖ノグリ**」アリ。

目標 笠松鋼索鐵道、宮津市街ノ東側ニ在ル電燈會社ノ白色 2 大煙突、製絲會社ノ白色煙突、宮津町ノ北方海岸ニ在ル測候所構内ノ暴風標及町營棧橋ノ西方ニ在ル活動寫真館ノ白色著屋等ハ港内ノ好目標ナリ、又笠松鋼索鐵道ノ上端ニハ強力ナル白燈 1 箇ヲ點ズ。

市街ノ西側ニ在ル愛宕山ハ急峻ニシテ頂上ニ小祠アリ、稍顯著ナリ。

宮津港 港界ハ片島鼻ヨリ日置崎ニ引キタル一線以内ニシテ本洲北西岸ニ於ケル有數ノ良港ナリ、明治 26 年特別輸出港ニ指定セラレ、明治 32 年開港ト定メラル○上陸用町營棧橋アリ、夜間ハ紅燈ヲ點ズ(此ノ燈光ハ視認困難ナリ)、又棧橋ノ内方ニ強力ナル白光電燈 1 箇アリ○市街ノ北西部ニ在ル杉ノ末ノ埼端ニ 1 箇ノ混凝土造棧橋アリ、棧橋端ニ紅燈 1 箇ヲ、其ノ附近ニ強力ナル白燈 1 箇ヲ點ズ。

電燈 上記諸燈ノ外島崎ノ南方約 340 米及宮津停車場附近ニ顯著ナル白燈各 1 箇アリ、又杉ノ末ノ北方與佐ノ内海入口ノ北岸ニ顯著ナル白燈 1 箇及其ノ南岸ニ紅燈 1 箇ヲ點ズ。

宮津町 人口 13,187 (昭和 5 年調)、郵便局、警察署、稅務署、區裁判所、大阪稅關宮津支署、測候所、水產講習所等アリ。

地方暴風標 海岸宮津測候所構内ニ地方暴風標アリ。

交通 鐵道ハ舞鶴ヨリ分岐シ、宮津ヲ經テ網野ニ至ル○海上ノ交通ハ間人、伊根、岩瀧、大垣ニ至ル定期船アリ又敦賀清津間及北海道朝鮮大連間ヲ航海スル汽船定期寄港ス。

物資 食糧品殊ニ魚類ハ豊富ナリ○淡水ハ水道ノ設備アリテ上陸棧橋端ニ吐水管アレドモ艦船ニ供給スル設備ナシ、短艇、其ノ他ノ小艇ヲ給水船トシテ使用スル場合ハ町役場ニ申シ出デ 10 噸ニ付 84 錢ノ割合ニテ供給ヲ受クルコトヲ得(昭和 6 年調)。

港則 開港港則、宮津町棧橋使用料條例等ノ諸規則ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載ス。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
14,271	365,904	15,027	498,497	15,382	481,105

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 170,544 噸、其ノ價額ハ 15,511,477 圓ナリ而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ織物類、米等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ米、鮮魚、豆糟、「セメント」、繭、生絲、石炭等ナリ(帝國港灣統計)。

針路法 宮津港ニ入港スルニハ沖ノ島及冠島ノ東側若ハ西側ヲ航シテ灣口ニ向フベシ、已ニ灣口ニ到レバ灣口ノ略中央ヲ保航シ、梶島ヲ 130 度ニ望ム處ニ達セバ波見崎ト青島西端トノ一線(33 度)ヲ船尾ニ保チ、「西ノグリ」及其ノ西方ノ 5 米等深線ニ注意シツツ進航スベシ、而シテ橋立神社ノ東方ニ到レバ笠松鋼索鐵道ノ上端ト測候所構内ニ在ル地方暴風標トヲ結ブ一線上ヲ航シテ適宜ノ處ニ投錨スベシ、投錨ノ際ハ杉ノ末東方ノ棧橋ノ方位ヲ利用スルヲ便トス。

錨地 好錨地ハ灣首ヲ距ル約 0.5 湮、水深 14 乃至 15 米、泥底ノ處ニ在リ、但シ小船ハ尙灣首ニ近ク投錨スルヲ得ベシ。

此ノ錨地ハ一般ニ錨搔キ最モ善ク偏北風強吹スル時ハ稍波浪アレドモ其ノ他ノ風向ニハ安穩ナリ。

島蔭灣 黑崎ト無雙ヶ鼻トノ間ニ在ル開灣ニシテ沿岸ハ概ネ險崖ニシテ岩礁沿布シ、南濱越濱(オッパマ)ノ海岸ニ小沙濱アルノミ、且距濱 8 鏈以内ニハ 3 月至 6 月ノ間漁網ヲ展張シアリ、小舟ト雖モ近接困難ナリ注意ヲ要ス○越濱ハ風光ニ富ミ、海水浴場アリ。

無雙ヶ鼻 島蔭灣ノ南角ニシテ鼻端ニ 4 箇ノ立標アリ、附近ハ岩礁沿布ス○鼻ノ北東方 2.2 鏈ニ「中グリ」アリ、水深 11.8 米、又鼻ノ北方 1.8 鏈ニ高サ 0.3 米ノ「炭屋グリ」アリ。

艦船速力試驗距離標 黑崎ノ南側ニ 5 箇、無雙ヶ鼻ノ北側ニ 4 箇ノ立標アリ○此ノ海面附近ニ於テ標信旗ノ下ニ A 旗ヲ連綴シ、橋頭又ハ桁端ニ掲揚シテ航行スル艦船ハ現ニ速力試驗施行中ナルヲ以テ船舶ハ總テ之ニ近寄ラザル様注意スルヲ要ス。

栗田灣(クンダ)(海圖 118) 無雙ヶ鼻ノ南側ニ在リテ東方ニ開ク、幅 1.5

湍灣入 1.6 湍、灣ノ北濱無雙ヶ鼻機埼間及南濱ハ險角岩礁多キモ西濱ハ平低ナル沙濱ヨリ成ル○灣内水深 30 米ヨリ灣首ニ向ヒテ漸減シ 10 米トナル、泥底ニシテ錨搔キ善シ○此ノ灣ニ錨泊セントスル船舶ハ灣ノ北西隅ナル小灣内水深 12 乃至 15 米ノ處ヲ可トス、此ノ處ハ偏南風ノ外能ク諸風ヲ防グ。

灣ノ周圍ニ宿野、小田、中津、上司、小寺、中村、脇等ノ諸邑アリ、上司ニ村役場、郵便局（電信及電話取扱）及停車場栗田驛アリ○小田ハ小舟ノ良泊地ニシテ着舟ニ便ナリ。

機埼 栗田灣北濱ノ略中央ニ在リ、埼頂ハ禿山ヲ成シ、埼ノ周圍ハ小距離ノ間岩礁沿布シ其ノ外側ハ急深ナリ○埼ノ北東側ハ小灣ヲ成シ灣首ニハ松樹林アリ

10 ○埼ノ北西方ニ在ル**城山**ハ半島上ニ在ル孤山ニシテ樹木繁茂シ好目標ナリ。城山ノ北北西方約 1 湍ニ在ル**後山**（ウシロ）ハ高サ 210 米ノ禿山ニシテ頂ハ赤色ヲ呈ス。

機埼ノ 279 度 3 鏈ニ「**星グリ**」ト稱スル暗岩アリ、礁上ノ水深ハ 8.9 米。

桃島 無雙ヶ鼻ノ南イ西方 1.7 湍、灣口ノ南角附近ニ在ル岩嶼ニシテ高サ 24 米、嶼上松樹ヲ生ズ。

桃島ノ 310 度 5.3 鏈ニ「**大グリ**」ト稱スル暗岩アリ、礁上ノ水深ハ 12.2 米、周圍ハ水深 14 乃至 18 米アリ○又桃島ノ北方 1.5 鏈ニ水深 1.8 米ノ「**鰐グリ**」アリ、埼端ヨリ擴延スル礁脈ノ北端ニシテ其ノ南方ニ干出岩アリ。

目標 小田ノ東方海岸ニ松樹林アリ、林中神社アリ南方ヨリ望メバ好目標ナリ○又上司ノ南方海岸ニモ 1 松樹林アリ、神社アリ、東方ヨリ望メバ好目標ナリ

20 ○中村ノ南方ニ小丘アリ、丘上寺院アリ大樹密生ス。

上司ノ西南西方約 7 鏈ニ在ル**城塚山**頂ノ北東側ニ 1 大松樹アリ、好目標ナリ。
由良川〔大雲川〕 栗田灣口ノ南角ノ南東方約 1.3 湍ニ於テ海ニ注グ大川ニシテ川口ノ南西方約 1.5 湍ニ**由良嶽**ト稱スル圓錐形ノ禿山アリ好目標ナリ○此ノ川ノ川口ハ幅僅ニ 1 鏈ニ滿タザレドモ川口ヲ過グレバ川幅 2 鏈餘トナリ、水深ハ 3 乃至 5 米ノ處アリテ丹波ノ福知山迄小舟ヲ通ズ、然レドモ川口門洲上ノ水深ハ 0.7 米ニシテ門洲ノ形狀及洲上ノ水深ハ時々出水ニ因リ變化ヲ生ズ○川口ノ西岸ニ地方暴風標アリ。

川口ノ西側ニ由良ノ村落アリ、停車場及郵便局（電信及電話取扱）アリ、少量ノ魚肉及野菜ヲ得ベシ。

金ヶ埼 由良川口ノ東方ニ在リ舞鶴灣口ノ西角ヲ成ス○此ノ埼ノ西方 3 鏈餘ニ高サ 2.7 米ノ 1 岩アリ、「**鴨グリ**」ト稱ス○金ヶ埼ノ南方ニ在ル横山ハ圓形山ニシテ他ノ山トノ識別容易ニシテ舞鶴灣口ヲ知ルノ最好目標ナリ。

舞鶴灣 金ヶ埼ト博奕岬トノ間ニ在ル深入灣ニシテ東西 2 支ニ分ル○東灣ハ舞鶴軍港ノ所在地ニシテ新舞鶴町ニ停車場アリ○西灣ハ商港ニシテ灣首ニ舞鶴町アリ。

舞鶴港（海圖 117 分圖） 舞鶴灣ノ西灣ニシテ灣形袋狀ヲ成シ、水深 6 乃至 20 米、東西南ノ 3 方ハ山岳ヲ以テ圍繞セラレ能ク諸風ヲ遮蔽シ、港口ニハ島 10 嶼介在シテ北方ヨリ來ル風浪ヲ障屏スルヲ以テ港内ハ常ニ平穩ニシテ日本海沿岸稀ニ見ル天與ノ良港ナリ。

伊佐津川及高野川ノ 2 川港首ニ注グ、伊佐津川口ノ西岸ニ防沙堤アリ○防沙堤ノ西方高野川口ノ東岸ニ海舞鶴驛埠頭アリ、埠頭ノ兩側ニ棧橋ヲ設ク、水深 6.4 米、3,000 噸級ノ船舶ヲ横着スルコトヲ得○舞鶴驛ヨリ分岐セル臨港鐵道ハ埠頭ニ通ズ。

舞鶴町 人口 12,285（昭和 5 年調）、郵便局、警察署、區裁判所、大阪稅關宮津支署舞鶴出張所、舞鶴驛、海舞鶴驛等アリ。

交通 朝鮮郵船會社ノ敦賀清津線、西脇船舶部ノ敦賀雄基線、和田汽船會社ノ舞鶴小樽線、島谷汽船會社ノ大連小樽線、川崎汽船會社ノ舞鶴浦鹽線等ノ汽船 20 定期寄港ス。

地方暴風標 高野川ノ西岸川口附近ニ地方暴風標アリ。

給水 給水能力ハ 1 日約 200 噸、給水料ハ罐水、飲料水トモ 1 噸 50 錢ナリ。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
9,079	321,809	9,043	320,080	11,391	336,264

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 236,021 噸、其ノ價額ハ 10,756,029 圓ニシテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ綿織物、衣類及同附屬品等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ鮮魚介、木材、石炭、米、魚糟、衣類及同附屬品、「セメント」等ナリ(帝國港灣統計)。

高野川口燈竿 埠頭ノ北東端ニ設ク、木造竿○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 8.4 米、光達 10.5 哩、無看守。

高野川口南側燈竿 高野川口ノ西岸ニ設ク、白塗木造竿○不動紅光、燈高平均水面上 9.5 米、光達 2 哩。

三本松鼻燈竿 舞鶴港口ノ三本松鼻ニ設ク、錆色鐵造竿○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 14.5 米、光達 6 哩。

浮標 舞鶴港口ニ在ル戸島東端ノ北東方約 1 鏈ニ三角形頭標附紅塗浮標ヲ、横波鼻南岸至近ニ紅塗圓錐形浮標(頭部ニ圓環ヲ附ス)ヲ碇置シ水底電線敷設區域ヲ標示ス。

潮汐 舞鶴港ニ於テハ 16 分、約 75 分、約 90 分等ノ週期ヲ有スル極メテ顯著ナル海面ノ升降アリ○暴風ノ際ニハ其ノ升降 0.9 米ニ達スルコトアリ。

博奕岬(バクチ) 舞鶴灣口ノ北東角ニシテ樹木密茂シ、北風ノ際ハ大浪衝激ス○岬ノ北北東方約 1 鏈ニ高サ 1.3 米ノ「カブラグリ」アリ、其ノ南側陸岸トノ間ハ淺水ナリ。

博奕岬燈竿 岬上ニ設ク、紅白横線塗木造竿、不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 130 米、光達 8 哩、無看守。

海岸 博奕岬ヨリ東方成生埼ニ至ル海岸ハ急深ニシテ屈曲出入多シ、此ノ海岸ノ約中央距濱約 7.5 鏈ニ 2 小嶼アリ、外方ノモノハ**沖葛島**(オキカツラ)ト稱シ高サ 43 米、内方ノモノハ**磯葛島**ト稱シ高サ 46 米、其ノ南端ヨリ南方ヘ淺水ノ岩壁擴延ス。

「三ツグリ」鼻 博奕岬ノ東方 3.6 哩ニ在ル懸崖角ニシテ鼻端ニ近ク「三ツグリ」ト稱スル高サ 2 米ノ水上岩アリ○鼻頂ニハ雜樹茂生シ漸次内方ニ向ツテ隆起シ**大道山**(オホドウ)ニ至ル。

野原浦 「三ツグリ」鼻ト其ノ 62 度約 7 鏈ニ在ル「一ツグリ」鼻トノ間ニ在

ル小灣ニシテ水深ハ 21 米ヨリ灣首ニ向ツテ漸減シ、底質ハ細沙ニシテ北西風時ノ外小船ノ假泊ニ適ス○浦ノ東側ハ沙濱ニシテ野原ト稱スル 1 村落アリ、戸數約 70、少量ノ魚類ヲ得ベキモ飲料水ニ乏シ。

高島 磯葛島ノ東方 1.6 哩ニ在ル懸崖嶼ニシテ圓形ヲ成シ、頂上ニハ松樹密生ス、高サ 55 米○島ノ東西兩側至近ニ數箇ノ水上岩アリ、東側ノ數岩ハ「カナグリ」ト稱シ赭色ヲ呈ス、最高岩ハ高サ 18 米ニシテ其ヨリ南東方ヘ小距離ノ間淺水擴延ス。

「高島グリ」 高島ノ 335 度距離 2.8 鏈ニ在ル離礁ニシテ礁上ノ水深ハ 3.6 米周圍ハ急深ニシテ 16 乃至 25 米、荒波ノ時ハ破浪スベシ。

「三ツケ」瀬 高島ノ 51 度約 2.5 鏈ニ在ル 3 頂ヲ有スル暗岩ニシテ其ノ最淺部ハ水深僅ニ 0.9 米、此ヨリ高島頂ハ 225 度 2.3 鏈ニ當リ荒波ノ時ハ破浪ス、周圍ハ急深ニシテ水深 20 米ヨリ深シ。

成生埼(ナリユウ) 博奕岬ノ東方約 7 哩ニ在ル險崖ノ高角(高サ 48 米)ニシテ頂ニハ 2 松樹アリ、埼端ニハ奇岩屹立シ、附近ハ急深ニシテ深水ナリ○埼上ニ 2 箇ノ草山アリ、内方ノモノハ**黒地山**ト稱シ稍高ク共ニ尖頂ヲ成シ遠望顯著ナリ。

成生埼ト高島トノ間ニ海岸ニ接シテ「カモグリ」及「ヒンテ」ト稱スル數箇ノ水上岩アリ、「カモグリ」ハ高サ 8.4 米ニシテ褐色ヲ呈ス之ト陸岸トノ間ハ水深不齊ナリ○「ヒンテ」ハ成生埼ノ西方約 0.5 哩ニ在ル險崖角ノ角端ニ在リ、双頂ノ黑色岩ニシテ高サ 12 米、其ノ外方約 1 鏈ニ 2 箇ノ平岩アリ、「**沖ノヒンテ**」ト稱シ、一ハ高サ 0.9 米他ハ高サ 0.6 米ナリ。

毛島 成生埼ノ東方約 8 鏈ニ在リテ周回約 2 哩、概ネ險崖ヲ成シ島周ハ深水ナリ○島頂ハ島ノ南部ニ在リ、尖銳ニシテ遠望顯著ナリ。

毛島北端ノ北西方 1.5 鏈ニ 2 箇ノ水上岩アリ、大「グリ」ト稱シ南岩稍高ク高サ 6.6 米○大「グリ」ノ西方 1 鏈弱ノ處ニ孤立セル 1 暗岩アリ、岩上ノ水深 2.7 米、周圍ハ急深ナリ、毛島ノ周圍ニハ此ノ暗岩ノ外隱險ナシ。

漁網 毎年 10 月至 3 月及 6 月至 7 月間ノ漁期中毛島及其ノ南方ニ在ル馬建島附近ニ大敷網ヲ展張ス、附近ヲ航海スル船舶ハ注意ヲ要ス。

黒地灣 成生崎ノ南方約 0.5 哩ノ處ヨリ斗出セル多樹ノ小半島ト其ノ南南西方 4 鏈ニ在ル**風島** (カザ) [葛島]トノ間ヨリ北西方ニ彎入セル小灣ニシテ水深ハ 40 米ヨリ灣首ニ向ツテ漸減シ、底質ハ泥若ハ細沙ナリ。灣ノ北西隅ハ偏南東風ノ際ノ外小船ノ安泊ニ適シ此ノ近海ニ於ケル唯一ノ小船避泊地ナリ。風島ハ尖頂ニシテ褐色ヲ呈シ島上樹林アリ。

上記小半島ノ外端附近ニ**名島**ト稱スル尖頂ノ裸岩アリ、高サ 15 米、此ノ島ト半島端トノ間ハ礁脈ヲ以テ相連リ、僅ニ小舟ヲ通ズルノミ。又名島ノ南東方約 0.5 鏈ニ高サ 1.4 米岩アリ、是ヨリ南方約 1.8 鏈ノ間ハ淺水ナリ。

片島 風島ノ南南東方約 1 哩ニ在ル尖頂ノ樹嶼ニシテ高サ 44 米。該嶼ヨリ北東方ヘ約 0.8 鏈ノ間礁脈斗出ス、其ノ盡端ニハ「**沖ノ下グリ**」ト稱スル干出 0.3 米岩アリ、其ノ外側ハ急深ニシテ深水ナリ。

片島ト風島トノ一線以西ハ灣形ヲ成シ水深ハ 40 米ヨリ灣首ニ向ツテ漸減シ底質細沙ニシテ北至東ノ諸風ノ際ノ外船舶ノ假泊ニ適ス。灣首ニ成生、田井ノ 2 村落アリ、何レモ寒村ニシテ淡水及供給品ナシ。田井ニ郵便局(電信及電話取扱)アリ。

馬建島 (ウマタテ) 毛島ノ南方約 1.5 哩ニ在ル岩嶼ニシテ東西ノ長サ 2.5 鏈幅 1 鏈、北側及東側ハ斷崖ヲ成シ南方ニ向ツテ傾斜ス。島上ニ 3 頂アリ、中央ノモノ最モ高ク高サ 76 米、1 團樹アリテ尖形ヲ呈ス。

内浦灣 甲崎 (カブト) ト押廻崎トノ間ニ在リ、灣口ノ幅約 6.5 鏈、灣ノ長サ幅共ニ約 2 哩、灣内ニハ音海浦(オトミ)、田ノ浦、神野浦、山中浦、宮尾浦及上瀨浦ノ 6 浦アリ、水深ハ 43 米ヨリ灣首ニ向ヒ漸減シ、底質概ネ泥若ハ細沙ナリ。内浦灣ノ南方ニ在ル**青葉山**ハ双頂ヲ有シ識別容易ニシテ顯著ナリ。

押廻崎 (オシマハリ) 内浦灣ノ東側ヲ成ス音海半島ノ北西端ヲ成ス險崖角ニシテ角端ハ急深ニシテ 1 ノ危険ナシ。

海岸 押廻崎ヨリ東方松ヶ岬 (今度岬ノ北角) ニ至ル約 9 鏈ノ間ノ海岸ハ瀧谷山ヨリ急下スル高懸崖ニシテ 1 淺入灣ヲ成ス、而シテ押廻崎ノ東方約 1 鏈、距濱約 0.3 鏈ニ斗出スル水深 4.1 米ノ淺瀨アル外急深ニシテ深水ナリ。

今度岬 (イマド) 音海半島ノ北東角ニシテ險崖ヲ成シ岬端ニ近ク矮樹アル外圓頂ニシテ萱草ニ蔽ハル。此ノ岬ノ北角松ヶ岬ノ 85 度約 1.3 鏈ニ「**タチグリ**」

ト稱スル險礁アリ、東西ノ長サ約 55 米、礁上ノ水深 5 乃至 6.4 米ニシテ最淺部ハ西端ニ在リ、周圍ハ急深ニシテ少シク距レバ直ニ水深 29 米ヨリ深シ。

高濱灣 今度岬ト其ノ東方 7 哩ニ在ル鋸崎トノ間ニ在ル 1 大開灣ニシテ灣首約 4.5 哩ノ間ノ海岸ハ一帯ノ沙濱ヲ成シ其ノ約中央ニ**城山**ト稱スル小半島アリ、北方ニ斗出シ沙頸地ヲ以テ陸岸ト連續ス、其ノ頂ニハ大松樹繁茂シ其ノ中央ニ在ル最高ノ 1 松團ハ高サ 54 米ニシテ顯著ナリ。

灣首竝ニ灣ノ東濱ハ距濱約 0.5 哩ノ間小嶼暗岩散布シ、其ノ外方ハ城山半島外端ノ北西方約 1 哩ニ在ル水深 7.3 米ノ福礁ノ外危険ナシ。然レドモ此ノ灣ハ全ク北方ニ暴露スルヲ以テ偏北強風時ニハ強濤滾入シ錨泊ニ堪ヘズ。

高濱町 高濱灣ノ灣首略中央ニ在リ、人口 4,285 (昭和 5 年調)、警察署、郵便局、停車場等アリ、警察署構内ニ地方暴風標アルモ海上ヨリハ視認シ難シ。

物資 魚類及少量ノ鶏、鶏卵、野菜類ヲ辨ジ得ベシ。

嶺山 高濱町ノ南西方約 1.5 哩ニ在ル圓頂無樹ノ山ニシテ遠望顯著ナリ。

福礁 (フクグリ) 灣ノ南西隅ニ在ル 1 角灘ヶ鼻ノ東方 5.5 鏈ニ**一里岩**ト稱スル高サ 0.8 米岩アリ。一里岩ノ東方 5 鏈ニ在ル孤立ノ暗岩ヲ福礁ト稱ス、礁上ノ水深 7.3 米、闊サ約 9 米、周圍ノ水深ハ 12.8 乃至 14.6 米ナリ。一里岩ト灘ヶ鼻トノ約中間ニ水深 6.8 米岩アリ。

高濱城山燈竿 城山上ニ設ク、木造竿。不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 31.4 米、光達 14 哩、無看守。

淺礁 (アサグリ) 鋸崎ノ 315 度 5.6 哩ニ在ル孤立礁ニシテ礁上ノ水深ハ 5.6 米、周圍ハ直ニ 18 米ヨリ深シ、荒天ニハ破浪ス。小濱港ノ南東方ナル**多田ヶ嶽** (高サ 712 米) ト鋸崎端トヲ一線 139 度ニ望メバ淺礁ノ東方ニ導キ、宮津灣口ノ東角黒崎上ノ黒崎山頂ヲ毛島ノ北端ヨリ充分ニ開視スレバ其ノ北方ニ導ク。

高手礁 (タカテグリ) 鋸崎ノ 306 度約 3.3 哩ニ在ル孤立礁ニシテ礁上ノ水深 10.9 米、周圍ノ水深 23 乃至 36 米。

小濱港 鋸崎ト松ヶ崎トノ間ヲ港口トシテ北方ニ開キ幅 1.3 哩、港内東西約 9 哩、南北約 4 哩、多數ノ支灣アリテ諸風ヲ障屏シ大小船舶ノ錨泊ニ適ス。小濱町ノ前面即チ東方ノ支灣ハ小濱内港ト稱シ、其ノ最モ風浪ヲ遮蔽スル部分即チ

内港口ノ北角ニ兒島崎以内ハ水深10米ヨリ淺ク、町ノ南部ノ北西方1哩以内ハ水深12.8乃至14.6米ニシテ泥底ナリ。

港ノ西部ハ**青戸入江**ト稱シ水深ハ21乃至23米ヨリ漸減シ、南濱ヲ距ル約1哩ニ於テハ水深10米ニシテ泥底ナリ、而シテ水深10米以上ノ處ニ投錨セントスル船舶ニ對シテハ小濱内港ヨリ遙ニ好錨地ナリ。○入江ノ南西隅鴨居鼻以内ハ西方へ2哩彎入セル狭長浦ニシテ水深ハ5米ヨリ淺ク小船ニハ無比ノ安泊地ナリ。

小濱港南濱ノ略中央ニ在ル「琵琶グリ」南方ノ赭崖ハ入港ノ際船首目標トシテ適當ナリ。

鋸崎 小濱港口ノ西角ニシテ角端ニ接シテ數岩アリ、向岸風ノ時ハ岩上破浪ス。○崎端ニ近ク圓錐形ノ1峯アリ、其ノ麓ニ砲臺ノ舊址アリ。

鋸崎ノ西方1哩ニ**髻島**（モトドリ）アリ、高サ43米。

赤礁崎（アカグリ） 鋸崎ノ南方ニ在リ、小濱港ノ西側ヲ成セル大半島ノ盡端ニシテ其ノ陸岸ニ連ル頸地ハ幅僅ニ2鏈ニ過ギズ。○此ノ半島ノ海岸ハ險崖ヲ成シ最高峯ヲ**和田山**ト稱ス。

松ヶ崎 小濱港口ノ東角ナル險崖角ニシテ其ノ北側ニ**小山**ト稱スル高岩斗出シ、北東方ヨリ望ムトキハ西洋錐ノ狀ヲ呈ス。○崎ノ西岸ニハ距濱約1鏈ノ間岩礁點在ス。

松ヶ崎半島ノ約中央ニ**久須夜ヶ嶽**〔大山〕アリ、高サ618米、西方ハ經ヶ岬、東方ハ越前岬附近ヨリ遠望スルコトヲ得、小濱港ニ入港スル船舶ノ好目標ナリ。○此ノ山ノ東側ハ漸傾シテ半島ノ頸地ニ達シ、北側ハ急降シテ險崖間ニ數瀑布アリ。

松ヶ崎ノ南東方ニ兒島崎ノ崎端ニ在ル**二兒島**ハ2頂ヲ有シ松樹粗生ス、灣口ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

小濱内港 内港ノ東側ハ一帯ノ沙濱ニシテ小濱町、雲濱村及西津村ノ人家櫛比シ、海岸ニハ着船場トシテノ設備ナシ、北川及南川ノ2川市街ノ中央ヲ貫流シ相合シテ海ニ注グ。○南川口ノ南側ニ防波堤ヲ設ケ堤上ニ3箇ノ白光電燈ヲ點ズ（最外端ノモノハ2箇縦掲ス）○川口ヨリ上流1.5鏈ノ間ハ水深2.7米内外ニシテ帆船此ノ處ニ輻輳ス而シテ錨地ヨリ川口ニ至ル最小水深ハ約2.2米ナリ、川口附近ハ目下浚渫工事中ニ屬ス。

港内ノ水深ハ20米ヨリ漸減シ小濱町南端附近ノ青井崎ト兒島トノ一線上ニ於テハ5米内外ナリ、○錨地ハ二兒島崎ト鋸崎トノ一線以内水深7乃至9米、沙泥底ノ處ヲ可トス、但シ大船ニシテ水深10米以上ノ錨地ヲ要スルトキハ松ヶ崎ト二兒島崎トノ中間ナル堅海浦若ハ青戸入江ニ投錨スベシ。

小濱内港ノ南側ニハ顯著ナル目標ナシ、**天下城**及丸山村落至近ノ小丘ハ入港目標トシテ良好ナリ。

小濱町ハ上記ノ川口以南ニ在リ、人口8,321（昭和5年調）、警察署、郵便局、停車場等アリ。○川口以北ニハ雲濱、西津ノ兩村アリ、小濱町ト街衢相連ル。○北川口ノ北岸ニ在ル電燈會社構内ニ白色煙突アリ、好目標ナリ。○青井崎附近ニ在ル小濱公園ニハ數箇ノ白光電燈ヲ點ズ。

上陸所 防波堤ノ北側ヲ可トス、川口ノ北側ハ淺瀬擴延シテ危險ナルヲ以テ近接スベカラズ。

地方暴風標 警察署構内ニ地方暴風標アリ。

物資 少量ノ魚類及野菜ヲ求メ得ベク、清水ハ井水ニシテ艦船ニ供給スル設備ヲ有セズ。

潮汐 小濱港ニ於テハ平均高潮間隙2時22分、大潮升0.3米、小潮升0.2米、平均水面0.2米。

海岸 松ヶ崎ヨリ立石崎ニ至ル海岸ハ幾多ノ彎入ヲ成シ其ノ約中央ヨリ常神崎斗出ス而シテ諸灣ノ多クハ開灣ニシテ全ク風浪ニ暴露シ錨地ニ適セズ。

松ヶ崎半島ノ東方ニ在ル矢代灣及世久見灣ノ灣口外ニ**沖ノ石**（高サ6.4米）及**千島**（高サ37米）ノ2水上岩アリ。○沖ノ石ノ北東方約3鏈ニ「**世久見グリ**」ト稱スル暗岩アリ、礁上ノ水深ハ6.4米、又「世久見グリ」ノ北方約2鏈ニ水深12.3米ノ「**中グリ**」アリ。○千島ノ東北東方約6鏈ニハ水深16米ノ「**アサイグリ**」アリ。常神崎ノ南東方ニハ日向（ヒルガ）、久久子（ククシ）、水月（スイゲツ）及三方（ミカタ）ノ4湖アリ、湖口ハ何レモ淺水ニシテ辛ウジテ小舟ヲ通ズルニ過ギズ、日向及水月ノ兩湖内ハ水深20乃至39米、久久子及三方ノ兩湖内ハ水深3米以下ノ淺水ナリ。○日向湖ハ海水ヲ通ズレドモ他ノ3湖ハ殆ド淡水湖ニシテ狭水道ヲ以テ互ニ相通ズ。

常神崎 (ツネガミ) 松ヶ崎ノ北東方約 8.5 哩ニ在リ、高サ 239 米、其ノ西側ニ樹島アリ、御神島 (オガミ) ト稱ス、尖頂ニシテ高サ 196 米、南方ニ向ツテ漸降シ甚ダ顯著ナリ。

常神崎ノ南側ニ常神浦アリ、南西風以外ノ諸風ヲ遮蔽スレドモ狹隘ニシテ小船ノ錨地トシテハ水深過大ナリ。

御神島北東端ノ北東方 1 鏈ニ 1 箇ノ水上岩 (高サ 6.1 米) 及 1 箇ノ干出岩アリ○御神島ト常神崎トノ間ノ水道ハ深水ナレドモ其ノ北口ハ兩岸ヨリ岩礁斗出シ、最狹部ハ 1 鏈ニ過ギズ。

暗礁 常神崎ノ東南東方約 4.7 哩ニ在ル甲ヶ崎ノ北西方約 6 鏈ニ水深 4.4 米ノ暗礁アリ○又甲ヶ崎ノ東北東方約 2.4 哩ニ水深 3.9 米ノ暗礁アリ。

若狭無線電信局 甲ヶ崎ノ南東方久久子ニ若狭無線電信局アリ。

丹生浦 (ニウ) (海圖 160) 敦賀灣ノ西側ヲ成セル大半島ノ西岸ニ在リ、小半島ニ依リテ包圍セラレ、浦口ハ狹隘ニシテ水深僅ニ 2 乃至 4 米ナルモ浦内ハ水深 7 乃至 13 米、小舟ノ避泊ニ適ス。

立石崎 敦賀灣ノ西角ニシテ上記大半島ノ北端ナリ、崎端附近ニハ多數ノ岩礁アリ○此ノ崎ノ南方ニ在ル高サ 161 米山ハ矮樹疎生シ赭色ノ斑點アルヲ以テ識別シ易シ、又半島ノ略中央ニハ殆ド同高ノ榮螺嶽 (サザエ) 及西方ヶ嶽アリ、前者ハ高サ 686 米、後者ハ高サ 764 米、山頂ハ何レモ黑色岩ニシテ夏季ハ雜草疎生ス。

立石崎燈臺 崎上ニ設ク、白塗圓形石造○明暗白光、明 3 秒暗 2 秒、明弧 60° 至 319°、燈高平均水面上 121.4 米、光達 24 哩。

岡崎 敦賀灣口ノ東角ニシテ崎頂ハ孤立ノ 1 山脈ヲ成シ、殆ド同高 (高サ 80 米) ノ 3 頂ヲ有シ樹木繁茂ス、頸部ハ低地ヲ成シ村落アリ○崎端ハ險崖ニシテ數多ノ岩礁アリ、其ノ最西端ニ高サ 11 米岩アリ、冠島ト稱ス。

敦賀灣 (海圖 160) 此ノ灣ハ灣入約 6 哩、幅約 2 哩ニシテ灣首ニ向ツテ狹窄ス、灣口ハ北ニ開クヲ以テ秋冬ノ偏北強風ノ際ニハ波濤滾入スレドモ東、西、南ノ 3 方ハ峨々タル山嶽重疊スルヲ以テ風浪ノ虞ナク大小船舶ノ錨泊ニ適ス。此ノ灣ノ東岸ハ岩礁羅列シ且概ネ遠淺ニシテ船舶ノ碇繫ニ便ナラザルモ西岸ハ岩崖ト礫濱ト相交錯シ、常宮灣ノ灣口附近ニ離岩散布スルノ外障碍物ナク且深水ナ

リ○常宮灣口ノ北方ニ在ル鷲崎ハ赭色ノ險崖ヲ有シ顯著ナリ。

敦賀港 敦賀灣ノ灣首ニ在リ、本洲北西岸ニ於ケル良港ノ 1 ニシテ開港ナリ、常宮灣ト相對シテ直徑 1 哩以上ノ錨地ヲ有シ、水深 20 乃至 30 米、距濱約 3 鏈ノ處ニ於テモ猶 14 米以上ノ水深アリ、泥底ニシテ錨泊ニ至便ナリ○港界ハ赤崎ヨリ小崎 [蛭子崎] ニ引キタル一線以内トス。

常宮灣 (ジャウグ) 敦賀港ノ北西隅ニ於テ西方ニ灣入シ、能ク偏北風ヲモ障屏シ冬季ノ安全泊地ナリ、灣内ハ水深 18 乃至 21 米、泥底ニシテ錨搔キ最モ可ナリ、常宮灣内ニハ陸岸ニ近ク北側及西側ニ漁網ヲ展張シアルヲ以テ注意ヲ要ス○灣首ノ約中央ニ檢疫所アリ。

野坂嶽 灣首ノ南方ニ在リ、高サ 914 米、形富士山ノ如クニシテ顯著ナリ。 10

敦賀町 灣首、低沙濱ノ東部ニ敦賀町アリ、人口 22,596 (昭和 5 年調)、郵便局、警察署、區裁判所、税關支署等アリ○敦賀常宮間ニハ幅 2.7 米ノ道路開通ス。

目標 灣口西方ノ西方ヶ嶽、松原公園ノ東端ニ近キ著屋 (赤瓦葺ニ階建洋館) 測候所ノ西方ニ在ル「ソヴィエト」領事館ノ灰白色ニ階建家屋、笹ノ川口ノ東方ニ在ル赤色煙突、税關支署、警察署等ハ顯著ナリ。

警察署ノ前方ニ在ル上陸埠頭ニ強力ナル電燈 1 箇アリ。

築港 金ヶ崎ノ南西端ヨリ西方ニ向ヒ防波堤アリ○金ヶ崎ノ南岸ハ埋立工事ヲ施シ、其ノ前面ニ延長 199 米、水深 7.2 米ノ片棧橋ヲ設ケ、3,000 噸級汽船 2 隻ノ連繫ニ供ス。

増築計畫 目下工事中ノ増築計畫ハ下記ノ如シ。 20

舊防波堤ノ西端ヨリ更ニ西方ニ向ヒ延長 511 米ノ防波堤ヲ増築シ又南岸笹ノ川口ノ西方ヨリ延長 380 米ノ防沙堤ヲ築出ス。

金ヶ崎ノ南岸上記片棧橋ノ西方ヲ埋立テ其ノ前面ニ延長 165 米、水深 8.5 米ノ岸壁ヲ設ケ、6,000 噸級汽船 1 隻ノ繫留ニ供シ、又南岸兒屋ノ川口ヨリ笹ノ川口ニ至ル間ヲ埋立テ其ノ前面ニ水深 5.4 乃至 7.3 米、延長 423 米ノ岸壁ヲ設ケ 2,000 噸級及 3,000 噸級ノ汽船各 2 隻ノ連繫ニ供セントス。

而シテ港内ノ一部ヲ水深 5.4 乃至 8.5 米ニ浚渫セントス。

上記増築工事ノ内金ヶ崎ノ南岸片棧橋西方ノ水深 8.5 米岸壁ハ已ニ完成シ、防波

堤、防沙堤、兒屋ノ川口西方ノ埋立及港内ノ浚渫等ノ諸工事ハ已ニ其ノ大部分ヲ完成シ目下工事進行中ニ屬ス。

繫船浮標 防波堤内ニ繫船浮標 6 箇アリ。

敦賀港挂燈浮標 防沙堤豫定線ノ北端ニ碇置ス、紅塗截頭圓錐形上部格子製櫓形、鐵造○閃紅光、毎 3 秒ニ 1 閃、明弧全度、燈高水面上 2.7 米、光達 6 浬。

敦賀港假設挂燈浮標 防波堤端ノ西方約 2.5 鏈ニ碇置ス、黒塗圓臺形上部櫓形、鐵造○閃白光、毎 4 秒ニ 1 閃、明弧全度、燈高水面上 3.3 米、光達 8 浬○防波堤延長工事中捨石ノ先端ヲ標示ス。

標識浮標 築港ノ南部、防沙堤ノ東方ニ標識浮標 1 箇ヲ碇置ス、紅塗、三角錐形、木造、三角錐頭標附、高サ水面上 3.5 米、此ノ浮標ハ浚渫工事ノ爲、海圖記載位置ヲ中心トシテ約 150 米以内ニ於テ隨時移動ス。

錨地 大船ハ防波堤燈臺ノ西北西方約 6 鏈水深 18 乃至 20 米ノ處ニ投錨スベシ○又防波堤内ニ入りテ投錨スルモ可ナリ、然レドモ毎年 11 月ヨリ 2 月上旬迄ノ間ハ時ニ暴風ノ爲常宮灣ニ避難セザルベカラザルコトアリ、最良ノ錨地ハ常宮灣ナリ。

暴風雨標及地方暴風標 福井測候所敦賀派出所構内ニ暴風雨標、敦賀水上警察派出所前ニ地方暴風標アリ。

港則 開港港則、敦賀鐵道棧橋使用規則等ノ諸規則ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載ス。

20 **交通** 敦賀港ヲ基點若ハ寄港地トスル定期航路ハ次ノ如シ。

北日本汽船會社ノ敦賀浦鹽線（1 週 1 回出港）○朝鮮郵船會社及西脇汽船會社ノ敦賀元山線（雄基、清津、城津寄港、朝鮮郵船月 4 回出港、西脇汽船月 2 回出港）○島谷汽船會社ノ敦賀浦項線（雄基、清津、城津、元山寄港、月 2 回出港）○北日本汽船會社ノ敦賀清津線（月 3 回出港）○島谷汽船會社ノ大連小樽線（伏木、敦賀、境、釜山、仁川、鎮南浦寄港、月 4 回寄港）○本郷汽船會社ノ敦賀小樽樺太線（月 1 乃至 2 回出港）。

此ノ外島谷汽船會社及藤山汽船會社ノ汽船ハ敦賀小樽間ヲ不定期ニ航海ス。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ次記

ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
9,401	555,206	10,368	633,786	10,622	713,751

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 396,544 噸、其ノ價額ハ 26,768,201 圓ナリ、而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ輸出品ハ漁網、菓製品、沃度、空罐、印刷料紙等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ魚糟、大豆、豆糟、石炭、鹽魚及乾魚、昆布等ナリ（帝國港灣統計）。

物資 淡水ハ掘抜井ニ依ル清水ニシテ純良ナリ、船舶給水ハ町ノ經營ニ係ル給水船ハ 40 噸積 1 隻、30 噸積 1 隻、20 噸積 2 隻、外ニ唧筒船 2 隻アリ、給水能力ハ 1 日 270 噸、1 時間 23 噸ナリ、料金ハ防波堤内 1 噸ニ付 50 錢、防波堤外同 70 錢ニシテ夜間又ハ荒天雨雪ノ際ハ 2 割増トス、海軍艦船ニハ 3 割以内低減ス（昭和 6 年調）。

石炭ハ三菱合資會社回漕部及三井物產會社出張所ニテ販賣ス、貯炭量ノ最モ多キハ 4 月頃ニシテ 8,000 噸ニ及ブコトアルモ 8 月ハ最モ少ク三菱回漕部ニ約 500 噸三井物產ニ約 800 噸ノ貯藏アルニ過ギズ、此等ノ貯藏炭ハ主トシテ塊炭ニシテ九州炭最モ多ク約 7 割ヲ占ム、其ノ外北海道炭、撫順炭等ナリ。

風候 秋冬ノ頃ハ北風多ク、春夏ノ頃ハ南風多シ、而シテ東風ナキヲ特徴トス○暴風ハ冬季ニ最モ多クシテ夏季ニ稀ナリ。

敦賀灣ニ於ケル暴風ハ同灣ノ地勢上南方又ハ北方ヨリ強吹ス。

針路法 立石埼ヲ通過シタル後ハ灣内ノ中央部ヲ保航スベシ、灣口ノ西岸附近ニハ漁網ヲ展張スルコトアリ、已ニ灣首ヲ望ムニ至ラバ松原公園ノ東端附近ニ在ル赤色著屋ニ向首スベシ（此ノ著屋ハ其ノ東方至近ニ在ル「ソヴィエト」領事館ノ灰白色著屋ト共ニ灣口附近ヨリ望見シ得ベク船首目標トシテ選定スルコトヲ得）、港界内ニ入りタル後ハ便宜ノ處ニ投錨スベシ。

浦底灣（海圖 160） 敦賀灣口ノ西濱ニ在リ、灣入 1.5 浬幅 2 乃至 3 鏈、水深 10 乃至 24 米ニシテ南風ヲ除ク外能ク諸風ヲ障屏シ、小船ノ安全ナル泊地ナリ。灣口ノ北角ニ近ク高サ 1.3 乃至 2.5 米ノ低列嶼アリ、水鳥ト稱シ礫ヨリ成ル、其

ノ最北ノ嶼上ニ2松樹アリ○此ノ列嶼ト立石埼東端ヨリ南方ニ延出スル小半島トノ間ハ淺水ナリ而シテ此ノ列嶼ノ西側ハ約 1.5 鍾ノ間淺水擴延ス。

海岸 岡崎ヨリ越前岬ニ至ル約 15 湮ノ海岸ハ概ネ岩崖ニシテ岩礁沿布ス○此ノ沿岸ニ於ケル山脈ハ樹木ニ蔽ハレ1 秀峯ヲ見ズ、唯岡崎ノ北方約 4 湮ニ在ル「アマゴゼ」山(高サ 400 米)ハ稍著シ、「アマゴゼ」山ノ南方ニ隣接シテ略同高同形ノ 1 山アリ、又越前岬ノ南東方約 4 湮ニ在ル城山ハ 2 頂ヲ有ス、其ノ 1 頂ニハ樹叢アレドモ他ノ 1 頂ハ全ク不毛ニシテ高サ 514 米、甚ダ顯著ナリ。

越前岬ノ南東方約 2 湮ニ在ル梅浦ハ雲丹ノ產地トシテ有名ナリ、此ノ處ニ地方暴風標アリ○梅浦ヨリ内陸鯖江ニ至ル電氣鐵道ノ工事中ナリ。

10 **越前岬至七尾灣**

越前岬 若狭灣ノ東角ニシテ險崖ヲ成シ、崖下ニハ岩礁羅列ス○角ニ近ク洞六山アリ、高サ 309 米。

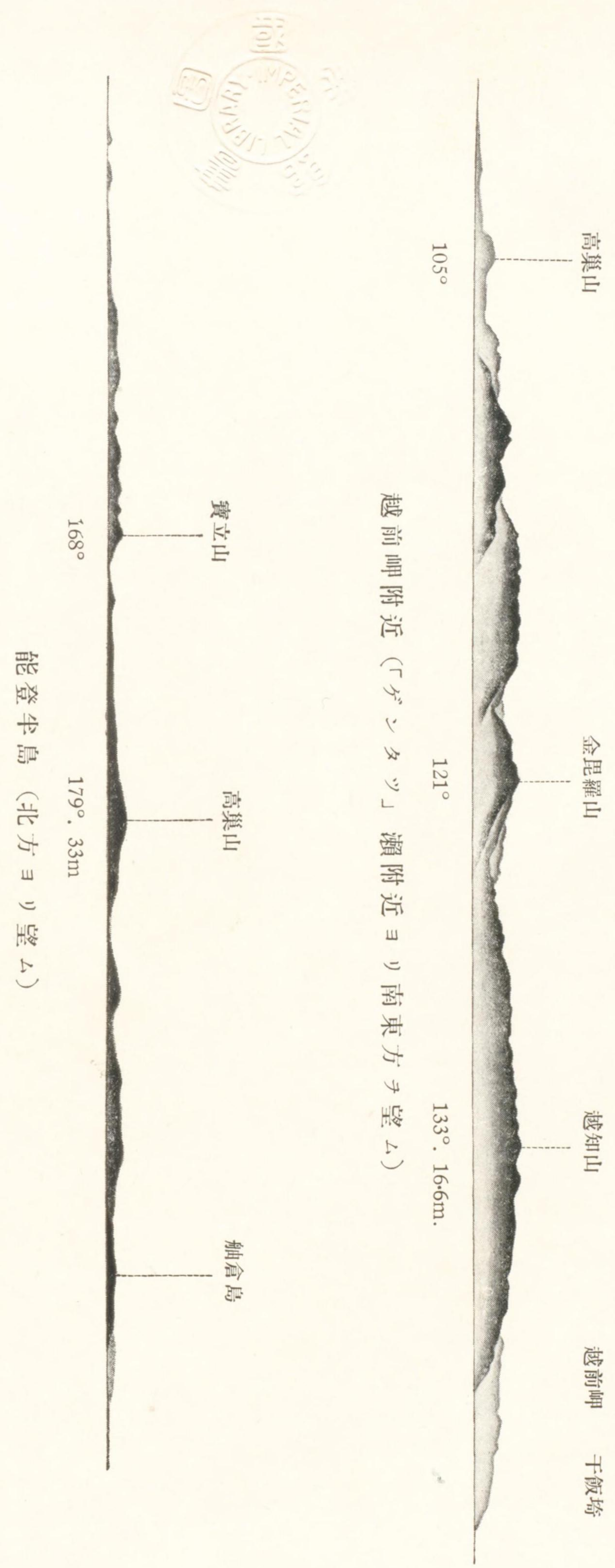
海岸 越前岬ヨリ安島埼ニ至ル約 18 湮ノ海岸ハ北北東方ニ走り其ノ略中央ニ大埼アリ、埼頂(高サ 91 米)ハ樹木ニ蔽ハレ尖銳ニシテ顯著ナリ。

大埼ノ北東方約 2 湮ノ處ニ龜島ト稱スル橢形ノ平頂島アリ、高サ 45 米(樹頂)、島頂ニハ松樹多シ○龜島ト大埼トノ間ハ離岩頗ル多ク水深 30 米以内ハ危險ナリ又龜島ヨリ北東方 2.5 湮ノ間ニハ「鱒グリ」及「佐野山グリ」アリ。

越前岬ヨリ龜島ニ至ル間ハ山脈ハ海岸ニ沿ウテ相連リ、沿岸ニハ岩礁散布シ上陸地ナシ○龜島ヨリ九頭龍川口ニ至ル間ハ三里濱ト稱スル一帯ノ沙濱ニシテ其ノ内方モ亦廣キ沙原ニ屬シ唯松林ヲ見ルノミ。

20 **目標** 越前岬ノ背後ニ六所山アリ、高サ 698 米、附近ニ於ケル最高峯ナリ○金毘羅山ハ越前岬ノ北東方約 6.5 湮ニ在リ、高サ 625 米、緩漫ナル圓形ヲ呈シ尖頂ニシテ頂ニ樹木アリテ識別容易ナリ、又金毘羅山ノ北東方約 4.3 湮ニ在ル高巢山ハ高サ 437 米、越前ノ海岸ニ連互スル山脈ノ北東端ニシテ識別シ易シ(90 頁對景圖參照)。

三國港(海圖 160) 安島埼ノ南方 2 湮ニ在ル九頭龍川口ノ内方ニ在リ、泥沙上流ヨリ流レ來リテ川口ニ堆積シ、爲ニ河水ノ氾濫ヲ來スノ虞アルヲ以テ每



年4月ヨリ10月迄ノ間川口ヲ浚渫シツツアルモ初メテ入港スル船舶ハ出入ニ充分ナル注意ヲ要ス。

港内ノ泊地ハ防波堤端ヨリ約4鏈ノ上流ニ在ル三國港驛ノ前面ニシテ小汽船約5隻ヲ容レ得ベク西風ノ外諸風ヲ遮蔽シ底質ハ細沙ニシテ小汽船ニハ安全ナル錨地ナリ、而シテ河流ノ爲船首ハ常ニ一定シテ風潮ノ影響ヲ受クルコト少シト雖モ出港ノ際ハ稍困難ヲ感ズ○1,500噸内外ノ船舶ハ三國港驛ノ西方ニ在ル突堤ノ前面水深7乃至9米ノ處ニ投錨ス。

防波堤端ノ東方3.5鏈距濱0.5鏈ニ淺礁アリ○10月乃至11月頃ノ霖雨後河水増加ノ際ハ錨泊ニ警戒ヲ要ス。

防波堤ハ川口ノ北角ヨリ西方へ2鏈「へ」字形ニ斗出ス、堤底ハ頂部ヨリ稍廣ク且捨石アルヲ以テ接近スベカラズ、又川口ノ南角ヨリハ水深2米以下ノ淺水西方へ約1鏈ノ間擴延シテ防波堤ト相對ス、可航幅約50米アリ○水路ハ概ネ北岸ニ接シ防波堤端ヨリ東方4鏈迄ハ3乃至9米ノ水深ヲ有スレドモ大部分ノ水深ハ4米以下ニ過ギズ、且出水時ニハ水路ノ狀況變化スルヲ以テ注意ヲ要ス○此ノ防波堤ハ日本海ノ波濤ヲ遮蔽スレドモ北西風時ニ於ケル高浪ハ往々其上ヲ越エ、港口ニ於テ河流（流速約1.5節）ト衝突シテ破浪ヲ起シ、船舶此ニ遭遇スルトキハ操縦ヲ誤リ、大型帆船ノ遭難スルモノ毎年數隻ニ及ブト謂フ。

三國町 九頭龍川ノ川口ヨリ上流約4鏈ノ處ヨリ東岸ニ沿ウテ布置シ、人口8,519（昭和5年調）、警察署、郵便局等アリ○市街ノ背後ニ在ル學校ハ稍顯著ナリ、又警察署構内ニ在ル地方暴風標及同所屋上ノ火ノ見櫓ハ目標トスルニ足ル。三國港驛附近ニ含鐵鑛泉アリ又三國町ノ東方2湮ニ在ル蘆原ニ溫泉アリ、夏季ノ浴客頗ル多シ。

短舟上陸場 河岸何レノ處ニテモ上陸スルヲ得ベシ。

水先人 三國港船舶取扱業組合ニテ水先案内ノ需ニ應ズ、水先案内ヲ要スル時ハ前以テ通知スルカ又ハ水先要招旗ヲ掲ゲベシ。

交通 鐵道ハ金津驛ニ於テ北陸本線ニ連絡ス、又蘆原ヲ經テ福井ニ至ル電氣鐵道ノ便アリ○九頭龍川ハ福井市迄小舟ヲ通ズルコトヲ得、福井市ヨリ下方約2湮ノ間ハ急流ナリ。

物資 鶏、鶏卵及魚類ハ豊富ニシテ廉ナリ、野菜ハ少シ、多量ニ要スルトキハ牛肉ト共ニ福井市ニ仰グ。

清水ハ三國町汐見區簡易水道組合ニ於テ供給ス、給水船4噸積ノモノ1隻アリ、1時間ノ給水能力10噸ニシテ料金ハ雜役夫賃銀及器具使用料ヲ加算シテ實費ヲ請求ス、給水船ニハ送水唧筒ノ設備ナシ(昭和6年調)。

地方暴風標 警察署構内ニ地方暴風標アリ。

三國港防波堤燈臺 防波堤ノ外端ヨリ内方20米ノ處ニ設ク、白塗格子製三角形檣、鐵造○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上15.2米、光達12.5浬、無看守。

- 10 **港外錨地** 防波堤ノ外方ニ於ケル錨地ハ南西ヨリ西ヲ經テ北ニ至ル諸風ニ暴露ス○此ノ錨地ニ來ル船舶ハ防波堤ノ中央ヲ107度ニ望ミテ進ミ、雄島ヲ零度ニ望ミ水深12乃至17米ノ處ニ投錨スベシ、又小船ハ尙同方向ニ進ミテ東尋坊鼻頂ヲ零度ニ望ミ水深7乃至9米ノ處ニ投錨スベシ○防波堤ト片苔崎(カツ)トノ間ハ水淺ク、底質ハ沙若ハ岩ニシテ錨搔キ悪ク、偏東風ノ際ノ外ハ常ニ波浪アリテ小船ノ錨泊ニモ適セズ。

目標 三國港ノ北方ニ在ル高サ81米山ハ遠望島嶼ノ如ク、遠距離ヨリ視認スルコトヲ得。

氣象 4月ヨリ9月中旬迄ハ一般ニ好天氣ニシテ7月及8月ノ兩月ハ海上極メテ平穩ナリ、4月ハ時ニ南ヨリ西ニ變ズル強風起リ6月迄ノ間ハ偏北風多シ、

- 20 7月頃ヨリ偏南風多ク又風ノ吹き廻リ烈シ○12月、1月及2月ハ北西風多ク海上最モ荒キ時期トス○錨泊船ニ對シ危險ナルハ偏西風ニシテ最モ危險ナルハ北西風ナリ。

安島崎(海圖160) 九頭龍川口ノ北方約2浬ニ在ル1角ニシテ崎上松樹繁茂ス、又民家アリ○崎端附近約1鏈ニ雄島ト稱スル1島アリ、高サ42米(樹頂)、島上樹木繁茂ス、北東方及南西方ヨリ望メバ稍顯著ナリ○雄島ト安島崎トノ間ハ岩礁梗塞シ、小舟ト雖モ通航スルヲ得ズ。

安島崎ノ北方海岸ハ東方ニ走り約1.5浬ノ間ハ岩岸ニシテ距濱約3鏈ノ間ハ離礁多ク其ノ外方ハ直ニ20米以上ノ水深アリ。

燈標 安島崎ノ崎端ニ不動白光燈(電燈)アリ、光達約16浬、夜間ノ好目標ナリ。

「ゲンタツ」瀨 安島崎ノ265度約18.8浬ニ在リ、水深40米ヨリ淺キ淺瀨ニシテ北東、南西ノ長サ約1.5浬、最小水深10.9米(岩底)、周圍ハ水深50乃至80米アリ。

瀨上ニ於ケル海流ノ流勢ハ周圍ノ他ノ部ヨリ稍強勢ニシテ流速約0.5節、北北東ニ流ル。

海岸 安島崎ヨリ能登ノ瀧崎ニ至ル約53浬ノ海岸ハ一帯ノ低沙濱ニシテ略直線ヲ成シ北東方ニ走ル○此ノ海岸ニハ1ノ泊地ナク西ヨリ北ヲ經テ北東ニ至ル強風ノ際ハ激浪起リ、海岸附近ノ航海ハ甚ダ危險ナリ○水深ハ概ネ規則正シク海岸ニ平行シテ増大シ、距濱6乃至7鏈ノ處ハ總テ10米ヨリ深ク沙底ナリ。

山岳 此ノ海岸ニ於テ識別容易ナル山峯ハ安島崎ノ107度約12浬ニ在ル**富士寫ヶ嶽**(フジウツシガ)ナリ、高サ942米、西方ヨリ望メバ3尖峯ノ如ク見ユルモ北方ヨリ望メバ1尖峯ノ如シ○富士寫ヶ嶽ノ東方ニ聳ユル**白山**(ハクサン)ハ高サ2,702米、3峯ヲ有シ其ノ中央ノ峯最モ高シ○金石燈臺ノ118度約11.5浬ニ**醫王山**(イオウゼン)アリ、2頂ヲ有ス、其ノ南頂ハ密林ニ蔽ハレ高サ939米、北頂ハ著シク低ケレドモ不毛ニシテ赭色ヲ呈シ、海上ヨリ認メ易シ○瀧崎ノ160度約9.5浬ニ在ル**寶達山**(ハウタツ)ハ高サ637米、頂上ニ1團樹アリテ遠望顯著ナリ。

大聖寺川(ダイシャウジ) 安島崎ノ北東方約6.5浬ノ處ニ於テ海ニ注グ、20 川口ハ狹隘ニシテ水淺ク且川口ノ北方約5鏈ノ處ニ多數ノ暗岩アルヲ以テ唯小舟ノミ西岸ニ沿ヒ出入スルヲ得○此ノ川ノ上流3浬餘ニ大聖寺町アリ、人口9,935(昭和5年調)○川口ノ南西方ニ**北潟湖**ト稱スル鹹湖アリ、周回約9浬ニシテ大聖寺川ト相通ズ。

大聖寺川口ノ東岸ニ塩屋アリ、魚類ヲ辨ジ得ベシ○淡水ハ少量ニシテ冬季ハ主ニ河水ヲ用フ。

塩屋ノ西方海岸ニ近ク1沙山アリ、高サ58米ニシテ山上ニ1大松樹アリ、約13浬ノ距離ヨリ識別シ得ベシ○塩屋附近ノ海岸ハ赭色ノ沙丘ヲ成シ遠望極メテ顯著

ナリ。

加佐ノ岬 (小塩崎) 塩屋ノ北東方 4.5 哩ニ在ル 1 角ニシテ松樹茂生シ岩岸ヨリ成ル、南西方ヨリ望メバ顯著ナリ○埼端附近ハ多岩ナリ。

橋立港 加佐ノ岬ノ東側ニ橋立港ト稱スル小漁港アリ、北防波堤ヲ築設シ堤上ニ燈竿ヲ設置セリ○目下東防波堤ヲ築出シ堤ノ内方ヲ水深 1.5 米ニ浚渫工事中ニ屬ス○橋立ニ郵便局 (電信及電話取扱) アリ。

橋立港防波堤燈竿 北防波堤ノ頭部ニ設ク、紅塗四角櫓形、鐵造○不動紅光、明弧全度、燈高平均水面上 8.4 米、光達 6 哩、無看守。

梯川 (カケハシ) (安宅川) 加佐ノ岬ノ北東方 7 哩ノ處ニ於テ海ニ注グ、下流ノ幅 0.5 鏈、川口ノ門洲ハ水淺ク唯平穩ニテ向海風ノ時小舟ヲ通ズルヲ得、然レドモ川口ノ内方ニハ水深 3.6 米ノ處アリ。

梯川口ノ北岸ニ安宅町アリ、人口 1,811 (昭和 5 年調)、郵便局 (電信及電話取扱) 及地方暴風標アリ○安宅町ノ對岸ニハ數株ノ松樹アリ、海方ヨリ望メバ顯著ナリ。安宅町ヨリ上流約 2 哩ニ小松町アリ、人口 16,550 (昭和 5 年調)、多量ノ供給品ヲ辨ジ得ベシ。

手取川 此ノ川ハ源ヲ白山ニ發シ、大日川 (オホヒ) ヲ合セ、梯川口ノ北東方約 5 哩ノ處ニ於テ海ニ注グ、長サ 20 哩、下流ノ幅 3 鏈、川口門洲上ノ水深ハ 1.8 乃至 3.6 米ナレドモ出水ニ依リテ變化ス○此ノ川ハ加賀國ニ於ケル最大ノ川ニシテ川口ハ閉塞スルコトナシト雖モ洪水ノ時ハ頗ル流勢ヲ増シ、和船ノ繫留極メテ困難ナリ○川口ノ東岸ヨリ小防波堤築出工事中ニ屬ス。

川口ノ東岸ニ美川町 (ミカハ) アリ、人口 4,930 (昭和 5 年調)、薪炭、穀類、魚類、野菜及淡水ヲ辨ジ得ベシ○郵便局 (電信及電話取扱) 及地方暴風標アリ。

錨地 手取川口附近ハ沙泥底ニシテ距濱約 1 哩ノ處錨搔キ善ク、夏季和船ノ此ノ處ニ錨泊スルコトアリ。

犀川 手取川口ノ北東方 8.5 哩ノ處ニ於テ海ニ注グ 1 小河ニシテ水淺ク、川口亦狹隘ナリ、唯小和船ノミ好機ニ乗ジテ入河シ得ベシ。

金石町 (カナイハ) 犀川口ノ東岸ニ在リ、人口 6,000 (昭和 5 年調)、郵便局 (電信及電話取扱) アリ、魚類及淡水ヲ辨ジ得ベシ○金澤市ニ至ル電氣鐵道ノ

便アリ。

金石燈臺 金石町日和山ニ設ク、白塗四角形木造○不動白光、明弧 33° 至 211°、燈高平均水面上 18.8 米、光達 13.5 哩、無看守。

地方暴風標 金石町ニ地方暴風標アリ。

金石泊地 偏北西風ニ暴露スルヲ以テ屢怒濤ノ襲來スル虞アレドモ其ノ鎮靜モ亦速ナリ、冬季ノ外汽船ハ金石町沖、距濱 0.7 乃至 1 哩、水深 10.9 乃至 12.8 米ノ處ニ假泊ス。

金澤市 金石町ノ内方約 3 哩ニ在リ、北陸第 1 ノ都會ニシテ人口 157,311 (昭和 5 年調)、石川縣廳ノ所在地ナリ○夜間ハ市街ノ燈火空ニ映ジ沖合 40 哩ヨリ之ヲ認ムルコトヲ得。

河北潟 (カホク) 淺水湖ニシテ金石町ノ北東方約 1 哩ノ處ニ於テ海ニ通ズ。

白尾燈臺 (シロヲ) 金石町ノ北東方約 9 哩白尾ニ設ク、白塗四角形木造○不動白光、明弧 20° 至 212°、燈高平均水面上 18.8 米、光達 13.5 哩、無看守。

羽咋川 (ハグイ) 金石町ノ北東方約 20 哩ノ處ニ於テ海ニ注グ、川口淺ク且狹隘ニシテ時ニヨリテハ小舟ト雖モ入河スルコト能ハザルコトアリ。

羽咋町 羽咋川口ノ内方ニ在リ、人口 4,525 (昭和 5 年調)、停車場アリ省線七尾線ノ 1 驛ニシテ津幡町ニ於テ北陸本線ニ連絡ス○郵便局 (電信及電話取扱) アリ。

瀧崎 安島崎附近ヨリ北東方約 53 哩ニ互ル長沙濱ノ北東端ニシテ僅ニ西方ニ斗出シ附近小距離ノ間ハ淺水ナリ○此ノ崎ハ能登半島西側ノ起點ニシテ此ヨリ海士崎 (アマ) ニ至ル約 13 哩ノ間ノ岸線ハ北方ニ走り、更ニ夫ヨリ皆月灣 (ミナツキ) ニ至ル 13 哩ノ海岸モ亦同一方向ヲ保テドモ皆月灣ヨリ海岸ハ東方ニ急折シ約 30 哩ニシテ珠洲岬ニ達ス。

瀧崎ノ北側ニハ岩礁散在スレドモ南側ハ沙底ノ遠淺ニシテ障碍物ナシ。

瀧崎ノ北方約 1.5 哩ニ在ル柴垣西方ノ埼端ハ 2 頂ヲ有シ、松樹粗生ス。

瀧港 瀧崎ノ南側ニ在ル漁港ニシテ瀧崎ヨリ南方ニ向ヒ第 1 及第 2 ノ 2 防波堤ヲ築設シ、其ノ東方ニハ東西ノ 2 小防波堤ヲ設ケ其ノ内方ニ第 1 及第 2 ノ 2 船入場アリ、船入場内ノ水深ハ 1.2 乃至 3 米、船入場ノ外方ハ水深 1.8 乃至 6.1 米

アリ○瀧港ノ東方ニ在ル一ノ宮ニ國幣大社氣多神社アリ。

停車場アリ、能登鐵道ノ1驛ニシテ羽咋町ニ於テ省線七尾線ニ連絡ス。

瀧港西防波堤立標 西防波堤ノ頭部ニ設ク、高サ平均水面上 6.1 米、白塗、圓筒形、鐵造、下部混凝土造。

瀧港東防波堤燈竿 東防波堤ノ東部ニ設ク、紅塗、圓筒形、鐵造、下部混凝土造○不動紅光、明弧全度、燈高平均水面上 5.8 米、光達 6 哩、無看守。

瀧港第 2 防波堤燈竿 第 2 防波堤ノ南端ニ設ク、白塗四角形、上部櫓形鐵造、下部混凝土造○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 8.8 米、光達 10.5 哩、無看守。

- 10 **福浦 (フクラ)** 瀧崎ノ北方約 9 哩ニ在ル小灣ニシテ北西方ニ暴露シ、灣口ノ南角ニ接シテ 1 洗岩アリ○灣首ニ福浦ノ村落アリ。

福浦燈臺 福浦灣口ノ南角ニ設ク、白塗四角形木造○不動白光、明弧 23° 至 149°、燈高平均水面上 20.3 米、光達 13 哩、無看守。

鉦打山 (ナタウチ) 福浦ノ北東方約 4.5 哩ニ在リ、高サ 348 米、尖峯ニシテ 2 頂ヲ有ス、南西方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

松ケ下錨地 福浦ノ北方約 3 哩ニ在ル錨地ニシテ海士埼ヲ 276 度ニ望ミ、距濱約 0.8 哩、水深 10.9 乃至 16 米ノ處ハ偏北、偏東ノ諸風ヲ避クルニ適ス、然レドモ錨搔キ良好ナラズ○此ノ錨地ノ東濱ハ殆ド 0.5 哩ノ處迄暗岩沿布スレドモ灣首ハ無碍ナリ○此ノ錨地ノ西角高石埼ノ内方ニ白色屋根ノ寺院アリ。

- 20 此ノ錨地ニ沿ヒ數村落アレドモ淡水及漁類ノ外物資ナシ、唯内方領家町ニ於テハ日用品ヲ辨ジ得ベシ。

富來港 松ケ下錨地ノ灣首ニ在リ、西濱ヨリ約 50 米ノ間ヲ埋立テ埋立地ノ前方ニ延長約 109 米ノ防波堤ヲ築設シ、堤端ニ燈竿ヲ設置ス、防波堤ヨリ内方ノ水深ハ 1.2 乃至 5.5 米アリ。

富來港防波堤燈竿 防波堤ノ頭部ニ設置ス、四角形混凝土造○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 7.6 米、光達 8.5 哩、無看守。

安右衛門礁 (アンニエモン) 海士埼ノ 318 度距離約 4 哩、距濱約 2.5 哩ニ在ル水深 10 米岩ニシテ周圍ノ水深ハ 32 乃至 56 米アリ。

「カナガ」瀬 海士埼ノ北方約 4 哩ニ在ル前濱ノ北角附近距濱約 0.3 哩ニ在ル水深 1.8 米ヨリ淺キ險岩ナリ。

前濱ト海士埼トノ間ノ海岸及前濱ヨリ猿山岬ニ至ル約 7 哩ノ海岸ハ岩礁沿布スルガ故ニ接近スベカラズ。

前濱ノ南西角ハ黑色ノ險崖ニシテ北東角ハ赭色崖ヲ成ス。

高爪山 海士埼ノ北方約 4.5 哩ニ在リ、高サ 387 米ニシテ低山脈上ニ聳ユル尖峯ニシテ樹木繁茂シテ黑色ヲ呈シ極メテ顯著ナリ、夜間モ遠距離ヨリ認識スルコトヲ得。

猿山岬 能登半島ノ北西角ニシテ海士埼ノ北方約 11 哩ニ在リ、岬頂ハ猿山ト稱シ顯著ニシテ高サ 327 米、好目標ナリ。

此ノ岬ノ北東 2 哩ノ處ニ皆月灣 (ミナヅキ) アリ、狹隘ニシテ錨搔キ惡シ。

猿山岬燈臺 岬上ニ設ク、白塗四角形、混凝土造○群閃白光、毎 1 分ニ 4 閃、明弧 14° 至 213°、燈高平均水面上 212.4 米、光達 35 哩。

海岸 猿山岬附近ヨリ海岸線ハ東方ヘ屈曲シ約 10 哩ニシテ龍ケ埼アリ○此ノ埼ハ輪島港ノ西角ニシテ其ノ海方面ハ白色ノ懸崖ナルヲ以テ顯著ナリ。

險岩 龍ケ埼ノ北方約 3 鏈ニ大蛇礁 (ダイジャグリ) アリ、礁上ノ水深ハ 1.8 米ヨリ淺ク、天候險惡ノ際ハ烈シク破浪ス○大蛇礁ノ北方 1.5 鏈ニ最小水深 2.2 米ノ礁脈アリ、又龍ケ埼ノ北東方約 0.5 哩ニ水深 8.2 米ノ孤立岩アリ。

輪島泊地 (海圖 120 分圖) 輪島市街ノ前面距濱約 4 鏈、水深 10.9 乃至 12.8 米ノ處ハ能ク偏南風及偏南西風ヲ保障ス○此ノ泊地ノ東方ニ高サ 567 米ノ高巢山 (コウノス) (高洲山) アリ、附近ニ於ケル最高ノ尖峯ニシテ極メテ顯著ナリ (90 頁對景圖參照)。

輪島町ハ能登ノ國內ニ於テ七尾ニ次グ都會ニシテ漆器ノ名產地ナリ、人口 13,911 (昭和 5 年調)、食料品ヲ辨ジ得ベク淡水ハ多量ナルモ船舶給水ノ設備ナシ○河原田川 (輪島川) ハ市街ノ中央ヲ流レテ海ニ注グ○字河井町ニ地方暴風標アリ又字海士町ニ私設無線電信局アリ。

龍ケ埼ノ東端ヨリ南東方ニ斗出スル礁脈ヲ利用シ、延長約 305 米ノ防波堤ヲ築設シ、其ノ外端ニ燈臺ヲ設ク○又河原田川口ノ西方鳳至町ノ前面ニハ埋立工事ヲ施

シ河原田川口ノ東岸ニハ延長約 118 米ノ防沙堤ヲ築設セリ。

輪島港防波堤燈臺 防波堤ノ南端ニ設ク、白塗四角形櫓形、鐵造○不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 7.5 米、光達 10 湮、無看守。

針路法 西方ヨリ來ル船舶ハ少クトモ 6 鏈ヲ隔テテ龍ヶ崎ヲ繞航シ、既ニ觀音山ノ樹林ヲ輪島埼北東端ト一線ニ望ムニ至ラバ市街ノ東部ニ在ル山伏寺ニ向ツテ變針シ、吃水ニ應ジテ投錨スベシ。

白埼 輪島ノ東北東方約 7.5 湮ニ在リ、赭色崖ヲ成ス、其ノ東方約 2 湮ニ在ル岩倉山ハ北側ニ赭色ノ險崖ヲ有シ顯著ナリ。

離島及離岩 **七ツ島** 此ノ龍ヶ崎ノ北方約 12.5 湮ニ在ル 1 群ノ岩嶼ニシテ北東、南西方ニ殆ド 3 湮ノ間擴延ス (98 頁對景圖參照)。

此ノ群嶼中ノ北東嶼ヲ大島ト謂フ、最大嶼ニシテ高サ 55 米、是ヨリ西方約 0.8 湮ノ間ハ高岩及洗岩擴延ス○大島ノ北東方約 2 湮ニ水深 14.6 米ノ點礁アリ、但シ其ノ位置未ダ詳ナラズ。

南西嶼ハ 2 箇ノ大嶼ト數箇ノ小岩トヨリ成ル、其ノ最モ東ニ在ル島ヲ荒三子島(アラミコ)ト稱シ、高サ 46 米、又其ノ西方ニ在ルヲ御厨島(ミクリヤ)ト稱シ、高サ 49 米アリ。

大島ト荒三子島トノ間ノ水道ハ水深 31 米ヨリ深ク危險ナキガ如シ、然レドモ此ノ水道ハ通航セザルヲ可トス、又此ノ群嶼ニ對シテハ少クトモ 1 湮ノ間隔ヲ保持スベシ。

20 此ノ群嶼ニハ蘆荻密生シテ樹木ナシ、能登ノ漁夫ハ漁期ニ此ノ處ニ來リテ漁業ニ從事ス。

舩倉島 (ヘクラ) 七ツ島ノ北方 14 湮、北緯 37 度 51 分、東經 136 度 55 分ニ在リ、高サ 12 米、長サ約 1 湮ノ狹長島ニシテ周圍約 3 鏈ノ間ハ岩礁擴延シ、殊ニ南角ヨリハ南方ニ向ヒ 0.5 湮餘ノ間岩礁斗出ス○島上平坦ニシテ樹木少ク、接近セザレバ視認シ難シ (98 頁對景圖參照)。

島ノ南側ニ小漁村アリ、人家約 200、輪島ヨリ出漁スル漁民ノ假屋ニシテ二百十日ノ厄日ヲ過グレバ悉ク島ヲ去ル而シテ此ノ處ニ漂着スルコトアルベキ遭難者ノ爲ニ米 1 石、鹽 1 俵ヲ殘留シ置クト謂フ○島内ニ十數箇ノ井アリ。



舩 倉 島

295°, 7.5m.

七 ツ 島 (能登半島北方)

烏帽子島

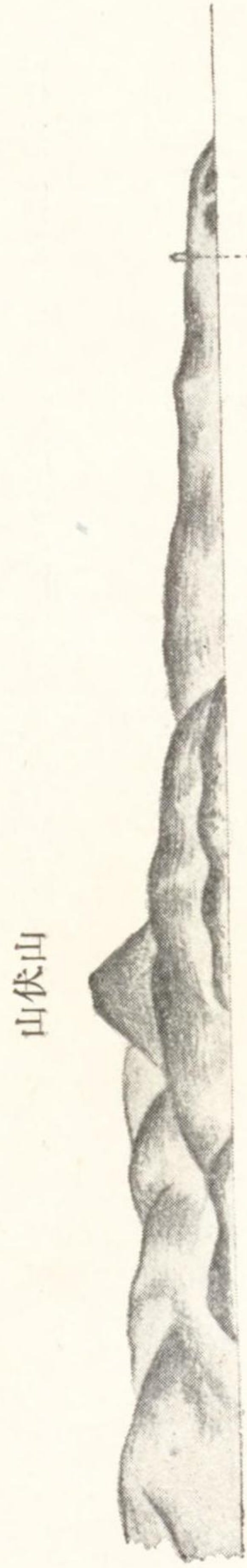
赤島

荒三子島
332°. 7m.

大島
343°



燈臺 163°. 6m.
 祿剛崎附近 (北西方ヨリ望ム)



燈臺 312°. 7.3m.
 上 (南東方ヨリ望ム)

島内ニ海士町漁業組合(輪島町ニ在リ)ノ私設無線電信局アリ。

舩倉島燈臺 島ノ中央部ニ設ク、白塗圓形、混凝土造○群閃白光、21秒ヲ隔テテ7秒間ニ2閃光ヲ發ス、明弧全度、燈高平均水面上 42.5 米、光達 18 湊。

嫁礁 (ヨメグリ) 祿剛崎燈臺ノ 327 度距離約 10.5 湊、舩倉島ノ南東方ニ在リ、闊サ約 0.5 湊ノ岩堆上ニ在ル群岩ニシテ岩上ノ最小水深ハ 1.8 米ヨリ淺ク、冬季ハ常ニ破浪ス○約 5 湊ノ距離ヨリ其ノ所在ヲ認識スルコトヲ得。

此ノ岩ノ西方約 2 湊ノ處ニ水深 14.6 米ノ 1 點礁アルモ其ノ位置ハ未ダ詳ナラズ。
珠洲岬 (スズ) 能登半島ノ北東端ニシテ祿剛崎、金剛崎、遭崎 (アイ) 及宿崎 (ヤド) ノ 4 角ヨリ成ル○金剛崎ノ直上ニ山伏山アリ、高サ 193 米、圓錐形ヲ呈シ顯著ナリ (99 頁對景圖參照)。

10

祿剛崎ト其ノ西方鹿島崎 (カシマ) トノ間ハ距濱約 0.5 湊ノ處迄礁脈擴延ス。

祿剛崎燈臺 珠洲岬ノ北端ナル祿剛崎上ニ設ク、白塗圓形石造○不動白光、明弧 95° 至 312°、燈高平均水面上 46.3 米、光達 19 湊。

通り礁 (トウリグリ) [サワグリ] 祿剛崎燈臺ノ 296 度距離約 1.5 湊ノ處ニ在ル長サ約 37 米、幅約 7.3 米ノ暗礁ニシテ礁上ノ水深ハ 4.1 米アリ。

姫島礁 其ノ一部水面ニ露出セル礁脈ニシテ祿剛崎ノ南東方約 2 湊ノ處ニ在リ、其ノ北東端ハ遭崎ヨリ距離約 0.8 湊ノ處ニ在リテ其ノ間岩陂ヲ以テ殆ト相連續ス。

栗鱒礁 (クリサバ) 祿剛崎燈臺ノ南東方約 3.8 湊ニ栗鱒礁ト稱スル暗礁アリ、礁上ノ水深ハ 15 乃至 17 米アリ。

20

淺瀨 祿剛崎燈臺ノ約 53 度 9 湊ニ水深 64 米ノ淺瀨アルモ其ノ位置ハ未ダ詳ナラズ。

小泊鼻 (コドマリ) 祿剛崎ノ南方 5 湊ニ在ル低角ニシテ角上ニ雲津ノ森ト稱スル顯著ナル松林アリ○此ノ角ヨリ南東方 0.5 湊ノ間ハ險惡地擴延ス。

飯田灣 小泊鼻ト其ノ南西方 7 湊ニ在ル赤崎トノ間ニ在ル灣入約 3 湊、幅約 6 湊ノ開灣ニシテ能ク北ヨリ西ニ至ル諸風ヲ屏障ス○沿岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ距濱 0.5 湊以內ハ淺水ナルモ其ヨリ外方ハ最淺部ノ水深 7.3 米、最深部ノ水深 54 米アリ。

此ノ灣ハ夏季偏南東風強吹スルトキハ長濤侵入シテ海陸ノ交通杜絶スルモ秋冬ノ候北風若ハ西風強吹スルトキハ灣内安全ナリ。

北西濱ニ飯田町アリ、人口 2,580 (昭和 5 年調)、警察署、郵便局アリ。

諸礁 飯田灣内、北濱附近ニ在ル辨天島ノ南西方約 1.5 哩、距濱約 7 鏈ニ水深 5 米ノ 1 點礁アリ◎上記辨天島ノ南西方約 2.4 哩、距濱約 6 鏈ニ善助ノ大澤瀬ト稱スル孤立ノ暗礁アリ、水深 6.6 米◎辨天島ノ南南西方約 3 哩ニ水深 11.3 乃至 13.1 米ノ暗礁アリ、天保礁ト稱ス。

錨地 小船舶ハ飯田町附近ニ錨泊シ得ベキモ、最モ安全ナルハ**蛸島錨地**(タコジマ)ナリ、此ノ錨地ハ灣ノ北濱蛸島村ト其ノ前面ニ在ル辨天島トノ間ニ在リテ狹隘ナレドモ安全ナリ、海濱ニ 1 樹園アリ、遠望小半島ノ觀ヲ呈シ、錨地ニ向フ小船舶ノ好目標ナリ。

10

大船舶ハ西方見附島(ミツキ)(月見島)ト上記飯田町前面ノ點礁トノ間ニ好錨地ヲ得ベシ。

棧橋 飯田町ニ長サ約 36 米ノ棧橋アリ、短舟、汽艇ノ發着ニ便ナリ。

交通 毎日 1 回七尾ニ至ル定期船ノ便アリ。

物資 魚類ハ豊富ナルモ其ノ他ノ物資ニ乏シ◎淡水ハ多量ナレドモ水質不良ニシテ飲料ニ適セズ。

地方暴風標 蛸島村ニ地方暴風標アリ。

川尻灣 赤埼ノ南側ニ在ル偏西風時ノ小舟避泊地ナリ。

20

九十九灣(ツクモ)(海圖 146 分圖) 川尻灣ノ南西方約 3 哩ニ在ル灣入約 7 鏈、幅約 1.5 鏈ノ小灣ニシテ鶴落島附近迄ハ僅ニ南東方ニ暴露スルモ其ヨリ以内ハ能ク諸風ヲ遮蔽ス、水深ハ灣口 20 乃至 23 米、灣内 7.3 乃至 27 米ニシテ概ネ泥底ナリ。

此ノ灣ハ狹隘ナレドモ小船ニハ最好ノ避泊地ナリ、然レドモ供給品ハ何物モ辨ジ難シ。

鶴落島 高サ 31 米ノ圓頂島ニシテ叢樹ヲ有シ、好目標ナリ。

淺瀬 九十九灣ノ西角日和山鼻ノ南東方約 1.5 鏈ニ水深 8.2 米ノ淺瀬アリ。

小木港(海圖 146 分圖) 九十九灣ノ南隣ニ在リ、灣入約 3 鏈、幅約 1 鏈、

水深 12.8 乃至 14.6 米、泥底ニシテ東風ノ外能ク諸風ヲ遮蔽ス、然レドモ港口ノ南角附近ニハ「**ミグリ**」ト稱スル低潮ニ干出スル大礁脈アリ、又九十九灣口ノ西角日和山鼻ノ 191 度距離 1.5 鏈ノ處ニハ**明木礁**(ミヨウキグリ)ト稱スル暗礁アルヲ以テ港口ノ幅著シク狹隘トナリ唯小船ノ出入ニ適スルノミ。

港内ニハ帆船及漁船常ニ輻輳スルヲ以テ水雷艇ノ如ク船體ノ長キモノハ出入港共ニ稍困難ヲ感ズ。

小木町ハ人口 4,241 (昭和 5 年調)、市街ハ殆ド港ノ全濱ニ沿ウテ布置ス。

淡水 港首ニ井アリ、水質良好ニシテ 1 日約 5 噸ヲ汲取り得ベシ。

物資 魚類及野菜ノ外他ニ供給品ナシ。

地方暴風標 港口ノ南角ニ地方暴風標アリ。

10

小木港燈竿 上記地方暴風標ノ南方ニ設ク、木造竿柱◎不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 28.5 米、無看守◎汽船三長丸ノ報告ニ依レバ本燈竿ノ光達ハ約 15 哩ナリ。

風候 冬季ハ北及西ノ風強吹シ、強風屢起ルモ北風及北東風ハ能登半島ノ爲ニ緩和セラレ港内ハ平穩ナル日多シ。

交通 毎日七尾ヨリ飯田灣ニ至ル定期船寄港ス。

注意 此ノ附近一帯ノ沿岸ニハ距濱約 1.5 哩ノ間ニ點々漁網ヲ展張シ、中ニハ鰯網ノ如キ巨大ナルモノアルヲ以テ沿岸航行ノ汽船ハ充分ニ注意スルヲ要ス。

宇出津(ウセツ) 小木港ノ西方約 3.5 哩ニ在リ、灣入 0.5 哩、幅 2 鏈、水深 5.4 乃至 9.1 米、泥底ニシテ南風ノ外能ク諸風ヲ遮蔽ス◎浦口ノ東側ニ**棚栗礁**ト稱スル淺水ノ礁脈アリ、又浦口ノ西側ニハ長島ト稱スル干出岩横タハリテ出入ノ航路ハ其ノ間ニ在リ◎港内ニ 1 箇ノ繫船浮標アリ。

20

宇出津町ハ人口 5,871 (昭和 5 年調)、魚類及淡水ヲ辨ジ得ベシ、然レドモ淡水ハ良質ナラズ。

漁網 冬季ノ外小木港ノ近傍ヨリ南方富山灣ヲ經テ直江津ノ西方ナル鳥首埼(トリガクビ)近傍ニ至ル迄距濱約 1 哩ノ間漁網ヲ展張スルヲ以テ沿岸航行ノ汽船ハ遠ク之ヲ避クルヲ要ス。

七尾灣(海圖 121) 能登半島東側ノ約中央ニ在リ、灣入及南北ノ幅共ニ

約8哩、能登島其ノ中央ニ横タハリテ北灣〔穴水灣〕、南灣（七尾灣）及西灣（内灣）ニ3分ス。

北灣〔穴水灣〕（海圖121） 能登島ノ北方ニ在ルヲ北灣ト稱ス、灣内ノ水深ハ概ネ20乃至36米ニシテ大船ノ碇泊ニ適ス。○灣口ハ火打岩埼（ヘチワ）ト祖母ヶ浦埼（バガウラ）トノ間ニ在リテ**大口瀬戸**ト稱シ幅約1.3哩、水深21乃至54米アリ。

灣口ノ前面ニ横タハレル浅瀬ト北濱沖波トノ間ニ在ル航路ハ水深18乃至27米ニシテ該浅瀬ト祖母ヶ浦埼ノ北東方ニ在ル鯨礁（トドグリ）トノ間ハ水深27乃至54米アリ。

- 10 灣ノ北西隅ニ**穴水浦**及**中居浦**アリ、共ニ小船舶ノ好避泊地ナリ、其ノ他灣内ニ數多ノ小浦アリ、風向ニ應ジテ小船舶ノ避泊ニ適ス。

穴水町ハ穴水浦ノ浦首ニ注グ小又川ノ上流約4鏈ニ在リ、人口6,259（昭和5年調）、住民ハ概ネ半農半漁ニシテ郵便局、警察署等アリ。○食糧等ノ供給ハ用達會社アリテ之ヲ取扱フモ充分ナラズ、殊ニ野菜ニ乏シク淡水ハアレドモ水質不良ナリ。○七尾ニ至ル定期船アリ。

前ノ瀬、中ノ瀬及沖ノ瀬 北灣ノ灣口附近ノ中央ニ横タハレル水深14.6米ヨリ浅キ浅瀬上ノ3頭ヲ謂フ。

前ノ瀬ハ最小水深5.0米ノ岩礁ニシテ南北ノ長サ殆ド4鏈、最浅部ヨリ祖母ヶ浦埼ハ208度距離約1.8哩ニ當ル。

- 20 中ノ瀬ハ前ノ瀬ノ最浅部ヨリ152度距離約3.5鏈ニ在ル水深6.4米ノ孤立岩ニシテ之ヨリ祖母ヶ浦埼ハ219度距離約1.6鏈ニ當ル。

中ノ瀬ヨリ以南ノ浅瀬ハ沖ノ瀬ト稱シ、其ノ最浅部水深10.5米、底質岩ノ處ハ中ノ瀬ノ118度距離2.5鏈ニ在リ。

鯨礁（トドグリ）及「カサギ」礁 鯨礁ハ祖母ヶ浦埼ノ68度距離約1哩ニ在ル礁脈ニシテ礁上ノ最小水深ハ1.8米ヨリ浅ク、其ノ外側小距離ノ間ハ浅水ナリ。○鯨礁ノ西方約3鏈ニ「カサギ」礁アリ、水深4.1米ニシテ之ヨリ祖母ヶ浦埼ハ238度距離約7鏈ニ當ル、而シテ其ノ北側ハ0.5鏈、北東側ハ約3鏈ノ間礁脈擴延ス。○此等ノ2礁脈ト祖母ヶ浦埼ノ南東海岸トノ間ニハ險惡地擴延スヲ以テ距

濱1哩以内ニ接近スベカラズ。

坂東瀬〔ナガグリ〕 火打岩ノ西隣角ナル不動埼ノ180度、距離約7.5鏈ニ在リ、東西ノ長サ1.5鏈、幅1鏈ノ雙頂岩ニシテ北頂ハ水深8.2米、南頂ハ水深5.9米アリ。

此ノ瀬ト其ノ南西方ニ在ル曲リ鼻附近ノ**行座島**（高サ5.7米）トノ間ハ礁脈殆ド相連リ向田灣（コウダ）ノ西側ヲ成ス。

「**チガカリ**」 向田灣ノ略中央ニ在ル水深4.5米ノ暗岩ニシテ行座島頂ノ101度距離約9鏈ニ在リ。○此ノ礁ハ其ノ南方ニ在ル金ヶ埼ヨリ斗出セル礁脈ノ外端ニ當ル。

不動瀬 加賀田鼻ノ167度距離約2鏈ニ在ル暗岩ニシテ岩上ノ水深ハ3.2米 10 其ノ南側ハ水深7.3米アリ。

不動瀬ト加賀田鼻及不動埼トノ間ハ殆ド礁脈ヲ以テ梗塞セラル。

沖ノ礁、「キシノクリ」及「アサグリ」 沖ノ礁ハ穴水浦、中居浦兩浦ノ浦口附近ノ略中央ニ横タハレル水深8.2米ノ暗岩ニシテ「カヒモチ」鼻（新崎鼻）ノ107度距離1哩ニ在リ、周圍ノ水深ハ10.9乃至12.8米アリ。

「キシノクリ」ハ上記兩浦口ノ西側ニ當リ「カヒモチ」鼻ノ北端ヨリ鉤形ヲ成シテ南東方ヘ約4.5鏈ノ間斗出セル礁脈ニシテ最小水深2.2米、其ノ外端ノ水深ハ8.2米、其ノ東側及南側ハ急深ニシテ深水ナリ。

上記兩浦口ノ東側ニ當リ中居浦ノ南角ナル野々木鼻ノ南方約3.5鏈ノ處ヨリ南方約2.5鏈ノ間擴延セル礁脈アリ、「アサグリ」ト稱ス、北端ハ水深1.8米、南端 20 ハ水深4.5米ニシテ其ノ西側ハ水深10乃至14.6米アリ。○此ノ礁脈ト北方野々木鼻トノ間ハ海底險惡ナリ。

「**クリサキ**」 中居浦ノ西角ナル明神埼ヨリ南方2鏈ノ間擴延セル狭長岩脈ノ外端ニシテ岩上ノ水深ハ2.2乃至4.1米、其ノ外側ハ水深10米アリ。

三ヶ口瀬戸（ミツガクチ）北口ノ諸暗岩 三ヶ口瀬戸ハ北灣及西灣ヲ連結スル水道ニシテ其ノ北口ニ於ケル危險ハ次記ノ如シ。

鯨瀬及「釜家ダシ」 鯨瀬ハ能登島ノ北西端松ヶ鼻ノ23度約4鏈ニ在ル立ヶ島（タチガ）（高サ2.3米）ノ346度距離約3.6鏈ニ位スル孤立岩ニシテ岩上ノ

水深ハ 7.7 米、周圍ハ急深ナリ。

「釜家ダシ」ハ立ケ島ノ 53 度距離約 2.3 鏈ニ在ル暗岩ニシテ水深 2.2 米アリ○
「釜家ダシ」ト鯖瀬トノ間ハ水深 10.5 乃至 18 米アレドモ南東方陸岸トノ間ハ海底
險惡ナリ。

「ブリゼ」 立ケ島ノ 245 度距離約 3 鏈ニ在ル闊サ 1 鏈ノ暗岩ニシテ 岩上ノ
水深ハ 1.8 乃至 4.5 米、周圍ハ北東側ノ外急深ニシテ深水ナリ。

「サラサラ」瀬及「シネグリ」 松ケ鼻ノ西方距離約 3.3 鏈ニ在ル闊サ 1 鏈
ノ方形暗岩ニシテ最淺部ハ 1.8 米ヨリ淺ク、其ノ他ノ部分ハ水深 5.4 乃至 8.6 米、
周圍ハ急深ナリ○「サラサラ」瀬ト其ノ東南東方陸岸トノ略中間ニ「シネグリ」

10 ト稱スル暗岩アリ、岩上ノ水深ハ 5 乃至 6.4 米アリ。

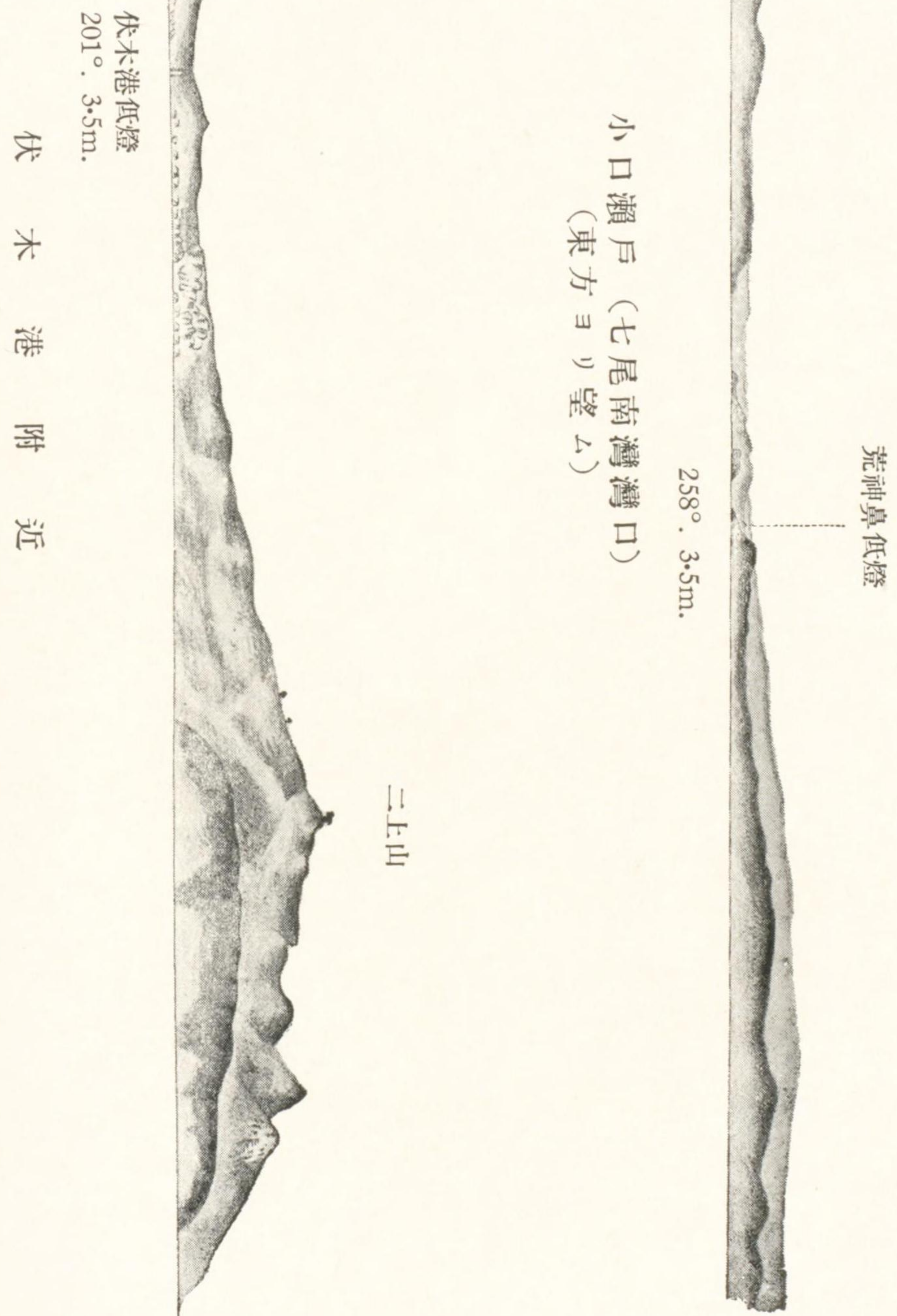
田岸ノ大瀬 「サラサラ」瀬ノ西方約 2 鏈ニ在ル雙頂岩ニシテ北頂ハ松ケ鼻
ノ 273 度距離約 6 鏈ニ在リ、岩上ノ水深ハ 2.2 米、南頂ハ此ト約 0.8 鏈ヲ隔テテ
水深 2.7 米アリ。

目標 大口瀬戸北方ノ二子山及圓山ハ好目標ナリ。

針路法 北灣ニ入ラントスル船舶ハ灣口北側ノ最南角タル不動埼ヲ距ル少ク
トモ 4 哩以前ヨリ該埼ヲ船首 270 度ニ望ミテ航進シ、之ヲ約 1 哩ニ見ル地點ニ到
ラバ不動瀬ト坂東瀬トノ中間即チ不動埼ノ南方約 0.5 哩ノ處ヲ航過スル如ク針路
ヲ轉ジ、其ヨリ適宜操針シテ中居、穴水兩浦口ノ中央ニ向フベシ、而シテ上記浦
口附近ニ達セバ東側ノ「アサグリ」、西側ノ「キシノクリ」ヲ避ケツツ稍西方ニ偏
シテ航進スベシ○中居浦ニ入港スルモノハ浦口ノ北角ヨリ斗出スル「クリサキ」
ニ注意スベク、穴水浦ニ入港スルモノハ水道ノ正中ヲ航シ、水深 10.9 乃至 12.8
米、泥底ノ處ニ投錨スベシ、而シテ穴水浦ニ入ルヲ安全トス。

20

南灣(七尾灣)(海圖 158) 此ノ灣ハ北灣ノ南隣ニ在リ、屏風ノ瀬戸ニ依
リテ西灣ニ連絡ス○灣口ハ能登島ノ南東角野埼ト其ノ對岸ノ東角觀音埼トノ間ニ
在リ、之ヲ小口瀬戸ト稱ス(104 頁對景圖參照)、小口瀬戸ノ兩側ニハ「租濱出
シ」、七甲礁、森田礁等ノ暗礁散在シ、航行ニ警戒ヲ要スルモ荒神鼻ト松ケ埼ト
ニ高低ノ導燈ヲ設置セラレ又航路ノ兩側ニハ浮標及挂燈浮標ヲ碇置セラレシヲ以
テ航行稍容易トナリタリ。



灣内ハ東西及南北共ニ約4哩ニシテ能登島其ノ前面ニ横タハリ、其ノ北方ニハ別所嶽ノ連巒蜿蜒綿互シテ北風ヲ屏障シ、唯灣口ヨリ北東風吹き來ルトキハ波浪少シク高起ス○灣ノ中央ニハ「カミヤダシ」、淺礁(アサグリ)(「トリグリ」、大瀬等、南方ニハ「和歌出シ」、**「松出シ」**等數多ノ暗礁アリテ灣内過半ヲ占ムルモ其ノ重要ナルモノニハ浮標若ハ挂燈浮標ヲ碇置スルヲ以テ晝夜共ニ航路ハ安全ナリ。

航路上ニ於ケル水深ハ灣口ノ25乃至27米ヨリ七尾市街ノ前面ナル錨地ニ向ヒ漸減シテ7.3米トナル。

七尾灣口燈臺 灣口觀音崎上ニ設ク、白塗四角形混凝土造○明暗白光、明3秒暗3秒(紅光分弧アリ)、明弧 106° 至 5° 、但シ 106° 至 199° 間ハ紅光ヲ以テ灣口ノ岩礁多キ危險區域ヲ示ス、燈高平均水面上30.6米、光達16哩。

本燈臺ハ晝間目標トシテハ顯著ナラズ。

導燈—高燈 松ヶ崎ノ北方約1.5哩ノ山頂ニ設ク、白塗圓柱形鐵造○不動白光、明弧 236° 至 321° 、燈高平均水面上61.5米、光達19哩。

低燈 荒神鼻ニ設ク、白塗圓形混凝土造○不動白光、(紅光分弧アリ)、明弧 222° 至 92° 、但シ 222° 至 257° 間ハ紅光ヲ以テ七甲礁ノ危險區域ヲ、 261° 至 302° 間ハ紅光ヲ以テ「租濱出シ」及森田礁ノ危險區域ヲ示ス、燈高平均水面上15.4米、光達12.5哩、無看守。

高燈ハ低燈ヨリ $259^{\circ}24'$ ニ當ル○南灣ニ入ラントスル船舶ハ高燈ト低燈トヲ一線ニ望ミ進航スレバ灣口「租濱出シ」、七甲礁及森田礁ノ各暗礁ヲ避クルコトヲ得ベシ。

灣口ノ諸險及諸浮標 **長礁**(ナガグリ)、**大礁**(オホグリ) 灣口ノ北角野崎ノ東方約3鏈ニ長礁ト稱スル水深5米ノ暗礁アリ又同角ノ北東方距離約7鏈ニ大礁ト稱スル水深3.2米ノ暗礁アリ。

目礁(メグリ) 灣口ノ南角觀音崎ノ南東方約7鏈ニ目礁ト稱スル狹長礁アリ、南北ノ長サ約3鏈ニシテ其ノ最淺部ハ北端ニ在リテ水深1.8米ヨリ淺シ、此ノ礁ト觀音崎トノ間ニハ水深1.8米ヨリ淺キ小暗岩アリ。

「租濱出シ」 觀音崎ノ324度距離約4.8鏈ニ「租濱出シ」ト稱スル岩礁ア

リ、礁上ノ水深ハ5米ニシテ此ノ礁ト觀音埼トノ間ハ海底險惡ナリ○「租濱出シ」ノ北端ニ圓筒形頭標附黒塗圓錐形浮標ヲ碇置ス。

森田礁 「租濱出シ」ノ西方約7.5鏈、距濱約3鏈ニ森田礁ト稱スル暗礁アリ、礁上ノ水深ハ1.8米ヨリ淺シ、其ノ北端ニ挂燈浮標ヲ碇置ス。

森田礁挂燈浮標 森田礁ノ北端ニ碇置ス、黒塗圓筒形上部櫓形鐵造○閃綠光、毎3秒ニ1閃、明弧全度、燈高水面上3.6米、光達6浬。

七甲礁 灣口ノ北角野埼ノ西方ナル北濱ヨリ約1鏈ノ間、七甲礁ト稱スル水深3.6米ノ礁脈擴延ス、其ノ南端ニ三角形頭標附紅塗圓錐形浮標ヲ碇置ス。

鱸礁(スズキ) 灣ノ北側荒神鼻ヨリ南西方へ4鏈ノ間淺水ノ礁脈擴延ス、

10 鱸礁ト稱シ、其ノ南西端水深6.4米ノ處ニ三角形頭標附紅塗圓錐形浮標ヲ碇置ス。

灣内ノ諸險及諸嶼 灣ノ北濱ヨリ約1.2浬ノ間礁脈擴延シ、脈上ニ唐島(高サ29米)、寺島(高サ33米)、甌島(コシキ)(高サ15米)等ノ小嶼アリ。

「カミヤダシ」 上記礁脈ノ南端ニ在ル岩礁ニシテ甌島ノ南方約3.7鏈、航路ノ北側ニ位シ、礁上ノ水深ハ5.9米アリ。

淺礁(アサグリ)(「トリグリ」) 「カミヤダシ」ノ對面、航路ノ南側ニ沿ヒ淺礁ト稱スル暗礁アリ、礁上ノ最小水深ハ5米ニシテ其ノ北方ニ挂燈浮標ヲ碇置ス○此ノ礁ト灣ノ東濱トノ間ハ海底險惡ナリ。

大瀨 淺礁ノ西方ニ當リ能登島南岸ノ松ヶ崎ノ南方約6鏈ノ處ニ大瀨ト稱スル暗礁アリ、東西ノ長サ約2.7鏈ニシテ礁上最淺部ノ水深ハ4.1米アリ○此ノ礁ノ西方ニ挂燈浮標ヲ碇置ス。

「和歌出シ」 灣ノ西濱大杉崎(「ウスギ」崎)ノ東方約5.5鏈ノ處ニ「和歌出シ」ト稱スル水深4.5米ノ暗礁アリ、其ノ西側ニ挂燈浮標ヲ碇置ス。

上記諸礁ノ外航路ノ兩側ニハ尙數多ノ暗礁アリ。

淺礁挂燈浮標 淺礁ノ北方ニ碇置ス、黒塗圓筒形上部櫓形鐵造○閃白光毎3秒ニ1閃、明弧全度、燈高水面上3米、光達6浬。

大瀨挂燈浮標 大瀨ノ西方ニ碇置ス、黒塗圓筒形上部櫓形鐵造○閃紅光、毎3秒ニ1閃、明弧全度、燈高水面上3米、光達6浬。

船舶ハ此ノ浮標ノ西方ヲ通航スベシ。

「和歌出シ」挂燈浮標 「和歌出シ」ノ西側ニ碇置ス、黒塗圓筒形上部櫓形鐵造○閃綠光、毎3秒ニ1閃、明弧全度、燈高水面上3米、光達4浬。

雄島(オ)及雌島(メ) 大杉崎ノ東方約1浬ノ處ニ於テ北東ヨリ南西へ約8鏈ニ互レル大淺礁上ニ2嶼アリ、雄島、雌島ト稱ス、雄島ハ高サ1.4米、雌島ハ高サ2.3米アリ○雄島ノ西方約3鏈ニ「天神合セ」ト稱スル最小水深4.5米ノ暗岩アリ。

「天神合セ」ト其ノ北方大瀨トノ間及雄島ト南方出崎トノ間ハ海底險惡ナリ。

七尾港 本港ハ古來舟運ノ便開ケタリシガ明治30年8月特別輸出港ニ指定セラレ、同31年9月七尾鐵道開通シ、同32年7月開港ト指定セラル、其ノ後港口ニ於ケル暗礁ノ除去、航路標識ノ設置、海陸連絡設備ノ建設等施行セラレ 10 漸次面目ヲ改ムルニ至レリ。

港界ハ能登島ノ松ヶ崎ヨリ135度ニ引キタル一線以西、須曾ノ屏風ト石崎ノ屏風トノ盡端ヲ連結スル一線以東トス。

錨地 七尾市街ノ前面、大杉崎ヲ約310度距離7鏈ニ望ム水深7.3乃至9.1米、泥底ノ處ヲ可トス、錨搔キハ良好ナリ○錨地ヨリ市街ノ中央ニ在ル府中町埠頭ニ至ル一線ハ比較的水深大ニシテ最小水深ハ2.2米ナリ。

府中町埠頭 市街ノ略中央ニ上陸用埠頭アリ、府中町埠頭ト稱ス、長サ91米、幅22米ノ石造埠頭ニシテ水深2.4乃至2.9米、延長41米ノ棧橋ヲ有ス、小汽船ノ發着ニ便ナリ○此ノ埠頭ノ外端ヨリ少シク内方ニ白塗ノ鐵造櫓形燈竿アリ頂上ニ不動白光燈(電燈)ヲ掲グ、夜間入港ノ際ノ好目標ナリ。 20

棧橋 棧橋ノ主ナルモノハ矢田新棧橋ニシテ延長115米、水深6.6米、其ノ内方ハ埠頭ヲ成シ水深3.5乃至3.6米、延長98米アリ。此ノ外上府中町埠頭棧橋、魚町棧橋等ノ小棧橋アリ。

浮標 矢田新棧橋ノ外端至近及其ノ北東方ニ2箇ノ繫留用浮標ヲ碇置シアルモ何レモ腐朽シテ使用ニ堪ヘズ。

七尾町 七尾町ハ港ノ南隅ニ布置シ、御稜川(捨越川)其ノ中央ヲ貫流シテ海ニ注グ、人口12,016(昭和5年調)、區裁判所、警察署、郵便局、大阪稅關七尾支署、石川縣土木出張所、内務省新潟土木出張所七尾港修築事務所、公私病院、

諸會社、銀行、工場等アリ。

交通 鐵道ハ津幡驛ニ於テ北陸本線ヨリ分岐シテ七尾驛ニ至リ、夫ヨリ臨港鐵道ニ依リ七尾港驛ニ連絡ス、又中島ニ至ル鐵道線アリ。

海上ノ交通ハ北陸汽船會社ノ北鮮浦鹽航路、加能汽船會社及函館海運會社ノ樺太航路、川崎汽船會社ノ浦鹽航路、島谷汽船會社ノ根室航路、丸中汽船會社ノ七尾蛸島航路及七尾中居航路等ノ汽船定期寄港ス。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

	昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
10	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
	8,781	625,630	9,569	624,183	9,443	649,164

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 315,383 噸ニシテ其ノ價額ハ 19,996,384 ナリ而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ絹及綿織物、菓製品、漁網等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ漆器、鮮魚介、石炭、木材等ナリ。

給水 水槽船 2 隻、唧筒付 曳船 1 隻ヲ有ス、給水能力ハ 1 時間 20 噸ニシテ 1 日 180 噸ノ供給能力ヲ有ス、一時ニ多量ヲ要スル時ハ豫報スルヲ要ス○給水料ハ給水口ニ於テ 1 噸ニ付 20 錢、錨泊地ニ於テハ 1 噸ニ付 60 錢（本港ニ船籍ヲ有スルモノニ對シテハ 1 噸ニ付 55 錢）ニシテ遠隔ノ地ニ於テハ 1 哩ヲ増ス毎ニ 5 錢ヲ増徴シ、夜間ハ總テ倍額トス（昭和 5 年調）。

20 **物資** 石炭ハ主トシテタ張炭ニシテ平均貯藏量約 2,000 噸、1 日ノ供給力約 1,500 噸ナリ○食糧品ハ生野菜、獸魚肉等ハ豊富ナルモ一時ニ多量ヲ要スル時ハ豫報スルヲ要ス。

港則 開港港則其ノ他七尾町埠頭使用料條例、七尾町上屋及倉庫使用料條例、七尾町上屋及倉庫使用料規則、七尾町給水使用條例等ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載ス。

水底電線 能登島ノ西島村字須曾ト對岸ノ松百（マツド）トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

目標 市街ノ北西方津向（ツムギ）ニ在ル七尾「セメント」會社ノ白色大煙

突ハ七尾港入港ノ際ノ好目標ナリ、又市街ノ背後愛宕山上ニ在ル白色ノ公會堂及忠魂碑、市街東方ノ人造肥料會社、出崎南方ノ赤色煙突等ハ顯著ナリ。

地方暴風標 府中町埠頭ノ内方ニ地方暴風標アリ。

修築計畫 目下工事進行中ノ修築計畫ノ主ナルモノハ下記ノ如シ。

1. 埋立 湊町地先ヲ埋立テ之ヲ商業地域ニ充テ、現矢田新棧橋ノ位置ニ繫船埠頭ヲ設ケ、其ノ東方佐味地先ヘ木材置場トシテ埋立地ヲ造成ス。
2. 棧橋及物揚場護岸 湊町地先埋立地前面ニ物揚場護岸ヲ設ケ、1,000 噸級以下ノ汽船竝ニ舢舨、漁船ノ接岸荷役ニ供シ、矢田新地先埠頭西岸ニハ水深 7.2 米棧橋、東岸ニハ同 5.4 米棧橋ヲ築造シ、4,000 噸級汽船 2 隻、1,000 噸級若ハ 2,000 噸級汽船 3 隻ヲ同時ニ繫留スルコトヲ得セシメ、木 10 材置場前面ニハ物揚場護岸ヲ築造ス。
3. 貯木場 木材置場前面ヲ周堤及棧道ニ依リ夫々區劃シ、貯木地ニ充ツ。
4. 浚渫 埠頭前面ヲ水深 6.3 乃至 7.2 米ニ浚渫ス。

針路法 七尾港ニ入港セントスル船舶ハ高燈ト低燈トヲ一線（259° 24'）ニ望ミテ進航スレバ「租濱出シ」、森田礁及七甲礁ノ中間ヲ通航スルヲ得ベシ、而シテ福浦埼ノ西端ヲ 200 度ニ望ム處ニ到ラバ 233 度ニ轉針シ、寺島頂ヲ 336 度ニ視ルニ及ビ變針シテ石崎ノ屏風ノ北端ニ向ヒ（針路 259 度）進ムベシ、然ルトキハ淺礁ト「カミヤダシ」トノ中央ヲ經テ大瀨ノ北方ニ至ルベク次デ大瀨挂燈浮標ノ西方ヲ繞航シ適宜ノ針路ヲ以テ目的ノ錨地ニ向フベシ。

水先人 七尾港ニハ水先人ナシ○水先人ヲ要スル場合ハ伏木港水先案内營業 20 所ニ打電シ置ケバ伏木港水先人港口小口瀬戸迄來リ入港船ヲ待合スベシ、水先料ハ出シ入レニテ 48 圓ニシテ外ニ實費舢舨賃ヲ要ス（伏木港水先人ノ部ヲ参照スベシ）。

潮汐及潮流 七尾港ニ於テハ平均高潮間隙ハ 2 時 41 分、大潮升 0.3 米、小潮升 0.2 米、平均水面 0.2 米。

小口瀬戸ニ於テハ潮流ハ風ノ影響ヲ受ケテ一定セザレドモ流速ハ 0.5 節内外ナリ。

和倉泊地 西灣（内灣）内石崎ノ屏風ノ西方 1.4 哩ニ在リ、海岸一帶ハ

遠淺ニシテ暗礁ナク、水深ハ 3.6 乃至 8.2 米ニシテ四面山ニ圍マレ、小汽船ノ錨地トシテ安全ナリ、唯南灣ノ灣口ヨリ來ル北東風ハ波浪ヲ起スモ錨地ノ不安ヲ來スコトナシ。

和倉村落ノ北東方海岸ニ在ル銀水閣ト稱スル二層樓ハ遠望スルコトヲ得、其ノ至近ニ長サ約 60 米ノ棧橋アリ、七尾通ヒノ小蒸氣船ノ發着スル所ニシテ上陸ニ便ナリ。

和倉村民ハ全ク礦泉ニ依リテ生活シ、浴場客舎ノ設備稍整ヒ四時浴客ノ絶ユルコトナシ○和倉ヨリ伏木、宇出津、七尾ニ至ル汽船便アリ又鐵道停車場及郵便局(電信及電話取扱)アリ。

10 富山灣至新潟港

富山灣 此ノ灣ハ小口瀬戸ノ南方約 9 哩ニ在ル大泊鼻ト其ノ東方 17.5 哩ニ在ル生地ノ鼻トニ依リテ灣門ヲ成シ北方ニ露開ス○5 條ノ川流灣首ニ注グ、然レドモ概ネ門洲アルヲ以テ接近シ難シ。

伏木港以東ノ海岸ハ沙礫濱ヲ成シ急深ニシテ距濱 5 鏈乃至 1 哩ノ處水深 100 乃至 200 米アリ○灣濱ニ沿ヒ數多ノ町村アリ、而シテ各町村ノ間ハ松林ヲ以テ相連ル○是等ノ町村及松林ノ背後ハ地味肥沃ニシテ内方遠ク廣大ナル耕地ヲナセドモ灣口ノ中央附近ヨリ望ムトキハ波狀山脈ノ海岸ニ近ク連互スルガ如キ觀ヲ呈ス。

灣ノ西角大泊鼻ノ内方ニ在ル**石動山**(セキドウサン)ハ高サ 508 米、圓錐形ノ尖峯ニシテ遠望スルコトヲ得○伏木港ノ西方約 2 哩ニ在ル**二上山**(フタガミ)ハ高サ 285 米、頂上ニ 1 大樹アリ平地ニ聳ユルヲ以テ顯著ナリ(104 頁對景圖參照)。

上記石動山及二上山ハ富山灣ニ向フ船舶ノ好目標ナリ。

漁網 灣首西隅ノ氷見ヨリ東隅ノ魚津ニ至ル約 20 哩ノ間ニ於テ海岸ニ平行シ水深 100 米以内ノ處ニ漁網ヲ展張スルコトアルヲ以テ警戒スルヲ要ス。

氷見港(ヒミ) 大泊鼻ノ南西方約 7 哩上庄川ノ川口ニ在リ、附近ニ於ケル漁業ノ中心地ニシテ小防波堤及突堤ヲ有ス、堤内ハ水深 1.8 乃至 3.7 米、漁船ノ避泊ニ適ス、上庄川ノ川口ハ水深 1.2 米ニ浚渫セラレシモ漂沙堆積シテ漁船ノ出入自由ナラズ○川口ノ兩岸ニハ電燈ヲ點ズ。

氷見町ハ人口 14,335 (昭和 5 年調)、郵便局(電信及電話取扱)及停車場アリ、省線鐵道氷見線ニ依リ伏木、高岡ニ通ズ。

伏木港(海圖 1155) 小矢部川ノ川口ニ在リ高岡市ニ近ク、北海道、樺太、西伯利亞、北鮮等ノ諸方面ニ對スル要衝ニシテ此ノ方面ニ於ケル隨一ノ商港ナリ。

開港ニシテ港界ハ燈臺ヲ中心トシテ 1.5 哩ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ 1 弧内トス。

内港 内港ハ常時浚渫セラレ主要部ノ水深ハ 3 乃至 7.4 米アリ、底質ハ軟泥ニシテ錨搔キ良好ナラザルヲ以テ強風時走錨ノ虞アリ、北西風強吹時ニハ注意ヲ要ス。

外港錨地 防波堤端燈臺(低燈)ノ北方、距濱 5 乃至 8 鏈、水深 7.3 乃至 12.8 米ノ處ニ假泊スルヲ得、此ノ處ハ底質沙若ハ泥ニシテ錨搔キ善シ、但シ上記燈臺ヲ 231 度以上ニ望ム處ニ投錨スベカラズ、此ノ限界ヲ超ユレバ俄然海底ノ陥没スル所アリ注意ヲ要ス。

此ノ錨地ハ唯向海風時ニ適スルノミ、若シ偏北ノ強風起ルノ兆アラバ七尾灣ニ避クルヲ要ス。

防波堤 川口ノ左岸ヨリ延長 257 米、右岸ヨリ同 213 米ノ防波堤ヲ築設シアリ。

伏木港導燈一低燈 左岸防波堤ノ外端ニ設ク、白塗櫓形鐵造○明暗白光、明 2 秒暗 2 秒、明弧全度、燈高平均水面上 12.7 米、光達 11.5 哩、無看守。

高燈 右岸六渡寺ニ設ク、白塗櫓形鐵造○不動紅光(電燈)、明弧全度、燈高平均水面上 19.4 米、光達 13.5 哩、無看守。

上記高燈ト低燈トヲ一線 193°42'ニ見テ進航スレバ本港ノ漁業區域ヲ避ケテ入港スルヲ得ベシ○兩燈ノ燈光ハ附近ノ街燈ト混同シ發見困難ナリ。

棧橋 川ノ左岸ニ横棧橋アリ、延長 231 米、水深 5 米ニシテ 3,000 噸級迄ノ船舶ヲ繫留荷役スルコトヲ得。

上記ノ外 1,000 噸内外ノ船舶ヲ繫留荷役シ得ベキ繫船壁若干アリ。

上陸所 川ノ左岸横棧橋ノ下流ニ渡船發着所アリ、短艇ノ達着上陸ニ便ナリ、其ノ他ノ河岸ニ於テハ概ネ汽動艇ヲ横着上陸スルコトヲ得。

伏木町 小矢部川口ノ西岸ニ在リ、人口 12,809 (昭和 5 年調)、郵便局、警察署、測候所、名古屋遞信局海事部伏木出張所、大阪税關伏木支署、金澤地方專賣局伏木出張所、富山縣伏木港事務所、諸會社、銀行、各種工場等アリ。

新湊町 小矢部川口ノ東岸ヨリ海岸ニ沿ウテ市街ヲ成シ、放生津潟ノ邊ニ達ス、人口 21,822 (昭和 5 年調)、住民ハ概ネ農、漁若ハ舟乘リヲ業トス。新湊町ノ一部ナル六渡寺、中伏木地方ハ伏木港ノ港域ヲ成シ、六渡寺ニ伏木港修築事務所アリ。

地方暴風標及暴風雨標 伏木町ニ地方暴風標及暴風雨標アリ、又新湊町ニ地方暴風標アリ。

10 交通 鐵道ハ伏木町ニ中越線伏木驛アリ、小矢部川下流ノ右岸ニ新湊驛、中伏木驛、吉久驛等アリ、能町驛ニテ相合シ、高岡市ニ於テ北陸本線ニ連絡ス。海上ノ交通ハ川崎汽船ノ小樽浦鹽線、島谷汽船ノ小樽大連線、北陸汽船ノ伏木浦鹽元山線、北日本汽船、北海郵船其ノ他個人經營ノ伏木樺太西海岸線、伏木樺太東海岸線、伏木大泊線、伏木惠須取線、伏木眞岡線、島谷汽船ノ伏木根室線、其ノ他個人經營ノ伏木函館線、藤山海運會社ノ伏木稚内線、常盤汽船、藤山海運、島谷汽船等ノ伏木小樽線等ノ汽船定期寄港ス。

物資 石炭ノ供給者ニハ三井物産及山下鑛業株式會社ノ石炭販賣部アリ、前者ハ常時 1 萬噸内外ノ貯藏炭ヲ有シ、後者ハ 2,000 乃至 8,000 噸ノ貯藏炭ヲ有ス。食糧品ノ供給ハ豊富ナリ。

20 給水 船舶給水ハ給水船 2 隻アリ、1 日ノ供給能力 250 乃至 300 噸ナリ、清水ハ水道水及河水ニシテ水道ハ伏木港ノ經營ニ係ル。價格ハ内港積 1 噸ニ付 60 錢、外港積 1 噸ニ付 1 圓ナリ (昭和 3 年調)。

海難救助設備 新湊町ニ新湊救難組合アリ、救命艇 1 隻ヲ有ス。

港則 開港港則其ノ他伏木港取締規則、伏木港荷揚場使用竝ニ占用規則、伏木港上屋使用規則、伏木港棧橋使用規則等ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載ス。

水先人 伏木町湊町 6 番地ニ伏木港水先案内營業所アリ、水先人 3 名アリテ常時要招ニ應ズ。

貿易 昭和 2 年ヨリ昭和 4 年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記

ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
3,001	1,008,281	1,925	853,786	2,738	1,190,374

昭和 4 年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ 1,276,361 噸ニシテ其ノ價額ハ 76,912,235 圓ナリ、而シテ同年度ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ米、肥料、菓製品、陶磁器、製綿、亞鉛鑛、藥品、綿織物、鐵製品、銑鐵等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ魚糟、石炭、木材、「セメント」、乾魚、菓製品、大豆、「コークス」、豆糟、隱元豆、昆布、米等ナリ (帝國港灣統計)。

修築計畫 工事進行中ノ修築計畫ノ内其ノ主要ナル部分ハ下ノ如シ。 10

1. 防波堤 左岸防波堤ヲ 40 米、右岸防波堤ヲ 100 米延長ス。
2. 横棧橋ノ増設 左岸防波堤根元附近ヨリ現在ノ横棧橋ニ至ル間ニ水深 8.5 米ノ横棧橋延長 150 米、水深 8 米ノモノ延長 100 米、右岸新湊町地先渡船場上流ニ於テ水深 8.5 米ノ横棧橋延長 150 米ヲ新設ス。
3. 船渠ノ新設 右岸新湊町六渡寺地内ニ入口ニ於テ幅員 110 米、後方ニ於テ幅員 90 米、奥行 220 米ノ船渠ヲ新設シ、其ノ兩岸ニ水深 7.5 米、延長各 220 米ノ繫船岸壁ヲ築造ス。
4. 浚渫 港口ヨリ上流約 600 米迄ヲ水深 8.5 米ニ、夫ヨリ上流 100 米迄ヲ同 8 米ニ、其ノ上流 100 米ヲ同 7.5 米ニ、其ノ上流 100 米ヲ同 6.5 米ニ、其ノ上流約 280 米ヲ同 5 米ニ、又新湊町地内新設船渠内ヲ同 7.5 米ニ浚渫ス。 20

針路法 北方ヨリ伏木港ニ入港セントスル船舶ハ伏木町ノ西方ニ聳ユルニ上山ヲ右舷約半點ニ見テ針路ヲ定ムベシ、既ニ石動山ニ竝ブニ至ラバ伏木港導燈ヲ 2 燈一線 (194 度) ニ見テ航進シ、港界附近ニ在ル漁網浮標ヲ航過セバ左轉シテ防波堤端燈臺ヲ約 220 度ニ見ルニ至レバ川口ニ向ツテ航進スベシ、但シ外港ニ投錨スル船舶ハ低燈ヲ 231 度以上ニ見ザル様注意スベシ。此ノ港内ニハ魚柵多キヲ以テ夜間入港スル船舶ハ注意スルヲ要ス。出港スル船舶ハ上記ノ針路ヲ逆航スルカ或ハ川口ヨリ直ニ 14 度ニ保航シ、約 3

湍ヲ航行シテ漁網ヲ通過シタル後所要ノ方向ニ航進スベシ。

風候 伏木ニ於テハ冬季ハ南西ノ風卓越ス、3月ニ至レバ南西ノ風幾分衰へ、4月、5月ハ南西及北東ノ風相半シ、6月ニハ北乃至北東ノ風卓越シ、7月、8月及9月ハ南西ノ風多ク、北東ノ風之ニ次ギ、10月ニ至レバ次第ニ北東ノ風減少シ、11月ニ入リテ再ビ冬季ノ常態ニ復ス○平均風速ハ3月、4月最モ大ニシテ3.0米秒ヲ示シ、7月、8月最モ小ニシテ2.2米秒ヲ示ス。

岩瀨錨地 (海圖 120 分圖) 伏木港口ノ東方約7.5湍ニ神通川アリ、此ノ川口ノ東方東岩瀨町ノ前面ヲ岩瀨錨地ト稱ス、東岩瀨港ノ外港ニシテ此ノ川口附近モ亦海底急激ニ陥没セルヲ以テ此ノ錨地ニ投錨スル船舶ハ此ノ陥没箇所ヲ避クルヲ要ス。

神通川ノ上流約5湍ニ富山市アリ、平底舟ヲ以テ交通ス。

東岩瀨港 神通川口ノ東側ニ在リ、川口ノ東岸ト其ノ東方約3鏈ノ處トヨリ防波堤ヲ築出シ、港内ノ主要部ヲ水深4乃至8米ニ浚渫シ1,000噸内外迄ノ汽船ハ入港スルコトヲ得○目下修築工事中ニテ該工事完成ノ上ハ3,000噸級迄ノ船舶ヲ入港セシムル計畫ナリト謂フ○海陸交通用トシテ發動機船數隻アリ、短艇ノ達着ハ自由ナリ。

東岩瀨町ハ港ノ東濱ニ在リ、人口7,435 (昭和5年調)、停車場岩瀨港驛及越中岩瀨驛アリ、富岩鐵道 (電車) ニ依リテ富山市ニ通ズ○郵便局 (電信及電話取扱) 及地方暴風標アリ。

20 **海岸** 東岩瀨港以東ノ富山灣首ニハ常願寺川、早月川 (ハヤツキ)、片貝川ノ3川海ニ注ギ出水ノ時ハ海水ノ汚濁スルコト距濱8湍以上ニ達ス、而シテ各川口ノ前面ハ海底急ニ陥没ス○海岸ニ沿ヒ東水橋、滑川 (ナメリガワ)、魚津等ノ數町村アリ○滑川ニハ郵便局 (電信及電話取扱) 及地方暴風標アリ。

此ノ附近ノ海上ニ於テハ春夏ノ候時ニ蜃氣樓現出スルコトアリト謂フ。

魚津港 東岩瀨港ノ東方約8湍ニ在リ、露開セル泊地ニシテ港内ハ深水ニシテ海岸ハ急深ナルヲ以テ汽船ハ海岸ニ近ク碇泊シテ舳舟ニ依リテ荷役ヲ爲ス。魚津町ノ南部ヲ横斷シテ海ニ注グ角川 (カド) ハ流沙少ク、川口約360米ノ間ハ漁船溜場トシテ使用セラル。

魚津町ハ港ノ東濱ニ布置シ、人口12,134 (昭和5年調)、警察署、郵便局、區裁判所、稅務署等アリ、此ノ附近ノ沿岸ハ魚族ノ種類豊富ナルヲ以テ東京帝國大學水產動物研究所ノ設ケアリ○鐵道停車場アリ、新潟市及富山市ニ通ズ。

魚津町ニ地方暴風標アリ。

魚津燈臺 角川口ノ北岸ニ設ク、白塗六角形木造○不動白光 (電燈)、明弧ハ49°至191°、燈高平均水面上12.1米、光達11.5湍。

黒部川 此ノ川モ亦越中ノ1大河ニシテ富山灣ノ東角ナル生地ノ鼻 (イクヂノハナ) ノ北側ニ於テ海ニ入ル、向海風流行スルトキノ外門洲上常ニ烈シキ破浪アリ、且門洲モ亦時々變化シ好晴ノ時唯小舟ノ入河シ得ルノミ。

生地ノ鼻ヨリ宮崎鼻ニ至ル海岸ハ卑低ニシテ礫及卵石散布ス、松林斷續シ其ノ背後ハ一望萬頃ノ耕地ナリ。

宮崎鼻 此ノ鼻ハ伏木ヨリ擴延セル平原ノ東端ニ當ル、此ノ鼻ヨリ丘陵ハ漸起シテ内方ノ高山脈ニ連互スルヲ以テ甚ダ顯著ナリ○海岸ニ近ク數村落アリ。

宮崎鼻ノ前面約4鏈ニ沖島ト稱スル高サ1.1米ノ1小岩アリ。

海岸 宮崎鼻ヨリ東方約12湍ニ在ル姫川口ニ至ル間ノ海岸ハ低濱ニシテ急深ナリ、然レドモ姫川口ヨリ東方直江津港迄ノ間ハ距濱殆ド5鏈ノ處迄所々岩礁擴延ス。

此ノ沿岸ノ高地ハ内方ノ山脈ニ連ル、而シテ内方山脈ノ諸峯ハ高サ949米ノ青田難波山 (楠葉山) ヨリ高サ2,353米ノ高妻山トノ間ニ聳エ、何レモ樹木密生シ、遠近一色ニシテ5月、6月ノ頃ハ雲霧其ノ全容若ハ一部ヲ蔽ヒ、炎暑ノ候ニハ日中ハ白雲峯頭ヲ蔽ヒ、屢船位ヲ知ルニ苦シムコトアルモ日没ニ近ヅケバ雲霧全ク散ズルヲ常トス。

姫川口ノ南方ニ黒姫山アリ、高サ1,222米、圓錐形ニシテ海岸ニ近キヲ以テ稍顯著ナリ○此ノ山ノ東方約40湍ニモ同名ニシテ高サ890米ノ1山アリ。

姫川ハ1小流ニシテ川口ハ礫堆ニ梗塞セラレ好晴ノ時僅ニ小舟ノ出入シ得ルノミ○此ノ川ノ東方約1湍ニ糸魚川町 (イトイガハ) アリ、人口9,418 (昭和5年調)、郵便局 (電信及電話取扱) 及停車場アリ○糸魚川町ニ地方暴風標アリ。

能生港 (ノフ) 姫川口ノ北東方約9湍ニ在リ、數箇ノ小防波堤及沿岸ノ諸

岩礁ニ依リテ北西ノ強浪ヲ障屏シ、漁船ノ避泊ニ適ス○能生町ハ人口 3,782 (昭和5年調)、郵便局 (電信及電話取扱) 及停車場アリ○此ノ地ニ地方暴風標アリ。

鳥ヶ首埼 (トリガクビ) 宮崎鼻ノ62度距離28哩ニ在ル岬角ニシテ沿岸ハ小距離ノ處迄礁脈擴延ス、其ノ埼端ハ高カラザルモ内方ハ急起シテ高サ319米ノ**大平山** (オホヒラ) トナル○埼上ニ在ル名立町 (ナダチ) ニ地方暴風標アリ。

虫生岩戸 (ムシャウイト) (郷津) (海圖146分圖) 鳥首埼ノ東方約5.5哩、即チ直江津町ノ西方約1.5哩ニ在ル小開灣ニシテ南西方ヘ彎入ス○此ノ開灣ノ西濱ヨリ北方ヘ約5鏈ノ間礁脈擴延シ、偏西ノ風浪ヲ遮ルヲ以テ直江津ニ上陸シ難キ時ト雖モ此ノ地ニテハ無難ニ上陸シ得ベシ、但シ風浪強キカ又ハ偏北風ノ時ハ此ノ限ニ在ラズ。

夫婦岩 (ニツ礁) 虫生岩戸ノ西濱ヨリ擴延セル礁脈ノ外端即チ距濱約5鏈ニ在ル2小岩ニシテ礁脈上ニ在リ、高サ2米、其ノ外側ハ急深ナリ。夫婦岩ハ此ノ沿岸ニ於ケル最モ外方ノ危険ナリ。

直江津港 (海圖146分圖) 鳥ヶ首埼ノ東方約7哩、荒川口ニ在リ、川口ハ兩岸ヨリ導水堤ヲ築出セシモ淺水ニシテ汽船ハ沖合ニ碇泊シ小蒸氣船ヲ以テ舢舨ヲ聯曳シテ貨客ノ輸送ヲ爲ス○此ノ港ハ夏季中ト雖碇泊中往々ニシテ舢舨ヲ濱ニ派スルコト困難ナルコトアリ。

錨地 船舶ハ荒川口ノ西方ニ於テ直江津市街ノ前面距濱3鏈乃至1哩、水深18米ヨリ淺キ所ニ碇泊ス、川口ノ東方2鏈ノ處ヨリ西方4鏈ニ至ル海岸ノ前面ハ沙泥底ニシテ錨搔キ良好ナルモ其ノ外方ハ礫底ニシテ錨搔キ不良ナリ。此ノ錨地ハ偏北西風ニ暴露シ、其ノ強吹スルニ當ツテハ錨泊ニ堪ヘザルヲ以テ此ノ風ノ徵候アルトキハ佐渡ノ兩津灣ニ避クルヲ良策トス。

直江津町 直江津町ハ荒川口ニ跨リ、人口13,888 (昭和5年調)、警察署、救難所、郵便局、直江津河港修築事務所等アリ○地方暴風標及救難所アリ○荒川ノ上流約4哩ニ高田市アリ。

停車場直江津驛ハ信越線ト北陸線トノ分岐點ニシテ町ノ南端ニ位ス○海上ノ交通ハ佐渡商船會社ノ汽船4月ヨリ10月迄ノ間佐度ノ澤根、小木トノ間ニ毎日1往復ノ航海ニ從事ス、此ノ外北海道、九州、瀬戸内、關東州方面ニ至ル汽船臨時寄

港ス。

物資 清水ハ直江津舢舨會社ニテ荒川ノ河水ヲ船舶ニ供給ス、水質良好ナラズ○食糧品ハ肉類野菜等ハ相當ニ購入シ得ベキモ魚類ハ却ツテ少シ。

目標 荒川口ノ東方約6鏈ニ白色煙突アリテ顯著ナリ又荒川口東岸導水堤端ニ電燈ヲ點ズ○直江津市街ノ南西方ニ在ル春日山ハ初メテ入港スル者ニ對シテハ識別困難ナリ。

針路法 能登ノ北方ヨリ來ル船舶ハ祿剛埼ノ約354度、距離約4哩ノ處ヨリ針路ヲ約121度ニ採リテ航進スレバ左舷ニ米山 (ヨネ) (高サ993米)、右舷ニ妙香山 (高サ2,446米)、燒山 (高サ2,400米) ノ諸高峯ヲ見ルニ至ルベシ、尙進ミテ右方ニ鳥ヶ首埼ヲ認ムルニ至ラバ虫生岩戸 (郷津) 附近ノ夫婦岩 (ニツ礁) ニ注意シツツ錨地ニ向ツテ航進スベシ。

佐渡島ノ西岸ヲ經テ來ル船舶ハ該島ノ南西角澤埼ノ264度距離約3哩ノ處ヨリ180度ノ針路ヲ採リ航進スレバ左舷ニ米山ノ圓錐峯ヲ認ムベク然ル後漸次荒川口ニ向ツテ航進スベシ。

海岸 直江津ヨリ米山埼 (ヨネヤマ) ニ至ル約12哩ノ海岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ海岸ハ高サ約30米ノ沙丘ヲ成ス、此ノ沙丘ノ東部ハ松其ノ他ノ樹木アレドモ西部ハ唯雜草ヲ生ズルノミ而シテ沙丘ノ背後ニハ數多ノ松林アリ、沖合ヨリ此ノ海岸ヲ望ムトキハ沙濱ハ上部綠色、下部灰色ニシテ其ノ背後ニ遠山ノ淡青色ヲ望ムベシ○此ノ海岸ハ直江津附近ノ外總テ急深ナリ。

米山埼 (ヨネヤマ) [聖ヶ鼻] 米山ノ山嘴ニシテ暗黑色ノ岩崖ヲ成シ、其ノ東方ニ在ル赭色ノ亂崖ト相映發シ頗ル顯著ナリ。

米山ハ高サ993米、直江津新潟間ノ海岸ニ於ケル最高峯ニシテ其ノ頂ハ圓錐形ナルヲ以テ良好ノ目標ナリ。

米山埼ヨリ東方柏崎ニ至ル約5.5哩ノ海岸ハ高險崖ニシテ所々赭色ヲ呈シ、距濱2乃至3鏈ノ間岩礁擴延ス。

柏崎町 上記米山埼以東ニ在ル高地ノ北側ナル低濱ニ布置シ人口24,100 (昭和5年調)、警察署、郵便局、諸會社、銀行、各種工場等アリ、停車場柏崎驛ハ信越線ト越後線トノ分岐點ナリ○菓子類、絹及絹綿交織物、機械器具等ヲ産ス。

小防波堤アリ、防波堤内ハ水深 1.8 米内外ニシテ北西風時ニ於ケル漁船ノ避難ニ適ス○上陸所トシテハ防波堤ノ外側ト番神鼻ノ暗礁トノ間ヲ可トス。

海岸 柏崎町ヨリ北東方椎谷鼻ニ至ル約 8 湮ノ間ノ海岸ハ沙礫ヨリ成リ背後ニハ高サ 120 乃至 150 米ノ丘陵相連リ松樹之ヲ蔽フ。

椎谷鼻 (シイヤ)〔観音崎〕 圓崖角ニシテ角上ニ 1 叢林アリ、角ノ外面ハ險崖ヲ成シ褐色ヲ呈ス○此ノ鼻ヨリ寺泊町ニ至ル海岸ハ沙若ハ礫ヨリ成ル、然レドモ距濱 2 乃至 4 鏈ノ間ハ險惡地擴延ス。

此ノ海岸ニ沿ヒ高サ 90 乃至 180 米ノ高地連互ス、而シテ其ノ内方約 3.5 湮ニ横タハレル山脈中萩ノ城山ハ高サ 351 米、頂上ニ叢樹アルヲ以テ顯著ナリ。

10 出雲崎町 椎谷鼻ノ北東方約 5.5 湮ニ在リ、人口 6,755 (昭和 5 年調)、住民ハ漁業ニ従事スル者多シ○海岸ニ近キ淺礁上ニ石油坑アリ、此ニ汲油機ヲ据エタル高槽 10 餘基アリ○小防波堤アリ。

郵便局、停車場、救難所及地方暴風標アリ○新潟、直江津、佐渡間ヲ往復スル沿岸航路ノ汽船此ノ處ニ寄港ス。

寺泊港 出雲崎町ノ北東方約 7 湮ニ在リ、佐渡ニ至ル要津ニシテ 4 箇ノ防波堤ヲ築設シ 800 噸内外迄ノ汽船ハ入港スルコトヲ得○佐渡ノ赤泊、小木ニ至ル定期航路アリ、鐵道ハ長岡鐵道ノ起點ニシテ大河津ニ於テ越後線ニ連絡シ、來迎寺ニ於テ信越線ニ連絡ス○地方暴風標アリ。

寺泊町ハ人口 11,102 (昭和 5 年調)、住民ハ概ネ農漁ニ従事ス、郵便局、警察署、新潟縣立水産試験場等アリ○寺泊町須走濱ト信濃川岸大河津村トノ間ニ信濃川分水路アルモ勾配 500 分ノ 1 ナルヲ以テ舟楫ノ便ナシ。

水底電線 寺泊ト佐渡ノ赤泊トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

彌彦山 (ヤヒコ) 及角田山 (カクタ) 寺泊ノ北方ヨリ海岸ハ漸起シテ其ノ背後ニ顯著ナル 2 箇ノ圓錐形峯アリ、彌彦山ト稱シ高サ 586 米、北方ヨリ望メバ 1 峯ノ如シ。

角田山ハ彌彦山ノ北方約 5 湮ニ在リ、高サ 482 米、其ノ山腹ノ海濱ニ達スル處ヲ角田崎ト稱ス○彌彦山ト角田山トハ低地ニ隆起スルヲ以テ新潟港ニ向フ船舶ノ最好目標ナリ。

海岸 角田崎ヨリ新潟港ニ至ル約 15 湮ノ海岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ濱上ニハ松樹ヲ以テ蔽ハレタル高サ約 30 米ノ丘陵相連ル。

水底電線 角田崎ノ北東方約 2 湮ノ處ヨリ佐渡ノ赤泊村庭場ニ至ル水底電線 1 條アリ。

新潟港 (海圖 1155) 信濃川ノ川口ニ在リ、開港ノ 1 ニシテ港界ハ舊燈臺位置ヲ中心トシテ 2.5 湮ノ半徑ヲ有スル圓圈ノ 1 弧内トス。

外港錨地 外港ニ於ケル錨地ハ防波堤燈臺ヲ 123 度 7 鏈ニ望ム水深 12.8 乃至 14.6 米ノ處ヲ可トス、貨物ノ積卸ヲ爲ス船舶ニアリテハ尙海岸ニ接近シテ碇泊ス○此ノ錨地ハ風浪ニ暴露シ、錨搔キ良好ナラズ。

冬春ノ 2 季中ニハ南西ニ始マリ西ヲ經テ北ニ順轉スル颶風ノ去來迅速ニシテ如何ナル錨具モ信賴シ難キ強浪ヲ起スコトアルヲ以テ唯汽力大ナル船舶ノ碇泊スルヲ得○斯クノ如キ天候ニ際シテハ佐渡ニ避難スルヲ良策トス。

此ノ地ニ入港スル最好ノ時期ハ 4 月至 10 月迄ノ間ニシテ其ノ他ノ各月ハ風、雪、強風及強浪ノ困難アリ。

内港 内港即チ川内ノ水深ハ 3.0 乃至 7.7 米ナルモ現在川口ノ水深ハ 5.5 米ナルヲ以テ吃水 5.5 米以上ノ船舶ハ入河スルヲ得ズ○川内主要部ノ水深ヲ 7.6 米ニ、其ノ他ノ部分ヲ水深 5.5 米以下ニ達セシムベク目下浚渫工事中ニ屬ス。

内港ニ錨泊スル船舶ハ陸岸ニ沿ヘル緩流内ヲ選ブベシ、中流ハ流速甚ダ大ニ、從ツテ浮流物多ク、且諸船ノ通路ニ當ルヲ以テ危險ナリ○川口ニ於ケル流速ハ通例 1 乃至 2 節ナリ。

内港ニ錨泊セントスル時ハ必ズ双錨泊スルヲ要ス、錨鎖ノ伸出ハ通例次ノ如クス。

普通錨	右舷錨鎖	2 乃至 3 節	左舷錨鎖	1.5 節
「ストックレス」錨	同	3 乃至 4 節	同	2 乃至 2.5 節

但シ浮流物錨鎖ニ搦ミ着キテ強甚ナル緊張力ヲ與フルコトアルヲ以テ時々錨鎖ヲ検査シテ是等浮流物ノ排除ヲ怠ラザルヲ要ス○増水中ニ於テハ錨泊中ノ船舶水流ノ爲甚シク左右ニ振レ廻リ錨鎖ノ切斷スルコトアリ注意ヲ要ス、又増水ノ際ハ錨ノ泥沙中ニ埋没セザル様 5 日乃至 1 週間毎ニ揚錨検査スベシ、然ラザレバ出港ノ際甚シク困難ヲ感ズルコトアリ。

川口ノ水深ハ最モ變動シ易キヲ以テ水先人ニ依リ入河スルヲ良策トス。

目標 新潟附近ノ海岸ハ一般ニ卑低ニシテ家屋樹林點綴シ、顯著ナル目標ニ乏シ○右岸「山ノ下」ニ在ル新潟鐵工所煙突、測候所、無線電信柱、報時塔、臨港會社ノ望樓等ハ稍遠距離ヨリ視認スルヲ得ベシ。

防波堤 川口ノ西岸ヨリ延長 1,517 米ノ防波堤ヲ築出シ、堤端ニ燈臺ヲ設ク又東岸ヨリ延長 1,818 米ノ防波堤ヲ築出ス。

新潟港防波堤燈臺 信濃川口左岸防波堤ノ外端ニ設ク、紅塗圓形、混凝土造○明暗白光、明 2 秒暗 2 秒、明弧全度、燈高平均水面上 13.8 米、光達 12 浬、無看守。

10 **新潟港挂燈浮標** 防波堤燈臺ノ 165 度 327 米ニ碇置ス、黑塗圓筒形上部櫓形鐵造○閃綠光、每 4 秒ニ 1 閃、明弧全度、燈高水面上 3.6 米、光達 4 浬。

航路浮標 航路筋ノ要部ニ 17 箇ノ航路浮標ヲ碇置ス。

繫船浮標 港内ニ 3 箇ノ繫船浮標ヲ碇置ス。

繫船岸壁 繫船岸壁ハ縣營ニ屬スルモノト、新潟臨港株式會社ノ經營ニ屬スルモノトアリ、縣營ニ屬スルモノハ水深 5.5 米ノモノ北埠頭南西側ニ延長 182 米、水深 6.1 米ノモノ中央埠頭北東側ニ延長 315 米、水深 3.0 乃至 5.8 米ノモノ中央埠頭南西側ニ延長 318 米アリ○臨港會社ノ經營ニ屬スルモノハ水深 6.1 米ノモノ第 1 埠頭北東側ニ延長 273 米、第 2 埠頭ノ西側ニ延長 218 米、同北側ニ延長 273 米アリ。

20 上記繫船岸壁ノ水深ハ臨港會社經營ノモノニアリテハ水深 8.5 米ニ、縣營ノモノニアリテハ北埠頭南西側及中央埠頭北東側ノモノハ水深 7.6 米ニ、中央埠頭南西側ノモノハ水深 5.5 米ニ達セシムル計畫ニ屬ス。

水先人 水先事務所ハ新潟市入船町 3 丁目、新潟「タグボート」株式會社内ニ在リテ水先人 1 名アリ。

上陸所 稅關附近ノ波止場又ハ水上警察署ノ波止場ヲ利用スルヲ便トス。

暴風雨標及地方暴風標 萬代橋西側、旭町通（師範學校附近）及測候所構内ニ地方暴風標アリ、又測候所構内ニ暴風雨標アリ。

報時信號 信濃川ノ西岸萬代橋ノ下流ニ報時塔アリ、汽笛ニ依リ信號ヲ爲ス

モ市民ニ對スル設備ニシテ時辰整合用ニハ不適當ナリ（東洋燈臺表上卷參照）。

新潟市 市街ハ信濃川口ノ西岸、溝渠縱横ニ通ゼル沖積洲上ニ在リ、此ノ地ハ新潟縣下ニ於ケル政治商業ノ中心ニシテ人口 125,108（昭和 5 年調）、縣廳、地方裁判所、新潟港務所、新潟郵便局（無線電信固定局）、內務省新潟土木出張所、東京遞信局海事部新潟出張所、橫濱稅關新潟支署、醫科大學、高等學校、諸會社、銀行等アリ、工場ノ主ナルモノハ日本石油株式會社新潟製油所、北越製紙株式會社新潟工場、日本硫曹株式會社、新潟硫酸株式會社、新潟鐵工所、名古屋紡績株式會社新潟工場等ナリ○救難所及新潟無線電信取扱所アリ。

交通 停車場ハ市内ニ國有鐵道所管、新潟、沼垂、白山、關屋ノ 4 驛及新潟臨港會社所管山ノ下驛アリ、北陸、信越、磐越、上越、羽越、越後等ノ諸鐵道線ヲ控ヘ、後方地域トノ交通ハ至便ナリ。

海上ノ交通ハ川崎汽船會社ノ浦鹽小樽七尾線、北日本汽船會社ノ久春内伏木線、藤山海運會社ノ小樽新潟線、島谷汽船會社ノ根室伏木線、佐渡商船會社ノ新潟佐渡小樽線、新潟汽船會社ノ新潟兩津線、合資會社濱商會ノ新潟小木線等ノ汽船定期寄港ス。

又信濃川ノ本支流及阿賀野川内ヲ航行スル定期航路アリテ株式會社安進社ノ新潟小須戸線、新潟燕線、新潟葛塚線、安進社及白根曳船汽船會社ノ新潟新飯田線、新潟白根線等ノ小汽船 1 日 1 乃至 2 往復ヲ爲ス。

船舶給水 船舶ノ給水ハ新潟「タグボート」會社ニテ市營水道水竝ニ河水ヲ供給ス、1 日ノ給水能力ハ水道水 350 噸、河水 500 乃至 600 噸ナリ、價格ハ河内ニ於テハ 50 噸未滿 1 噸ニ付 60 錢、50 噸以上 200 噸未滿同 55 錢、200 噸以上同 50 錢ニシテ河水ハ 1 噸ニ付 40 錢ナリ、外港ニ於テハ水道水ハ 1 噸ニ付 1 圓、河水ハ同 60 錢ナリ、而シテ新潟臨港會社埠頭岸壁ニ於ケル給水ハ水道水 1 噸ニ付 45 錢ナリ（昭和 5 年調）。

物資 石炭ノ貯藏ハ豊富ニシテ各種食糧品モ亦豊富ナリ。

港則 開港港則其ノ他新潟港灣取締規則、新潟港繫船岸壁使用規則、新潟港上屋竝ニ繫船浮標使用規則、新潟港入港料徵收規則等ハ水路誌附錄第 1 卷ニ記載ス。

船舶通信 新潟港務所所屬水先案内見張所ニ於テ船舶信號竝ニ船舶見張通信

ニ關スル事務ヲ取扱フ。

貿易 昭和2年ヨリ昭和4年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
4,884	765,834	11,274	950,758	10,630	1,214,993

昭和4年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ1,191,560噸ニシテ其ノ價額ハ60,998,385圓ナリ、而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ米、揮發油、機械用油、石油等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ豆糟、石炭、金屬及同製品、木材、原油、「セメント」、機械用油、食鹽、米、鹽魚及乾魚、鯨槽、砂糖等ナリ（帝國港灣統計）。

10

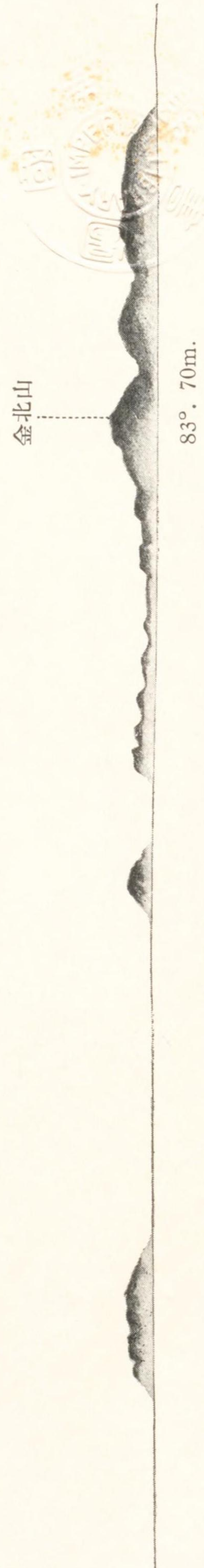
氣象 冬季ハ北西ノ風卓越シ、4月ニ至レバ漸次南寄りノ風増加ス、5月以後10月迄ノ間ハ概ネ南寄りノ風卓越ス、11月以後ハ漸次西寄りノ風増加シ、12月ニ至レバ冬季ノ常態ニ復ス○平均風速ハ1月最モ大ニシテ5.0米秒ヲ示シ、12月、2月之ニ次グ、7月及8月ハ最モ小ニシテ2.5米秒ヲ示ス。

11月、12月、1月ハ海上最モ荒レ勝ニシテ天候變動シ易シ、2月、3月、4月モ亦上記期間ニ次グ荒天多キ時期ナレドモ4月ニ入レバ海上ハ漸次平穩トナリ、雪解ケノ爲信濃川ハ増水ス、5月、6月、7月ハ年内ニ於テ最モ平穩ナル時期ニシテ8月、9月、10月ハ比較的平穩ナル季節ナルモ7月ヨリ9月迄ノ間ニハ颱風ノ襲來スルコトアリ。

20

信濃川 本邦中ニ於ケル1大河ニシテ源ヲ信濃ニ發シ約200哩ヲ流レテ海ニ入ル、流域ハ卑濕ノ地多ク、雨期到ル毎ニ河水氾濫シ、村落田野ヲ問ハズ被害常ニ多大ナリシヲ以テ明治初年ヨリ治水事業ニ著手シタルモ不幸ニシテ中絶スルニ至レリ、明治40年ニ至リ再ビ工ヲ起シ、三島郡大河津村ヨリ海岸寺泊町ニ至ル間ニ新渠ヲ開鑿シ、其ノ分岐點ニ洗堰ヲ築キテ河水ヲ制限シ、所要ノ水量ノミヲ本川ニ導キ、又洗堰ノ上下ニ於ケル水運ノ便ヲ失ハザラシメンガ爲洗堰ニ接近シテ閘門ヲ設ケタリ、而シテ小阿賀野川ト阿賀野川トノ分岐點ニモ洗堰ヲ築キ、阿賀野川畔ニハ堤防ヲ築造シテ其ノ氾濫ヲ防止セリ○而シテ本流、支流中ノ口川及通船川ヲ經テ阿賀野川ニ至ル小汽船ノ定期航路アリテ舟運ノ便大ナリ。





佐渡島(西方ヨリ遠望)

沈船 新潟港防波堤燈臺ノ313度約1.4湮ニ1沈船アリ(大正11年)。

阿賀野川(アガノ) 本洲北西岸ニ於テ信濃川ニ次グ大河ニシテ信濃川口ノ東方約3湮ノ處ニ於テ海ニ入ル○目下河身改修工事進行中ニ屬ス。

佐渡島

新潟市ノ西方ニ在ル角田崎ノ沖合約17湮ニ在リ、其ノ間水深甚ダ大ナリ○此ノ島ハ南北ノ長サ約32湮、最大幅殆ド17湮、島上ニ2條ノ山脈平行ニ連互シテ北東及南西ヨリ望メバ2島ノ觀ヲ呈ス、而シテ各山脈ノ北坡ハ樹林ニ蔽ハル○此ノ2山脈ノ間ハ耕作セル平野ニシテ其ノ北東及南西ニ各1大灣アリ、其ノ北東灣ヲ兩津灣(夷灣)ト稱シ、南西灣ヲ眞野灣(二見灣)ト稱ス(123頁對景圖參照)。
北方山脈中ノ最高峯ハ**金北山**(キンボク)ト稱シ、高サ1,187米、南方山脈中ノ最高峯ハ**大地山**(鉢懸山)ト稱シ、高サ655米アリ。

此ノ島ハ人口106,262(昭和5年調)、西岸ノ相川附近ニ存在スル金銀坑ヲ以テ有名ナリ○地質ハ主トシテ石灰石ヨリ成ル。

彈埼(ハジキ)及大野龜 佐渡島ノ北端ニ在ル2角ニシテ約2.5湮相隔タル○大野龜ハ其ノ西方角ニシテ高サ175米ニ急起シ、北東方及南西方ヨリ遠望スルトキハ孤立岩ノ如クニ見ユ。

彈埼ノ北方約0.5湮ノ間ハ險惡地擴延ス。

彈埼燈臺 埼上ニ設ク、白塗八角形混凝土造○群閃白光、毎30秒ニ3閃、18秒ヲ隔テ12秒間ニ3閃、明弧ハ91°至357°、但シ93°至97°間ハ二ツ龜島ノ山頂ニ遮蔽セラル、燈高平均水面上73.6米、光達22.5湮。

海岸 佐渡島ノ西岸ハ眞野灣ノ外風浪ニ暴露シ、距濱1湮以内ニハ礁脈散布ス○東岸ハ距濱0.5湮以外ニハ危險ナク、200米等深線ハ距濱僅ニ1湮内外ノ處ニ在リ。

姫埼 佐渡島最東端ノ北角ニシテ兩津灣口ノ東角ナリ、附近小距離ノ間ニハ水上岩及暗礁散布ス○此ノ埼ニ近ク龍王岩アリ、高サ20米ニシテ顯著ナリ。

姫埼燈臺 埼上ニ設ク、白塗六角形鐵造○不動白光、明弧ハ79°至310°、但シ301°至310°間ハ燈臺ノ南方鳥掛鼻ニ遮ラルルヲ以テ燈臺ヲ距ル1乃至1.5湮

以外ニ非ザレバ燈光ヲ認ムルコト能ハズ、燈高平均水面上 41.5 米、光達 18 哩。

兩津港 (リャウヅ) (夷港) (海圖 122 分圖) 佐渡島ノ東岸ニ於テ北東方ニ暴露スル 1 大灣ノ灣首ニ在リ、港界ハ椎泊村 (シヒドマリ) ヨリ北五十里村 (キタイカリ) 外界迄引キタル一線ト加茂湖ノ東濱湊町ヨリ同湖ノ西岸加茂村迄引キタル一線トノ内ニ含マル◎港内ハ廣クシテ多數船舶ノ碇泊ニ適ス、且北至東以外ノ諸風ニ對シ安全ナルヲ以テ冬季日本海ヲ航スル船舶ノ難ヲ此ノ處ニ避クルモノ頗ル多シ。

大船ノ錨地ハ加茂湖ノ湖口附近ニ在ル著樹ヲ約 242 度ニ望ム、距濱約 4 鏈、水深 12 乃至 14 米、底質沙殻ノ處ヲ可トス、小船ハ距濱 3 鏈ノ處迄近接スルモ安全ナリ◎此ノ錨地ハ北西風ノ時ハ長濤侵入ス。

灣首沿岸ニ兩津町アリ、人口 6,867 (昭和 5 年調)、警察署、税關支署、兩津築港事務所、水産試験場佐渡分場、郵便局、水難救濟會兩津救難組合等アリ。

加茂湖ハ淡水湖ニシテ水深 3.6 乃至 9.1 米アリ。

防波堤及棧橋 加茂湖ノ北側ニ 2 箇ノ防波堤ヲ築設シ、堤内ノ水深ハ 0.9 乃至 2.7 米、漁船ノ船溜リトシテ使用セラル◎防波堤ノ内方、加茂湖口ノ北側ニ木造棧橋アリ、新潟佐渡間定期汽船ノ發着所ニシテ短艇ノ發着ニ便ナリ。

目標 加茂湖口附近ニ在ル著樹、警察署ノ家屋、加茂湖東岸ノ椎埼及兩津町北方ノ住吉村附近ニ在ル日本石油會社ノ 2 箇ノ油槽ハ好目標ナリ◎又兩津町加茂湖口ノ北岸ニ在ル新潟貯蓄銀行支店ノ屋上電柱上ニ設ケラレタル不動白光燈 (電燈) ハ燈高平均水面上 21 米、光達 6 哩以上ニシテ夜間ニ於ケル好目標ナリ、此ノ電柱ヲ利用シ、地方暴風警報ヲ掲揚ス、此ノ暴風警報用電燈ハ本燈ノ下方約 1 米ヲ隔テテ縦掲セラルルヲ以テ夜間警報ヲ掲揚シタル際ハ本燈ト共ニ白紅等ノ縦掲セラレタル數燈ヲ認ムベシ。

地方暴風標 上記加茂湖口北岸ノ新潟貯蓄銀行支店屋上ノ外湊町水産試験場佐渡分場庭前ニ地方暴風標アリ。

物資 魚類ハ豊富ナルモ時ニ補給シ得ザルコトアリ、牛肉ハ平常ハ其ノ量多カラズ、相當量ノ補給ヲ要スル時ハ豫告スルヲ可トス、野菜ハ少シ。

飲料水ハ井水ヲ用フルモ概シテ良好ナラズ。

交通 西岸相川、二見、眞野等ニ至ル定期自動車ノ便アリ、海上ノ交通ハ新潟汽船會社及佐渡商船會社ノ新潟兩津航路ノ汽船各毎日 1 往復ヲ爲シ、佐渡商船會社ノ新潟佐渡小樽航路ノ汽船毎月數回寄港ス。

水底電線 姫埼ノ南西方約 16 哩ニ在ル赤泊ヨリ對岸寺泊ニ至ル水底電線 2 條アリ、又赤泊ノ北東方蕨場ヨリ對岸角田濱ニ至ル水底電線 1 條アリ。

地方暴風標 赤泊ノ北東方松ヶ崎ニ地方暴風標アリ。

小木港 (オギ) (海圖 122 分圖) 佐渡島ノ南岸ニ在ル開灣ニシテ澤埼ノ東方約 3 哩ニ在リ、灣内ハ城山半島 (シロヤマ) ニ依リテ 2 區ニ分タル、其ノ東部ヲ外ノ澗 (ソトノマ)、西部ヲ内ノ澗 (ウチノマ) ト稱ス、何レモ偏南風ニ暴露シ且淺水ニシテ僅ニ小船ノ錨地ニ適スルノミ◎外ノ澗ノ前面ヲ擁スル礁脈ハ多少風浪ヲ防グ、而シテ外ノ澗ノ藻塊ト三島トノ間ニ在ルニ、三ノ暗礁ハ除却セラレタルヲ以テ其ノ間ハ幅約 0.9 鏈、最小水深 4.6 米ノ水道トナレリ而シテ城山半島ノ南東端ヨリハ延長 290 米ノ防波堤ヲ築設セリ。

小木町ハ人口 5,556 (昭和 5 年調)、郵便局 (電信及電話取扱) 及地方暴風標アリ◎淡水ハ多量ナリ◎河原田及赤泊ニ至ル自動車ノ定期便アリ◎海上ノ交通ハ直江津ヨリ此ノ地ヲ經テ澤根ニ至ル (4 月ヨリ 10 月迄) 及赤泊ヲ經テ寺泊ニ至ル定期汽船便アリ。

澤埼燈臺 佐渡島ノ南端澤埼ニ設ク、白塗八角形混凝土造◎群閃白光、毎 30 秒ニ 2 閃、22 秒ヲ隔テ 8 秒間ニ 2 閃、明弧 314° 至 201°、燈高平均水面上 41.3 米、光達 18 哩。

眞野灣 (二見灣) (海圖 167) 佐渡島ノ西岸ニ於テ臺ヶ鼻ト田切須埼 (タギリス) トノ間ヨリ北東方ニ彎入セル大灣ニシテ南西方ニ暴露ス、彎入 4.5 哩、幅約 3.5 哩、水深ハ灣口ノ 43 米ヨリ灣首ニ向ツテ漸減シ、概ネ沙底ナリ。

灣濱ニ沿ウテ二見、五十里 (イカリ)、河原田、新町等ノ諸村落アリ、沿岸ハ概ネ遠淺ナレドモ二見錨地ノミハ較海岸近ク迄水深大ナリ。

塩屋ノ瀬 眞野灣ノ南東側即チ新町ノ南角タル塩屋ヶ埼ヨリ西方へ約 8 鏈ノ間擴延スル淺礁ニシテ礁上ノ水深ハ 5.4 米ヨリ淺ク、所々ニ水深 1.8 米ノ岩點礁アリ。

地方暴風標 塩屋ヶ崎ノ東方眞野村大字豊田ニ地方暴風標アリ。

目標 塩屋ヶ崎ノ北方河原田町ノ海岸ニ近ク白色記念碑アリ、約 3・8 湮ノ處ヨリ望見スルヲ得。

崖ノ鼻淺礁 眞野灣ノ西濱ニ崖ノ鼻ト稱スル高サ 32 米ノ白色崖アリ、此ノ鼻ヨリ約 8 鏈ノ半徑ヲ以テ描ケル圓内ニ擴延セル險惡地ニシテ數箇ノ點礁アリ、南方ニ在ルヲ高瀬、中央ニ在ルヲ中ノ瀬、北方ニ在ルヲ大乘寺瀬ト稱ス。

棧橋 上記崖ノ鼻ノ北方、澤根町ノ南東方海岸ニ木造棧橋アリ、棧橋上ニ電燈 7 箇ヲ點ズ○澤根ヨリ小木ヲ經テ直江津ニ至ル定期汽船便アリ、4 月ヨリ 10 月迄ノ間航海ニ従事ス。

10 **地方暴風標** 澤根町ニ地方暴風標アリ。

二見錨地 (海圖 167 分圖) 眞野灣ノ西濱二見村ノ前面ニ於テ二見村石垣ノ北端ヲ約 326 度ニ、臺ヶ鼻ヲ約 219 度ニ望ミ、水深 9 乃至 11 米、沙底ノ處ハ錨地トスルニ適ス、但シ南風若ハ西風強吹スルトキハ激浪侵入シテ錨泊安全ナラズ。

上陸所 二見村落ノ南端附近ニ在ル長サ約 90 米ノ防波堤ハ上陸ニ便ナリ、但シ高潮ニ没ス。

二股岩 臺ヶ鼻ノ南西方、距離約 3 鏈ニ在ル 2 箇ノ黑色岩ニシテ高サ 16 米及 18 米○此ノ岩ノ西方 3 鏈以内ニ高サ 2・3 乃至 5・7 米ノ數岩アリ。

「**イソノエグリ**」 二股岩ノ 180 度約 1・5 鏈ニ在ル洗岩ニシテ高潮平波ノ時ハ認メ難シ。

20 「**オキノエグリ**」 二股岩ノ 197 度約 3 鏈ニ在ル尖礁ニシテ礁上ノ水深ハ 3・2 米、其ノ外側ハ水深 16・4 乃至 21・9 米アリ○此ノ礁ハ荒天ニノミ認メ得ベキヲ以テ西方ヨリ二見錨地ニ赴ク船舶ハ遠ク此ノ礁ヲ避クルヲ要ス。

青島 二股岩ノ北西方約 5 鏈ニ在ル高サ 11 米ノ小嶼ナリ、平頂ニシテ青色ヲ呈ス。

相川灣 (海圖 167) 佐渡島ノ西岸ニ在ル 1 開灣ニシテ北西方ニ暴露ス、其ノ中央ハ深水ナレドモ南北ノ兩側ハ概ネ岩底ニシテ數箇ノ險礁アリ、偏東風時ニ於ケル小船ノ泊地ニ適スルノミ。

灣首ノ相川町ハ佐渡島ノ主邑ニシテ人口 7,161 (昭和 5 年調)、新潟縣佐渡支廳、

警察署、郵便局、測候所等アリ、又附近ニ三菱鑛業株式會社佐渡鑛山アリ、兩津、澤根、赤泊等ニ至ル自動車ノ便アリ。

地方暴風標 相川町ニ地方暴風標アリ。

水中障碍物 汽船正和丸ハ昭和 4 年 9 月 4 日、吃水前部 4・2 米、後部 4・5 米ニテ相川灣ニ入港スル際、灣口ノ北側ニ在ル一里島ノ約 168 度 3・5 鏈ノ處ニ於テ底觸セル如キ微動ヲ感ジタルモ船體ニハ異常ナカリシト謂フ。

烏帽子岩 相川灣ノ南角タル春日埼 (カスガ) ノ北西方約 1 鏈ニ在ル灰色ノ水上岩ニシテ高サ 9・3 米アリ。

一里島 春日埼ノ北方約 1 湮ニ在ル高サ 2・6 米ノ黒岩ニシテ其ノ南西方約 1・5 鏈ニ水深 4・5 米ノ 1 暗礁アリ。

烏帽子岩及一里島ト陸岸トノ間ニハ數險岩アリ○相川灣ノ灣口ハ春日埼ト一里島トノ間トス。

海流 佐渡島ノ沿岸ハ黒潮ノ支派ニ洗ハル、此ノ海流ハ島ノ南端ニ於テ 2 分シ、一ハ西岸ニ、他ハ東岸ニ沿ヒ、共ニ北方ニ流ル、其ノ速度ハ約 0・5 節ナレドモ風向ト一致スルトキハ 1 節ニ増加スルコトアリ、又時トシテハ反對ノ方向ニ流ルルコトアリ。

堆 佐渡島彈埼ノ北北西方約 13 湮ノ處ヨリ北東方約 45 湮ノ間ニ瓢箪礁、向瀬、烏海礁等ノ大堆アリ、水深ハ 93 乃至 182 米アリ。

新潟港至龍飛埼

海岸 新潟港ヨリ土崎港ニ至ル約 120 湮ノ海岸ハ北北東方ニ走り、新潟港ヨリ瀨波泊地 (セナミ) ニ至ル最初ノ 25 湮ノ間ノ海岸ハ稍彎曲セル沙濱ニシテ卑低ナレドモ其ノ内方約 5 湮ノ處ニ至レバ高サ 300 米以上ノ高峯聳立ス。

瀨波泊地以北加茂港ニ至ル約 35 湮ノ間ハ岸線少シク膨出シ、山岳海ニ臨ミ概ネ岩岸急深ニシテ岸邊處々ニ水上岩アリテ目標ニ富ム○加茂港ヨリ吹浦川 (フクウラ) ノ川口ニ至ル 20 湮ノ間ハ直條ノ沙濱ニシテ内方遠ク平野連リ、其ノ背後ニハ遙ニ月山山脈ノ烏海山ノ聳立スルヲ見ル、此ノ沙濱ノ略中央ニ酒田港アリ。

吹浦川口ヨリ平澤灣ニ至ル約 14 湮ノ間ハ岸上低丘起伏シ、岩岸沙濱相交ハル而

シテ平澤灣ヨリ以北ハ沙濱ニシテ濱上高サ 60 乃至 150 米ノ 山岳相連リ北走スル
コト 29 湮ニシテ土崎港ニ至ル。

此ノ沿岸ニ於ケル水深ハ距濱 3 乃至 5 鍾ニ 10 米等深線アリ、又 1 乃至 1.5 湮ニ
シテ 20 米等深線ニ達ス。

山峯 新潟、瀬波間ニ在リテハ**二王子山** (ニワウジ) (高サ 1,421 米)、**風倉
山** (高サ 931 米)、**鳥坂山** (トサカ) (高サ 461 米)、**光兎山** (クワウサギ) (高サ
966 米)、**鷺ヶ巢山**等アリ、而シテ鷺ヶ巢山ハ 2 頂ヲ有シ、一ハ尖頂ニシテ高サ
1,093 米、他ハ稍圓頂ニシテ高サ 1,015 米、越ノ富士ト稱ス。

瀬波、酒田間ニ於テハ大島崎ノ内方ニ**新保岳** (雁又山) (高サ 861 米)、**葡萄山**
10 (高サ 809 米) ノ 2 峯アリ、**温海** (アツミ) ノ内方約 2 湮ニ當リ樹峯ノ**温海嶽** (高
サ 757 米) 及**禿山**ノ**八方ヶ峯** (高サ 448 米) ノ 2 峯アリ、又加茂ノ内方約 19 湮
ニ**月山** (ガスサン) (高サ 1,924 米) アリ (128 頁對景圖參照)。

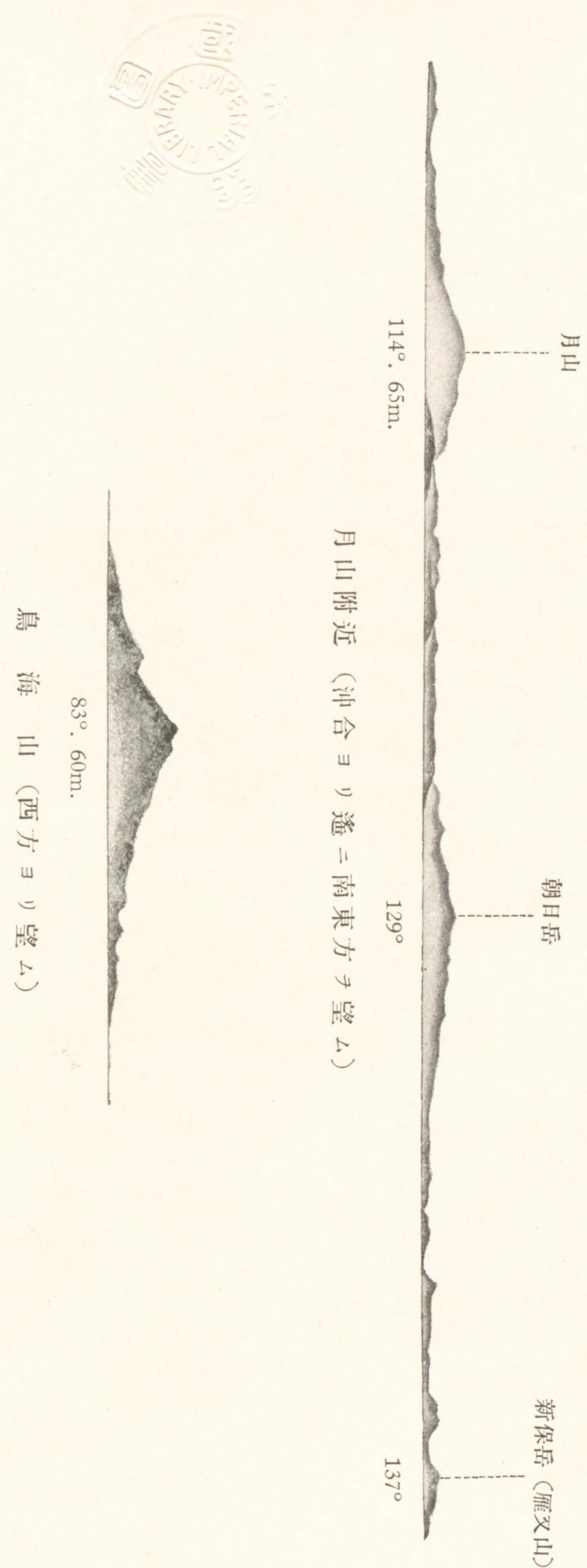
酒田以北ニハ高サ 2,240 米ノ**鳥海山**アリ、又古雪港ノ内方約 7 湮ニハ**笹森山** (東
光山) アリ、高サ 614 米、山頂ニ樹團アリ、古雪、土崎兩港間ノ内方 6 湮餘ノ處
ニ**虚空藏山** (コクウザウ) (高サ 437 米)、**高尾山** (高サ 399 米) アリ、此ノ 2 峯
ハ山頂相竝ビ、前者ハ尖形ニシテ後者ハ稍圓平ナリ。

又土崎ノ南方約 6 湮ニ**大森山**アリ、高サ 116 米、濱際ニ峙チ、山頂ハ淡紅崖ヲ成
ス。

河川 新潟、土崎間ニハ信濃川、最上川、子吉川、雄物川等ノ諸川アリ、此
20 等ノ諸川ヨリ流出スル沙泥ハ附近ノ海面ヲ黄色ニ變ゼシメ、能ク其ノ川口ヲ判別
スルコトヲ得。

地方暴風標 新潟ノ東方松ヶ崎濱村字小麥畑ニ地方暴風標アリ。

氣象 此ノ海岸ニ於テハ 4 月ヨリ 8 月迄ノ間ヲ平穩期トシ、9 月ヨリ翌年 3
月迄ノ間ハ概シテ風波荒シ、平穩期ニ於テハ概ネ西ヨリ北 (アイ) {俗ニ下風 (シ
モカゼ) ト稱ス} ニ至ル風ノ際ハ晴天ニシテ南東 (クダリ) ヨリ北東 (ヤマセ)
ニ至ル風連吹スルトキハ曇天又ハ雨天ナリ、7 月及 8 月ニ於テハ朝來、南東風吹
キ午前 10 時頃ヨリ北風吹き來ルトキハ好天ノ兆ナリ、又 8 月下旬ノ頃 (二百十日
前後) ニ於テ東風 {俗ニ出 (ダシ) ト稱ス} 強吹シ數日ニ互ルコトアリ、地方人



ハ之ヲ盆出（ボンダシ）ト稱ス。

荒川 新潟港ノ北東方約20哩ノ處ニ於テ海ニ注グ、川口ノ水深ハ時々變化スト雖モ夏季ニハ水深0.9乃至1.5米、海上平穩ノ際最小ノ汽船ヲ入ルルヲ得ベシ◎川口ノ北岸ニ塩谷（シホヤ）ノ部落アリ、此ノ處ニ井水アリ◎郵便局（電信取扱）アリ。

諸上寺山 荒川口ノ北東方約3哩ニ圓丘アリ、諸上寺山ト稱ス、高サ74米、松樹疎生シ、稍顯著ナリ。

岩船町 琵琶瀧ノ口ヲ隔テテ諸上寺山ノ南側ニ在リ、人口4,333（昭和5年調）、郵便局（電信及電話取扱）アリ、少量ノ魚類及野菜ヲ求メ得ベシ又井水アリ◎小防波堤ヲ有ス、堤内ハ水深2.7乃至6.4米アリ。

岩船町ニ地方暴風標アリ。

琵琶瀧ハ岩船町ノ背後ニ在ル小湖ニシテ其ノ口ハ諸上寺山ト岩船町トノ間ニ在リ秋冬春ノ3季中ハ閉塞スルモ夏季ハ漁舟ヲ入ルルヲ得ベシ。

瀨波泊地（海圖147） 新潟港ノ北方約25哩、三面川（ミオモテ）ノ川口ニ在リ、川口ノ北側ハ岩崖ニシテ南側ハ沙嘴ヨリ成リ、其ノ幅約1.5鏈アリ、門洲上ノ最深部ハ北側ニ在リテ水深2.1米、汽船ハ距濱5鏈以内、水深5.4乃至9.1米沙底ノ處ニ錨泊ス。

瀨波町ニ上陸スルモノハ海上平穩ノ際川口ノ南方約4鏈、2軒小屋ノ處ニ着舟スルヲ便トス。

瀨波町ハ川口ノ南方約0.5哩ニ在リ、人口2,083（昭和5年調）稍良質ノ井水アリ、日用品ハ總テ村上町ニ仰グ、郵便局アリ◎4月1日ヨリ、10月末日迄ノ間ニ於テハ加茂港トノ間ニ毎日1回ノ汽船便アリ。

村上町ハ瀨波町ノ内方約0.5哩ニ在リ、人口9,935（昭和5年調）、郵便局（電信及電話取扱）及停車場アリ。

臥牛山（城山） 村上町ノ東側ニ在リ、平圓頂ノ孤立山ニシテ高サ150米、樹木繁茂シ、黒色ヲ呈ス、南西方ノ海面ヨリ認メ易シ。

大島埼 瀨波ノ北方約9哩ニ在リ、埼上ハ山丘急起シ急深ナリ、埼ノ附近ニ1小岩嶼アリ、大島ト稱シ高サ12米ニシテ茶褐色ヲ呈ス。

寢屋 大島崎ノ北東方約6湮ニ在ル小村ニシテ和船時々寄泊ス、其ノ北角ニ直立奇形ノ高岩アリ、鉾立岩ト稱ス、高サ68米ニシテ稍顯著ナリ。

地方暴風標 寢屋ノ北方ニ在ル八幡村大字勝木及大川谷村大字府屋ニ地方暴風標アリ。

粟生島 (アオ) (海圖 1153) 新潟港ノ北方約30湮、陸岸ナル大島崎ノ沖合約10湮ノ處ニ在リテ新潟縣ニ屬ス、長サ約4湮、幅約1湮、其ノ最高巔ハ小柴山(高祖山)ト稱シ、稍南方ニ在リ、高サ265米アリ、此ノ山ノ北方小距離ニ1樹アリ、稍顯著ナリ。

島周ハ一般ニ沙礫濱ニシテ時ニ岩岸ヲ交ユ、西岸ハ所々距濱約4鏈以內ニ孤立ノ淺礁存在スレドモ、東岸ハ稍無礙ナリ◎島ノ北東端ヲ鳥崎(トッサキ)ト稱シ、南西角ヲ八幡鼻ト稱ス、此ノ兩角附近ハ距濱5乃至7鏈ノ間離礁多シ。

危険 鳥崎ノ349度約6.5鏈ノ處ニ水深6.8米ノ1暗礁アリ、又鳥崎ノ335度約6鏈ノ處ニ「トドグリ」ト稱スル1暗礁アリ、其ノ水深ハ1.8米ヨリ淺シ、此等2礁ト島岸トノ間ニハ礁脈散布ス。

八幡鼻ノ191度約4鏈ノ處ニ水深5.9米ノ1暗礁アリ、八ノ下ト稱ス。

釜谷ノ西方山岬ノ289度約2鏈ノ處ニ高サ0.8米ノ水上岩アリ、其ノ南北兩側ハ淺水ナリ。

村落 島ノ東西兩岸ニ各1村落アリ、東岸ニ在ルヲ内浦(前濱)ト稱シ、西岸ニ在ルヲ釜谷(釜屋)ト稱ス、人口合セテ約600、少量ノ魚類ヲ求メ得ベク又井水アリ◎粟生島ニ郵便局アリ、無線電信固定局ニシテ新潟トノ間ノ無線通信ニ從事ス。

粟生島泊地 (海圖 1153) 島ノ東側内浦ノ北東方約4鏈ノ處ニ於テ沖ノ旗崎(高サ13米)ヲ約354度ニ、内浦ノ北方ニ在ル辨天島(高サ11米)ヲ約264度ニ望ム處及其ノ附近ハ錨地トスルニ適ス、此ノ處ハ水深14.6乃至21米ニシテ西風及南西風ヲ保障ス。

又小型ノ汽船ハ沖ノ旗崎ト鳥崎ノ東端トヲ重ナル一線ヨリ少シク内方ニ泊スルヲ得ベシ。

此ノ泊地ハ遙ニ飛鳥港ニ優リ、新潟、船川間ヲ往復スル汽船ニ對シテハ重要ナル

避泊地ナリ。

鼠ヶ關港 (海圖 147) 大島崎ノ北方約11湮ニ在リ、辨天島其ノ南西面ヲ擁シ、低沙堆ノ頸地ニ依リテ濱岸ニ連リ以テ小港ヲ形成ス、港口ハ北西方ニ面シ、幅約1.2鏈、水深6乃至12.1米アリ。

此ノ港ハ北東ヨリ東ヲ經テ西ニ至ル間ノ諸風ヲ遮蔽シ、春夏及初秋ノ候ハ稍安穩ニシテ小汽船ノ錨泊ニ適スルモ冬季西風強吹スル時ハ上記低沙堆ノ頸地ヲ打越シテ波濤港内ニ侵入シ、碇泊ニ危険ナルコトアリ。

辨天島ハ小岩嶼ニシテ高サ41米、頂ニ松樹叢アリテ黑色ヲ呈シ、北方及南方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ◎島周ニハ亂岩礫石散在スルモ其ノ北側ニ在ル岩石ノ間ニハ水深1.8乃至2.4米ニシテ能ク風浪ヲ遮蔽スル所アリ、300石積以下ノ和船ハ常ニ此ノ處ニ碇泊ス、地方人ハ之ヲ小澗ト稱シ、本港ヲ大澗ト稱ス。

辨天島ノ西方1鏈強ノ處ニ高サ1.1米ノ水上岩アリ、沖ノ芽ト稱ス、之ヨリ南西方ヘ殆ド0.5鏈ノ間岩礁擴延ス。

港首ニ鼠ヶ關ノ村落アリ、郵便局(電信及電話取扱)救難支所、念珠ヶ關村役場及停車場アリ、又地方暴風標アリ。

鼠ヶ關燈臺 辨天島ノ南西端ニ設ク、白塗六角形木造◎不動白光(電燈)、明弧全度、燈高平均水面上6.8米、光達10湮、無看守。

目標 村落ノ北端物見山ノ山麓ノ稍高キ所ニ洋風家屋2戸アリ、遠距離ヨリ視認スルコトヲ得。

上陸所 鼠ヶ關ノ海岸ハ岩濱ニシテ短舟ノ達着ニ便ナリ、殊ニ濱岸ニ在ル岩礁ノ前端ニ海圖上杭ト記載シアル所ヲ良好トス。

物資 野菜、魚類ハ豊富ナレドモ牛肉ハ殆ド辨ジ難シ◎井水ハ良好ニシテ飲料ニ適ス、又港ノ北東濱ニ於テ海ニ注グ鼠ヶ關川ハ清流ナルヲ以テ和船ハ之ヲ飲用ニ供スト謂フ。

氣象 春季ハ南風、秋季ハ北西風多シ、而シテ3月ヨリ7月頃迄ハ海上風波少キモ其ノ他ノ時期ニハ概ネ荒浪アリ。

溫海 (アツミ) 鼠ヶ關港ノ北方4.5湮ニ在リ、港灣ト認ムベキモノナク、定期航海ノ汽船ハ陸岸ヲ距ル約2鏈ノ處ニ投錨碇泊ス◎溫海ニハ郵便局(電信及

電話取扱)、村役場及停車場アリ、野菜、魚類ヲ辨ジ得ベシ又飲料水ハ井水ニシテ
1回優ニ15噸ヲ供給スルヲ得ベク水質良好ナリ。

湯海ノ内方2湊ニ湯湯海ト稱スル温泉場アリ、旅館約30戸アリテ常ニ300乃至
500人ノ浴客アリト謂フ。

村落ノ北端丘上ニ地方暴風標アリ又私立天氣豫報掲掲所アリ。

目標 湯湯海ノ北東方約8鏈ニ在ル湯海嶽ハ海上ヨリ好目標ナリ又湯海ノ北
方ニ在ル鈴及五十川(イラカワ)ノ中間ニ在ル鐵道ノ混凝土護岸ハ白色ニシテ一
見鐵橋ノ如ク遠距離ヨリ認識スルコトヲ得。

大波渡灣(オホバト)(海圖144分圖) 鼠ケ關ノ北方約9湊ニ在ル波渡崎ノ
10 東側ニ在リ、偏南及偏東風時ノ假泊地ナレドモ大浪ノ際ハ錨泊ニ堪ヘズ。

留棹庵島(リュウトウアン) 波渡崎ノ西方約4.5鏈ニ在ル岩嶼ニシテ高サ
3.6米アリ、此ノ岩嶼ト陸岸トノ間ハ水深10.9米ヨリ深ク、小汽船ハ常ニ此ノ
間ヲ通航ス。

地方暴風標 大波渡灣ノ北東方豊浦村大字三瀬ニ地方暴風標アリ。

危険 加茂港ノ南角荒崎ノ239度約1.3湊、距濱約4.8鏈ニ1洗岩アリ、「マ
ネジグリ」ト稱ス、周圍ハ急深ナリ、此ノ礁ハ概ネ認メ易シ。

目標 加茂港ノ南西方約1.9湊ニ在ル高サ309米山ハ此ノ海岸ニ於ケル山脈
ノ北端附近ニ在ル最高峯ニシテ背後ニ高山ナキ爲顯著ナリ。

加茂港(海圖147) 鼠ケ關港ノ北方15湊ニ在リ、荒崎ト鐵砲崎トノ間ニ
20 於テ北西方ニ開口セル小灣ニシテ灣入2.5鏈、幅1乃至2鏈、距濱1鏈ノ處迄岩
礁擴延ス○港ノ南濱ニ延長約54米ノ棧橋アリ、千石積以下ノ和船ハ棧橋ノ内方
ニ繫留シ得ルモ稍大ナル船舶ハ荒崎ノ北東方約2.5鏈、港ノ内方ニ在ル岩倉山
(高サ204米)頂ト棧橋ノ外端トノ一線(121度)ニ接シテ投錨スルヲ可トス。

此ノ港ハ南方ヨリ北東方ニ至ル諸風ニハ假泊シ得ベキモ其ノ他ノ強風ノ際ハ波濤
進入シテ錨泊ニ堪ヘズ。

港内ノ中央ニ暗礁アリ、上邪麻線及下邪麻線ト稱ス、礁上ノ水深ハ1.5乃至1.8
米ニシテ棧橋端ノ北東方ニ位シ、殆ド内港ヲ横斷ス。

荒崎ハ高サ22米ニシテ崎上ニ地方暴風標アリ、加茂港ニ近ヅクトキハ容易ニ視

認スルヲ得ベシ。

加茂町ハ港首ニ在リ、人口5,274(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)及救
難所アリ。

物資 魚類、野菜ノ外ハ内方約4湊ニ在ル鶴岡町ニ仰グ、井水ハ多量ニシテ
良質ナリ。

目標 加茂港ヨリ吹浦川口ニ至ル海岸ハ沙濱ニシテ背後ニハ低丘連リ、目標
トナルベキモノ尠キモ濱中△ノ北方約8鏈ニ在ル樹叢ハ稍顯著ナリ。

酒田港(海圖1153) 酒田港ハ加茂港ノ北方約10.5湊ニ於テ海ニ注グ最
上川ノ川口ニ在リ、最上川ハ源ヲ羽前ノ吾妻山ニ發シ、長サ約200湊ニシテ酒田
町附近ニ於テハ其ノ幅約1,500米ニ達ス。 10

本港ハ最上川改修工事ニ關聯シテ港灣修築ノ計畫樹立セラレ、最上川ノ本流ヲ宮
野浦方面ニ放流シ、現在ノ川口ヲ本港トシテ使用スルコトナリ、目下工事進行
中ニ屬ス。

河内ニ於ケル水深ハ冬季ハ漂沙ノ爲水深小ニ、春季解雪後ハ出水ノ爲水深大ナル
ヲ例トス、現在ニ於ケル河内ノ水深ハ2乃至6米ニシテ小汽船ノ出入ニ適スルノ
ミ。

外港錨地 汽船ハ概ネ川口前面ノ少シク南方ニ於テ日和山地方暴風標ヲ97
度ニ望ミテ距濱約6鏈、底質泥沙ノ處ニ投錨ス、此ノ處ハ諸風ニ暴露スルヲ以テ
風浪烈シキトキハ飛鳥、船川又ハ佐渡ニ避難スルヲ要ス。

酒田燈臺 川口ノ北側ニ設ク、上部白塗六角形木造、下部混凝土造○明暗紅 20
光(電燈)、明3秒暗2秒、明弧289°至198°、燈高平均水面上16.7米、光達13湊。

地方暴風標 高サ21米ノ日和山上ニ地方暴風標アリ、沖合ヨリ酒田港ヲ認
ムルノ目標トスルコトヲ得。

築港計畫 工事進行中ノ築港計畫ノ主ナルモノハ下記ノ如シ。

防波堤 北防波堤ハ延長700米、南防波堤ハ延長880米ヲ築出ス。

繫船岸壁 水深4.5米ノモノ延長650米、水深6米ノモノ延長250米ヲ築
設ス。

浚渫 河内主要部分ヲ水深4.5乃至7.6米ニ浚渫ス。

酒田町 酒田町ノ市街ハ川口ヨリ上流約1哩ノ北側ニ在リ、人口30,280(昭和5年調)、警察署、郵便局、内務省最上川改修事務所、救難所等アリ。

上陸所 日和山公園下ヲ便トス、棧橋ノ設備ナキモ汽艇ノ達着ハ可能ナリ。

目標 上記地方暴風標及燈臺ノ外宮野浦海岸ニ在ル電燈ハ夜間ノ目標ト爲スコトヲ得。

物資 食糧品ノ補給ニハ支障ナキモ價格ハ廉ナラズ○石炭ハ貯炭場アリテ相當量ヲ貯藏ス。

船舶給水 酒田海運會社經營ノ給水唧筒船1隻アリ、給水料ハ飲料水ハ河内1噸ニ付60錢ニシテ沖合ニ於テハ同1圓ナリ、罐水ハ河内1噸ニ付40錢ニシテ沖合ニ於テハ同60錢ナリ(昭和4年調)。

水先人 水路教導所アリ、水先人數名之ニ從事ス。

交通 鐵道ハ酒田驛及貨物驛タル最上川驛アリ、酒田驛ハ羽越線ニ依リ新潟秋田ニ通ジ、陸羽西線ニ依リ新庄驛ニ於テ奥羽本線ニ連絡ス。

海上ノ交通ハ北海郵船會社及北日本汽船會社ノ酒田北海道樺太航路ノ汽船各1箇年5往復ヲ爲シ、飛鳥村漁業組合ノ酒田飛鳥航路ノ發動機船1箇年135往復ヲ爲ス。

氣象 3月、4月ハ南西風多ク西風之ニ次ギ、5月ハ北西ノ風最モ多ク、西風之ニ次グ、6月ヨリ8月迄ハ北西寄りノ風最モ多ク南西及東寄りノ風之ニ次グ、9月ハ南東及南西風最モ多キモ10月、11月ニ至レバ北西風漸次最多ヲ占メ西及南西風之ニ次グ、冬季ハ北西風卓越シテ西及南西風之ニ次グ。

天候ハ11月ヨリ3月頃迄ハ雨、雪、霰ノ日多ク、且北西及南西ノ暴風屢襲來シテ海上波荒ク、4月ヨリ10月迄ハ概シテ晴天多ク、天氣變化スルモ直ニ恢復ス、5月、6月ハ年中ノ最好季節ニシテ好晴20日以上ニ涉ルコト少カラズ。

明石礁(アカシグリ) 最上川口ノ北西方約8哩ニ位スル淺堆ニシテ水深27乃至40米アリ。

吹浦川(フクウラ) 酒田港ノ北方約9哩、沙濱ノ盡端ニ在リ、川口ノ北角ヲ荒埼ト稱シ、高サ20米、雜草ヲ生ズ○川口ハ夏季ノ水深0.9米餘、北岸ニ吹浦ノ村落アリ、少量ノ魚類及野菜ヲ辨ジ得ベク又井水アリ。

吹浦ニ郵便局(電信及電話取扱)、停車場及地方暴風標アリ○小防波堤ヲ有ス。吹浦ノ北方約7鏈ニ湯ノ田ト稱スル溫泉場アリ。

三埼(ミ) 酒田港ノ北方約12哩ニ在リ、鳥海山山脚ノ西端ニシテ高サ106米、樹木鬱生ス、埼ニ接シテ高サ4.5米岩アリ。

鳥海山 鳥海山ハ三埼ノ内方約8.5哩ニ聳立シ、高サ2,240米、8月及9月ヲ除キ山頂常ニ白雪アリ○此ノ山ハ南方ヨリ望メバ3頂ヲ成シ、北方ヨリ見レバ2頂トナル、形稍富士山ニ類シ、最モ顯著ナリ、然レドモ概ネ雲煙ニ蔽ハル(128頁對景圖參照)。

鹽越鼻(シホコシ)及象潟港(キサカタ)(海圖144分圖) 三埼ノ北方約5.5哩ニ在ル低角ヲ鹽越鼻ト稱ス、礫石濱ヨリ成リ、松樹疎生ス○此ノ鼻ノ北部ニ小角アリ、小澗埼ト稱ス、埼上ノ小圓丘ハ物見山ト稱シ、高サ11米アリ。

鹽越鼻ノ鼻端ヲ象潟港ト稱ス、小澗、大澗ト稱スル灣入アレドモ共ニ汽船ノ碇泊ニ堪ヘズ○小澗ニハ人造ノ小舟繫泊所アリ、其ノ入口ノ兩側ヨリ小防波堤ヲ築出ス、堤内ハ水深1.2乃至3.6米アリ。

鹽越鼻ノ沿岸ハ距濱3鏈以內ハ多岩淺水ニシテ暗岩多シ。

鼻上ニ象潟町アリ、人口4,069(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)、警察署、停車場等アリ、米、魚類及野菜ハ稍多量ニ辨ジ得ルモ其ノ他ノ供給品ハ甚ダ少ク、又井水アレドモ一時ニ多量ニ供給スルヲ得ズ。

町役場ノ後方ニ地方暴風標アリ。

大澗ノ北方ニ在ル青塚山ノ頂上ニハ夜間點燈ス。

金浦(コノウラ) 鹽越鼻ノ北方約2.7哩ニ在ル小灣ナリ、灣口ハ狹小ニシテ水深1.2米、灣内ハ水深2.4乃至2.9米ニシテ汽船ヲ入ルルニ堪ヘズ、然レドモ西風ノ外ハ常ニ安穩ナルヲ以テ和船ノ好避泊所ナリ、沿岸航行ノ小汽船ハ距濱約1鏈、水深9.1米ノ處ニ碇泊ス。

灣首ニ金浦町アリ、人口4,258(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)、停車場アリ○魚類ハ多量ニ辨ジ得ベキモ野菜ハ少ク、其ノ他ノ供給品ナシ、飲料水ハ井水ニシテ良質ナルモ一時ニ多量ニ得ルコト能ハズ、罐水ハ多量ナルモ船舶給水ノ設備ナシ。

町役場構内ニ地方暴風標アリ。

目標 金浦ノ北東方至近ニ圓頂ノ樹峯アリ、**聖至菩薩山**ト稱ス、高サ72米、黑色ヲ呈シ顯著ニシテ金浦ヲ認ムル好目標ナリ。

飛島 (海圖 1153) 粟生島ノ北方約44哩、象瀉ノ西方約15哩ニ在リ、長サ約1.7哩、幅約8鏈ニシテ島頂ハ稍平坦ナリ、其ノ高所ハ中央ト北部トニ在リ、殆ド同高ニシテ中央ノモノハ樹頂ノ高サ71米、北部ニ在ルモノハ高サ69米、何レモ松樹繁茂ス。

島周ハ沙磔濱ニシテ干出岩ニ依リテ圍繞セラル、而シテ其ノ南東側ヲ除キ距濱約7鏈以内ハ離礁多シ。

- 10 島内ニ3村落アリ、南東岸ニ在ルヲ勝浦及浦ト稱シ、北東岸ニ在ルヲ法木(ホフキ)ト稱ス、總稱シテ飛島村ト謂ヒ、人口1,245(昭和5年調)、山形縣飽海郡(アクミ)ニ屬ス、居民ハ錫ノ製造及輸出ヲ業トス○飛島ニ救難支所アリ。

危険 島ノ北端八幡崎ノ北方約4鏈ニ2箇ノ水上岩アリ、東方ニ在ルヲ**二股島**ト謂ヒ、高サ5.7米、西方ニ在ルヲ「**オカミ**」島ト稱シ、高サ6.3米アリ○此等2岩ト八幡崎トノ間ハ礁脈連続ス。

二股島ノ北方約3.5鏈ニ水深8.2米ノ暗礁アリ、**鼻線**ト稱ス、其ノ北方ハ約2鏈ノ處迄水深11.8米及水深12.8米ノ礁脈擴延ス。

「オカミ」島ノ西方約3.8鏈ニ水深4.5米ノ暗礁アリ、又八幡崎ノ256度距離約7鏈ニ水深8.2米ノ暗礁アリ。

- 20 **御積島** (オシヤク)〔**遠賀美島**〕 飛島南角ノ西方約1哩ニ在ル大岩嶼ニシテ高サ76米、甚ダ顯著ナリ○飛島ニ向ツテ航スル船舶ハ本島ヲ認ムル以前ニ此ノ大岩嶼ヲ認ムルヲ例トス。

此ノ嶼ノ南東側約5鏈以内ニ1群岩アリ、高サ2.6乃至33米ニシテ其ノ内ノ1大岩ヲ**西ノ島**ト稱ス○此ノ群岩ト飛島ノ島岸トノ間ハ淺水ノ礁脈ヲ以テ殆ド連続ス。

飛島港 (海圖 1153) 飛島ノ南東岸勝浦ノ前面ニ於テ蛭子前崎半島(エビスマイサキ)ノ南東端ヲ約219度、距離約3.5鏈ニ望ム水深約32米、沙底ノ處ハ錨地トスルニ適ス、又小汽船ハ小島ノ高サ3.3米ノ石柱頂ヲ約140度ニ望ミ、距

濱1.5鏈ノ處迄進入シテ錨泊スルヲ得○500石積以下ノ和船ハ蛭子前崎ノ内側ニ入り岸ニ接シテ碇泊スレバ安穩ナリ。

此ノ錨地ハ水深過大ナルモ西風及北西風ヲ遮斷スルヲ以テ此等ノ諸風強吹スル時酒田港ニ錨泊スル汽船ハ常ニ此ノ處ニ避泊ス。

勝浦ノ岸邊ハ岩間ニ小艇1隻若ハ2隻ヲ容レ得ベキ處アリ、海上平穩ノ際ハ着舟ニ便ナリ。

燈竿 勝浦村落ノ南端附近ニ不動白光燈ヲ點ズル燈竿アリ、明弧全度、光達約5哩、飛島入港ノ際ノ好目標ナリ。

注意 小島ノ39度距離約1.7鏈ノ處ヨリ西方海岸迄引キタル一線ト、同方向約3.5鏈ノ處ヨリ東方約3.5鏈ノ處迄引キタル一線トノ北方ニ於テ海圖上斷線ヲ以テ記載スル区域内ハ底質被沙ノ岩盤ニシテ錨泊ニ適セズ。

物資 少量ノ魚類ノ外何物ヲモ辨ゼズ、水ハ清泉多シ、就中勝浦ノ地藏清水ハ稍良質ニシテ多量ニ湧出シ、寄港セル船舶ハ飲用ニ供ス。

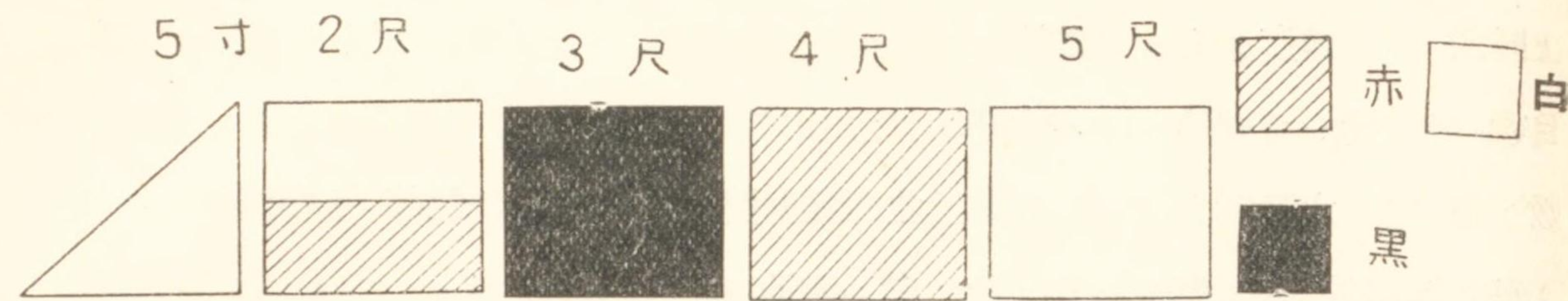
笹岡崎 鹽越鼻ノ北方約4哩ニ在リ、高サ33米、雜草ヲ生ズ○此ノ崎ノ内方小距離ノ間ハ凹凸ノ低丘ナリ。

平澤灣 (海圖 147) 笹岡崎ノ東方約2哩ニ在ル開灣ニシテ全ク北西方ニ暴露スレドモ南南西方ヨリ南東ヲ經テ北東方ニ至ル諸風ノ際ハ平澤町ノ前面距濱約5鏈ノ處ニ假泊スルヲ得ベシ、此ノ處ハ水深7.3乃至10米、沙底ナリ。

大澤川口ノ西方高サ13米ノ高地上ニ地方暴風標アリ、好目標ナリ。

平澤灣ノ灣濱ハ概ネ沙濱ニシテ岩礁散布シ、處々ノ岩間ニ小艇ノ着舟所アリ、又諸村落アリ○平澤町ハ人口4,134(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)停車場アリ、魚類及野菜ヲ辨ジ得ベク、又良質ノ井水アリ。

古雪港 (フルユキ) 笹岡崎ノ北方約8哩、子吉川口ニ在リ、川口ハ幅狭ク、季節ニ依リ其ノ水深ヲ變ズト雖モ夏季ハ概ネ水深0.9乃至1.2米アリ、河内ハ本莊町附近迄幅約2鏈、水深1.8米ニシテ200石積以下ノ和船ヲ容ルルコトヲ得。川口ノ南岸ニ水戸教導所アリ、手旗ヲ以テ水路ノ嚮導及次記水深信號ヲ行フ。



圖示以外ノ尺度ハ上記ノ旗 2 乃至 3 箇ヲ連掲ス。

本莊町ノ市街ハ川口ヨリ上流約 1.5 哩ニ在リ、人口 13,397 (昭和 5 年調)、郵便局 (電信及電話取扱)、停車場アリ、此ノ地ハ多ク材木ヲ輸出ス。地方暴風標アリ。川口南方ノ濱岸約 3 哩ノ間ハ高サ 30 乃至 60 米ノ沙丘ニシテ淡紅色ヲ呈ス、又其ノ北方海岸ノ低丘ハ松樹密生シ、黒色ヲ呈ス、此等ハ古雪港ヲ識別スルノ好目標ナリ。

物資 魚類及野菜ハ毎日定市場アルヲ以テ之ヲ辨ズルニ最モ便ナリ。飲料水ハ河ノ北側石脇ニ清水湧出ス、市内ニハ水道ヲ敷設シアルモ水質不良ニシテ其ノ量少シ。

10 **海岸** 古雪港ヨリ雄物川ノ川口ニ至ル約 22 哩ノ海岸ハ北方ニ走り南部ノ約 17 哩ノ間ハ内方ノ高地ヨリ海岸ニ向ツテ傾斜スレドモ雄物川口ノ南方約 5 哩ノ間ハ卑低ノ沙濱ナリ。此ノ海岸ノ附近ニハ既知ノ險礁ナシ。

雄物川 (オモノ) 川口ハ男鹿半島ノ南東方約 12 哩ニ在リ、秋田縣下第 1 ノ大河ニシテ源ヲ羽後國雄勝郡東安山ニ發シ、北西方ニ流レ、數多ノ小流ヲ合セテ海ニ注グ、河長約 74 哩アリ。

土崎港 (ツチザキ) (海圖 148) 雄物川ノ川口ニ在リ、川口ハ銚子口ト稱シ、幅約 100 米、水深 2 乃至 4 米、其ノ南側ヨリ門洲擴延シ滯筋ハ北岸ニ接シテ存在ス、川内ハ水深 2 乃至 7 米アリ、川口ヨリ上流約 2 哩ニ在ル橋梁迄小汽艇ヲ遣ルヲ得。12 月、1 月、2 月中ニハ川内結氷シテ船艇ノ出入ヲ妨グルコトアリ。

20 **外港錨地** 川口前面ノ南方ニ於テ寺内ノ岸ニ在ル高サ 45 米ノ著崖ヲ 112 度ニ、川口ノ北岸ニ在ル製油所ノ最北西端ニ在ル油槽ヲ約 44 度ニ望ム、水深 13 米底質細沙ノ所又ハ尙水深大ナル所ハ錨地トスルニ適ス。此ノ錨地ハ北東風ノ外諸風ニ暴露スルヲ以テ北西風ノ流行セザル時期ニ於テ貨物ノ積卸ノ爲寄港スル船舶ノ假泊地タルニ過ギズ、荒天ニ際シテハ船川灣ニ避泊スルヲ常トス。

上陸所 雄物川貨物取扱所ノ東方ニ木製棧橋アリ、汽艇ノ達着可能ナリ。

目標 海岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ雄物川口ノ北岸ニ在ル日本石油會社製油所ノ數十箇ノ石油槽ノ内北西端ニ位スルモノ顯著ナリ、此等ノ石油槽及製油所ニ在ル 4 箇ノ黒色大煙突ハ雄物川ノ川口ヲ認ムル好目標ナリ。

川口ヨリ上流約 2.5 哩ニ寺内ノ岸ト稱スル高サ 45 米ノ灰色崖アリ、顯著ナリ。

土崎港燈臺 雄物川口ノ北側ニ在リ、三角檣形鐵造。不動白光 (電燈)、明弧 63° 至 113°、燈高平均水面上 13.1 米、光達 12 哩、無看守。

地方暴風標 川口ヨリ上流約 5 哩ノ北岸ニ地方暴風標アリ。

土崎港町 土崎港町ハ川口ヨリ上流 1 哩、川ノ東岸ニ布置シ、人口 17,283 (昭和 5 年調)、警察署、郵便局、函館稅關土崎監視署、秋田水産試験場、仙臺地方專賣局土崎出張所等アリ、又此ノ地ニ日本石油株式會社秋田製油所アリ。此ノ地ノ南東方約 3 哩ニ秋田市アリ、人口 51,070 (昭和 5 年調)、秋田縣廳ノ所在地ナリ。

交通 鐵道ハ土崎驛及貨物驛タル雄物川驛アリ、又秋田市ニ至ル電車ノ便アリ。海上ノ交通ハ島谷汽船會社ノ伏木、根室航路ノ汽船毎年 4 月ヨリ 10 月ニ至ル 7 箇月間定期寄港シ、北海郵船會社ノ船川、小樽航路及本郷伊三郎氏經營ノ伏木樺太航路ノ汽船臨時寄港ス。

物資 各種食糧品ノ補給ハ容易ナリ、清水ハ井水ヲ使用スルモ船舶給水ノ設備ナシ。

潮流 流向ハ多少ノ變化アレドモ殆ド常ニ北流シ、全ク海流ニ左右セラルルモノノ如シ。外港錨地ニ於ケル大潮期 1 回ノ驗測ニ依レバ最大流速 1 節ナリ。

海岸 土崎ヨリ生鼻崎 (オエバナ) ニ至ル約 12 哩ノ海岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ稍弓形ヲ成シテ北西方ニ走り、附近ニ 1 ノ危險ナシ、而シテ沙濱ノ背後ハ直ニ沙丘トナリ、松樹雜草ヲ蔽フ。此ノ沙丘ノ内方ハ耕地遠ク連リ、南北ニ走レル山脈ノ山麓ニ達ス、山脈ノ最高峯ハ太平山 (タイヘイ) ト稱シ、高サ 1,176 米アリ。土崎ノ北方約 3 哩ニ在ル沙丘ハ中野ノ沙山ト稱シ、赭色ヲ呈スルヲ以テ顯著ナリ。

八郎潟 周回約 43 哩ノ湖水ニシテ南北ニ長ク、中央ノ水深ハ 3.6 乃至 4.5

米、生鼻崎ノ東方約 3.5 哩ニ在ル 1 狹口ニ依リテ海ニ通ズ。此ノ狹口ノ最狹部ハ幅 1 鏈餘、水深僅ニ 0.4 米、南西風流行スル時ハ漁舟ト雖モ出入シ難シ。此ノ狹口ノ東側ニ稍顯著ナル 1 團ノ松林アリ、明神森ト稱ス。

男鹿半島 (オガ) 新潟ノ北方約 120 哩ニ在リテ其ノ北端ハ北緯約 40 度ニ位ス、東西ノ長サ約 11 哩、幅 4 乃至 8 哩、八郎瀨ニ依リテ殆ド本陸ト分離ス。男鹿半島ノ北端ハ入道崎ト稱シ、南西端ヲ鹽瀨崎ト稱ス、後者ハ土崎沿岸ニ對シ、前者ハ能代沿岸ニ對シテ半島ノ南北兩側ニ各 1 大開灣ヲ形成ス、海岸ハ概ネ急深ニシテ屈曲出入シ、岸ニ接シテ深水ナリ。

10 錨地ハ南岸ニ船川灣、西岸ニ和船ニ適スル戸賀灣(トガ)、北岸入道崎ノ東側ニ島村錨地アリ。

此ノ半島ハ地勢一般ニ高く、遠距離ヨリ望メバ島ノ如クニ見え良好ナル目標ヲ成ス。

本山 (ホンヤマ) 及 **寒風山** (サムカゼ、カンブウ) 本山ハ高サ 714 米ニシテ半島ノ西部ニ隆起シ最モ高く且圓頂ニシテ顯著ナリ、其ノ頂上ハ矮樹ニ蔽ハレ、山腰ハ樹木繁茂シテ黒色ヲ呈シ、西側ハ遠望銅色ヲ帶ズ、而シテ東方ニ向ツテ漸下シ、西方ニ向ツテ急降ス。

寒風山ハ高サ 351 米、本山ノ東方約 5 哩ニ於テ八郎瀨ノ西濱ヨリ漸次隆起シ、3 峯ヲ有ス、其ノ東峯ハ最モ高く、圓錐形ニシテ雜草ヲ生ズルノミ、他ノ 2 峯ハ低クシテ西方ニ竝列ス。此ノ山ハ西方ヨリ望メバ本山ニ遮ラレテ全ク見えズ。

20 **海流** 海流ハ一般ニ海岸ニ沿ヒ北流スレドモ船川灣ニ於テハ距濱約 2 哩以内ニ常ニ反流ヲ驗ス。

生鼻崎 (オエバナ) 船川港ノ東角ニシテ高サ 98 米、白色崖ヲ成シ顯著ナリ、崎上ハ雜草叢生シ、漸起シテ寒風山ニ連ル。崎端ヨリ南方 1.1 哩ノ處迄礁脈擴延シ、南西風強吹スルトキハ礁上ハ破浪ス。

船川港 (海圖 148) 開港ニシテ港界ハ生鼻崎ヨリ 180 度ニ引キタル一線ト、南平澤ノ南東角ヨリ 90 度ニ引キタル一線トノ 2 線ヲ經界トナシタル面積内トス。此ノ港ハ男鹿半島ニ依リテ偏西ヨリ北ヲ經テ偏東ニ至ル諸風ヲ擁護スレドモ南方ニ暴露ス、水深ハ不規則ニシテ底質ハ概ネ軟脆岩ナリ。

此ノ港ハ夏季ハ偏南風流行スルヲ以テ安全ナル泊地ニ非ザレドモ、冬季ハ附近ニ於ケル最好錨地ニシテ、本洲北西岸中新潟以北ニ於テハ此ノ港ノ外西至北ノ諸風ヲ避クベキ處在ラザルヲ以テ、11 月ヨリ 3 月迄ノ間ハ土崎送りノ貨物ヲ搭載セル船舶ハ此ノ地ニ寄泊シテ荷役ヲ爲スヲ常トス。

港ノ海岸附近ニ在ル丘陵ハ高サ 36 乃至 145 米ニシテ多クハ樹木ニ蔽ハル。市街ノ前面ニ 2 箇ノ船入場ヲ有ス、船入場内ノ水深ハ 1.8 乃至 2.7 米アリ、漁船及小蒸汽船ノ碇泊ニ適ス。

防波堤 港ノ南西角根ノ崎ノ前面ヨリ 72 度ニ向ヒ延長約 1,664 米ノ防波堤アリ、堤端ニ燈臺ヲ設ク。

10 **錨地** 船川燈臺ヲ約 246 度ニ船川小學校ヲ約 300 度ニ望ム水深 8 米内外、沙底ノ處ハ錨地トスルニ適ス。

目標 前記生鼻崎ノ外、寒風山、船川小學校及築港事務所ノ南方ニ在ル著屋等ハ顯著ナリ。

船川燈臺 根ノ崎上ニ設ク、白塗四角形木造。不動白光、明弧ハ 197° 至 54°、但シ 278° 至 289° 間ハ綠光ヲ以テ根ノ崎東方ノ淺瀬ヲ示シ、350° 至 5° 間ハ紅光ヲ以テ赤根ヲ示ス、燈高平均水面上 43 米、光達 18.5 哩、無看守。

此ノ燈臺ハ周圍ニ樹木多クシテ晝間目標トシテハ顯著ナラズ。

船川港防波堤燈臺 防波堤ノ頭部ニ設ク、白塗六角檣形鐵造、下部混凝土造。明暗白光、明 2 秒暗 2 秒、明弧全度、燈高平均水面上 15 米、光達 12.5 哩、無看守。

築港計畫 目下工事進行中ノ主ナル築港計畫ハ下記ノ如シ。
繫船岸壁 防波堤ノ内方、港ノ南西隅ニ水深 7.2 米ノ繫船岸壁延長 369 米ヲ築設ス。

浚渫 上記繫船岸壁ノ前面及之ニ至ル通路ヲ水深 7.2 米ニ浚渫ス。

地方暴風標 船川港町役場構内ニ地方暴風標アリ。

根ノ崎及礁脈 根ノ崎ハ船川港ノ南西角ニシテ高サ 40 米ノ壞崖ナリ、崎上ハ耕作セラル。崎ヨリ南東方ニ向ヒ約 3.5 鏈ノ間干出スル岩盤斗出シ、其ノ外方同方向ニ約 3.5 鏈ノ間水深 5 米ヨリ淺キ礁脈擴延ス、又崎ノ東方約 7 鏈ノ處ニ水

深4米及4.1米ノ2點礁アリ。

根ノ崎ノ南方ニハ約1哩ノ間ニ根島、赤根等ノ危険ナル水上岩及暗礁擴延ス、又船川燈臺ノ127度約1.3哩ニ水深9.4米及10米ノ2點礁アリ。

船川港町 市街ハ港ノ北西濱上ニ在リ、人口7,637(昭和5年調)、警察署、郵便局、船川築港事務所等アリ。

物資 米及魚類ハ豊富ナリ○淡水ハ井水ヲ用フルモ其ノ量甚ダ少シ。

交通 鐵道ハ船川驛アリ、追分驛ニ於テ奥羽本線ニ連絡ス、海上ノ交通ハ北海郵船會社ノ船川、小樽航路、本郷伊三郎氏經營ノ伏木、樺太航路、川崎汽船會社ノ小樽、浦鹽航路ノ汽船定期寄港ス。

- 10 **氣象** 險惡ナル暴風雨ノ襲來スルハ夏秋ノ交ナルモ冬季ノ暴風モ亦頗ル強烈ナルモノアリ、而シテ前者ハ繼續時間短キモ後者ハ三、四日ニ互リ連吹スルコト稀ナラズ。

鶴ノ崎 男鹿半島ノ南東端ナル平頂角ニシテ高サ32米、崎上ハ耕作セラル○此ノ崎ノ152度ノ方向ニ向ヒ約2鏈ノ間水上岩擴延シ、暗岩之ヲ圍繞ス。

三線島(ミツグリ) 鶴ノ崎ノ西方約2哩ニ在リ、3箇ノ水上岩ニシテ高サ1.4米、周圍ハ急深ニシテ水深18乃至27米アレドモ岩石ノ間ハ通航スベカラズ。

鹽瀨崎 男鹿半島ノ南西端ニシテ崎上ハ臺形ヲ成シ、雜草茂生ス、西方ヨリ望メバ遠距離ヨリ識別シ易シ○此ノ崎ノ南西方2鏈ノ間ハ岩礁擴延シ、附近ノ海岸ニ於テモ礁脈沿布スレドモ其ノ外側ハ急深ニシテ距濱5鏈ノ處ニ於テ水深31米アリ。

帆掛島 鹽瀨崎ノ東側ニ密接セル高サ31米ノ巨岩ニシテ東西ヨリ望メバ和船ノ帆ノ如シ。

烏帽子岩 鹽瀨崎ノ286度距離約5鏈ニ在リ、高サ11米、稍圓錐形ヲ成ス○此ノ岩ノ北方ニ接シテ奇形ナル尖岩アリ、龍像岩ト稱ス、此ノ附近ニハ水上岩多シ。

鉾立島 烏帽子岩ノ309度距離約1.5鏈ニ在ル直立岩ニシテ高サ3.9米、鳥糞ノ爲白色ヲ呈シ、顯著ナリ。

加茂青砂灣(カモアオサ) 鹽瀨崎ノ北方約3哩ニ在ル開灣ニシテ北風及東

風ヲ擁護シ、灣濱ハ急深ニシテ深水ナリ、和船ハ時々此ノ處ニ碇泊ス○灣濱上ニ小村落アリ。

恵比壽島(エビス) 加茂青砂灣ト戸賀灣トノ約中間ニ於テ距濱2.5鏈ノ處ニ在リ、高サ4.8米ニシテ東西ニ長ク、黑色ヲ呈ス。

戸賀灣(トガ) 鹽瀨崎ノ北方約6哩ニ在リ、西方ニ面シ、闊サ約6鏈、灣濱ハ沙濱ニシテ水深1.8乃至14.6米、沙若ハ岩底ナリ○戸賀村ハ人口1,533(昭和5年調)、郵便局(電信取扱)アリ、魚類及淡水ヲ求メ得ベシ。

灣口ノ南側ヨリ約3鏈ノ間礁脈擴延ス、礁上ノ水深ハ1.8米ヨリ淺シ○灣口南角ノ309度距離約2鏈ニ宮島ト稱スル小嶼アリ、高サ14米ニシテ其ノ前面數米ノ處ニ粗島ト稱スル平低岩アリ。

灣口北角ノ西方約1.5鏈ニ根太島(ネプト)アリ、高サ32米ノ岩嶼ニシテ南北ヨリ望メバ形狀桃實ノ如クニ見ユ、戸賀灣ニ赴ク船舶ノ好目標ナリ。

上記北角ノ南方1鏈以内ニ大潮ノ低潮ニ干出スル2箇ノ干出岩アリ。

灣口ノ水道ハ上記ノ礁脈ニ依リテ幅約2鏈ニ縮小セラルルヲ以テ此ノ地ヲ熟知セル船舶ノ外入泊スルコト困難ナリ。

會賀森 戸賀灣ノ北方ニ聳ユル草生ノ尖峯ニシテ高サ150米、遠望顯著ナリ、其ノ西陂ハ海岸ニ達シ、北方ハ稍平低ニシテ遠ク十内森ニ連ル。

入道崎 男鹿半島ノ北西端ニシテ著シク斗出セル低險角ナリ、角上ハ草ニ蔽ハレ、水上岩及暗礁之ヲ圍繞ス○崎頂ハ十内森ト稱シ、高サ74米、圓頂ニシテ草生ス。

入道崎燈臺 崎上ニ設ク、白塗六角形鐵造○閃白光、毎10秒ニ1閃、明弧ハ10°至293°、燈高平均水面上55.7米、光達20哩。

水島 入道崎ノ343度距離約3鏈ニ在ル洗岩ノ礁脈ニシテ闊サ約3鏈、礁上ニ高サ3.9米ノ數岩アリ、周圍ハ南側ノ外稍急深ニシテ偏西風時ニハ礁上激シク破浪ス。

此ノ海岸ニ精通セル和船ハ時々水島ト入道崎トノ間ナル狹水道ヲ通過スルコトアリ。

畠村錨地 入道崎ノ南東方距離約5鏈ニ畠村ト稱スル小村落アリ、沿岸ハ急

深ニシテ深水ナリ、入道埼ヲ298度距離約7鏈ニ望ム、水深10.9乃至21米、底質沙泥ノ處ハ錨地トスルニ適ス。濱岸ハ岩礁磊石沿布シ、其ノ間僅ニ小舟ヲ着ケ得ベシ。

此ノ錨地ハ西至南ノ諸風ヲ遮蔽シ且航路ニ近キヲ以テ和船ハ屢此ノ處ニ寄泊ス。島村ハ1寒村ニシテ供給品ナク淡水ニ乏シ。

海岸 島村附近ヨリ南東方約3.5哩、八斗埼ニ至ル海岸ハ傾斜岸ニシテ距濱2.5哩ノ處ハ水深31乃至32米アレドモ其ノ内方ハ水深不規則ナル險惡地ナリ。

八斗埼 高サ約30米ノ壞崖角ニシテ松樹ニ蔽ハレ、稍顯著ナリ。埼端附近ハ軟岩底ニシテ水淺ク、所々ニ海草繁茂ス。

- 10 八斗埼ノ南方ニ北浦ノ村落アリ、住民ハ小川ノ水ヲ飲用スレドモ良質ナラズ。北浦ニ郵便局（電信取扱）及地方暴風標アリ。

海岸 八斗埼ヨリ能代港ニ至ル海岸ハ北北東方ニ走り、南部ノ8哩ノ間ハ概ネ壞崖ニシテ高サ60米ヨリ稍低ク、暗黒色ヲ呈ス、其ヨリ北方約4哩ノ間ハ幅1哩内外ノ沙丘ニシテ八郎瀉ト海面トノ分界ヲ成ス、濱上ニハ數多ノ家屋アレドモ多クハ漁舟圍場ナリ、其ノ背後ニハ直ニ平坦ナル丘陵連瓦シ、五明光山ノ外ハ目標トナルモノナシ。

五明光山（ゴミヨウコウ）ハ高サ52米ニシテ松樹密生セルヲ以テ稍顯著ナリ。能代ノ南側ニ松林アリ、米代川口ヲ認ムルノ目標トスルヲ得。

此ノ海岸ニ於テハ20米等深線ハ距濱約1.3哩ニ在リテ暗岩ナキガ如シ。

- 20 **米代川**（ヨネシロ） 秋田縣下第2ノ大川ニシテ源ヲ鹿角郡四角嶽ニ發シ、數川ヲ合セテ入道埼ノ47度距離約19哩ノ處ニ於テ海ニ注グ、川長約53哩アリ。川口ノ兩側ヨリハ干出沙堆擴延シ、幅約270米ノ水道ヲ存ス、門洲上ノ水深ハ1.5乃至3米ニシテ川口ヨリ上流約2哩ノ間ハ水深1.2乃至3.7米アリ。

川口ノ南側ニ**大森山**アリ、松樹ニ蔽ハレタル平頂丘ニシテ沖合ヨリ認識スルコトヲ得、而シテ川口ノ北側ハ一面平坦ナル耕地ニシテ松林點在ス。

能代港（海圖147） 米代川ノ川口ニ在リ、吃水1.5乃至1.8米ノ小船ハ川口ノ内方ニ於テ錨泊スルヲ得ベク優ニ四、五十隻ヲ容ルルニ足ル。

外港ノ錨地ハ川口前面ノ南方ニ於テ流勢ヲ避ケ、距濱約1哩、水深10.9乃至14.6

米、沙底ノ處ヲ可トス、此ノ錨地ハ何等遮蔽物ナキヲ以テ風濤烈シキ時ハ船川港ニ避難スルヲ要ス。

能代港燈竿 川口ノ南岸ニ設ク、木造竿柱。不動白光、明弧全度、燈高平均水面上14.3米、光達12哩、無看守、毎年4月至10月間點燈ス。

能代港町 市街ハ川口内方ノ南岸ニ在リ、人口23,824（昭和5年調）、警察署、郵便局（電信及電話取扱）等アリ。此ノ地ハ製材業繁盛ニシテ秋田木材會社工場アリ。

能代公園地内及秋田木材會社構内ニ地方暴風標アリ。

川口ノ南岸ニ水戸教導所アリ、手旗ヲ以テ舢舨、短艇等ノ入河ヲ指導ス。

停車場能代驛アリ、機織驛ニ於テ奥羽本線ニ連絡ス。

10

上陸所 短艇ハ川口内側ノ南岸ニ發着スルヲ便トス、上陸所ヨリ市街入口迄ハ約1哩、沙濱又ハ丘上ヲ徒歩スルヲ要ス。

物資 魚類、家禽、野菜等ヲ辨ジ得ベク、淡水ハ井水ニシテ多量ナレドモ和船ハ川水ヲ飲料ニ供ス。

椿港 米代川口ノ北方約9哩ニ在リ、停車場アリ能代港町ニ通ズ、海岸ニ近ク椿銀山アリ。

須後埼（スゴ） 米代川口ノ北方約13哩ニ在リ、陸羽ノ國境ニシテ埼上ノ**大鉢流山**（オホハチナガレ）ハ高サ638米ニシテ樹木鬱黒ナリ。

岩崎灣 須後埼ノ北方約9哩ニ在ル開灣ニシテ南西方ニ暴露ス、灣首岩崎ニ郵便局（電信取扱）アリ。此ノ灣ノ西角ノ174度距離約7鏈ニ水深7.3米ノ點礁アリ。

20

艦作埼（ヘナシ） 須後埼ノ北方約10.5哩ニ在リテ深浦半島ノ西端ヲ成ス、埼端ニ遠望小嶼ノ如キ小丘アリ、椿山ト稱ス、高サ37米ニシテ南北ヨリ望メバ甚ダ顯著ナリ。

海流 須後埼及艦作埼ノ沖合ニ於テハ海流ハ1乃至2節ノ速度ヲ以テ北方ニ流ル、然レドモ時トシテ反流ヲ見ルコトアリ、荒天ノ前兆ナリトス。

久六島 此ノ島ハ3箇ノ裸岩ニシテ艦作埼ノ約256度距離約17哩ニ在リ、其ノ最大岩ハ西方ニ位シ、平低ニシテ長サ57米、幅30米アリ、高サ5.7米ノ2

瘤ヲ有シ、遠距離ヨリ望ムトキハ恰モ船體ノ如シ◎他ノ2岩ハ最大岩ノ72度距離約1鏈ニ在リテ1岩ハ高サ3.9米、他岩ハ高サ2米アリ。

諸礁 最大岩ノ約129度距離2鏈ニ1洗岩アリ、岩頂ハ甚ダ尖鋭ナリ、同約27度距離2.5鏈ニ水深1.8米ノ暗礁アリ、少シク浪アレバ波浪ス◎又最大岩ノ約269度距離1.1湮ニ水深5.4米及281度距離殆ド7鏈ノ處ニ水深4.1米ノ暗礁アリ。

此等諸礁ノ基礎タル淺堆上ノ水深ハ不規則ナレドモ少シク離ルレバ水深急ニ加ハリテ200米以上ニ達ス。

深浦港 (海圖147) 艦作埼ノ北東方約4湮ニ在ル小灣ニシテ北西方ニ面

10 ス、小防波堤アリ、堤端ニ燈臺ヲ設ク◎灣ノ内外ニハ暗礁多ク、錨地甚ダ狭キモ小船若ハ和船ノ逆風ニ遭遇シタル際ノ假泊地ニ適ス◎港首深浦ニ郵便局(電信取扱)及救難所アリ。

物資 深浦ニ於テハ魚類ノ外何物ヲモ辨ゼズ、學校内ニ瀑布アリ、良質ノ飲料水ヲ得ラルベシ。

深浦港防波堤燈臺 防波堤端ニ在ル平島上ニ設ク、紅塗、上部櫓形鐵造、下部四角形、混凝土造◎不動白光(電燈)、明弧全度、燈高平均水面上8.9米、光達10.5湮、無看守。

鳥井埼 深浦港ノ北東方約7湮ニ在リ、高サ18米ニシテ遠望顯著ナリ、埼ニ接シテ2小嶼アリ。

20 深浦港ヨリ鳥井埼ヲ經テ大戸瀨埼ニ至ル沿岸ハ多岩ニシテ險惡ナルヲ以テ1湮以内ニ接近スベカラズ。

大戸瀨埼 鳥井埼ノ北東方3湮ニ在リ、稍顯著ナル1角ニシテ附近小距離ノ間暗岩擴延ス、埼ノ内方ニハ高サ365米ノ1峯アリ。

此ノ埼ノ南東方約2湮ニ金ヶ澤ノ村落アリ、偏南風時ニ和船ハ此ノ村落ノ前面ニ避泊ス。

鯨ヶ澤港 大戸瀨埼ノ東方約7湮ニ在リ、東ヨリ南ヲ經テ南西ニ至ル諸風ヲ遮蔽シ、夏季ハ概ネ安全ニ碇泊シ得ルモ北西方ニ暴露スルヲ以テ冬季北西風強吹スルトキハ海上波浪高シ。

港ノ西端ニ在ル辨天埼ハ卑低ニシテ遠距離ヨリハ認メ難シ◎埼上ニ地方暴風標アリ、夜間ハ點燈ス。

目標 鯨ヶ澤港ノ南東方約8.5湮ニ在ル**岩木山**(高サ1,624米)及南西方約10湮ニ在ル**杢形山**(高サ819米)ハ目標トスルニ適ス、又辨天埼ノ東北東方約2湮ニ在ル丘陵ハ赤色ノ斷崖海ニ臨ミ鯨ヶ澤ヲ認ムル好目標ナリ◎辨天埼上ノ地方暴風標ニ點ズル燈火ハ市街ノ燈火ト共ニ夜間ノ入港目標トナスヲ得ベシ。

鯨ヶ澤町 市街ハ沿岸ニ布置シ、人口4,406(昭和5年調)、警察署、郵便局(電信及電話取扱)アリ◎魚類ハ豊富ニシテ夏季ハ野菜ヲ求メ得ベシ、清水ハ井水ニシテ其ノ量少シ、町役場前ノ井水ハ湧出量多ク附近市民ノ使用ニ供セラル。

交通 停車場鯨ヶ澤驛アリ、川部驛ニ於テ奥羽本線ニ連絡ス、又五所河原、10 弘前ニ至ル乗合自動車ノ便アリ◎函館トノ間ニハ1週2回ノ汽船便アリ。

上陸所 港首町役場前ヲ便トス、停車場迄約1湮アリ◎港内ノ沿岸ニハ荷役用舢舨ヲ繫留スル爲所々ニ混凝土造杭アルヲ以テ夜間短艇ノ着岸ニハ注意ヲ要ス。

十三瀉 鯨ヶ澤ノ北方約16湮ニ在ル1大鹹湖ニシテ岩木川湖首ニ注グ、湖内ノ東半部ハ淡水ナリ◎湖口ノ南側ニ狹長ナル灣入アリ、其ノ東側ニ村落アリ、十三ト稱ス、戸數約100、年々20,000乃至30,000石ノ木材ヲ輸出スルヲ以テ500石積以下ノ和船ハ冬季ノ外此ノ處ニ入泊ス◎十三ニ郵便局(電信取扱)及救難所アリ。

偏東風強吹スルトキハ湖水大ニ減ジ、西風強吹スルトキハ湖口ヲ閉塞ス、斯クノ20 如ク湖口ノ閉塞スルコト1年中2乃至3回ニ及ビ、嚴寒ノ時ハ湖面全ク結氷ス。

十三瀉燈竿 十三瀉入口ノ南側ニ設ク、紅白横線塗、木造竿柱◎不動白光、明弧全度、燈高平均水面上15.1米、光達8湮◎本竿柱ニ依リ暴風警報及天氣豫報ヲ爲ス。

權現埼 鳥井埼ノ北東方約26湮ニ在リテ津輕海峽西口ノ外角ヲ成ス、此ノ埼ハ頗ル奇形ニシテ龍飛埼迄連互セル高地ノ基點ナルヲ以テ顯著ナリ、埼上ニ樹木繁茂セル圓形山アリ、高サ240米、又埼ノ西面ハ赤色崖ナリ。

此ノ附近ハ海流ハ常ニ北流シ、流速2節ナルヲ驗セリ、而シテ尙強速度ヲ以テ流

ルル時アルガ如シ。

小泊灣 (海圖 23) 權現崎ノ東方約 2 湮ニ在ル 1 灣ニシテ西角ヲ辨天崎、東角ヲ七ツ石崎ト稱シ、北西方ニ面ス。水深ハ前記 2 角以内ニ於テハ水深 12 米ヨリ淺ク、5 米等深線ハ灣首ヲ距ル約 2.5 鏈ノ處ニ在リ。偏東ノ強風ニ遭遇シテ津輕海峽ヲ過グル能ハザル船舶ニ對シ便利ナル假泊地ナリ。

灣首小泊ニ郵便局 (電信取扱) アリ、此ノ地ニ於テハ少量ノ井水ヲ得ラルルノミ、又灣ノ西部大間附近ニ 1 小瀑布アリ雜用水ニ供スルヲ得。

七ツ石崎ノ北方約 1.5 湮、距濱約 1 湮ノ處ハ南ヨリ東ニ至ル諸風ノ際ノ假泊地トスルニ適ス。

- 10 七ツ石崎ニ接シテ巨岩アリ、高サ 10 米、此ノ岩ヨリ西方殆ド 5 鏈ノ間岩礁擴延ス、其ノ内二、三ノ水上岩ハ高サ 0.5 米ニシテ最モ外方ニ在ル暗礁ハ水深 2.7 米アリ。七ツ石崎上ノ尖峯ハ高サ 81 米アリ。

又辨天崎ノ北東方約 4 鏈ニ水深 8.2 乃至 9.1 米ノ淺礁アリ。

小泊港燈竿 小泊△ノ北東方約 160 米ノ處ニ設ク、紅白横線塗竿柱。不動白光、明弧全度、燈高平均水面上 16.8 米、光達 8 湮、無看守。本燈竿ニハ警報ノ爲、竿柱ノ上部ニ不動紅光燈 (電燈) 3 箇ヲ縦掲スルコトアリ。

第 4 編 本 洲 北 岸

龍飛崎至尻矢崎 (陸奥海灣包有)

龍飛崎ヨリ尻矢崎ニ至ル津輕海峽ノ南濱ヲ本洲北岸トス。本卷ニ於テハ專ラ其ノ海岸ノミヲ記述ス、而シテ津輕海峽ニ關シテハ北海道樺太南部沿岸水路誌第 1 卷ニ詳記シアリ、就テ見ルベシ。

龍飛崎 (タッピ) (海圖 1151) 津輕海峽西口ノ南角ニシテ北海道ノ白神岬ト約 10 湮ヲ隔テテ相對ス、崎頂ハ高サ 115 米、崎上東方ノ山腹ニ地方暴風標アリ。

此ノ崎ノ北東方約 1 鏈ニ高サ 25 米ノ 1 岩嶼アリ、帶島ト稱ス、崎トノ間ニハ短舟ヲ通ズル人工ノ狹水道アリ。崎ノ北方ハ約 2 鏈ノ處迄低潮ニ洗ヒ、干出岩散在ス。崎ノ東側ニ龍飛ト稱スル 1 漁村アリ、青森ニ至ル定期汽船便アリ。龍飛ニ救難所及郵便局アリ。

龍飛崎附近ハ一般ニ湍潮及強渦流アルヲ以テ 2 湮以内ニ接近セザルヲ安全トス。

龍飛崎燈竿 帶島ノ南西方ニ在ル小嶼ノ頂ニ設ク、白塗竿柱、下部三脚木造 (信號掲揚ノ腕木アリ)。不動白光 (電燈)、明弧全度、燈高平均水面上 48.2 米、光達 14.5 湮、無看守。

此ノ燈竿ニハ一般漁業者ニ對スル暴風信號ノ設備アリ。

海岸 龍飛崎ヨリ海岸ハ南東方ニ走り、約 3 湮ヲ隔ツル宇鐵ニ至ル間ハ概ネ峻峻ナル崖岸ニシテ岩壁擴延シ、其ノ間ニ栴榘 (ヒョウロウ)、梨ノ木間、鐮泊 (マサカリドマリ)、宇鐵等ノ漁村アリ、其ノ内方ハ高山連亘シ樹木鬱蒼タリ。栴榘及宇鐵ニハ青森ニ至ル定期船寄港ス、栴榘及宇鐵ニ救難支所アリ。

宇鐵ノ前面約 1 鏈ニ「ビシャゴ」岩ト稱スル數箇ノ黑色尖岩アリ、其ノ最高岩ハ高サ 12 米ニシテ西方ヨリ望メバ稍顯著ナリ。

宇鐵以東ノ海岸ハ其ノ以西ノ如ク峻峻ナラズ、概ネ沙礫濱ニシテ濱岸ニ三厩、今

別、山崎等ノ村落アリ。

三厩灣 (ミムマヤ) (海圖 1151) 龍飛埼ト其ノ東方約10哩ニ位スル鷹野埼トノ間ニ在ル開灣ヲ謂フ。

灣内ニ於テ三厩村落ノ前面距濱約0.5哩、水深約12米ノ處ハ錨地トスルニ適ス、此ノ處ハ底質ハ良好ナラザルモ西風ノ際ハ稍安全ナリ、附近ハ漁網多シ○三厩村ハ人口3,996(昭和5年調)、郵便局(電信取扱)アリ、多少ノ供給品ヲ求メ得ベク飲料水ハ豊富ナルモ船舶ニ供給スル設備ナシ、青森ニ至ル定期汽船便アリ○上陸用棧橋アリ。

村落ノ東方増川ニハ製材所アリ、此ノ處ニ河流アリ○製材所ニ在ル煙突ハ附近ノ森ヲ發見スレバ之ヲ見出スコト容易ナリ。

三厩ノ北方距濱約1鏈ニ**甲島**ト稱スル圓頂赭色ノ1岩嶼アリ、高サ9米ニシテ稍顯著ナリ。

三厩ノ東方2哩ニ今別ノ村落アリ、灣内ノ主邑ニシテ郵便局(電信取扱)アリ、附近ハ土地平坦ニシテ此ノ處ヨリ山間ヲ經テ陸奥海灣ノ西濱ナル蟹田ニ至ル街路アリ、馬車ヲ通ズ○青森ニ至ル定期汽船寄港ス。

潮流 龍飛埼ノ沖合ニ於ケル海水ノ流レハ海流ト潮流トノ合成ニシテ東流スルヲ常トシ流速ハ潮時ニ依リテ消長ス、漲潮時ニハ強勢トナリ流速約5節ニ達シ往々激湍ヲ生ズルモ落潮時ニハ流速減ジテ約1節トナルガ如シ、然レドモ季節ニ依ル海流ノ盛衰及氣象ノ影響等ニ依リ東流ノ流速7節ニ達スルコト或ハ落潮時ニ西流ヲ見ルコトアリ○三厩灣ハ津輕海峽本流ノ反流區域ヲ成シ流向不定ニシテ流速2節ヲ超ユルコト稀ナリ、反流區域ハ本流ノ消長ニ從ヒ増減ス○龍飛埼以東ノ沿岸ハ反流區域ニシテ海水ハ概ネ北西方ニ流ルルモ夏季大潮期ノ驗測ニ依レバ帶島ノ東方距濱約1.3哩ノ處ニ於テ漲潮時ニ北西ニ流レ、落潮時ニハ南東ニ流レ流速共ニ2節ニ達シタルコトアリ○三厩以東ノ沖合ニ於テハ漲潮流ハ南東方即チ陸岸ニ向ツテ流レ、落潮時ハ北西方ニ流ルルガ如シ。

水底電線 一本木村字山崎ノ北東約2鏈ノ處ヨリ渡島ノ木古内灣ニ至ル水底電線3條アリ。

鷹野埼 (高野埼) 龍飛埼ノ東方約10哩ニ位シ、三厩灣ノ東角ヲ成ス、高

サ28米、後方ノ樹山ヨリ突出スル平低ノ岩角ナリ。

鷹野埼ノ東北東方距濱約5鏈ノ處ニ大根ト稱スル暗礁アリ、水深12.8米、附近ニハ激湍ヲ生ズ。

鑄釜埼 (イガミ) 鷹野埼ノ西方約1哩ニ在ル黑色ノ岩崖角ニシテ高サ25米、其ノ西側ハ岩壁擴延ス○其ノ南東方約2哩餘ニ**坊主岳**ト稱スル高サ500米ノ1樹山アリ、尖頂ニシテ遠望顯著ナリ。

鑄釜埼ト鷹野埼トノ間ニ在ル1小灣内ニ母衣月(ホロヅキ)ト稱スル漁村アリ、少量ノ飲料水ヲ求メ得ベク郵便局(電信取扱)アリ○青森ニ至ル定期汽船寄港ス。

平館海峽 (タイラダテ) 鷹野埼以東ノ海岸ハ其ノ以西ノ如ク峻峻ナラズ、岩礁岸ニ沿ウテ散布ス、其ノ内方ハ直ニ高峯トナリ、鬱蒼タル森林ヲ以テ蔽ハル、而シテ對岸ノ下北郡トノ間ナル陸奥海灣ノ灣口ヲ平館海峽ト稱シ、其ノ水深ハ60乃至90米アリ。

平館海峽ノ東角タル貝埼ヨリ其ノ北方約10.5哩ニ在ル福浦埼ト稱スル險崖角ニ至ル海岸ハ殆ド直條ニシテ北方ヘ向走シ、概ネ險崖ヲ成シ、急深ニシテ水深大ナリ○此ノ險崖ハ光輝アル種々ノ色ヲ呈ス、貝埼ノ北方約6哩ニ在ル燒山附近ノ赤色險崖(高サ約300米)ノ如キ最モ顯著ナリ○海岸ニハ福浦埼ノ南方約2哩ニ在ル牛瀧ノ外村落ナシ、牛瀧ハ偏西風ノ際ノ外小船ノ好錨地ナリ。

附近ノ諸山ハ凡テ高峻ニシテ樹木繁茂ス、其ノ最高ノモノハ**大作山**ト稱シ、高サ777米アリ、又福浦埼ノ内方ノ山頂ニ顯著ナル巨岩アリ、高サ約600米、**縫道石山** (ヌイドウイシ)ト稱ス○燒山埼ノ北東方約1哩ニ在ル**新山**ハ高サ487米、赤色崖ヲ有シ、尖頂ニシテ顯著ナリ。

潮流 平館海峽ニ於テハ潮流微弱ニシテ流速ハ1節ヲ超ユルコト稀ナリ、而シテ流向ハ不定ナルモ一般ニ漲潮流ハ南方ニ、落潮流ハ北方ニ流ル、而シテ海峽ノ北部ハ津輕海峽ノ環流區域ニ接スルヲ以テ此ノ附近ニ於ケル海水ノ流レノ變化ハ殊ニ不規則ナルモ概シテ西側即チ鷹野埼沖合附近ハ北流ノ流續時間及流速ハ南流ニ於ケルヨリモ長大ニシテ時ニ終日南流ヲ見ザルコトアリ又流速ハ2.5節ニ達スルコトアリ、之ニ反シ東側即チ燒山埼附近ニ於テハ南流ノ流續時間及流速ハ北流ニ於ケルヨリモ長大ニシテ流速ハ1.5節ニ達スルコトアリ。

陸奥海灣 (海圖 143) 本洲ノ北端即チ津輕海峽ノ南側ニ在ル大海灣ナリ、灣口ハ幅約 5.5 哩、水深ハ 60 乃至 90 米ニシテ、東濱ハ急深、西濱ハ稍遠淺ヲ成ス。○灣内ハ東西ノ長サ約 27 哩、幅ハ平均約 20 哩ニシテ中央部ニ於ケル水深ハ概ネ 43 乃至 54 米、水深過大ニシテ錨泊ニ便ナラズ。

辨天島及大島ハ灣ノ中央ニ於テ南北ニ相對時シテ灣ヲ 2 分ス、其ノ東灣ハ野邊地灣大湊港ト相對シ、距濱 4 乃至 7 哩以内ノ水深ハ 36 米ヨリ淺ク、底質ハ泥若ハ沙ナリ、西灣ハ即チ青森灣ニシテ灣首ノ青森港ハ海底平坦ニシテ極メテ錨泊ニ適ス。○海灣内ハ殆ト隱險ナシ。

灣濱ニハ數多ノ河流及漁村アリ、主ナル市邑ヲ青森、野邊地及大湊トス。

10 **風候** 灣口ニ於テハ東風及北西風ヲ警戒スベシ、是前者ハ他ノ風ヲ伴ヒテ風力増加シ、後者ハ波浪ヲ起スコト大ナルヲ以テナリ。

海灣内ニ於テハ 5 月、6 月、7 月、8 月ノ 4 箇月ハ殆ト無風ト稱シテ可ナルモ、時ニ東風ノ吹き來ルコトアリ、又強風ノ連吹スルハ 11 月最モ多ク、12 月、1 月、2 月之ニ次グ。

灣口附近ニ於テ風波ニ對スル避泊地トシテ脇野澤ハ東風及南風以外ノ諸風ニ對シテ安全ナリ、九艘泊ハ南西風ノ場合ノ外平穩ナルモ灣内狹小ニシテ多數ノ船舶ヲ碇泊セシムルヲ得ズ、又灣口西濱ノ平館ハ偏西風ニ對シテ良避泊地ナルモ海上平穩ナル時ニ於テスラ猶外海ヨリ來ル長濤ヲ感ズルコトアリ。

20 **雨及霧** 秋冬ノ候ニハ南西風ハ雨ヲ伴フモ風向漸次北方ニ變ズルニ從ツテ回復ス、又太陽ノ出沒時ニ於テ天特殊ノ紅色ヲ呈シ、次第ニ白色ニ變ズル時ハ必ズ雨トナルト謂フ。

降雨ハ 5 月及 6 月ヲ最多トシ、9 月及 10 月之ニ次グ、而シテ最多ノ時期ニ於テハ降雨連續 4 日ニ互ルコトアリ。

霧ハ 6 月及 7 月頃最モ多ク、此ノ時期ニ於テハ毎月約 10 日間來襲ス、其ノ繼續時間ハ 2 乃至 3 時間ヨリ長キハ半日ニ互リ、其ノ來ルヤ多ク北風ニ從ヒ、其ノ霧ルルヤ風向ノ如何ニ關セズ、風ノ吹來ニ因ル、而シテ九艘泊海岸ヨリモ平館方面ノ山頂ヲ蔽フコト多シ。

潮流 漲潮流ハ灣内ニ、落潮流ハ灣外ニ向ヒ、高低潮後間モナク轉流ス、流

速ハ灣口ノ東側ニ於テハ西側ニ比シ稍大ニシテ一般ニ微弱ナリ。

漁網 春季ヨリ秋季ニ互リ、海灣内殆ト到ル所ニ距濱 2 乃至 8 鏈ノ間ニ漁網ヲ定置スルヲ以テ海岸ニ接近スル場合ハ注意ヲ要ス。

石崎 陸奥海灣ノ灣口ノ西角ナリ、低キ石濱ニシテ距濱 1 鏈ノ間水上岩擴延ス、石崎ノ村落ハ其ノ南側ニ在リ、村落ノ背後小丘上ノ著シキ松樹團中ニ高サ 41 米ノ小社アリ。

明神崎 石崎ノ南方 1 哩ニ在リ、灣口西濱中ノ斗出角ニシテ石崎ヨリ明神崎ニ至ル海岸ハ濱ニ沿ヒ松樹密茂シ、内方ハ平低ノ田圃里餘ニ及ブ。

明神崎ノ南方約 1 哩ニ平館 (タイラダテ) アリ、青森ニ至ル定期汽船寄港ス。

10 **山岳** 平館ノ内方ニ在ル山岳中、最高峯ハ丸屋形岳 (丸屋岳) ト稱シ、高サ 718 米アリ、又其ノ北方ニ在ル袴腰岳 (高サ 710 米) ハ遠望顯著ニシテ袴腰ノ形ニ似タルヲ以テ好目標ナリ。

平館燈臺 明神崎上ニ設ク、白塗六角形鐵造○閃白光、毎 5 秒ニ 1 閃、明弧 166° 至 358°、燈高平均水面上 21.2 米、光達 14 哩○霧笛アリ、毎 40 秒ニ 1 回吹鳴ス、吹鳴 2.5 秒、停鳴 37.5 秒。

水底電線 平館燈臺附近ヨリ渡島ノ葛登支岬附近ニ至ル水底電線 3 條アリ。

20 **海岸** 平館ヨリ南方青森ニ至ル間ノ海岸ハ殆ト直條ニシテ北部ノ 3 哩ノ間ハ石濱ヲ成シ、内方ハ耕作セラル、其ヨリ南方約 4 哩ノ間ハ山脚岸ニ臨ミ、距濱約 0.8 鏈ノ間岩陂諸處ニ干出シ、小舟スラ着岸困難ナリ、之ヨリ以南ハ全ク平低ノ沙濱ニシテ遠淺ナリ。

此ノ海岸ノ内方ニ連互スル山脈ノ最高峯ハ大倉岳 (赤倉岳) ト稱シ、高サ 678 米アリ。

平館ノ南方約 7 哩ニ蟹田川アリ、川口ニ蟹田ノ村落アリ、郵便局 (電信取扱) 及製材所アリ、海岸ハ距濱 0.5 哩ノ處水深 12.8 米、沙底ニシテ岸際ニ向ヒ水深急激ニ減少ス。○青森ニ至ル定期汽船便アリ。

蟹田ヨリ青森迄ノ海岸ハ一帯ノ沙濱ニシテ濱上ニハ村落斷續シ、數多ノ溪流アリテ一體ニ耕作セラル。○此ノ沿岸ニハ夏季 1 乃至 2 哩ノ間漁網ヲ張ルヲ以テ海岸ニ近ク航行スル者ハ注意ヲ要ス、此等漁網ノ端ニハ旗若ハ目標ヲ設ケ、夜間ハ小燈

ヲ點ズルヲ以テ視認スルヲ得ベシ。

青森港 (海圖 1152) 陸奥海灣ノ西灣ナル青森灣ノ灣首ニ在リ、開港ニシテ港界ハ鼻線岬ヨリ 270 度ニ引キタル一線以內トス。

本港ハ東北及奥羽兩鐵道幹線ノ終點ニ當リ、本洲對北海道ノ樞要連絡門戶タルノミナラズ、樺太、千島、西伯利亞東岸方面ニ對シテモ亦本洲トノ運輸交通上ノ要衝ニシテ東北地方ノ諸港中最モ優秀ナル地歩ヲ占ム。

錨地 市街ノ前面、距濱約 3 鏈ノ處ハ水深 14.6 乃至 16 米、泥底ニシテ錨搔キ良シ、此ノ錨地ハ北方ニ暴露シ、水深ハ海岸ニ向ツテ漸減ス○大型汽船ハ西防波堤ノ西方沖合ニ錨泊スルモノ多シ。

10 **防波堤** 停車場構内ノ海岸ヨリ西防波堤ヲ築出シ、其ノ東方ニ北防波堤及東防波堤アリ、西防波堤及東防波堤ノ外端及北防波堤ノ西端ニ燈臺ヲ設ク。

青森港西防波堤燈臺 西防波堤ノ外端ニ設ク、紅塗四角形混凝土造、上部格子製櫓形鐵造○明暗白光、明 3 秒暗 3 秒、明弧全度、燈高平均水面上 12.4 米、光達 12 哩、無看守○燈臺ノ西方 184 米ニ霧笛ヲ設ク、毎分 1 回吹鳴ス、吹鳴 30 秒、停鳴 30 秒、但シ毎月 1 日及 15 日ニ於ケル晝間ノ吹鳴ヲ休止ス。

青森港北防波堤燈臺 北防波堤ノ西端ニ設ク、白塗四角形混凝土造、上部格子製櫓形鐵造○明暗綠光、明 3 秒暗 3 秒、明弧全度、燈高平均水面上 12.4 米、光達 7 哩、無看守。

20 **青森港東防波堤燈臺** 東防波堤ノ外端ニ設ク、白塗四角形混凝土造、上部格子製櫓形鐵造○不動綠光 (電燈)、明弧全度、燈高平均水面上 9.4 米、光達 10.5 哩、無看守。

青森港第 1 號挂燈浮標 北防波堤燈臺ノ約 65 度 490 米ニ碇置ス、黒塗圓筒形、上部櫓形鐵造○閃白光、毎 3 秒ニ 1 閃、明弧全度、燈高水面上 3.3 米、光達 8.5 哩。

青森港第 2 號挂燈浮標 西防波堤燈臺ノ 60 度 280 米ニ碇置ス、紅塗圓筒形、上部櫓形鐵造○閃紅光、毎 3 秒ニ 1 閃、明弧全度、燈高水面上 3.3 米、光達 6 哩。

目標 東防波堤ノ東方ニ在ル公會堂ハ極メテ顯著ニシテ約 20 哩ノ沖合ヨリ

視認スルコトヲ得、其ノ他同防波堤附近ニ在ル冷蔵用氷積込機及其ノ東方ニ在ル製氷會社、青森停車場構内連絡船繫船岸壁ノ西方ニ在ル白色煙突、女子師範學校ノ東方ニ在ル展望臺、縣廳ノ北東方ニ在ル松木屋ノ家屋、市街ノ西方瀧内村及青森停車場構内南端附近ニ在ル無線電信柱等ハ顯著ナリ。

沈船 西防波堤燈臺ノ 78 度約 3.7 鏈ニ 1 沈船アリ、沈船上ノ水深ハ不明ナルモ船體ハ海底ニ埋没シアリト謂フ (大正 15 年)。

繫船浮標 港内防波堤ノ東方ニ繫船浮標 1 箇アリ。

上陸所 東防波堤ニ設クル階段ヲ使用スルヲ便トス。

船入場 停車場構内ノ海岸ニ 2 箇ノ船入場アリ、西方ノモノハ第 1 船入場ト稱シ、專ラ貨物ノ積卸ノ用ニ供シ、東方ノモノハ第 2 船入場ト稱シ、專ラ連絡船 10 乗客ノ乗降ノ用ニ使用ス。

暴風雨標及地方暴風標 公會堂ノ西方海岸ニ暴風雨標アリ、又連絡船繫船岸壁ノ對岸、水上警察署ノ前面海岸ニ地方暴風標アリ。

無線電信所 停車場構内及其ノ北西方瀧内村海岸ニ鐵道省青森無線通信所ノ發信所及受信所アリ。

堤川 市街ノ東部ヲ貫キテ海ニ入ル、川口ニハ門洲アリ、輕吃水ノ短艇ノミ通過スルヲ得○川口附近ノ西岸ニ舟入場アリ。

青森市 市街ハ沿岸ニ布置シ、人口 77,103 (昭和 5 年調)、海灣内第 1 ノ都會ナリ、縣廳、地方裁判所、測候所、函館稅關青森支署等アリ。

20 **物資** 食糧品其ノ他日用品ヲ辨ジ得ベシ○石炭ハ補給シ得ベキモ貯炭量少キヲ以テ多量ノ需要ニ應ジ能ハザルコトアリ○船舶給水ハ高橋豐次郎氏經營ノ水槽船 3 隻アリ、給水料ハ 100 噸以下 1 噸ニ付 70 錢、100 噸以上 1 噸ニ付 65 錢ナリ (昭和 3 年調)。

交通 鐵道ハ當港区域内ニ青森、浦町、浪打、野内 (ノナイ) ノ 4 驛アリテ浪打驛ヲ除キ何レモ貨物ノ取扱ヲ爲ス、青森驛ハ青森市街ノ北西端ニ位シ、港灣ニ直面シ、東北、奥羽兩本線ノ終點ニシテ野内驛ハ外國石油ノ鐵道繼送ノ用ニ使用セラル、又市ノ西端部沖館ヨリ津輕半島ノ喜良市村ニ至ル津輕森林鐵道アリ。海上ノ交通ハ鐵道省ノ青函間連絡航路、北日本汽船會社ノ青蘭間航路、東北商船

會社ノ下北航路(青森大湊間)、宇鐵漁業組合及東北商船會社ノ上磯航路(青森龍飛間)、奥佐運輸會社ノ外南部航路(青森下風呂間)、函青汽船會社ノ函館航路、三菱鑛業會社ノ室蘭航路、藤山汽船會社ノ小樽航路、函館汽船會社及金森商船會社ノ釧路航路、金森汽船會社及三好商會汽船部ノ日高航路、近海郵船會社ノ網走千島航路、川崎汽船會社及近海郵船會社ノ樺太航路、藤山汽船會社ノ小樽伏木航路及川崎汽船會社ノ浦鹽航路ノ汽船定期寄港ス。

鐵道省ノ青函間連絡航路ハ4隻ノ客載貨車航送船及1隻ノ貨車専用航送船ニ依ル1日7往復ノ接岸連絡ヲ爲ス。

貿易 昭和2年ヨリ昭和4年ニ至ル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ表示スレバ下記

10 ノ如シ。

昭和 2 年		昭和 3 年		昭和 4 年	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
6,729	4,575,898	6,593	3,174,458	6,845	3,390,021

昭和4年ニ於ケル輸出入貨物ノ總噸量ハ1,538,201噸ニシテ其ノ價額ハ218,387,842圓ナリ、而シテ同年ニ於ケル輸出品ノ主ナルモノハ米、鱈罐詰、菓製品、石油等ニシテ輸入品ノ主ナルモノハ鮮魚介、原油、木材、石炭、豆糟、乾魚、食鹽、雜穀等ナリ(帝國港灣統計)。

衛生 縣立病院及4私立病院アリ、患者ノ主ナルモノハ呼吸器病及消化器病ニシテ傳染病患者ハ腸室扶斯最モ多ク、實布埜里亞之ニ次ギ又赤痢患者モ相當ノ數ニ達スルコトアリ。

水底電線 合浦公園ノ東方、造道村字磯野ヨリ函館半島ノ東岸大森濱ニ至ル水底電線3條アリ。

氣象 降雪ハ例年11月上旬ニ始マリ3月下旬ニ終ルヲ常トス、其ノ最モ多キハ12月至2月ノ3箇月ニシテ其ノ間風雪時ニ甚シク、爲ニ船舶トノ交通ヲ不可能ナラシムルコト屢ナリ○積雪ハ極メテ多ク地上3米餘ニ達シ、道路梗塞スルコトアリ。

5月、6月ノ頃ニ於テ南西風連日強吹スルコトアリ、此ノ時期ニ於テハ淡靄迷濛トシテ遠望不能ノ日多シ。

鼻線埼 青森ノ東方沙濱ノ盡クル處凸起シテ小丘ヲ成ス、高サ85米、之ヲ婆子埼(バッコノサキ)ト稱ス○婆子埼ヨリ北東方ニ2箇ノ著峯アリ、一ハ高サ133米ニシテ其ノ西側ヨリ石材ヲ切り出ス爲著シキ奇形ノ尖峯ヲ成ス、他ハ高サ141米、其ノ頂ニ小祠及松林アリ、亦顯著ナリ、之ヲ鼻線埼ト稱ス。

鼻線埼ノ北側ニ彎入セル處ヲ久栗坂(クグリザカ)ト稱ス、其ノ北方ニ在ル灣ヲ淺蟲ト謂フ、人口約1,000、溫泉ヲ以テ名アリ、灣内淺水ニシテ小船ノ泊地タルニ過ギズ、淺蟲ニ郵便局(電信及電話取扱)アリ。

湯ノ島 淺蟲ノ前面距離0.5哩ニ孤立ス、全島雜樹繁茂シ、外側ハ斷崖ニシテ内側ニハ沙嘴アリ、上陸スルニ適ス○遊園地ニシテ櫻樹アリ。

湯ノ島ノ西方距離6.6鏈ニ大瀨ト稱スル1暗礁アリ、其ノ最淺部ハ水深7.7米ニシテ礁盤ハ稍廣シ。

裸島ハ湯ノ島ノ北東方約4鏈、東方ノ突出セル埼ノ外端ニ在リ、屹立セル小岩嶼ニシテ高サ33米、低キ岩盤ニ依リ埼端ニ連ル○裸島ノ東方埼端ニ東北大學臨海實驗所及附屬水族館アリ。

鷗島(ゴミ)ハ湯ノ島ノ北方約6鏈ニ在リ、南北ニ長キ狹長ノ小岩嶼ニシテ高サ46米、西岸ハ斷崖ヲ成シ、東岸ハ礫濱ヲ成ス、南端ニ近ク小祠アリ、裸島トノ間ノ水深ハ7.3乃至9.1米アリ。

茂浦港(海圖1152) 青森ノ北東方8哩ニ在リ、茂浦島其ノ前面ニ横タハリ、東方及北方ニ彎入シ、北西ヨリ東ヲ經テ南ニ至ル諸風ヲ遮蔽ス、灣ノ中央14.6乃至16米ノ處ハ泥底ニシテ大船ヲ泊スルヲ得ベシ○東灣ノ北濱ニ小村落アリ、1寒村ニシテ戸數60、薪炭ノ外日用品等ヲ辨ズルコト能ハズ。

茂浦島 湯ノ島ノ北方約2哩ニ在ル小島ニシテ高サ106米、雜樹ヲ以テ蔽ハレ、外側ハ岩崖ニシテ内側ハ礫嘴ヲ成ス○北岸ニ小祠アリ。

雙子鼻(フタゴ) 茂浦港北濱ノ盡端ニシテ青森ト大島トノ間ニ於テ最モ西方ニ突出ス、鼻頂ハ高サ110米アリ○此ノ鼻ノ北西0.5鏈ニ高サ11米ノ直立岩アリ、雙子岩ト稱ス、鼻トノ間ニハ岩壁アリテ僅ニ水路ヲ通ズ○雙子岩ノ外側ハ急深ニシテ危險ナシ。

雙子鼻ト大島トノ間ニ浦田、稻生(イナフ)ノ2小灣アルモ淺水ニシテ小船ノ碇

泊ニ適スルニ過ギズ。

大島 陸奥海灣南部ノ中央ニ斗出セル半島ノ外端ニ位シ、沙嘴及洗岩ニ依リテ陸地ニ連ル、島高ハ71米ニシテ其ノ北頂ニ信號竿及小祠アリ○此ノ島ト南方**油目埼**(アブラメ)(稻生埼)トノ間ハ距濱約3鏈ノ間淺水擴延ス。

此ノ島ノ南方本陸上ノ諸山ハ南方ニ向ツテ漸起シ、青森ノ南東方八甲田山(高サ1,584米)ニ達シ、本洲ノ脊梁山脈ヲ成ス、然レドモ小湊、土屋間ニハ1條ノ低地アリテ東京青森間ノ鐵道此ノ間ヲ過グ。

鼻線埼 大島ノ南東方約3哩ニ在ル亂形角ニシテ其ノ東方約0.5哩ニ松樹茂生セル低沙嘴アリ、白砂(シロスナ)ト稱ス○鼻線埼ト大島トノ間ノ海岸ハ沙濱ニシテ距濱殆ド0.5哩ノ間淺水擴延ス。

安井埼 白砂ノ南東方2.5哩ニ在ル小丘ノ岩角ニシテ高サ16米、樹叢ヲ戴キ、北方ヨリ望ムトキハ稍顯著ナリ。

小湊灣 安井埼ノ南方ニ彎入セル1灣ニシテ灣首ヨリハ約1哩、其ノ東方ノ低角ヨリハ約0.5哩ノ間淺水擴延ス、又西濱ハ約3.5鏈ノ間殆ド干出シ、汐立川此ノ處ニ於テ海ニ入ル。

小湊ノ市街ハ汐立川ノ上流約1.5哩ニ位ス、人口約2,000、郵便局(電信及電話取扱)アリ。

錨地 安井埼ノ166度距離約1.1哩、水深約10.9米、沙泥底ノ處ハ錨地トスルニ適ス、此ノ處ハ稍風浪ヲ遮蔽シ、錨搔キ良好ナリ。

20 海岸 小湊ヨリ南東方約7哩、野邊地ニ至ル海岸ハ漸次内方ニ向ツテ隆起シ數箇ノ淺水灣ヲ成ス、而シテ距濱概ネ0.5哩ノ處迄淺水擴延ス。

野邊地灣(ノヘヂ) 陸奥海灣ノ南東隅ニ在リ、錨地ハ野邊地町ノ前面距濱約0.7哩、水深9.1乃至16米、礫底ノ處ヲ可トス、錨搔キ稍可ナルモ偏北風時ハ激浪侵入ス○此ノ錨地ノ東濱ハ數多ノ低キ赤色崖ヨリ成リ、各崖ノ前面ニハ沙濱アリ。

野邊地町ハ海岸ヨリ南方約0.5哩ニ在ル小丘上ニ布置シ、野邊地川其ノ西側ヲ通過シテ海ニ入ル、此ノ川ハ約100石積ノ和船ヲ入ルルヲ得ルモ川口ヨリ上流小距離ニ橋梁ヲ架セルヲ以テ其ノ上流ニハ遡航スルコト能ハズ○野邊地町ハ人口

11,735(昭和5年調)、郵便局(電信及電話取扱)及警察署アリ、淡水ハ多量ナルモ船舶ニ供給スル設備ナシ、諸種ノ供給品ヲ辨ズルヲ得ベク、海岸ニ上陸用棧橋アリ○停車場ハ市街ノ南方約7鏈ノ處ニ在リ、東北本線ノ1驛ニシテ大湊線ハ此ノ處ニテ分岐ス。

海岸 野邊地ヨリ北方横濱ニ至ル約14哩ノ海岸ハ卑低ナル沙濱ニシテ各所一様ノ觀ヲ呈シ、其ノ間ニ十數條ノ小河流アリ、木明(キミヨウ)、明前(ミヨウマイ)、有戸(アリト)、吹越(フッコシ)等多數ノ小村落點在ス○内方ハ一様ナル草原ニシテ其ノ後方ニハ低丘連互ス。

横濱ハ礫濱又ハ磊石濱ニシテ此ノ海岸中ニ於ケル主邑ナリ、郵便局(電信取扱)アリ。

横濱附近ヨリ北方5哩ノ間ノ海岸ハ稍高崖ヲ成シ、其ノ後方ハ漸次隆起シテ**吹越烏帽子**(高サ508米)、**八郎烏帽子**(高サ421米)、**金津山**(高サ520米)ノ山彙ニ至ル○海岸ハ一般ニ著舟ニ便ニシテ數漁村アリ。

此ヨリ北方ノ海岸ハ極メテ卑低ナル沙濱ニシテ干出沙洲擴延シ後方ハ一様ノ平原ヲ成シ以テ大湊ニ至ル。

大湊ノ東方ハ卑低ニシテ一様ノ平原ヲ成シ樹林ニ蔽ハル、此ノ樹林ノ後方遙ニ尻矢埼ノ頂ヲ望ムコトヲ得。

大湊港 陸奥海灣ノ北東隅ニ在ル1開灣ニシテ沿岸ハ概ネ平低ノ沙濱ナリ、其ノ西濱ニハ**蘆埼**(アシ)ト稱スル長キ沙嘴斗出シ、亦1小灣ヲ形成ス○港ノ北濱ニ近ク水深7.3乃至9.1米ノ處ハ碇泊ニ適ス○東濱ハ遠淺ニシテ遠ク干出シ、陸上ハ卑濕ノ平野ナリ、港首ニ於テ海ニ注グ田名部川ハ其ノ上流1.5哩ニ在ル田名部町迄ハ舟楫ヲ通ズレドモ川口淺ク、高潮ノ際ト雖モ小舟ノ外出入スルコト能ハズ、其ノ川口ニ在ル烟突ハ好目標ナリ、又其ノ内方3鏈ニ在ル赤色家屋モ遠望顯著ナリ○川口ノ突堤端ニハ光力大ナル電燈數箇アリ、夜間大湊入港ノ際ノ好目標ナリ。

港内ニハ9箇ノ軍艦訓練用浮標ヲ碇置シアリ。

田名部町ハ人口11,371(昭和5年調)、郵便局、警察署等アリ、普通ノ物資ハ辨ズルコトヲ得ベシ○大湊町ハ港ノ西濱ニ在リテ大湊要港部ノ所在地ナリ、人口

7,098 (昭和5年調)、魚類及日用品ヲ辨ジ得ベシ、郵便局アリ、鐵道ハ野邊地ヲ經テ青森及東京ニ通ズ、停車場ハ市街ノ北端ニ在リ又青森ニ至ル定期汽船毎日1回往復ス。

大湊町ノ背後ニ釜臥山 (カマブセ) 屹立ス、高サ878米、其ノ頂ハ釜ヲ伏セタルガ如ク、極メテ顯著ニシテ陸奥海灣内ノ殆ド何レノ部分ヨリモ望見シ得ベシ○山脈ハ釜臥山ヨリ北西方ニ向ツテ進ミ、屏風山、北國山、大盡山、朝比奈嶽等ノ諸山トナリテ圈狀ヲ成ス、其ノ内側ハ則チ有名ナル宇曾利山湖トス、是等ノ山脈ヨリ山脚南方ニ走ルコト3乃至6湮ニ達シ、黒埼ニ至リテ盡ク○大盡山ハ圓頂ヲ成シ識別容易ナリ。

- 10 宇曾利山湖ハ往時ノ噴火口ニシテ海面上219米ニ在リ、其ノ水ハ青黄色ヲ呈シ、水深約14.6米、硫黄ヲ産ス、北濱ニ寺院及溫泉場アリ。

黒埼 蘆埼ノ南西方6.5湮ニ在リ、沙濱ニシテ岩陂圍繞シ、内方ハ平低ノ丘陵連互シ、其ノ東岸ニハ海草繁茂ス○埼ノ南方6鏈ニ水深8.6米ノ淺堆アリ、東西ニ長ク、埼トノ間ハ水深10米以上アリ○黒埼ニ在ル2立標ハ稍顯著ナリ。

艦船速力試験距離標 黒埼及其ノ北東方近澤ニ各2箇、又蘆埼ノ南方松林ノ間ノ2箇所ニ各3箇ノ艦船速力試験距離標アリ。

漁網 黒埼ヨリ辨天島ニ至ル海岸ニハ春夏ノ候漁網多シ。

川内灣 (カウチ) 黒埼ト其ノ西方5湮ニ在ル宿野部埼トノ間ニ於テ彎入

- 約1湮ノ開灣ニシテ中央ノ水深ハ12.8乃至14.6米アリ、灣濱ハ沙濱ニシテ其ノ内方ハ低丘ヲ成シ、灣首ニ川内町アリ、川内川其ノ西側ニ於テ海ニ注グ、小船ハ川口内ニ泊スルコトヲ得、川内町ハ人口6,972 (昭和5年調)、郵便局 (電信及電話取扱) アリ、青森、大湊間航行ノ定期船往復共此ノ處ニ寄港ス○檜材、松材、銅鑛等ヲ輸出シ、米、砂糖、酒、石炭等ヲ輸入ス。

川内川ノ上流3.5湮ニ安部城鑛山アリ、金、銀、銅及硫化鐵ヲ産ス。

川内ノ沖合、黒埼ト宿野部埼トノ一線附近ニハ夏季帆立貝ヲ漁スル小舟密集スルコトアリ。

宿野部埼 (スクノベ) 川内ノ南西方約2.5湮ニ在ル沙嘴ニシテ埼端ニ近ク1松園 (高サ26米) アリ、頗ル顯著ナリ○此ノ埼ノ西方ニ宿野部ノ村落アリ、

人口ハ500ニ過ギズ。

宿野部川ハ村落ノ西側ヨリ流出シ、川口ハ小舟ヲ入ルルヲ得ベシ、川ノ上流2湮ノ地ニ大正鑛山アリ、銅ヲ産ス、其ノ製鑛ハ宿野部ニ搬出シテ輸出スル爲汽船ノ寄港スルコトアリ。

殿埼 宿野部埼ノ西方2.5湮ニ在リ、沙濱ニシテ平地ヲ成ス、此ノ鼻ノ東方ニ蠣崎ト稱スル小村落アリ○此ノ埼ニハ2箇ノ著シキ松園アリ、一ハ平地ニ在リテ他ハ高サ71米ノ丘上ニ在リ。

脇野澤 殿埼ノ西方約3.3湮ニ在リ、附近ニ於ケル主邑ニシテ郵便局 (電信取扱) アリ、青森、大湊間航行ノ定期船往復共寄港ス、脇野澤川ハ村落ノ南端ヨリ流出シ、川口ハ小船ヲ入ルルヲ得ベシ。

牛首埼 脇野澤ノ南西方1湮ニ在リ、低キ岩角ニシテ頂ニ樹林アリ、高サ89米、此ノ埼ト脇野澤トノ間ニハ2箇ノ小村落アリ。

辨天島 牛首埼ノ南方0.5湮ニ2岩嶼アリ、一ハ辨天島ト稱シ、高サ27米、島頂ハ雜草繁茂シ、嶼上ニハ辨才天ノ小祠アリ、北側ハ峻峻ニシテ南端ヨリ登ルヲ得ベシ、他ハ全ク岩嶼ニシテ高サ31米ノ尖岩ナリ。

辨天島ノ196度距離1鏈ニ海馬島 (トド) ト稱スル干出岩アリ、0.6米干出ス。辨天島ト牛首埼トノ間ノ水道ニハ其ノ中央ニ淺根ト稱スル水深0.9米ノ暗岩アルヲ以テ決シテ通航スベカラズ、和船ハ時トシテ此ノ間ヲ通航スルコトアリ。

白岩埼 牛首埼ノ西方約0.6湮ニ在ル岩角ニシテ高サ93米、埼端ハ急深ナリ。

疣岩埼 (イボイハ) 白岩埼ノ西方約0.6湮ニ在ル岩角ニシテ高サ84米、西方ヨリ望ムトキハ埼端ニ乳頭狀ノ奇岩アリ、依ツテ此ノ名アリ。

白岩埼ト疣岩埼トノ間ハ彎入シ、灣首ニ蛸田ト稱スル小村落アリ。

九艘泊 疣岩埼ノ北西方約0.7湮ニ1小灣アリ、九艘泊ト稱ス、埠頭アリ、小舟ノ寄泊ニ適ス、小村落アリ。

貝埼 辨天島ノ北西方約3湮ニ位シ、陸奥海灣灣口ノ東角ヲ成シ、埼頂ハ高サ110米、南北ヨリ望ムトキハ顯著ナリ○埼端ハ急深ニシテ深水ナリ。此ノ埼ノ南東側ニ深入セル小灣アリ、小舟ノ避泊ニ適ス。